

(様式第 10)

順大発本第 19-202 号  
令和 元年 9 月

厚生労働大臣 殿

開設者名 小川 秀興

順天堂大学医学部附属順天堂医院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 第 1 項及び医療法施行規則（昭和 23 年厚生省令第 50 号）第 9 条の 2 の 2 の第 1 項の規定に基づき、平成 30 年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒131-8421 東京都文京区本郷2-1-1
氏 名	学校法人順天堂 理事長 小川 秀興

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名 称

順天堂大学医学部附属順天堂医院
-----------------

3 所在の場所

〒113-8431 東京都文京区本郷3-1-3	電話( 03 ) 3813 - 3111
----------------------------	----------------------

4 診療科名

4-1 標榜する診療科名の区分

① 医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標榜
--

(注) 上記のいずれかを選択し、番号に○印を付けること。

4-2 標榜している診療科名

(1) 内科

内科	①	無	
内科と組み合わせた診療科名等			
① 呼吸器内科	② 消化器内科	③ 循環器内科	④ 腎臓内科
⑤ 神経内科	⑥ 血液内科	⑦ 内分泌内科	⑧ 代謝内科
9 感染症内科	10 アレルギー疾患内科またはアレルギー科	⑪ リウマチ科	
診療実績			

(注) 1 「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

2 「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

(2) 外科

外科	有 ・ 無
外科と組み合わせた診療科名 ①呼吸器外科                      2消化器外科                      ③乳腺外科                      4心臓外科 5血管外科                      ⑥心臓血管外科                      ⑦内分泌外科                      ⑧小児外科	
診療実績	

- (注) 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。  
2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を記載すること（「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして差し支えないこと）。

(3) その他の標榜していることが求められる診療科名

①精神科    ②小児科    ③整形外科    ④脳神経外科    ⑤皮膚科    ⑥泌尿器科    7産婦人科 ⑧産科    ⑨婦人科    ⑩眼科    ⑪耳鼻咽喉科    ⑫放射線科    13放射線診断科 14放射線治療科    ⑮麻酔科    ⑯救急科
--

- (注) 標榜している診療科名の番号に○印を付けること。

(4) 歯科

歯科	①有 ・ 無
歯科と組み合わせた診療科名 1小児歯科    2矯正歯科    ③口腔外科	
歯科の診療体制	

- (注) 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名の番号に○印を付けること。  
2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名として「歯科」を含まない病院については記入すること。

(5) (1)～(4)以外でその他に標榜している診療科名

1 形成外科    2 リハビリテーション科    3 腫瘍内科    4 緩和ケア科    5 病理診断科    6    7 8                      9                      10                      11                      12                      13                      14 15                      16                      17                      18                      19                      20                      21
--

- (注) 標榜している診療科名について記入すること。

5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計
15床	床	床	床	1017床	1032床

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	961人	121.7人	1,082.7人	看護補助者	98人	診療エックス線	0人

歯科医師	5人	4.3人	9.3人	理学療法士	45人	技師	
薬剤師	105人	1.4人	106.4人	作業療法士	9人	臨床検査技師	127人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	13人	衛生検査技師	0人
助産師	43人	0人	43人	義肢装具士	0人	その他	0人
看護師	1,196人	12.6人	1,208.6人	臨床工学士	38人	あん摩マッサージ指圧師	0人
准看護師	0人	0.7人	0.7人	栄養士	0人	医療社会事業従事者	19人
歯科衛生士	7人	0人	7人	歯科技工士	1人	その他の技術員	26人
管理栄養士	16人	0人	16人	診療放射線技師	71人	事務職員	378人
						その他の職員	132人

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

## 7 専門の医師数

専門医名	人数	専門医名	人数
総合内科専門医	101人	眼科専門医	23人
外科専門医	102人	耳鼻咽喉科専門医	11人
精神科専門医	7人	放射線科専門医	22人
小児科専門医	35人	脳神経外科専門医	23人
皮膚科専門医	12人	整形外科専門医	33人
泌尿器科専門医	14人	麻酔科専門医	39人
産婦人科専門医	22人	救急科専門医	5人
		合計	449人

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。

## 8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 ( 高橋 和久 ) 任命年月日 平成31年 4月 1日

医療安全管理委員会/リスクマネジメント全体委員会議事録の確認業務  
SE対策委員会への出席  
医療安全管理委員会への出席  
GQM (General Quality Manager:担当副院長) として、医療の質 (Quality Indicator : QI) 、安全向上を図る改善活動を統括

9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	976.0人	0人	976.0人
1日当たり平均外来患者数	4403.6人	55.1人	4458.7人
1日当たり平均調剤数	7076 剤		
必要医師数	342人		
必要歯科医師数	1人		
必要薬剤師数	86人		
必要(准)看護師数	636人		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二條の二の算定式に基づき算出すること。

10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設 備 概 要			
			病 床 数	31床	心 電 計	(有)・無
集中治療室	485.8m <sup>2</sup>	鉄骨 RC造	人工呼吸装置	(有)・無	心細動除去装置	(有)・無
			その他の救急蘇生装置	(有)・無	ペースメーカー	(有)・無
無菌病室等	[固定式の場合] 床面積 276.10m <sup>2</sup> [移動式の場合] 台数 19台		病床数	27床		
医薬品 情報管理室	[専用室の場合] 床積 32.8m <sup>2</sup> [共用室の場合] 共用する室名					
化学検査室	313.15m <sup>2</sup>	SRC	(主な設備) 1号館増築棟7階			
細菌検査室	88.32m <sup>2</sup>	SRC	(主な設備) 1号館増築棟7階			
病理検査室	116.95m <sup>2</sup>	鉄骨/RC/SRC	(主な設備) 1号館5階、B棟5階、4号館8階			
病理解剖室	68.50m <sup>2</sup>	鉄骨	(主な設備) 1号館地下3階			
研 究 室	4044.17m <sup>2</sup>	鉄骨/RC/SRC	(主な設備) A棟、10号館			
講 義 室	2747.65m <sup>2</sup>	鉄骨/RC/SRC	室数 42室	収容定員	5,319人	
図 書 室	1164.08m <sup>2</sup>	SRC	室数 2室	蔵書数	133,450冊程度	

- (注) 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。
- 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。



11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹介率	80.6%	逆紹介率	82.8%
算出根拠	A: 紹介患者の数		35438人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		40484人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		3976人
	D: 初診の患者の数		48892人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由 (注)

氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
尾崎 治夫	東京都医師会会長	○	現医師会長として厳正な監査が実施できる	有・ <del>無</del>	医療に係る安全管理に関する識見を有する者
浅田 真弓	(公社)日本精神科病院協会指定弁護士		病院管理学修士修了者であり医療に詳しい弁護士として選定	有・ <del>無</del>	法律に関する識見を有する者
村山 徹	アクセント代表取締役社長		診療情報WGの委員を経験している	有・ <del>無</del>	医療を受ける者その他の医療従事者以外の者
				有・無	
				有・無	
				有・無	

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者 (1.に掲げる者を除く。)
3. その他

13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	(有)・無
委員の選定理由の公表の有無	(有)・無
公表の方法 病院ホームページに掲載	





(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 3 その他の高度の医療

医療技術名	経カテーテル大動脈弁置換術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 経心尖大動脈弁置換術			
医療技術名	経カテーテル大動脈弁置換術	取扱患者数	73人
当該医療技術の概要 経皮的動脈弁置換術			
医療技術名	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術	取扱患者数	64人
当該医療技術の概要 内視鏡手術用支援機器を用いるもの			
医療技術名	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	取扱患者数	162人
当該医療技術の概要 内視鏡手術用支援機器を用いるもの			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(注) 2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

## 4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
1	球脊髄性筋萎縮症	11	56	ベーチェット病	166
2	筋萎縮性側索硬化症	47	57	特発性拡張型心筋症	48
3	脊髄性筋萎縮症	5	58	肥大型心筋症	24
4	原発性側索硬化症	4	59	拘束型心筋症	1
5	進行性核上性麻痺	77	60	再生不良性貧血	34
6	パーキンソン病	1878	61	自己免疫性溶血性貧血	1
7	大脳皮質基底核変性症	23	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	5
8	ハンテントン病	3	63	特発性血小板減少性紫斑病	94
9	神経有棘赤血球症	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	3
10	シャルコー・マリー・トゥース病	6	65	原発性免疫不全症候群	45
11	重症筋無力症	214	66	IgA腎症	76
12	先天性筋無力症候群	0	67	多発性嚢胞腎	282
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	287	68	黄色靭帯骨化症	9
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	37	69	後縦靭帯骨化症	42
15	封入体筋炎	1	70	広範脊柱管狭窄症	4
16	クロー・深瀬症候群	2	71	特発性大腿骨頭壊死症	47
17	多系統萎縮症	63	72	下垂体性ADH分泌異常症	21
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	95	73	下垂体性TSH分泌亢進症	2
19	ライソゾーム病	11	74	下垂体性PRL分泌亢進症	18
20	副腎白質ジストロフィー	1	75	クッシング病	7
21	ミトコンドリア病	11	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
22	もやもや病	29	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	29
23	プリオン病	0	78	下垂体前葉機能低下症	73
24	亜急性硬化性全脳炎	1	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0
25	進行性多巣性白質脳症	0	80	甲状腺ホルモン不応症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	2	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
27	特発性基底核石灰化症	1	82	先天性副腎低形成症	0
28	全身性アミロイドーシス	9	83	アジソン病	1
29	ウルリッヒ病	0	84	サルコイドーシス	153
30	遠位型ミオパチー	0	85	特発性間質性肺炎	53
31	ベスレムミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	26
32	自己食空胞性ミオパチー	1	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
33	シュワルツ・マンベル症候群	0	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	22
34	神経線維腫症	21	89	リンパ管筋腫症	192
35	天疱瘡	24	90	網膜色素変性症	161
36	表皮水疱症	19	91	バッド・キアリ症候群	1
37	膿疱性乾癬(汎発型)	13	92	特発性門脈圧亢進症	5
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	93	原発性胆汁性肝硬変	81
39	中毒性表皮壊死症	0	94	原発性硬化性胆管炎	9
40	高安動脈炎	58	95	自己免疫性肝炎	21
41	巨細胞性動脈炎	9	96	クローン病	113
42	結節性多発動脈炎	29	97	潰瘍性大腸炎	491
43	顕微鏡的多発血管炎	37	98	好酸球性消化管疾患	2
44	多発血管炎性肉芽腫症	32	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	1
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	31	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
46	悪性関節リウマチ	61	101	腸管神経節細胞減少症	0
47	バージャー病	12	102	ルピンシユタイン・テイビ症候群	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	7	103	GFC症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	1091	104	コストロ症候群	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	198	105	チャージ症候群	0
51	全身性強皮症	308	106	クリオピリン関連周期熱症候群	0
52	混合性結合組織病	236	107	全身型若年性特発性関節炎	1
53	シェーグレン症候群	142	108	TNF受容体関連周期性症候群	0
54	成人スチル病	37	109	非典型溶血性尿毒症症候群	1
55	再発性多発軟骨炎	4	110	ブラウ症候群	0

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

## 4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
111	先天性ミオパチー	4	161	家族性良性慢性天疱瘡	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	7
113	筋ジストロフィー	21	163	特発性後天性全身性無汗症	0
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164	眼皮膚白皮症	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1	165	肥厚性皮膚骨膜炎	0
116	アトピー性脊髄炎	0	166	弾性線維性仮性黄色腫	0
117	脊髄空洞症	5	167	マルファン症候群	4
118	脊髄髄膜瘤	1	168	エーラス・ダンロス症候群	0
119	アイザックス症候群	3	169	メンケス病	0
120	遺伝性ジストニア	1	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
121	神経フェリチン症	0	171	ウィルソン病	1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	0	172	低ホスファターゼ症	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	173	VATER症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1	174	那須・ハコラ病	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	1	175	ウィーパー症候群	0
126	ペリー症候群	0	176	コフィン・ローリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	4	177	有馬症候群	0
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	0	178	モワット・ウィルソン症候群	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	1	179	ウィリアムズ症候群	0
130	先天性無痛無汗症	0	180	ATR-X症候群	0
131	アレキサンダー病	1	181	クルーゾン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	182	アペール症候群	0
133	メビウス症候群	1	183	ファイファー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	184	アントレー・ピクスラー症候群	0
135	アイカルディ症候群	0	185	コフィン・シリズ症候群	0
136	片側巨脳症	0	186	ロスマンド・トムソン症候群	0
137	限局性皮質異形成	0	187	歌舞伎症候群	0
138	神経細胞移動異常症	0	188	多脾症候群	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	189	無脾症候群	0
140	ドラベ症候群	0	190	鰓耳腎症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側頭葉てんかん	2	191	ウェルナー症候群	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	192	コケイン症候群	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193	ブラダー・ウィリ症候群	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	194	ソトス症候群	0
145	ウエスト症候群	0	195	ヌーナン症候群	0
146	大田原症候群	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	197	1p36欠失症候群	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198	4p欠失症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199	5p欠失症候群	0
150	環状20番染色体症候群	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0	201	アンジェルマン症候群	0
152	PCDH19関連症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	203	22q11.2欠失症候群	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	204	エマヌエル症候群	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0
156	レット症候群	0	206	脆弱X症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	7	207	総動脈幹遺残症	0
158	結節性硬化症	17	208	修正大血管転位症	1
159	色素性乾皮症	0	209	完全大血管転位症	1
160	先天性魚鱗癬	1	210	単心室症	0

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

## 4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
211	左心低形成症候群	0	259	レンチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
212	三尖弁閉鎖症	0	260	システロール血症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	261	タンジール病	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	1	262	原発性高カイロミクロン血症	0
215	ファロー四徴症	1	263	脳腫黄色腫症	0
216	両大血管右室起始症	0	264	無βリポタンパク血症	0
217	エプスタイン病	0	265	脂肪萎縮症	0
218	アルポート症候群	1	266	家族性地中海熱	5
219	ギャロウェイ・モフト症候群	0	267	高IgD症候群	0
220	急速進行性糸球体腎炎	2	268	中條・西村症候群	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0
222	一次性ネフローゼ症候群	50	270	慢性再発性多発性骨髄炎	0
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1	271	強直性脊椎炎	129
224	紫斑病性腎炎	3	272	進行性骨化性線維異形成症	0
225	先天性腎性尿崩症	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	2	274	骨形成不全症	0
227	オスラー病	1	275	タナトフォリック骨異形成症	0
228	閉塞性細気管支炎	0	276	軟骨無形成症	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	2	277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
230	肺胞低換気症候群	2	278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	2	279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0
232	カーニー複合	0	280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	1
233	ウォルフラム症候群	0	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
235	副甲状腺機能低下症	2	283	後天性赤芽球癆	6
236	偽性副甲状腺機能低下症	1	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	285	ファンconi貧血	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	287	エプスタイン症候群	0
240	フェニルケトン尿症	0	288	自己免疫性出血病XIII	0
241	高チロシン血症1型	0	289	クローンカイト・カナダ症候群	2
242	高チロシン血症2型	0	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
243	高チロシン血症3型	0	291	ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸)	0
244	メープルシロップ尿症	0	292	総排泄腔外反症	0
245	プロピオン酸血症	0	293	総排泄腔遺残	0
246	メチルマロン酸血症	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
247	イソ吉草酸血症	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	0	296	胆道閉鎖症	8
249	グルタル酸血症1型	0	297	アラジール症候群	1
250	グルタル酸血症2型	0	298	遺伝性膝炎	1
251	尿素サイクル異常症	0	299	嚢胞性線維症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	300	IgG4関連疾患	11
253	先天性葉酸吸収不全	0	301	黄斑ジストロフィー	2
254	ポルフィリン症	0	302	レーベル遺伝性視神経症	3
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	303	アッシュャー症候群	1
256	筋型糖原病	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
257	肝型糖原病	0	305	遅発性内リンパ水腫	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	306	好酸球性副鼻腔炎	15

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

4 指定難病についての診療

	疾患名	患者数		疾患名	患者数
307	カナバン病	0	319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0
308	進行性白質脳症	0	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0
309	進行性ミオクローヌステんかん	0	321	非ケトーシス型高グリシン血症	0
310	先天異常症候群	0	322	$\beta$ -ケトチオラーゼ欠損症	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	324	メチルグルタコン酸尿症	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	325	遺伝性自己炎症疾患	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	326	大理石骨病	1
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L MX1B関連腎症	0	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	1
316	カルニチン回路異常症	0	328	前眼部形成異常	0
317	三頭酵素欠損症	0	329	無虹彩症	0
318	シトリン欠損症	0	330	先天性気管狭窄症	0

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。



(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
歯科外来診療環境体制加算1	病棟薬剤業務実施加算1
オンライン診療料	病棟薬剤業務実施加算2
特定機能病院入院基本料一般病棟(7対1)	データ提出加算2
特定機能病院入院基本料精神病棟(7対1)	入退院支援加算2
超急性期脳卒中加算	入退院支援加算 注7入院時支援加算
妊産婦緊急搬送入院加算	精神疾患診療体制加算1
診療録管理体制加算2	精神疾患診療体制加算2
医師事務作業補助体制加算1 二30対1	特定集中治療室管理料3
急性期看護補助体制加算 50対1	ハイケアユニット入院医療管理料1
看護職員夜間配置加算 □看護職員夜間12対1配置加算2	新生児特定集中治療室管理料1
療養環境加算	新生児治療回復室入院医療管理料
重症者等療養環境特別加算	小児入院医療管理料1
無菌治療室管理加算1	
無菌治療室管理加算2	
緩和ケア診療加算	
精神科身体合併症管理加算	
栄養サポートチーム加算	
医療安全対策加算1	
感染防止対策加算1	
注2 感染防止対策地域連携加算	
注3 抗菌薬適正使用支援加算	
患者サポート体制充実加算	
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	
ハイリスク妊娠管理加算	
ハイリスク分娩管理加算	
呼吸ケアチーム加算	

(様式第2)

高度の医療の提供の実績

6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
慢性維持透析患者外来医学管理料の注3に掲げる腎代替療法実績加算	歯科治療総合医療管理料
糖尿病合併症管理料	在宅酸素療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算
がん性疼痛緩和指導管理料	在宅血液透析指導管理料
がん患者指導管理料イ	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算
がん患者指導管理料ロ	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料
がん患者指導管理料ハ	持続血糖測定器加算
外来緩和ケア管理料	皮下連続式グルコース測定
移植後患者指導管理料(臓器移植後)	遺伝学的検査 (注に規定する届出に限る。)
移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特異性同定検査)
糖尿病透析予防指導管理料	HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	検体検査管理加算(I)
院内トリアージ実施料	検体検査管理加算(IV)
夜間休日救急搬送医学管理料	国際標準検査管理加算
夜間休日救急搬送医学管理料の注3に掲げる救急搬送看護体制加算	遺伝カウンセリング加算
外来放射線照射診療料	心臓カテーテル法による諸検査 注5 血管内視鏡検査加算
ニコチン依存症管理料	時間内歩行試験
療養・就労両立支援指導料の注2に掲げる相談体制充実加算	シャトルウォーキングテスト
がん治療連携計画策定料	胎児心エコー法
肝炎インターフェロン治療計画料	ヘッドアップティルト試験
ハイリスク妊産婦連携指導料1	人工臓器検査
ハイリスク妊産婦連携指導料2	長期継続頭蓋内脳波検査
薬剤管理指導料	脳波検査判断料1
診療情報提供料(I) 注15に掲げる検査・画像情報提供加算	神経学的検査
医療機器安全管理料1	補聴器適合検査
医療機器安全管理料2	ロービジョン検査判断料
医療機器安全管理料(歯科)	コンタクトレンズ検査料1

(様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

### 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
小児食物アレルギー負荷検査	人工腎臓
内服・点滴誘発試験	導入期加算2
センチネルリンパ節生検(併用法)	透析液水質確保加算
センチネルリンパ節生検(単独法)	慢性維持透析濾過加算
画像診断管理加算1	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
画像診断管理加算3	一酸化窒素吸入療法
ポジトロン断層・コンピューター断層複合	CAD/CAM冠
CT撮影及びMRI撮影	皮膚悪性腫瘍切除術(悪性黒色腫センチネルリンパ節加算を算定する場合に限る。)
冠動脈CT撮影加算	組織拡張器による再建手術(一連につき)(乳房(再建手術)の場合に限る。)
心臓MRI撮影加算	骨移植術(軟骨移植術を含む。)同種骨移植(非生体)イ同種骨移植(特殊なもの)
乳房MRI撮影加算	骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)
磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)の注7に掲げる小児鎮静下MRI撮影加算	腫瘍脊椎骨全摘術
磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)の注8に掲げる頭部MRI撮影加算	脳腫瘍覚醒下マッピング加算
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	頭蓋骨形成手術 3骨移動を伴うもの
外来化学療法加算1	脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。 )及び脳刺激装置交換術、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
無菌製剤処理料	治療的角膜切除術(エキシマレーザーによるもの(角膜ジストロフィー又は帯状角膜変性に係るものに限る。))
心大血管疾患リハビリテーション料(I)	羊膜移植術
脳血管疾患等リハビリテーション料(I)	緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
廃用症候群リハビリテーション料(I)	緑内障手術(水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)
運動器リハビリテーション料(I)	網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
呼吸器リハビリテーション料(I)	網膜再建術
がん患者リハビリテーション料	人工中耳植込術
歯科口腔リハビリテーション料2	人工内耳植込術及び植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術、人工中耳用材料
抗精神病特定薬剤治療指導管理料 (治療抵抗性統合失調症治療指導管理料に限る。)	内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)
医療保護入院等診療料	上顎骨形成術(3骨移動を伴う場合)及び下顎骨形成術(4骨移動を伴う場合)
硬膜外自家血注入	乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)(MRIによるもの)

## (様式第2)

## 高度の医療の提供の実績

## 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
乳腺悪性腫瘍手術(乳頭乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴わないもの)及び乳頭乳輪温存乳房切除術)	胆管悪性手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)
乳がんセンチネルリンパ節加算1	体外衝撃波胆石破碎術
乳がんセンチネルリンパ節加算2	腹腔鏡下胆道閉鎖症手術
ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	腹腔鏡下肝切除術1, 2, 3, 4, 5, 6
肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)	生体部分肝移植術
食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)	同種死体肝移植術
経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	体外衝撃波膵石破碎術
胸腔鏡下弁形成術	腹腔鏡下膵腫瘍摘出術
経カテーテル大動脈弁置換術 1 経心尖大動脈弁置換術, 2 経皮的大動脈弁置換術	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
胸腔鏡下弁置換術	腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術
経皮的僧帽弁クリップ術	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
経皮的中隔心筋焼灼術	腹腔鏡下直腸切除・切断術(内支)
ペースメーカー移植術 リードレスペースメーカーの場合	小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	体外衝撃波腎・尿管結石破碎術
植込型除細動器移植術(1経静脈リードを用いるもの)(2皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術及び経静脈電極抜去術(レーザーシースを用いるもの)(レーザーシースを用いないもの)	腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術	腹腔鏡下腎悪性腫瘍切除術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
補助人工心臓	生体腎移植術
骨格筋由来細胞シート心表面移植術	尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
腹腔鏡下胃切除術(内支)	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
腹腔鏡下噴門側胃切除術(内支)	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内支)
腹腔鏡下胃全摘術(内支)	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術	膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	腹腔鏡下仙骨腫固定術

(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類
腹腔鏡下膣式子宮全摘術(内支)	
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術	
胎児胸腔・羊水腔シャント術(一連につき)	
胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	
輸血管理料Ⅱ	
自己生体組織接着剤作成術	
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	
歯周組織再生誘導手術	
麻酔管理料(Ⅰ)	
麻酔管理料(Ⅱ)	
放射線治療専任加算	
外来放射線治療加算	
高エネルギー放射線治療	
1回線量増加加算	
強度変調放射線治療(IMRT)	
画像誘導放射線治療加算(IGRT)	
体外照射呼吸性移動対策加算	
直線加速器による放射線治療(定位放射線治療)	
定位放射線治療呼吸移動対策加算	
注8に掲げる画像誘導密封小線源治療加算	
病理診断管理加算2	
クラウン・ブリッジ維持管理料	
悪性腫瘍病理組織標本加算	

(様式第2)

### 高度の医療の提供の実績

#### 7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・角膜ジストロフィーの遺伝子解析	・
・前眼部三次元画像解析	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注) 1 特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入しなくともよいこと。

(注) 2 「施設基準等の種類」欄には、特定機能病院の名称の承認申請又は業務報告を行う3年前の4月以降に、診療報酬の算定方法(平成二〇年厚生労働省告示第五九号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	①. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	週3～4回 月13～15回
剖 検 の 状 況	剖検症例数      40 例      /      剖検率      8.3 %

(注) 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

(様式第3)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
パーキンソン病遺伝子群の作用機序とレヴィ小体形成とその伝播機構の解明	服部 信孝	院・神経学	14,600,000	補 日本学術振興会
「希少癌」骨軟部腫瘍の迅速な新規治療法の開発	末原 義之	整形外科学講座	2,600,000	補 日本学術振興会
核マトリクス蛋白を標的としたオートファジー関連消化器難病疾患の早期診断法の開発	渡辺 純夫	院・消化器内科学	1,700,000	補 日本学術振興会
膵島不全におけるオートファジーの役割	綿田 裕孝	院・代謝内分泌内科学	4,400,000	補 日本学術振興会
家族内発症例の遺伝的要因の同定を基盤とした骨髄増殖性腫瘍発症機序の解明	小松 則夫	院・血液内科学	3,800,000	補 日本学術振興会
ゲノム編集技術によるIPS細胞由来内耳細胞のギャップ結合修復	池田 勝久	院・耳鼻咽喉科学	3,800,000	補 日本学術振興会
外因性増殖因子の刺激により最適化を図った“機能的幹細胞補充療法”の開発	水野 博司	院・形成・再建外科学	4,600,000	補 日本学術振興会
骨格筋-脳連関に基づく新たなパーキンソン病病態進展因子の特定	斉木 臣二	院・神経学	4,300,000	補 日本学術振興会
次世代拡散MRIによる脳微細構造の観察と定量化:従来法の概念の一新	青木 茂樹	院・放射線診断学	5,700,000	補 日本学術振興会
神経毒性蛋白の髄液代謝経路障害が示す認知障害と排泄促進による脳沈着の相違	新井 一	脳神経外科学講座	5,000,000	補 日本学術振興会
遺伝子改変難聴モデルマウスとIPS細胞を用いた聴毛形成と周波数弁別機構の解明	神谷 和作	院・耳鼻咽喉科学	5,000,000	補 日本学術振興会
介護の包括的予防を目指した骨格筋の「量」と「質」に関する研究	河盛 隆造	院・代謝内分泌内科学	5,500,000	補 日本学術振興会
高悪性骨軟部肉腫の脱リン酸化活性化異常と新規治療法の開発	赤池 慶祐	整形外科学講座	1,000,000	補 日本学術振興会
頭皮脳波高周波律動と徐波のCoupling解析による生理機能とてんかん原生の解明	飯村 康司	脳神経外科学講座	1,200,000	補 日本学術振興会
食事摂取脂肪酸が虚血再灌流前後の心筋脂肪酸代謝に与える影響の解明と介入方法の確立	比企 誠	循環器内科学講座	800,000	補 日本学術振興会
多血小板血漿による組織修復促進機序の解明と至適調整法の確立	斎田 良知	整形外科学講座	1,100,000	補 日本学術振興会
平滑筋細胞におけるオートファジーの機能解析	三田 智也	院・代謝内分泌内科学	1,200,000	補 日本学術振興会
慢性期虚血性白質障害における損傷メカニズムと細胞間の防御作用の検討	宮元 伸和	神経学講座	1,300,000	補 日本学術振興会
肺癌の微小環境におけるケモカインシグナルのインパクトとその作用機序の検討	伊佐山 浩通	院・消化器内科学	500,000	補 日本学術振興会
がん微小環境のSecretome 解析にもとづく革新的抗体治療	福原 武志	神経学講座	700,000	補 日本学術振興会
肺癌におけるRASA1遺伝子変異の機能解析	林 大久生	人体病理病態学講座	1,000,000	補 日本学術振興会
膵管内乳頭粘液性腫瘍発症過程でのマイクロRNAとシグナル伝達系活性化の関連の解明	福村 由紀	人体病理病態学講座	400,000	補 日本学術振興会
改良型CTCチップを新たに用いた大腸癌CTCのがんマーカー開発	富木 裕一	消化器外科学講座(下部消化管)	800,000	補 日本学術振興会
血糖コントロールに関するヘルスリテラシーを含めた患者側要因の解明	横川 博英	総合診療科研究室	1,000,000	補 日本学術振興会
不明熱症例に対する 全国のも施設共同による前向き症例登録研究	内藤 俊夫	院・総合診療科学	1,300,000	補 日本学術振興会
潰瘍性大腸炎の腸内細菌と免疫応答の解明(抗菌剤併用便移植療法の確立を目指して)	石川 大	消化器内科学講座	700,000	補 日本学術振興会
新規な脂肪肝増悪因子GOS2蛋白によるインスリン抵抗性発症機序の解明	佐藤 博亮	代謝内分泌学講座	1,000,000	補 日本学術振興会
心臓リモデリング抑制のための最適な抗炎症療法の検討	天野 篤	院・心臓血管外科学	1,800,000	補 日本学術振興会
心筋由来血清マイクロRNAと心エコー血行動態指標の併用による心不全発症リスク管理	加藤 倫子	循環器内科学講座	700,000	補 日本学術振興会
高血圧及びその臓器障害抑制に対する抗サイトカイン療法有効性の実証	磯田 菊生	院・循環器内科学	500,000	補 日本学術振興会
スギ花粉症併発喘息患者における舌下免疫療法の新規バイオマーカー樹立	伊藤 潤	呼吸器内科学講座	1,000,000	補 日本学術振興会
肺癌におけるヒストンメチル化による癌抑制遺伝子不活化の解明	田島 健	呼吸器内科学講座	1,100,000	補 日本学術振興会
免疫チェックポイント蛋白PD-1ホモログを標的とした新規抗体治療開発	原田 紀宏	呼吸器内科学講座	1,100,000	補 日本学術振興会
肺血管内皮細胞の内皮間葉系転換におけるエクソソームの役割	長岡 鉄太郎	呼吸器内科学講座	1,100,000	補 日本学術振興会
リンパ脈管筋腫症におけるリンパ管内皮間葉転換の病態関与の証明	瀬山 邦明	呼吸器内科学講座	1,000,000	補 日本学術振興会
iPLA2βの機能解析によるパーキンソン病の病態解明	波田野 琢	神経学講座	1,000,000	補 日本学術振興会
次世代シーケンサーを用いた新規パーキンソン病原因遺伝子の単離	西岡 健弥	神経学講座	1,200,000	補 日本学術振興会
脳梗塞におけるMAIT細胞制御と新規治療法に関する研究	田中 亮太	神経学講座	800,000	補 日本学術振興会
周辺環境による膵β細胞新生誘導機構の解明	宮塚 健	代謝内分泌学講座	900,000	補 日本学術振興会
EBウイルス関連腫瘍に対するIPS細胞由来T細胞療法開発	安藤 美樹	血液学講座	1,400,000	補 日本学術振興会
変異CALR遺伝子によるサイトカイン受容体活性化の分子基盤の解明	荒木 真理人	院・輸血・幹細胞制御学	1,300,000	補 日本学術振興会
FcγRIIB欠損マウスを用いたRAとSLEの疾患特異性におけるIL-10の役割	天野 浩文	院・膠原病・リウマチ内科学	1,200,000	補 日本学術振興会
小児炎症性腸疾患におけるガレクチン9の免疫調節機能とその治療戦略	工藤 孝広	小児科学講座	800,000	補 日本学術振興会

ゲノム解析による円形脱毛症疾患感受性遺伝子同定の試み(第3段)	池田 志孝	院・皮膚科学・アレルギー学	1,100,000	補	日本学術振興会
多発性硬化症、視神経脊髄炎における次世代拡散MRIの応用	吉田 茉莉子	放射線診断学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
マルチモーダル磁気共鳴イメージングを用いた脊髄神経疾患の評価法の確立	堀 正明	放射線診断学講座	800,000	補	日本学術振興会
ラジオ波焼灼術等の低侵襲治療のための効果的なトレーニングシステムの開発	椎名 秀一朗	院・画像診断・治療学	1,100,000	補	日本学術振興会
手術中の栄養投与が術後合併症を予防し、入院期間へ及ぼす影響	佐藤 大三	院・麻酔科学	900,000	補	日本学術振興会
アミノ酸トランスポーターSLC7A1を標的とした大腸癌CAR-T療法の開発	坂本 一博	院・下部消化管外科学	800,000	補	日本学術振興会
肺腺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測バイオマーカーの探索研究	高持 一矢	院・呼吸器外科学	800,000	補	日本学術振興会
TP53 signature診断法による前立腺がん個別化医療の開発	加藤 俊介	院・臨床腫瘍学	700,000	補	日本学術振興会
再発頭頸部扁平上皮癌のIGF-1R, EpCAMを中心とした網羅的ゲノム解析	松本 文彦	耳鼻咽喉科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
緑内障濾過手術におけるリンパ管流の解析と制御	松田 彰	院・眼科学	1,000,000	補	日本学術振興会
プロテオーム解析による敗血症の重症度診断	射場 敏明	院・救急・災害医学	1,200,000	補	日本学術振興会
脂肪酸の質的量的変化に着目した新規心骨筋筋フレイル治療プログラムの開発と臨床応用	島田 和典	循環器内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
眼球運動成分の精密解析に基づくビジョントレーニング評価法の確立	工藤 大介	眼科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
小児肥満症の合併症に対する統合研究—動脈硬化性変化の解明と社会への啓発を目指して	田久保 憲行	小児科学講座	800,000	補	日本学術振興会
高脂肪食負荷によるインスリン抵抗性と腸内フローラの変化との関連の検討	金澤 昭雄	代謝内分泌学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
ヒストンを中心としたタンパク質新規アシル化の制御機構と生理的意義の解明	西田 友哉	代謝内分泌学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
消化管における胎児消化管上皮類似癌の組織分類の意義と悪性度に関わる因子の解析	八尾 隆史	院・人体病理病態学	1,500,000	補	日本学術振興会
軟部肉腫におけるキナーゼ阻害剤に対する抵抗性の機序の解明	齋藤 剛	人体病理病態学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
非アルコール性脂肪肝炎—サルコペニアにおける脂肪酸β酸化不全と脂質組成変化の役割	今 一義	消化器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
急性心不全患者における体液シフトの制御を介した中枢性睡眠時無呼吸治療の確立	葛西 隆敏	院・循環器内科学	800,000	補	日本学術振興会
組織化学的視点からみた左室流出路狭窄を伴う大動脈弁狭窄に対するモロー手術の有用性	桑木 賢次	院・心臓血管外科学	1,500,000	補	日本学術振興会
左心耳周囲脂肪の炎症が左房由来心房細動に与える影響	山本 平	心臓血管外科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
microRNAによる新しいCOPD治療を目指した気道分泌型エクソソーム解析	佐藤 匡	呼吸器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
小細胞肺癌における新規治療標的遺伝子異常の解析	高橋 史行	院・呼吸器内科学	1,100,000	補	日本学術振興会
上皮間葉転換を標的とした薬剤性肺障害克服の試み	加藤 元康	呼吸器内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
慢性腎臓病の進展・予後予測におけるTNFRの血中動態の解明	合田 朋仁	腎臓内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
IgA腎症における腸管粘膜応答異常について	木原 正夫	腎臓内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
IgA腎症における、口蓋扁桃中心B細胞によるAPRILを介した免疫異常の解明	鈴木 祐介	院・腎臓内科学	1,000,000	補	日本学術振興会
Semaphorin3Aを標的とした脳虚血後軸索再生の分子病態解明と治療応用	上野 祐司	神経学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
妊娠期の膵β細胞増殖におけるPDZ binding kinaseの役割	萩原 健	代謝内分泌学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
膵α細胞特異的オートファジー不全マウスの作製とその機能解析	後藤 広昌	代謝内分泌学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
次世代核磁気共鳴イメージング撮像法の周産期脳障害への応用研究	池野 充	小児科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
低出生体重児における腸管粘膜バリア機能の改善に向けての検討	清水 俊明	院・小児思春・病態学	1,000,000	補	日本学術振興会
CAGE発現解析を用いた大腸がん肝転移予測マーカーの同定	小見山 博光	消化器外科学講座(下部消化管)	1,100,000	補	日本学術振興会
新テロメスキャンF35による大腸がんCTCの臨床応用と機能分析	落合 匠	消化器外科学講座(下部消化管)	1,100,000	補	日本学術振興会
成人二次性側頭葉てんかんに対する新たな病態解析と糖化蛋白の発現調整の新治療応用	中島 円	院・脳神経外科学	1,200,000	補	日本学術振興会
運動器の加齢変性に伴う機能低下に対する酸化ストレス制御の有用性の検証	野尻 英俊	整形外科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
「希少がん」軟部肉腫のキナーゼ阻害剤奏効症例に基づいた新規治療法の開発	金子 和夫	院・整形外科・運動器医学	1,100,000	補	日本学術振興会
大脳基底核神経回路動態に与える吸入麻酔薬の影響とその作用機序解析	西村 欣也	院・麻酔科学	1,100,000	補	日本学術振興会
眼球振動計測を用いた内視鏡下副鼻腔手術(ESS)副損傷危険警告システムの開発	伊藤 伸	耳鼻咽喉科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
膵由来幹細胞の腸管神経再生によるヒルシュブルグ病の新たな治療戦略	山高 篤行	院・小児外科・泌尿生殖器	1,200,000	補	日本学術振興会
パーキンソン病における血液脳関門を介した臓器連環のトランスオミクス解析	福原 武志	神経学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
急性期脳梗塞における腸管T細胞の影響とプロバイオティクス治療応用の検討	山城 一雄	神経学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
ERストレスを介した新規骨髄線維症腫瘍クローン絶滅法の開発	後藤 明彦	血液学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
合成致死に基づいたBAP1変異がんにおける細胞増殖機構の分子基盤の確立	村上 優子(渡波 優子)	臨床検査医学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
難治性子宮頸がんに対するIPS技術を用いた免疫細胞療法の開発	安藤 純	血液学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
次世代型テロメスキャンを用いた間葉系循環腫瘍細胞の新規バイオマーカーの探索	十合 晋作	呼吸器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会



IL-13R $\alpha$ 2陽性進行膵臓癌に対するポリフェノール群の治療効果	藤澤 聡郎	消化器内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
神経細胞活動及びドパミン放出動態解析によるパーキンソン病運動合併症の病態解明	下 泰司	神経学講座	2,000,000	補	日本学術振興会
血中遊離グリセロール濃度は、内臓脂肪蓄積とインスリン抵抗性を鋭敏に反映するか	平山 哲	臨床検査医学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
長期人工呼吸管理下の神経難病者の診療移行と全ライフステージの呼吸評価・介入の構築	塩田 智美	呼吸器内科学講座	2,500,000	補	日本学術振興会
光操作とiPS細胞を用いたパーキンソン病に対する自律調節性神経細胞移植療法の開発	大山 彦光	神経学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
$\alpha$ シヌクレインを削減するエキソソームの生成過程の解明と新規PD治療法開発	常深 泰司	神経学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
血液脳関門変化に基づく電気痙攣療法の研究	伊藤 賢伸	精神医学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
腎血管筋脂肪腫の合併病変による自然史の違いに関する検討	桑鶴 良平	院・放射線診断学	1,200,000	補	日本学術振興会
サイレント MRAによる金属アーチファクトを減じた撮影法の確立と臨床評価	鈴木 通真	放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
拡散MRIの白質モデル解析: 臨床的撮像時間での実用性と正確性の両立へ	神谷 昂平	放射線診断学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
脳ネットワーク解析を用いた慢性疼痛における下行性疼痛抑制系の検討	和田 昭彦	放射線診断学講座	2,000,000	補	日本学術振興会
母児毛根・毛髪 miRNA を用いたアトピー性皮膚炎のバイオマーカーの探索	篠原 示和	小児科学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
大腸癌細胞による癌促進性ニッチ構築機構の解明	坂本 直人	消化器内科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
オートファジー関連蛋白を介した細胞競合の機序解明と新規癌治療への応用	山科 俊平	消化器内科学講座	2,000,000	補	日本学術振興会
酸化HDLによる冠動脈疾患の予後への影響を検討する	岩田 洋	循環器内科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
1型糖尿病における心機能低下の早期発見の試み	高橋 健	小児科学講座	900,000	補	日本学術振興会
胸腺癌における新規治療標的遺伝子異常の探索	高橋 和久	院・呼吸器内科学	1,400,000	補	日本学術振興会
末梢動脈疾患合併CKD患者の新規治療標的としての終末糖化蛋白AGEs	上田 誠二	腎臓内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
IgA腎症における糖鎖異常IgA産生形質細胞の分化とホーミングメカニズムの解明	鈴木 仁	腎臓内科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
GALR遺伝子変異により発症する骨髄増殖性腫瘍に対する新規治療戦略の開発	楊 インジェ	血液学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
体軸性脊椎関節炎の骨新生ならびに骨粗鬆症に関する研究	田村 直人	院・膠原病・リウマチ内科学	1,400,000	補	日本学術振興会
膵 $\beta$ 細胞特異的Atg7 $\cdot$ p62二重欠損マウスの作製とその機能解析	池田 富貴	代謝内分泌学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
CAGE発現解析を用いた大腸がん肺転移予測マーカーの特定	柳沼 行宏	消化器外科学講座(下部消化管)	1,800,000	補	日本学術振興会
ゲノムワイド関連解析(GWAS)を用いた遷延性術後疼痛の遺伝学的病態解明研究	林田 眞和	院・麻酔科学	1,500,000	補	日本学術振興会
肺がん患者における術中麻酔薬による免疫抑制メカニズムの機序解明と予後への影響	川越 いづみ	麻酔科学・ペインクリニック講座	1,100,000	補	日本学術振興会
てんかん原因遺伝子の網羅的解析および心電図の診断有用性の検討	藍 智彦	臨床検査医学講座	600,000	補	日本学術振興会
拡散MRIと機能MRIによる機械学習を用いた運動機能ネットワーク可塑性の解明	丹下 祐一	脳神経外科学講座	2,400,000	補	日本学術振興会
骨欠損治療に回期的成果をもたらすMasquelet法の理論的裏付けと最適な人工骨	奥田 貴俊	整形外科科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
早期変形性膝関節症の病態解析: 半月板逸脱・骨棘・ヒアルロン分解の病態とその関連	石島 旨章	院・整形外科・運動器医学	1,200,000	補	日本学術振興会
変形性膝関節症の滑膜炎の機序解明と制御	金子 晴香	整形外科科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
常染色体優性多発性嚢胞腎の全ゲノムシークエンスの研究	堀江 重郎	院・泌尿器外科学	1,700,000	補	日本学術振興会
分娩時オキシトシン投与モデルマウスの脳細胞障害と発達障害	板倉 敦夫	産婦人科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
ヒト子宮内膜脱落後過程における細胞老化調節機構を介した胚受容機序の解析	黒田 恵司	産婦人科学講座	900,000	補	日本学術振興会
子宮体癌におけるリンパ節転移診断に資するマーカーの確立とリンパ節転移機能解析	寺尾 泰久	産婦人科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
成熟内耳を標的としたGJB2変異型難聴への遺伝子治療法の開発	飯塚 崇	耳鼻咽喉科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
優性遺伝性網膜ジストロフィ細胞を用いた遺伝子編集治療モデルの検討	村上 晶	院・眼科学	1,700,000	補	日本学術振興会
国際レジストリ連携(iCRN)の臨床的意義と医療機関における課題に関する研究	佐瀬 一洋	院・臨床薬理学	700,000	補	日本学術振興会
多階層解析を利用したポリアミン代謝異常に基づくパーキンソン病病態進行機序の解明	斉木 臣二	院・神経学	4,600,000	補	日本学術振興会
アテロコラーゲン素材の生体吸収性液状血管閉鎖栓の開発	稀代 雅彦	小児科学講座	900,000	補	日本学術振興会
大腸癌細胞クラスター形成機構の解明と新規抗癌転移治療法への応用	五藤 倫敏	消化器外科学講座(下部消化管)	700,000	補	日本学術振興会
Metastatic dormancy活性化ニッチ分子機構解明と癌転移治療への応用	小島 豊	消化器外科学講座(下部消化管)	700,000	補	日本学術振興会
日本で画像検査の適応を効果的に改善させる介入プログラムの研究	隈丸 加奈子	放射線診断学講座	700,000	補	日本学術振興会
細胞のポピュレーションに着目した骨髄増殖性腫瘍の線維化予測因子の探索	森下 総司	輸血学研究室	1,100,000	補	日本学術振興会
インフルエンザの診断スコアリングシステム構築と迅速診断キットの適切な使用法の提言	種井 実佳	総合診療科研究室	700,000	補	日本学術振興会
冠動脈プラークの進展や不安定化における睡眠呼吸障害の関与を解明する	土肥 智貴	循環器内科学講座	700,000	補	日本学術振興会
パート・ホッグ・デューベ症候群における肺嚢胞形成機序の解明	星加 義人	呼吸器内科学講座	800,000	補	日本学術振興会
出生後FOXP3のエピジェネティクス変化と免疫寛容の関係に関する解析	山崎 晋	小児科学講座	800,000	補	日本学術振興会

わが国の小児における遺伝性・家族性炎症の遺伝子変異の同定およびその臨床像の解明	箕輪 圭	小児科学講座	700,000	補	日本学術振興会
低出生体重児モデルラットにおいてARBは腎機能障害を抑制する	村野 弥生	小児科学講座	300,000	補	日本学術振興会
Synthetic MRI・定量MRIによる最適コントラストの創出と病変解析	萩原 彰文	放射線診断学講座	200,000	補	日本学術振興会
透明化脳と拡散MRIによる脳の加齢・変性における検討：病理と画像の3次元対比	佐藤 香菜子	放射線診断学講座	700,000	補	日本学術振興会
革新的拡散MRI技術、神経突起イメージングによるパーキンソン病の病態解明	鎌形 康司	放射線診断学講座	900,000	補	日本学術振興会
DNAメチル化不均一性の超高度検出による大腸癌予後及び治療効果予測	杉本 起一	消化器外科学講座(下部消化管)	600,000	補	日本学術振興会
もやもや病における拡散MRIの臨床的意義確立	原 祥子	放射線診断学講座	800,000	補	日本学術振興会
ヒト末梢血白血球を用いた新たな分娩予測マーカーの開発	牧野 真太郎	産婦人科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
子宮内膜間葉系幹細胞の活性化と再生による妊孕能獲得メカニズムの解明	村上 圭祐	産婦人科学講座	700,000	補	日本学術振興会
新規マイクロ流体チップを用いた子宮がんCTCの診断マーカー開発	大久保 はるな	消化器外科学講座(下部消化管)	600,000	補	日本学術振興会
術中蛍光イメージングを用いた頭頸部癌ナビゲーションサージャリーの確立	大映 慎一	耳鼻咽喉科学講座	900,000	補	日本学術振興会
神経ガイド因子によるヒルシュブルグ病に対する新規再生治療法の開発	藤原 なほ	小児外科学講座	700,000	補	日本学術振興会
次世代シーケンサーによるparkinの新規modifier 遺伝子同定と機能解明	大垣 光太郎	神経学講座	700,000	補	日本学術振興会
世界初となるIgA腎症における腸内細菌叢の解析を基に『腸腎関連』の解明にせまる	井下 博之	腎臓内科学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
MAIT細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規治療法開発	芳賀 慶一	消化器内科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
PAD合併CKD患者の新規治療標的としてのADMA	神田 怜生	腎臓内科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
新規ドライバー遺伝子変異の同定とその機能解析による骨髄増殖性腫瘍の新規治療法の開発	今井 美沙	血液学講座	1,000,000	補	日本学術振興会
次世代拡散MRIによる特異性正常圧水頭症の病態解明	入江 隆介	放射線診断学講座	800,000	補	日本学術振興会
大腸癌におけるタキサン系抗癌剤への感受性を期待しうる症例の同定に関する検討	岡澤 裕	消化器外科学講座(下部消化管)	500,000	補	日本学術振興会
ゲノムワイドDNAメチル化解析を用いた大腸SM癌における所属リンパ節転移予測	水越 幸輔	消化器外科学講座(下部消化管)	600,000	補	日本学術振興会
冠動脈バイパスグラフト攣縮に対する薬物的除神経の検討	横山 孝幸	心臓血管外科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
コネキシン26変異難聴モデルマウスにおけるプログラム細胞死の異常と治療法の検討	井下 綾子	耳鼻咽喉科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
HPV関連中咽頭癌における新規分子標的治療の開発	藤巻 充寿	耳鼻咽喉科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
鳥類内耳細胞を用いたマウスIPS細胞から内耳細胞への分化誘導と遺伝性難聴への応用	福永 一朗	耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
糖尿病網膜症における網膜マイクログリアの活性化分子機構と機能解析	大内 亜由美	眼科学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
短腸症候群における糖尿病薬DPP4阻害薬による新規治療法開発の基盤研究	末吉 亮	小児外科学講座	1,900,000	補	日本学術振興会
アミノ酸による小腸腸管マクロファージからのIL-10産生制御メカニズムの解明	越智 崇徳	小児外科学講座	900,000	補	日本学術振興会
小児消化器疾患における超音波ドップラー検査による腸管血流測定の有用性に関する検討	神保 圭佑	小児科学講座	800,000	補	日本学術振興会
肺腺癌に対する抗PD-1抗体療法の不応性と免疫関連副作用予測バイオマーカーの発見	原 貞恵子	人体病理病態学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
抗MDA5抗体の機能解析と同抗体陽性間質性肺炎患者の病因病態解析	安倍 能之	膠原病内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
老化によるパーキンソン病IPS細胞由来ドバミン神経異常発現機序の解明	石川 景一	神経学講座(フロンティア生医療センター10号館5F)	1,600,000	補	日本学術振興会
短い拡散時間を用いた拡散MRIによる鑑別診断のための基礎的検討と臨床応用	越野 沙織	放射線診断学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
64列CTによる心臓CTの開発と糖尿病患者での予後予測因子の確立	富澤 信夫	放射線診断学講座	1,700,000	補	日本学術振興会
ミエリンイメージングによる神経脱髄疾患の可視化と診断への臨床応用	前川 朋子	放射線診断学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
大腸Serrated neoplasia pathwayにおける網羅的遺伝子解析	村上 敬	消化器内科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
食道癌悪性化における癌内線維芽細胞の役割の解明	鈴木 真由	消化器内科学講座	600,000	補	日本学術振興会
心不全入院患者の99mTc-MIBI検査によるミトコンドリア機能の評価	加藤 隆生	循環器内科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
HDLに存在するmicroRNAによる、冠動脈疾患症例の予後への影響を検討する	西山 大樹	循環器内科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
ボドシンのエンドサイトーシスにおけるSNX9およびNPC2の役割	佐々木 有	腎臓内科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
分化誘導療法におけるヒストンアセチル基転移酵素を中心とした分子基盤の解明	白根 脩一	血液学講座	1,100,000	補	日本学術振興会
非浸潤性乳癌の浸潤のしくみの解明	堀本 義哉	乳腺・内分泌外科学研究室	1,700,000	補	日本学術振興会
横隔膜ヘルニア症における横隔膜欠損の発症機序の解明と新規予防法を目指した基礎研究	高橋 俊明	小児外科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
肺切除後肺静脈断端の血栓形成に関する前向き観察研究	服部 有俊	呼吸器外科学講座	1,400,000	補	日本学術振興会
肉腫患者における免疫モニタリング	金 栄智	整形外科科学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
インスリン抵抗性異常を基盤とした子宮内膜脱落膜不全と産科合併症の発症機序の解明	尾崎 理恵	産婦人科学講座	700,000	補	日本学術振興会
アデノ随伴ウイルスの内耳局所投与による前庭器官を標的とした遺伝子治療法開発	岡田 弘子	耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会
胎児聴覚スクリーニング検査の試み	松岡 理奈	耳鼻咽喉科学講座	1,300,000	補	日本学術振興会

抗CD80/86抗体誘導制御性T細胞を用いた新規角膜移植免疫寛容療法の開発	猪俣 武範	眼科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
PRPH2変異により発症するStargardt病の発症機序の解明と治療法の開発	新井 英介	眼科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
ミトコンドリア自家蛍光を利用した角膜内皮機能評価の機器開発	山口 昌大	眼科学講座	1,500,000	補	日本学術振興会
内因性脂質メディエーターに注目した眼表面疾患の制御	岩本 怜	眼科学講座	1,800,000	補	日本学術振興会
ヒト組織に存在する血管内皮幹細胞の分離及び同定に関する研究	内山 美津希	形成外科学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
家族性拡張型心筋症モデルにおける運動療法および薬物とのハイブリッド療法の確立	杉原 匡美	臨床検査医学講座	1,600,000	補	日本学術振興会
運動中の筋糖取り込み率を中心とした運動抵抗性メカニズムの解明	加賀 英義	代謝内分泌学講座	1,200,000	補	日本学術振興会
軟部腫瘍における脱分化機構の解明と治療応用	荒川 愛子	院・人体病理病態学	1,100,000	補	日本学術振興会
家族内発症例の遺伝的要因の同定を基盤とした骨髄増殖性腫瘍発症機序の解明	竹井 拓	院・血液内科学	1,100,000	補	日本学術振興会
泌尿器転移癌患者の循環血液中癌細胞の遺伝子解析	堀江 重郎 (HOUEI R)	院・泌尿器外科学	900,000	補	日本学術振興会
肺がんにおけるxCT依存的アミノ酸輸送を介した足場非依存性増殖能の獲得メカニズム	推名 健太郎	院・呼吸器内科学	1,000,000	補	日本学術振興会
抗癌剤抵抗性骨肉腫に対する新規治療法の開発(国際共同研究強化)	窪田 大介	整形外科学講座	-	補	日本学術振興会
「希少癌」骨軟部腫瘍の迅速な新規治療法の開発(国際共同研究強化)	末原 義之	整形外科学講座	-	補	日本学術振興会
高齢発症のてんかん原性形成に関する脳内慢性炎症の病理組織解析(国際共同研究強化)	中島 円	院・脳神経外科学	-	補	日本学術振興会
パーキンソン病治療標的としての特異的ミトコンドリア病態の解明	斉木 臣二	院・神経学	2,800,000	補	日本学術振興会

計 199件

(注)

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

(1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における所属	題名	雑誌名・ 出版年月等	論文種別
1	Abe Y, Tada K, Yamaji K, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Association of five-factor score with the mortality in Japanese patients with polyarteritis nodosa.	Mod Rheumatol,2018;28(2):308-312	Original Article
2	Matsushita M, Tamura N, Ogasawara M, et al.	膠原病・リウマチ内科学	The association of anti-aminoacyl-transfer ribonucleic acid synthetase antibodies in patients with rheumatoid arthritis and interstitial lung disease.	Arch Rheumatol,2018;33(1):26-32	Original Article
3	Hirai T, Ikeda K, Tsushima H, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Circulating plasma microRNA profiling in patients with polymyositis/dermatomyositis before and after treatment: miRNA may be associated with polymyositis/dermatomyositis.	Inflamm Regen,2018;38:1	Original Article
4	Mimori T, Harigai M, Atsumi T, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Safety and effectiveness of iguratimod in patients with rheumatoid arthritis: Final report of a 52-week, multicenter postmarketing surveillance study.	Mod Rheumatol,2018;27:1-10	Original Article
5	Matsushita M, Kobayashi S, Tada K, et al.	膠原病・リウマチ内科学	A case of ankylosing spondylitis with concurrent Takayasu arteritis.	J Int Med Res,2018;46(6):2486-2494	Original Article
6	Ishibe Y, Kusaoi M, Murayama G, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Changes in the Expression of Circulating microRNAs in Systemic Lupus Erythematosus Patient Blood Plasma After Passing Through a Plasma Adsorption Membrane.	Ther Apher Dial,2018;22(3):278-289	Original Article
7	Ikeda K, Sekiguchi N, Hirai T, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Securely collecting multidimensional health information from patients with rheumatoid arthritis using smart device technology: Beneficial effect for physicians and patients.	Musculoskeletal Care,2018;16(4):494-499	Original Article
8	Ando T, Abe Y, Endo Y, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Rapid glucocorticoid tapering therapy to reduce mortality from pneumocystis pneumonia in patients with rheumatic disease.	Mod Rheumatol,2018; [Epub ahead of print]	Original Article
9	Tanaka Y, Kameda H, Saito K, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Effect of subcutaneous tocilizumab treatment on work/housework status in biologic-naïve rheumatoid arthritis patients using inverse probability of treatment weighting: FIRST ACT-SC study.	Arthritis Res Ther,2018;20;20(1):151	Original Article
10	Nakano F, Ueno Y, Suda A, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Fatal ischemic stroke caused by cerebral small arteritis in a patient with giant cell arteritis.	J Neurol Sci,2018;15;391:22-24	Original Article

11	Ikumi K, Kobayashi S, Tamura N, et al.	膠原病・リウマチ内科学	HLA-B46 is associated with severe sacroiliitis in Japanese patients with psoriatic arthritis.	Mod Rheumatol,2018 [Epub ahead of print]	Original Article
12	Takamori A, Izawa K, Kaitani A, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Identification of inhibitory mechanisms in pseudo-allergy involving Mrgprb2/MRGPRX2-mediated mast cell activation.	J Allergy Clin Immunol,2018 [Epub ahead of print]	Original Article
13	Kishimoto M, Taniguchi A, Fujishige A, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Efficacy and Safety of Secukinumab in Japanese Patients with Active Ankylosing Spondylitis: 24-week Results from an Open-label Phase 3 Study (MEASURE 2-J).	Mod Rheumatol. 2018 Oct 18:1-23. doi: 10.1080/14397595.2018.1538004.	Original Article
14	Kobayashi S, Kashiwagi T, Kimura J.	膠原病・リウマチ内科学	Real-world effectiveness and safety of adalimumab for treatment of ankylosing spondylitis in Japan.	Mod Rheumatol. 2018 Nov 1:1-6. doi: 10.1080/14397595.2018.1525024.	Original Article
15	Kawasaki A, Yamashita K, Hirano F, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Association of ETS1 polymorphism with granulomatosis with polyangiitis and proteinase 3-anti-neutrophil cytoplasmic antibody positive vasculitis in a Japanese population.	J Hum Genet. 2018 Jan;63(1):55-62. doi: 10.1038/s10038-017-0362-2. Epub 2017 Oct 5.	Original Article
16	Niimi N, Miyashita T, Tanji K, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Aortic Aneurysm as a Complication of Granulomatosis with Polyangiitis Successfully Treated with Prednisolone and Cyclophosphamide: A Case Report and Review of the Literature.	Case Rep Rheumatol.2018;2018:968-2801.	Original Article
17	Ikeda K, Sekiguchi N, Hirai T, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Securely collecting multidimensional health information from patients with rheumatoid arthritis using smart device technology: Beneficial effect for physicians and patients.	Musculoskeletal Care. 2018;16(4):494-9.	Original Article
18	Hirai T, Ikeda K, Tsushima H, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Circulating plasma microRNA profiling in patients with polymyositis/dermatomyositis before and after treatment: miRNA may be associated with polymyositis/dermatomyositis.	Inflamm Regen. 2018;38:1.	Original Article
19	Hayakawa K, Ikeda K, Fujishiro M, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Connective Tissue Growth Factor Neutralization Aggravates the Psoriasis Skin Lesion: The Analysis of Psoriasis Model Mice and Patients.	Ann Dermatol. 2018;30(1):47-53.	Original Article
20	Hara A, Wada T, Sada KE, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Research Committee on Intractable Vasculitides, and the Strategic Study Group to Establish the Evidence for Intractable Vasculitis Guideline: Risk Factors for Relapse of Antineutrophil Cytoplasmic Antibody-associated Vasculitis in Japan: A Nationwide, Prospective Cohort Study.	J Rheumatol. 2018 Apr;45(4):521-528. doi: 10.3899/jrheum.170508. Epub 2018 Feb 1	Original Article

21	Yamagata K, Usui J, Nagata M, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Research Committee of Intractable Renal Disease and the Research Committee of Intractable Vasculitis Syndrome of the Ministry of Health, Labour, and Welfare of Japan. Histopathological classification of anti-neutrophil cytoplasmic antibody-associated glomerulonephritis in a nationwide Japanese prospective 2-year follow-up cohort study.	Clin Exp Nephrol. 2019 Mar;23(3):387-394. doi: 10.1007/s10157-018-1656-1. Epub 2018 Oct 10	Original Article
22	Harigai M, Ishiguro N, Inokuma S, et al.	膠原病・リウマチ内科学	Safety and effectiveness of abatacept in Japanese non-elderly and elderly patients with rheumatoid arthritis in an all-cases post-marketing surveillance.	Mod Rheumatol. 2018 Oct 25:1-9. doi: 10.1080/14397595.2018.1524998. [Epub ahead of print]	Original Article
23	Yamanashi H, Boeglin WE, Morisseau C, et al.	皮膚科学	Catalytic activities of mammalian epoxide hydrolases with cis and trans fatty acid epoxides relevant to skin barrier function.	J Lipid Res. 2018 Apr;59(4):684-695. doi: 10.1194/jlr.M082701. Epub 2018 Feb 19.	Original Article
24	A. Maehara, A. Kaitani, K. Izawa, E. et al.	皮膚科学	Role of the ceramide-CD300f interaction in Gram-Negative bacterial skin infections	Journal of Investigative Dermatology 2018 (138);1221-1224	Original Article
25	Sakamoto A., Kato K., Hasegawa T., et al.	皮膚科学	An agonistic antibody to EPHA2 exhibits antitumor effects on human melanoma cells	Anticancer Research 2018 Jun;38(6):3273-3282	Original Article
26	Kamata Y., Sakaguchi A., Umehara Y., et al.	皮膚科学	Bepotastine besilate downregulates the expression of nerve elongation factors in normal human epidermal keratinocytes	Journal of Dermatological Science 2018 91(2):219-222	Original Article
27	Kiatsurayanon C., Ogawa H., Niyonsaba F.	皮膚科学	The role of host defense peptide human $\beta$ -defensins in the maintenance of skin barriers	Current Pharmaceutical Design 2018 24(10):1092-1099	Original Article
28	Chieosilapatham P., Ikeda S., Ogawa H., et al.	皮膚科学	Tissue-specific regulation of innate immune responses by human cathelicidin LL-37	Current Pharmaceutical Design 2018 24 (10):1079-1091	Original Article
29	Nishioka I, Takai T, Maruyama N, et al.	皮膚科学	Airway inflammation after epicutaneous sensitization of mice requires protease activity of low-dose allergen inhalation.	J Allergy Clin Immunol. 2018 Jun;141(6):2271-2273.e7.	Original Article
30	Ohnishi H, Kadowaki T, Mizutani Y, et al.	皮膚科学	Genetic background and therapeutic response in generalized pustular psoriasis patients treated with granulocyte and monocyte adsorption apheresis.	Eur J Dermatol. 2018 Feb 1;28(1):108-111.	Original Article
31	Namisato M.	皮膚科学	Leukoderma aquisitum centrifugum (halo nevus) developed following type 1 leprosy reaction	Jpn J Lpr 2018 86(3); 175-179	Original Article

32	Manabe M, Tsuiboi R, Itami S, et al.	皮膚科学	Guidelines for the diagnosis and treatment of male-pattern and female-pattern hair loss, 2017 version	J of Dermatol. 2018; 45(9): 1031-1043	Original Article
33	Fujita H, Terui T, Hayama K, et al.	皮膚科学	The Japanese dermatological association guidelines development committee for the guidelines for the management and treatment of generalized pustular psoriasis Japanese guidelines for the management and treatment of generalized pustular psoriasis: The new pathogenesis and treatment of GPP	J of Dermatol. 2018; 45: 1235-1270	Original Article
34	Kurosawa M., Uehara R., Takagi A., et al.	皮膚科学	Results of a nationwide epidemiologic survey of autosomal recessive congenital ichthyosis and ichthyosis syndromes in Japan	J Am Acad Dermatol. 2018 Sep 26. pii: S0190-9622(18)32363-6. doi: 10.1016/j.jaad.2018.07.056. [Epub ahead of print]	Original Article
35	Noguchi H, Matsumoto T, Hiruma M, et al.	皮膚科学	Topical eficonazole : A promising therapeutic medication for tinea unguis	J of Dermatol. 2018; 45(10):1225-1228	Original Article
36	Kim J, Tsuchihashi H, Hiruma M, et al.	皮膚科学	Tinea corporis due to Trichophyton erinacei probably transmitted from a hedgehog : The second case report from Japan Med.	Mycol. J. 2018; 59(4) E77-E79	Original Article
37	Hirose M, Noguchi H, Yaguchi T, et al.	皮膚科学	Onychomycosis caused by Aspergillus subramanianii	J of Dermatol. 2018; 45: 1362-1366	Original Article
38	Murase C, Takeichi T, Shibata A, et al.	皮膚科学	Cross-sectional survey on disease severity in Japanese patients with harlequin ichthyosis/ichthyosis: Syndromic forms and quality-of-life analysis in a subgroup	J Dermatol Sci. 2018 : 92(2):127-133. doi: 10.1016/j.jdermsci.2018.08.008. Epub 2018 Sep 11.	Original Article
39	Maeda Y, Hasegawa T, Komiyama E, et al.	皮膚科学	Analysis of finger vein variety in patients with various diseases using vein authentication technology.	J Biophotonics. 2018 Dec 18:e201800354. doi: 10.1002/jbio.201800354. [Epub ahead of print]	Original Article
40	Kaga K M, Ikeda S.	皮膚科学	Successful treatment with diclofenac sodium 1% gel of a case of suspected Darier disease.	Clin Exp Dermatol. 2018 Sep 3. doi: 10.1111/ced.13727	Original Article
41	Kimura U, Hiruma M, Kano R, et al.	皮膚科学	Onychomycosis caused by Scopulariopsis brevicaulis: The third documented case in Japan.	J Dermatol. 2018 Oct 10. doi: 10.1111/1346-8138.14677	Original Article
42	Kurosaki Y, Suga Y, Negi O, et al.	皮膚科学	Monitoring of immunoglobulin A antibodies to epidermal and tissue transglutaminases over an 18-month period in a Japanese patient with dermatitis herpetiformis.	J Dermatol. 2018 Aug;45(8):e211-e212. doi: 10.1111/1346-8138.14264. Epub 2018 Feb 21.	Original Article

43	Hayakawa K, Ikeda K, Fujishiro M, et al.	皮膚科学	Connective Tissue Growth Factor Neutralization Aggravates the Psoriasis Skin Lesion: The Analysis of Psoriasis Model Mice and Patients.	Ann Dermatol. 2018 Feb;30(1):47-53. doi: 10.5021/ad.2018.30.1.47. Epub 2017 Dec 26.	Original Article
44	Kurihara M, Kimura U, Hiruma M, et al.	皮膚科学	Trial of hyperthermic treatment for Bowen's disease with disposable chemical pocket warmers: A report of two cases.	J Dermatol. 2018 May;45(5):e136-e137.	Original Article
45	Takamori A, Izawa K, Kaitani A, et al.	皮膚科学	Identification of inhibitory mechanisms in pseudo-allergy involving Mrgprb2/MRGPRX2-mediated mast cell activation.	J Allergy Clin Immunol. 2018 Nov 9. pii: S0091-6749(18)31574-4. doi: 10.1016/j.jaci.2018.10.034. [Epub ahead of print]	Original Article
46	Iwanaga T, Tominaga M, Hirata Y, et al.	皮膚科学	Effects of Film Dressings on Itch Hypersensitivity Using Murine Dry Skin Models.	Acta Derm Venereol. 2018 Oct 10;98(9):902-903	Original Article
47	Kaitani A, Izawa K, Maehara A, et al.	皮膚科学	Leukocyte mono-immunoglobulin-like receptor 8 (LMIR8)/CLM-6 is an FcR $\gamma$ -coupled receptor selectively expressed in mouse tissue plasmacytoid dendritic cells.	Sci Rep. 2018 May 29;8(1):8259. doi: 10.1038/s41598-018-25646-8.	Original Article
48	Oda Y, Kasakura K, Fujigaki I, et al.	皮膚科学	The effect of PU.1 knockdown on gene expression and function of mast cells.	Sci Rep. 2018 Jan 31;8(1):2005. doi: 10.1038/s41598-018-19378-y.	Original Article
49	Isobe M, Izawa K, Suguchi M, et al.	皮膚科学	The CD300e molecule in mice is an immune-activating receptor.	J Biol Chem. 2018 Mar 9;293(10):3793-3805. doi: 10.1074/jbc.RA117.000696. Epub 2018 Jan 22.	Original Article
50	Iizumi K, Kawasaki H, Shigenaga A, et al.	皮膚科学	Tryptophan nitration of immunoglobulin light chain as a new possible biomarker for atopic dermatitis.	J Clin Biochem Nutr. 63: 197-204, 2018. doi: 10.3164/jcbn.18-53.	Original Article
51	Itoh T, Hatano R, Komiya E, et al.	皮膚科学	Biological effects of IL-26 on T cell-mediated skin inflammation including psoriasis.	J Invest Dermatol. 2018 Nov 10. pii: S0022-202X(18)32806-9. doi: 10.1016/j.jid.2018.09.037. [Epub ahead of print]	Original Article
52	Ikeda K, Sekiguchi N, Hirai T, et al.	皮膚科学	Securely collecting multidimensional health information from patients with rheumatoid arthritis using smart device technology: Beneficial effect for physicians and patients.	Musculoskeletal Care. 2018 Jun 28. doi: 10.1002/msc.1354.	Original Article
53	Hirai T, Ikeda K, Tsushima H, et al.	皮膚科学	Circulating plasma microRNA profiling in patients with polymyositis/dermatomyositis before and after treatment: miRNA may be associated with polymyositis/dermatomyositis.	Inflamm Regen. 2018 Jan 8;38:1. doi: 10.1186/s41232-017-0058-1. eCollection 2018.	Original Article



54	Nakamura N, Uehara Y, Fukui S, et al.	総合診療科学	Useful Predictive Factors for Bacteremia among Outpatients with Pyelonephritis.	Intern Med. 2018 May 15;57(10):1399-1403. doi: 10.2169/internalmedicine.9222-17. Epub 2018 Jan 11. PubMed PMID: 29321419; PubMed Central PMCID:	Original Article
55	Fujibayashi K (Corresponding author), Takahashi H, Tanei M, et al.	総合診療科学	A New Influenza-Tracking Smartphone App (Flu-Report) Based on a Self-Administered Questionnaire: Cross-Sectional Study.	JMIR Mhealth Uhealth. 2018 Jun 6;6(6):e136. doi: 10.2196/mhealth.9834. PubMed PMID: 29875082; PubMed Central PMCID:PMC6010834.	Original Article
56	Matsumoto H, Kasai T, Suda S, et al.	総合診療科学	Randomized controlled trial of an oral appliance (SomnoDent) for sleep-disordered breathing and cardiac function in patients with heart failure.	Clin Cardiol. 2018 Aug;41(8):1009-1012. doi: 10.1002/clc.23028. Epub 2018 Aug 16. PubMed PMID: 30014565.	Original Article
57	Maeta K, Nishiyama Y, Fujibayashi K (Corresponding author), et al.	総合診療科学	Prediction of Glucose Metabolism Disorder Risk Using a Machine Learning Algorithm: Pilot Study.	JMIR Diabetes. 2018 Nov 26;3(4):e10212. doi: 10.2196/10212. PubMed PMID: 30478026; PubMed Central PMCID: PMC6288596.	Original Article
58	Naito T, Yokokawa H, Watanabe A.	総合診療科学	Impact of the national routine vaccination program on 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine vaccination rates in elderly persons in Japan.	J Infect Chemother. 2018 Feb 1. [Epub ahead of print]	Original Article
59	Fujibayashi K, Takahashi H, Tanei M, et al.	総合診療科学	A New Influenza-Tracking Smartphone App (Flu-Report) Based on a Self-Administered Questionnaire: Cross-Sectional Study.	JMIR Mhealth Uhealth. 2018 Jun 6;6(6):e136.	Original Article
60	Abe N, Inui A, Yokokawa H, et al.	総合診療科学	Retrospective study of the change in vaccination rate through the introduction of regular pneumococcal vaccination and a check box.	Journal of Hospital General Medicine 14: 275-283, 2018	Original Article
61	Yanagisawa N, Muramatsu T, Koibuchi T, et al.	総合診療科学	Prevalence of Chronic Kidney Disease and Poor Diagnostic Accuracy of Dipstick Proteinuria in Human Immunodeficiency Virus-Infected Individuals: A Multicenter Study in Japan.	Open Forum Infect Dis. 5: ofy216, 2018	Original Article
62	Kushimoto S, Gando S, Ogura H, et al.	総合診療科学	Complementary Role of Hypothermia Identification to the Quick Sequential Organ Failure Assessment Score in Predicting Patients With Sepsis at High Risk of Mortality: A Retrospective Analysis From a Multicenter, Observational Study.	Journal of intensive care medicine 885066618761637 ,2018	Original Article
63	Uchida M, Abe T (Corresponding), Ono K, et al.	総合診療科学	Ulinastatin did not reduce mortality in elderly multiple organ failure patients: a retrospective observational study in a single center ICU.	Acute medicine & surgery 5(1) 90-97 ,2018	Original Article
64	Nagata I, Abe T (Corresponding), Uchida M, et al.	総合診療科学	Ten-year inhospital mortality trends for patients with trauma in Japan: a multicentre observational study.	BMJ open 8(2) e018635 ,2018	Original Article

65	Tafida MA, Wagatsuma Y, Ma E, et al.	総合診療科学	Descriptive epidemiology of traumatic spinal injury in Japan. Journal of orthopaedic science	official journal of the Japanese Orthopaedic Association 23(2) 273-276 ,2018	Original Article
66	Fabiana Madotto, Tai Pham, Tai Pham, et al.	総合診療科学	Resolved versus confirmed ARDS after 24 h: insights from the LUNG SAFE study	Intensive Care Medicine 44 564-577 ,2018	Original Article
67	Andrea Cortegiani, Andrea Cortegiani, Fabiana Madotto, et al.	総合診療科学	Immunocompromised patients with acute respiratory distress syndrome: Secondary analysis of the LUNG SAFE database	Critical Care 22 ,2018	Original Article
68	Abe T (Corresponding), Madotto F, Pham T, et al.	総合診療科学	LUNG-SAFE Investigators and the ESICM Trials Group. Epidemiology and patterns of tracheostomy practice in patients with acute respiratory distress syndrome in ICUs across 50 countries.	Critical care (London, England) 2018; 22(1) 195	Original Article
69	Aoki M, Abe T, Saitoh D, et al.	総合診療科学	Use of Vasopressor Increases the Risk of Mortality in Traumatic Hemorrhagic Shock: A Nationwide Cohort Study in Japan.	Critical care medicine , 2018;46(12) e1145-e1151	Original Article
70	Boyle AJ, Madotto F, Laffey JG, et al.	総合診療科学	LUNG SAFE Investigators; ESICM Trials Group Identifying associations between diabetes and acute respiratory distress syndrome in patients with acute hypoxemic respiratory failure: an analysis of the LUNG SAFE database	Crit Care ,2018; 22(1) 268	Original Article
71	Hirano Y, Abe T, Tanaka H	総合診療科学	Efficacy of the presence of an emergency physician in prehospital major trauma care: A nationwide cohort study in Japan	American Journal of Emergency Medicine ,2018 in press; <a href="https://doi.org/10.1016/j.ajem.2018.11.014">https://doi.org/10.1016/j.ajem.2018.11.014</a>	Original Article
72	Abe T (Corresponding), Ogura H, Shiraiishi A, et al.	総合診療科学	JAAM FORECAST group Characteristics, management, and in-hospital mortality among patients with severe sepsis in intensive care units in Japan: The FORECAST study	Critical Care ,2018; 22(1) 322	Original Article
73	Ikumi K, Kobayashi S, Tamura N, et al.	総合診療科学	HLA-B46 is associated with severe sacroiliitis in Japanese patients with psoriatic arthritis.	Mod Rheumatol. 2018 Oct 18:1-16. doi: 10.1080/14397595.2018.1538590.	Original Article
74	Kishimoto M, Taniguchi A, Fujishige A, et al.	総合診療科学	Efficacy and Safety of Secukinumab in Japanese Patients with Active Ankylosing Spondylitis: 24-week Results from an Open-label Phase 3 Study (MEASURE 2-J).	Mod Rheumatol. 2018 Oct 18:1-23. doi: 10.1080/14397595.2018.1538004.	Original Article
75	Kobayashi S, Kashiwagi T, Kimura J.	総合診療科学	Real-world effectiveness and safety of adalimumab for treatment of ankylosing spondylitis in Japan.	Mod Rheumatol. 2018 Nov 1:1-6. doi: 10.1080/14397595.2018.1525024.	Original Article

76	Kawasaki A, Yamashita K, Hirano F, et al.	総合診療科学	Association of ETS1 polymorphism with granulomatosis with polyangiitis and proteinase 3-anti-neutrophil cytoplasmic antibody positive vasculitis in a Japanese population.	J Hum Genet. 2018 Jan;63(1):55-62. doi: 10.1038/s10038-017-0362-2. Epub 2017 Oct 5.	Original Article
77	Yasushi Azami , Mitsuhiro Funakoshi, Hisashi Matsumoto, et al.	総合診療科学	Long working hours and skipping breakfast concomitant with late evening meals are associated with suboptimal glycemic control among young male Japanese patients with type 2 diabetes .	Journal of Diabetes Investigation., 2018; doi: 10.1111/jdi.12852. First published: 17 April 2018.	Original Article
78	Akiko Katayama, Hirohide Yokokawa, Hiroshi Fukuda, et al.	総合診療科学	Achievement of Target Serum Uric Acid Levels and Factors Associated with Therapeutic Failure among Japanese Men Treated for Hyperuricemia/Gout.	Internal Medicine., 2018; DOI <a href="https://doi.org/10.2169/internalmedicine.1899-18">https://doi.org/10.2169/internalmedicine.1899-18</a> .	Original Article
79	Nakamura N, Uehara Y, Fukui S, et al.	総合診療科学	Useful Predictive Factors for Bacteremia among Outpatients with Pyelonephritis.	Intern Med 57:1399-1403, 2018	Original Article
80	Naito T, Yokokawa H, Watanabe A.	総合診療科学	Impact of the national routine vaccination program on 23-valent pneumococcal polysaccharide vaccine vaccination rates in elderly persons in Japan.	J Infect Chemother 24: 496-498, 2018	Original Article
81	Fujibayashi K, Takahashi H, Tanei M, et al.	総合診療科学	A New Influenza-Tracking Smartphone App (Flu-Report) Based on a Self-Administered Questionnaire: Cross-Sectional Study.	JMIR Mhealth Uhealth. 6: e136, 2018	Original Article
82	Ruzicka DJ, Imai K, Takahashi K, et al.	総合診療科学	Comorbidities and the use of comedication in people living with HIV on antiretroviral therapy in Japan: a cross-sectional study using a hospital claims database.	BMJ Open. 8: e019985, 2018	Original Article
83	Nobujiro Abe N, Inui A, Yokokawa H, et al.	総合診療科学	Retrospective study of the change in vaccination rate through the introduction of regular pneumococcal vaccination and a check box.	J Hospital General Med 14: 275-282, 2018	Original Article
84	Nakano F, Ueno Y, Suda A, et al.	総合診療科学	Fatal ischemic stroke caused by cerebral small arteritis in a patient with giant cell arteritis.	J Neurol Sci 391: 22-24, 2018	Original Article
85	Haba Y, Seo E, Akizuki H, et al.	総合診療科学	A Case of Severe Skin Eruption and Weakness Associated with Topical Indomethacin Treatment.	J Hospital General Med 14: 508-513, 2018	Original Article
86	Yanagisawa N, Muramatsu T, Koibuchi T, et al.	総合診療科学	Prevalence of Chronic Kidney Disease and Poor Diagnostic Accuracy of Dipstick Proteinuria in Human Immunodeficiency Virus-Infected Individuals: A Multicenter Study in Japan.	Open Forum Infect Dis 5: 216, 2018	Original Article

87	Hosoda T, Uehara Y, Fujibayashi K, et al.	総合診療科学	Reduction of adverse effects by low-dose intravenous pentamidine for HIV-associated <i>Pneumocystis jirovecii</i> pneumonia.	J Hospital General Med 14: 484-492, 2018	Original Article
88	Maeta K, Nishiyama Y, Fujibayashi K, et al.	総合診療科学	Prediction of Glucose Metabolism Disorder Risk Using a Machine Learning Algorithm: Pilot Study.	JMIR Diabetes. 3: e10212, 2018.	Original Article
89	Naito T, Fukui-Watanabe Y, Uehara Y, et al.	総合診療科学	Stein's Problem-Based Learning "I can't walk because of fever and physical pain!"	Juntendo Medical Journal 64: 338-342, 2018.	Original Article
90	Fukushima S, Suzuki M, Abe N, et al.	総合診療科学	Impact of the introduction of a vaccination status checkbox in electronic medical records on pneumococcal vaccination rates.	Juntendo Medical Journal, 2018 (in press)	Original Article
91	Ruzicka DJ, Imai K, Takahashi K, et al.	総合診療科学	Greater burden of chronic comorbidities and co-mediations among people living with HIV versus people without HIV in Japan: A hospital claims database study.	J Infect Chemother, 2018 (in press)	Original Article
92	Katayama A, Yokokawa H, Fukuda H, et al.	総合診療科学	Achievement of target serum uric acid levels and factors associated with therapeutic failure among Japanese male patients treated for hyperuricemia/gout.	Intern Med, 2018 (in press)	Original Article
93	Kazutoshi Fujibayashi, Hiromizu Takahashi, Mika Tanei, et al.	総合診療科学	Flu-tracking Ability of Flu-Report: A New Influenza-tracking Smartphone Application Based on a Self-administered Questionnaire.	JMIR Mhealth Uhealth. 2018;6(6):e136	Original Article
94	Toru Yamada, Taro Minami, Nilam J. Soni, et al.	総合診療科学	Skills acquisition for novice learners after appoint-of-care ultrasound course: does clinical rank matter?	BMC Medical Education (2018) 18:202	Original Article
95	Ota K, Iseki E, Murayama N, et al.	精神・行動科学	The Use of Short Versions of the Japanese WAIS-III to Aid in Differentiation Between Alzheimer's Disease and Dementia with Lewy Bodies.	Arch Clin Neuropsychol.,2018;33:(4) : 458-465.	Original Article
96	Ohnuma T, Nishimon S, Takeda M, et al.	精神・行動科学	Carbonyl Stress and Microinflammation-Related Molecules as Potential Biomarkers in Schizophrenia.	Front Psychiatry.,2018;13;(9):82.	Original Article
97	Ishijima S, Baba H, Maeshima H, et al.	精神・行動科学	Glucocorticoid may influence amyloid $\beta$ metabolism in patients with depression.	Psychiatry Res.,2018;Jan;(259):191-196.	Original Article
98	Ishiguro M, Baba H, Maeshima H, et al.	精神・行動科学	Increased Serum Levels of $\alpha$ -Synuclein in Patients With Major Depressive Disorder.	Am J Geriatr Psychiatry.,2018 Nov 2. pii: S1064-7481(18)30536-0. doi: 10.1016/j.jagp.2018.10.015. [Epub ahead of print]	Original Article

99	Ikeda M, Takahashi A, Kamatani Y, et al.	精神・行動科学	Genome-Wide Association Study Detected Novel Susceptibility Genes for Schizophrenia and Shared Trans-Populations/Diseases Genetic Effect.	Schizophr Bull., 2018;Oct 3. doi: 10.1093/schbul/sby140. [Epub ahead of print]	Original Article
100	Arai H, Hashimoto N, Sumitomo K, et al.	精神・行動科学	Disease state changes and safety of long-term donepezil hydrochloride administration in patients with Alzheimer's disease: Japan-Great Outcome of Long-term trial with Donepezil (J-GOLD).	Psychogeriatrics.,2018;Sep;18(5):402-411. doi: 10.1111/psyg.12340. Epub 2018 Jul 11.	Original Article
101	Kobayashi H, Arai H.	精神・行動科学	Donepezil may reduce the risk of comorbidities in patients with Alzheimer's disease: A large-scale matched case-control analysis in Japan.	Alzheimers Dement (N Y).,2018;Apr 9;4:130-136. doi: 10.1016/j.trci.2018.03.002. eCollection 2018.	Original Article
102	Komatsu J, Samuraki M, Nakajima K, et al.	精神・行動科学	123I-MIBG myocardial scintigraphy for the diagnosis of DLB: a multicentre 3-year follow-up study.	J Neurol Neurosurg Psychiatry.,2018; Nov;89(11):1167-1173. doi: 10.1136/jnnp-2017-317398. Epub 2018 May 31.	Original Article
103	Hatta K, Katayama S, Morikawa F, et al.	精神・行動科学	A prospective naturalistic multicenter study on choice of parenteral medication in psychiatric emergency settings in Japan.	Neuropsychopharmacology Reports., 2018;38:117-123.	Original Article
104	Kumagai R, Koike M, Iwase Y, et al.	精神・行動科学	Erythropoietin preparation drastically improved activities of daily living in a patient with severe dementia.	Psychiatry Clin Neurosci.,2018;72: 849.	Original Article
105	Kirino E, Tanaka S, Fukuta M, et al.	精神・行動科学	Functional connectivity of the caudate in schizophrenia evaluated with simultaneous resting-state fMRI and Electroencephalography Recordings.	Neuropsychobiology.,2018; Jul 26:1-11. doi: 10.1159/000490429. [Epub ahead of print] PMID:30048962	Original Article
106	Hirano S, Shinotoh H, Shimada H, et al.	精神・行動科学	Voxel-Based Acetylcholinesterase PET Study in Early and Late Onset Alzheimer's Disease.	J Alzheimers Dis.,2018;62(4):1539-1548. doi: 10.3233/JAD-170749.	Original Article
107	Chiba Y, Fujishiro H, Iseki E, et al.	精神・行動科学	A prospective naturalistic multicenter study on choice of parenteral medication in psychiatric emergency settings in Japan.	Neuropsychopharmacology Reports.,2018;38:117-123.	Original Article
108	Chiba Y, Fujishiro H, Iseki E, et al.	精神・行動科学	The cingulate island sign in patients with dementia with Lewy bodies or Alzheimer's disease: A direct comparison between 18F-FDG PET and 123I-IMP SPECT.	Neurosci Lett.,2018;Sep 14:683:168-173.	Original Article
109	Muto M, Matsufuji H, Taguchi T, et al.	病院管理学	Japanese Clinical Practice Guidelines for Allied Disorders of Hirschsprung's Disease, 2017.	Pediatrics International 2018; 60: 400-410	Original Article

110	Harada Y, Yamaguchi T, Hu A, et al.	病院管理学	Effect of hangekobokuto for amelioration of aggressiveness and social behavior in socially isolated mice.	Traditional & Kampo Medicine 2018; 5:75-82	Original Article
111	Fukudo S, Endo Y, Nakajima A, et al.	病院管理学	the Mizagliflozin Study Group: Safety and efficacy of the sodium-glucose cotransporter 1 inhibitor mizagliflozin for functional constipation: a randomized, placebo-controlled, double-blind phase 2 trial.	Lancet Gastroenterol Hepatol 2018; 3: 603-613	Original Article
112	Naraoka Y, Yamaguchi T, Hu A, et al.	病院管理学	Short chain fatty acids upregulate adipokine production in type 2 diabetes-derived human adipocytes.	Acta Endocrinologica 2018; 14: 287-293	Original Article
113	Akimoto K, Hu A, Yamaguchi T, et al.	病院管理学	Effect of 528Hz music on the endocrine system and autonomic nervous system.	Health 2018; 10:1159-1170	Original Article
114	Iba T, Hirota T, Sato K, et al.	救急・災害医学	Protective effect of a newly developed fucose-deficient recombinant antithrombin against histone-induced endothelial damage.	Int J Hematol. 2018. 107(5), 528-534	Original Article
115	Iba T, Arakawa M, Di Nisio M, et al.	救急・災害医学	Newly Proposed Sepsis-Induced Coagulopathy (SIC) precedes International Society on Thrombosis and Haemostasis (ISTH) Overt-Disseminated Intravascular Coagulation and predicts high mortality.	J Intensive Care Med. 2018; doi: 10.1177/0885066618773679.	Original Article
116	Iba T, Arakawa M, Levy M, et al.	救急・災害医学	Sepsis-Induced-Coagulopathy and Japanese Association for Acute Medicine-DIC in sepsis patients with coagulopathy, decreased antithrombin activity, and treated by antithrombin.	Clin Appl Thromb Hemost. 2018;24(7):1020-1026.	Original Article
117	Suzuki K, Wada H, Imai H, et al.	救急・災害医学	A reevaluation of the D-dimer cut-off value for making a diagnosis using the ISTH overt-DIC diagnostic criteria: communication from the SSC of the ISTH.	J Thromb Haemost 2018;16(7):1442-1444.	Original Article
118	Iba T, Arakawa M, Ohchi Y, et al.	救急・災害医学	Prediction of Early Death in Patients With Sepsis-Associated Coagulation Disorder Treated With Antithrombin Supplementation.	Clin Appl Thromb Hemost. 2018; doi: 10.1177/1076029618797474	Original Article
119	Iba, Levy JH, Hirota T, et al.	救急・災害医学	Protection of the endothelial glycocalyx by antithrombin in an endotoxin-induced rat model of sepsis.	Thromb Res. 2018; 171:1-6.	Original Article
120	Demma LJ, Faraoni D, Winkler AM, et al.	救急・災害医学	Predicting mortality in patients with disseminated intravascular coagulation after cardiopulmonary bypass surgery by utilizing two scoring systems.	Blood Coagul Fibrinolysis. 2018 Nov 13. doi: 10.1097/MBC.0000000000000781	Original Article

121	Naruaki Imoto, Hiroto Morita, Fumitaka Amanuma, et al.	救急・災害医学	Maternal antimicrobial use at delivery has a stronger impact than mode of delivery on bifidobacterial colonization in infants: a pilot study,	Journal of Perinatology (2018) 38:1174-1181	Original Article
122	Naruaki Imoto, Kaoru Obinata, Takeshi Nakazawa, et al.	救急・災害医学	Validation of PCR-based surveillance of drug resistant <i>Acinetobacter baumannii</i> (ISAbal/bla OXA-51-like) in a pediatric ward.	Juntendo Medical Journal 2018. 64(6), 461-467	Original Article
123	Takeuchi I, Nagasawa H, Jitsuiki K, et al.	救急・災害医学	Impact of Automated External Defibrillator as a Recent Innovation for the Resuscitation of Cardiac Arrest Patients in an Urban City of Japan.	J Emerg Trauma Shock. 2018 Jul-Sep;11(3):217-220.	Original Article
124	Ohsaka H, Yanagawa Y, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	A Report Concerning Collaboration Between a Physician-staffed Helicopter (Doctor Helicopter) and Firefighting/Rescue Helicopter.	Air Med J. 2018 Sep;37(5):325-328.	Original Article
125	Omori K, Ishikawa K, Nagasawa H, Takeuchi I, et al.	救急・災害医学	Prognostic Factors of Cardiopulmonary Arrest Patients by a Physician-Staffed Helicopter.	Air Med J. 2018 Sep;37(5):312-316.	Original Article
126	Kondo A, Ishikawa K, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	An Analysis of Patients with Anaphylaxis Treated by a Physician-Staffed Helicopter.	Air Med J. 2018 Jul - Aug;37(4):259-263.	Original Article
127	Yanagawa Y, Omori K, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	Using a Doctor Helicopter to Transport Medical Staff Only Without Air Evacuation for an Intoxicated Patient to Ensure Aviation Safety.	Air Med J. 2018 Jul - Aug;37(4):218.	Original Article
128	Yanagawa Y.	救急・災害医学	Position Statement From the Japanese Society for Aeromedical Services Concerning Chemical, Biological, Radiologic, Nuclear, and Explosive Incidents.	Air Med J. 2018 Jul - Aug;37(4):217.	Original Article
129	Yanagawa Y, Ishikawa K, Takeuchi I, et al.	救急・災害医学	Should Helicopters Transport Patients Who Become Sick After a Chemical, Biological, Radiological, Nuclear, and Explosive Attack?	Air Med J. 2018 Mar - Apr;37(2):124-125.	Original Article
130	Takeuchi I, Omori K, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	An Analysis of Intoxicated Patients Transported by a Doctor Helicopter.	Air Med J. 2018 Jan - Feb;37(1):37-40.	Original Article
131	Sekii H, Yanagawa Y, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	The Significance of the Level of Methemoglobin among Patients with Carboxyhemoglobin.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(9): 3522-3525.	Original Article
132	Yanagawa Y, Nagawasa H, Takeuchi I, et al.	救急・災害医学	Field Study in Kure City, Hiroshima Prefecture, After Torrential Rains Triggered Massive Flooding and Landslides in Western Japan In 2018.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(9): 3437-3442.	Original Article

133	Yanagawa Y, Nagasawa H, Takeuchi I, et al.	救急・災害医学	Introduction of the Helicopter Carrier Destroyer Izumo and Its Potential Utility as a Hospital Ship.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(9): 3361-3363.	Original Article
134	Yanagawa Y, Nagasawa H, Dotare T, et al.	救急・災害医学	Investigation of the Region of Interest by Computed Tomography for Subclinical Hypothyroidism.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(8): 3147-3149.	Original Article
135	Nozawa Y, Katsumata T, Tada S, et al.	救急・災害医学	The Assessment of a Rapid Response System in Shizuoka Hospital, Juntendo University.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(6): 2418-2422.	Original Article
136	Takeuchi I, Omori K, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	The Clinical Significance of Measuring the Level and Trend of Butyrylcholinesterase for Patients with Gloydius blomhoffii Bite.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(7): 2882-2888.	Original Article
137	Yanagawa Y, Kanda A, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	A Medical Experiential Learning Seminar for Elementary and Junior High School Students in Shizuoka Hospital, Juntendo University.	Sch. J. App. Med. Sci., Apr 2018; 6(4): 1871-1876.	Original Article
138	Jitsuiki K, Ishikawa K, Nagasawa H, et al.	救急・災害医学	The Characteristics of Patients Who Fell Into Open Drains in Rural Japan.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(4): 1462-1466.	Original Article
139	Yanagawa Y, Onizuka M, Nozawa Y, et al.	救急・災害医学	Introduction of A Unique Medical Co-Operative System for Decompression Sickness in Izu Peninsula.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(4): 1428-1433.	Original Article
140	Yanagawa Y, Takeuchi I, Jitsuiki K, et al.	救急・災害医学	Training Simulation in Shizuoka Prefecture Based on the Civil Protection Law.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(2): 739-741.	Original Article
141	Nagasawa H, Omori K, Takeuchi I, et al.	救急・災害医学	A Comparison of the Outcomes of Swerving To Avoid Deer and Colliding With Deer in the Izu Peninsula.	Sch. J. App. Med. Sci. 2018; 6(2): 626-628.	Original Article
142	Hifumi T, Kondo Y, Shimazaki J, et al.	救急・災害医学	Prognostic significance of disseminated intravascular coagulation in patients with heat stroke in a nationwide registry.	J Crit Care. 2018;44:306-311.	Original Article
143	Sekiguchi H, Tamaki Y, Kondo Y, et al.	救急・災害医学	Surface electromyographic evaluation of the neuromuscular activation of the inspiratory muscles during progressively increased inspiratory flow under inspiratory-resistive loading.	Physiol Int. 2018;105(1):86-99.	Original Article



144	Fukuda T, Ohashi-Fukuda N, Kondo Y, et al.	救急・災害医学	Association of Prehospital Advanced Life Support by Physician With Survival After Out-of-Hospital Cardiac Arrest With Blunt Trauma Following Traffic Collisions: Japanese Registry-Based Study.	JAMA Surg. 2018 Apr 25:e180674.	Original Article
145	Fuke R, Hifumi T, Kondo Y, et al.	救急・災害医学	Early rehabilitation to prevent postintensive care syndrome in patients with critical illness: a systematic review and meta-analysis.	BMJ Open. 2018 May 5;8(5):e019998.	Original Article
146	Ledderose C, Liu K, Kondo Y, et al.	救急・災害医学	Purinergic P2X4 receptors and mitochondrial ATP production regulate T cell migration.	J Clin Invest. 2018 Jun 12. pii: 120972.	Original Article
147	Sumi Y, Ledderose C, Li L, et al.	救急・災害医学	Plasma Adenylate Levels are Elevated in Cardiopulmonary Arrest Patients and May Predict Mortality.	Shock. 2018 Jul 25.	Original Article
148	Yamamoto, T, Fujita, M, Oda, Y, et al.	救急・災害医学	Evaluation of a Novel Classification of Heat-Related Illnesses: A Multicentre Observational Study (Heat Stroke STUDY 2012).	Int. J. Environ. Res. Public Health 2018, 15, 1962.	Original Article
149	Zamami Y, Kouno Y, Niimura T, et al.	救急・災害医学	Relationship between the administration of nicardipine hydrochloride and the development of delirium in patients on mechanical ventilation.	Pharmazie. 2018 Dec 1;73(12):740-743.	Original Article
150	Nagafuchi K, Hifumi T, Nishimoto N, et al.	救急・災害医学	Chest Compression Depth and Rate – Effect on Instructor Visual Assessment of Chest Compression Quality.	Circ J., 2018 Dec 29.	Original Article
151	Hirano Y, Toshikazu Abe, Hiroshi Tanaka.	救急・災害医学	Efficacy of the presence of an emergency physician in prehospital major trauma care: A nationwide cohort study in Japan.	Am J Emerg Med., 2018 Nov 9. pii: S0735-6757(18)30922-7. doi: 10.1016	Original Article
152	Hirano Y, Ode Y, Ochani M, et al.	救急・災害医学	Targeting junctional adhesion molecule-C ameliorates sepsis-induced acute lung injury by decreasing CXCR4+ aged neutrophils.	J Leukoc Biol. 2018 Dec;104(6):1159-1171. doi: 10.1002/JLB.3A0218-050R. Epub 2018 Aug 8.	Original Article
153	Komatsu T, Yamasawa F, Dohi M, et al,	救急・災害医学	The prevalence of anemia in Japanese University athletes, detected with longitudinal preparticipation medical examinations.	J Gen Fam Med. 2018; 00: 1-7.	Original Article
154	Toshihiko Yoshizawa, Kei Jitsuiki, Hiromichi Ohsaka, et al.	救急・災害医学	Computed tomography findings of asphyxial suicide by the inhalation of helium inside a plastic bag.	TOXICOLOGY COMMUNICATIONS 2018, VOL. 2, NO. 1, 75-77.	Original Article

155	Morimoto Y, Hirahara K, Kiuchi M, et al.	眼科学	Amphiregulin-Producing Pathogenic Memory T Helper 2 Cells Instruct Eosinophils to Secrete Osteopontin and Facilitate Airway Fibrosis.	Immunity, 2018; 49(1): 134-150	Original Article
156	Suto H, Nambu A, Morita H, et al.	眼科学	IL-25 enhances Th17 cell-mediated contact dermatitis by promoting IL-1b production by dermal dendritic cells.	J Allergy Clin Immunol, 2018; 142: 1500-1509	Original Article
157	Matsuda A, Asada Y, Suita N, et al.	眼科学	Transcriptome profiling of refractory atopic keratoconjunctivitis by RNA sequencing.	J Allergy Clin Immunol, 2018 Nov 21. pii: S0091-6749(18)31639-7. [Epub ahead of print]	Original Article
158	Takamori A, Izawa K, Kaitani A, et al.	眼科学	Identification of inhibitory mechanisms in pseudo-allergy involving Mrgprb2/MRGPRX2-mediated mast cell activation.	J Allergy Clin Immunol, 2018; Nov 8. pii: S0091-6749(18)31574-4. [Epub ahead of print], 2018	Original Article
159	Vu CHV, Kawashima M, Yamada M, et al.	眼科学	Dry Eye Cross-Sectional Study in Japan Study Group. Influence of Meibomian Gland Dysfunction and Friction-Related Disease on the Severity of Dry Eye.	Ophthalmology, 2018; 125(8): 1181-1188	Original Article
160	Inomata T, Nakamura M, Iwagami M, et al.	眼科学	Risk Factors for Severe Dry Eye Disease: Crowdsourced Research Using DryEyeRhythm.	Ophthalmology. 2018 Dec 11. pii: S0161-6420(18)33109-9. doi: 10.1016/j.ophtha.2018.12.013. [Epub ahead of print] No abstract available	Original Article
161	Kuribayashi H, Baba Y, Iwagawa T, et al.	眼科学	Roles of Nmnat1 in the survival of retinal progenitors through the regulation of pro-apoptotic gene expression via histone acetylation.	Cell Death Dis 2018, ; 9(9):891. doi: 10.1038/s41419-018-0907-0	Original Article
162	Hirakata T, Lee HC, Ohba M, et al.	眼科学	Dietary omega-3 fatty acids alter the lipid mediator profile and alleviate allergic conjunctivitis without modulating Th2 immune responses.	FASEB J. 2019 Mar;33(3):3392-3403. doi: 10.1096/fj.201801805R. Epub 2018 Nov 1.	Original Article
163	Tan X, Chen Y, Foulsham W, et al.	眼科学	The immunoregulatory role of corneal epithelium-derived thrombospondin-1 in dry eye disease.	Ocul Surf, 2018; 16(4): 470-477	Original Article
164	Inomata T, Iwagami M, Hiratsuka Y, et al.	眼科学	Maximum blink interval is associated with tear film breakup time: A new simple, screening test for dry eye disease.	Sci Rep, 2018; 8(1): 13443. doi: 10.1038/s41598-018-31814-7	Original Article
165	Inomata T, Shiang T, Iwagami M, et al.	眼科学	Changes in Distribution of Dry Eye Disease by the New 2016 Diagnostic Criteria from the Asia Dry Eye Society.	Sci Rep, 2018; 8(1): 1918, doi: 10.1038/s41598-018-31814-7	Original Article
166	Inoue S, Kawashima M, Hiratsuka Y, et al.	眼科学	Assessment of physical inactivity and locomotor dysfunction in adults with visual impairment.	Sci Rep, 2018; 8(1): 12032. doi: 10.1038/s41598-018-30599-z	Original Article

167	Hua J, Inomata T, Chen Y, et al.	眼科学	Pathological conversion of regulatory T cells is associated with loss of allotolerance.	Sci Rep, 2018; 8(1): 7059, doi: 10.1038/s41598-018-25384-x	Original Article
168	Hiraishi Y, Yamaguchi S, Yoshizaki T, et al.	眼科学	IL-33, IL-25 and TSLP contribute to development of fungal-associated protease-induced innate-type airway inflammation.	Sci Rep. 2018 Dec 21;8(1):18052. doi: 10.1038/s41598-018-36440-x.	Original Article
169	Asada Y, Okano M, Ishida W, et al.	眼科学	Periostin deletion suppresses late-phase response in mouse experimental allergic conjunctivitis.	Allergol Int, 2018 Nov 9. pii: S1323-8930(18)30144-8. [Epub ahead of print], 2018	Original Article
170	Matsuno T, Toyoshima S, Sakamoto-Sasaki T, et al.	眼科学	Characterization of human decidual mast cells and establishment of a culture system.	Allergol Int. 2018 Sep;67S:S18-S24. doi: 10.1016/j.alit.2018.05.001. Epub 2018 May 18	Original Article
171	Kawamura Y, Suga A, Fujimaki T, et al.	眼科学	LRRTM4-C538Y novel gene mutation is associated with hereditary macular degeneration with novel dysfunction of ON-type bipolar cells.	J Hum Genet, 2018; 63(8): 893-900. doi: 10.1038/s10038-018-0465-4. Epub 2018 May 14. (IF: 2.942)	Original Article
172	Inomata T, Mizuno J, Iwagami M, et al.	眼科学	The impact of Joint Commission International accreditation on time periods in the operating room: A retrospective observational study.	PLoS ONE, 2018 13(9): e0204301	Original Article
173	Niihata K, Fukuma S, Hiratsuka Y, et al.	眼科学	Association between vision-specific quality of life and falls in community-dwelling elderly people:	LOHAS. PLoS ONE, 2018 Apr 24; 13(4):e0195806. doi: 10.1371/journal.pone.0195806. eCollection 2018	Original Article
174	Toshida H, Suto C:	眼科学	Preganglionic parasympathetic denervation rabbit, model for innervation studies.	Cornea, 2018; 37(Suppl 1); s106-s112	Original Article
175	Shigeyasu C, Yamada M, Kawashima M, et al.	眼科学	DECS-J study group. Quality of life measures and health utility values among dry eye subgroups.	Health Qual Life Outcomes, 2018; 16(1): 170. doi: 10.1186/s12955-018-0999-3	Original Article
176	Nomura Y, Toida H, Fukui C, et al.	眼科学	Evaluation of Pigment Distribution and Depth Analysis Methods for Decorative Soft Contact Lenses.	Eye & Contact lens, 2018; 44: S105-S112	Original Article
177	Iwatake A, Murakami A, Ebihara N:	眼科学	The expression of matrix metalloproteinases and their inhibitors in corneal fibroblasts by alarmins from necrotic corneal epithelial cells.	Jpn J Ophthalmol, 2018; 62(1): 92-100	Original Article
178	Hamada M, Ohkoshi K, Inagaki K, et al.	眼科学	Visualization of microaneurysms using optical coherence tomography angiography: comparison of OCTA en face, OCT B-scan, OCT en face, FA, and IA images.	Jpn J Ophthalmol, 2018; 62(2): 168-175	Original Article

179	Hamada M, Ohkoshi K, Inagaki K, et al.	眼科学	Correction to: Visualization of microaneurysms using optical coherence tomography angiography: comparison of OCTA en face, OCT B?scan, OCT en face, FA, and IA images.	Jpn J Ophthalmol,2018; 62(2): 176-178	Original Article
180	Takei M, Obana A, Inomata T, et al.	眼科学	Fundus changes in type III membranoproliferative glomerulonephritis: a case report.	BMC Ophthalmol, 2018; 18(1): 72, <a href="https://doi.org/10.1186/s12886-018-0738-x">https://doi.org/10.1186/s12886-018-0738-x</a>	Original Article
181	Hamada M, Ohkoshi K, Inagaki K, et al.	眼科学	Subthreshold Photocoagulation Using Endpoint Management in the PASCAL? System for Diffuse Diabetic Macular Edema.	J Ophthalmol, 2018; Jan 31;2018: 7465794 eCollection	Original Article
182	Ichikawa K, Kambe T, Kurihara J, et al.	眼科学	Visual Impairment Caused by an Intra-Orbital Dermoid Cyst in 9-Month-Old Infant,	Ann Case Rep: ACRT-167, 2018. DOI: 10.29011/2574-7754/100067	Original Article
183	Miura-Karasawa, Toshida H, Ohta T, et al.	眼科学	Papilloma and sebaceous gland hyperplasia of the lacrimal caruncle: a case report.	Int Med Case Rep J, 2018 Apr 27; 11: 91-95. doi: 10.2147/IMCRJ.S162528. eCollection 2018.	Original Article
184	Tamaki Y, Hiratsuka Y, Kumakawa T, et al.	眼科学	Relationship between the Necessary Support Level for Oral Hygiene and Performance of Physical, Daily Activity, and Cognitive Functions.	International Journal of Dentistry, Vol 2018, Article ID 1542713, <a href="https://doi.org/10.1155/2018/1542713">https://doi.org/10.1155/2018/1542713</a>	Original Article
185	Qi H, Chen Y, Inomata T, et al.	眼科学	IL-10-Producing Th17 Cells: A Potentially Regulatory Cell Population in Dry Eye Disease.	Journal of Immunology and Immunotherapy, 2018; 2(1): 1-5	Original Article
186	Ogawa M, Inomata T, Shiang T, et al.	眼科学	Method for selective quantification of immune and inflammatory cells in the cornea using flow cytometry.	J Biol Methods, 2018; 5(4): e102. doi: 10.14440/jbm.2018.237	Original Article
187	Hira K, Ueno Y, Tanaka R, et al.	神経学	Astrocyte-Derived Exosomes Treated With a Semaphorin 3A Inhibitor Enhance Stroke Recovery via Prostaglandin D2 Synthase.	Stroke. 2018 49(10):2483-2494.	Original Article
188	Yamashiro K, Kurita N, Tanaka R, et al.	神経学	Adequate Adherence to Direct Oral Anticoagulant is Associated with Reduced Ischemic Stroke Severity in Patients with Atrial Fibrillation.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2018 Oct 11. pii: S1052-3057(18)30522-6. doi:	Original Article
189	Kamo H, Miyamoto N, Otani H, et al.	神経学	The Importance of Combined Antithrombotic Treatment for Capsular Warning Syndrome.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2018 27(11):3095-3099.	Original Article
190	Ueno Y, Tanaka R, Yamashiro K, et al.	神経学	Age Stratification and Impact of Eicosapentaenoic Acid and Docosahexaenoic Acid to Arachidonic Acid Ratios in Ischemic Stroke Patients.	J Atheroscler Thromb 2018 25(7):593-605.	Original Article

191	Andica C, Kamagata K, Hatano T, et al.	神経学	Neurite orientation dispersion and density imaging of the nigrostriatal pathway in Parkinson's disease: Retrograde degeneration observed by tract-profile analysis.	Parkinsonism Relat Disord. 2018 Jun;51:55-60.	Original Article
192	Bhidayasiri R, Jitkritisadakul O, Sringsan J, et al.	神経学	Exploring Bedroom Usability and Accessibility in Parkinson's Disease (PD): The Utility of a PD Home Safety Questionnaire and Implications for Adaptations.	Front Neurol. 2018 May 17;9:360.	Original Article
193	Cartelli D, Amadeo A, Calogero AM, et al.	神経学	Parkin absence accelerates microtubule aging in dopaminergic neurons.	Neurobiol Aging. 2018 Jan;61:66-74.	Original Article
194	Conedera SA, Li Y, Funayama M, et al.	神経学	Genetic analysis of TMEM230 in Japanese patients with familial Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2018 Mar;48:107-108.	Original Article
195	Daida K, Miyamoto N, Takagi H, et al.	神経学	Bilateral Caudate Nucleus Infarctions Following Upper Gastrointestinal Bleeding.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2018 Sep;27(9):e219-e220.	Original Article
196	Daida K, Tanaka R, Yamashiro K, et al.	神経学	The presence of cerebral microbleeds is associated with cognitive impairment in Parkinson's disease.	J Neurol Sci. 2018 Oct 15;393:39-44.	Original Article
197	Fujimaki M, Saiki S, Li Y, et al.	神経学	Serum caffeine and metabolites are reliable biomarkers of early Parkinson disease.	Neurology. 2018 Jan 30;90(5):e404-e411.	Original Article
198	Goto M, Kamagata K, Hatano T, et al.	神経学	Depressive symptoms in Parkinson's disease are related to decreased left hippocampal volume: correlation with the 15-item shortened version of the Geriatric Depression Scale.	Acta Radiol. 2018 Mar;59(3):341-345.	Original Article
199	Hatano T, Takanashi M, Tsuchihashi H, et al.	神経学	Myalgia caused by chronic myositis associated with plasmacytosis: a case report.	BMC Neurol. 2018 Aug 14;18(1):112.	Original Article
200	Hattori N, Takeda A, Takeda S, et al.	神経学	Efficacy and safety of adjunctive rasagiline in Japanese Parkinson's disease patients with wearing-off phenomena: A phase 2/3, randomized, double-blind, placebo-controlled, multicenter study.	Parkinsonism Relat Disord. 2018 Aug;53:21-27.	Original Article
201	Ishikawa KI, Saiki S, Furuya N, et al.	神経学	p150(glued) deficiency impairs effective fusion between autophagosomes and lysosomes due to their redistribution to the cell periphery.	Neurosci Lett. 2018 Oct 23;690:181-187.	Original Article

202	Kamo H, Ueno Y, Sugiyama M, et al.	神経学	Temporal Profile of CT and T2*-Weighted Gradient-Echo MRI in a Patient with Unilateral Thalamostriate Vein Thrombosis.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2018 Nov 24;pii: S1052-3057(18)30594-9.	Original Article
203	Kono Y, Nishioka K, Li Y, et al.	神経学	Heterozygous HTRA1 mutations with mimicking symptoms of CARASIL in two families.	Clin Neurol Neurosurg. 2018 Sep;172:174-176.	Original Article
204	Mikasa M, Kanai K, Li Y, et al.	神経学	COQ2 variants in Parkinson's disease and multiple system atrophy.	J Neural Transm (Vienna). 2018 Jun;125(6):937-944.	Original Article
205	Mishima T, Fujioka S, Tomiyama H, et al.	神経学	Establishing diagnostic criteria for Perry syndrome.	J Neurol Neurosurg Psychiatry. 2018 May;89(5):482-487.	Original Article
206	Miyazaki S, Miyauchi K, Hayashi H, et al.	神経学	Registry of Japanese patients with atrial fibrillation focused on anticoagulant therapy in the new era: The RAFFINE registry study design and baseline characteristics.	J Cardiol. 2018 Jun;71(6):590-596.	Original Article
207	Nagayama H, Kano O, Murakami H, et al.	神経学	Effect of istradefylline on mood disorders in Parkinson's disease.	J Neurol Sci. 2018 Nov 5;396:78-83. d	Original Article
208	Nakajima A, Shimo Y, Sekimoto S, et al.	神経学	Dopamine transporter imaging predicts motor responsiveness to levodopa challenge in patients with Parkinson's disease: A pilot study of DATSCAN for subthalamic deep brain stimulation.	J Neurol Sci. 2018 Feb 15;385:134-139.	Original Article
209	Nakano F, Ueno Y, Suda A, et al.	神経学	Fatal ischemic stroke caused by cerebral small arteritis in a patient with giant cell arteritis.	J Neurol Sci. 2018 Aug 15;391:22-24.	Original Article
210	Nakazato T, Tsuji Y, Kanai K, et al.	神経学	Isaacs syndrome: A slow potassium channelopathy caused by autoantibodies?	Clin Neurophysiol. 2018 May;129(5):956-958.	Original Article
211	Niimi Y, Ito S, Mizutani Y, et al.	神経学	Altered regulation of serum lysosomal acid hydrolase activities in Parkinson's disease: A potential peripheral biomarker?	Parkinsonism Relat Disord. 2018 Nov 2. pii: S1353-8020(18)30468-1. doi:10.1016/j.parkreldis.2018.10.032. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 30415794.	Original Article
212	Nishioka K, Suzuki M, Satoh K, et al.	神経学	Crossed cerebellar diaschisis in Creutzfeldt-Jakob disease evaluated through single photon emission computed tomography.	J Neurol Sci. 2018 Dec 15;395:88-90.	Original Article

213	Nuermaiti M, Oyama G, Kasemsuk C, et al.	神経学	Istradefylline for Restless Legs Syndrome Associated with Parkinson's Disease.	Tremor Other Hyperkinet Mov (NY). 2018 Jan 8;8:521.	Original Article
214	Ogawa T, Ueno Y, Kamo H, et al.	神経学	Conjugate Eye Deviation Caused by Upper Medial Medullary Infarction: A Case Report.	J Stroke Cerebrovasc Dis. 2018 Sep;27(9):e221-e223.	Original Article
215	Okuzumi A, Kurosawa M, Hatano T, et al.	神経学	Rapid dissemination of alpha-synuclein seeds through neural circuits in an in-vivo prion-like seeding experiment.	Acta Neuropathol Commun. 2018 Sep 19;6(1):96.	Original Article
216	Ren Q, Ma M, Yang J, et al.	神経学	Soluble epoxide hydrolase plays a key role in the pathogenesis of Parkinson's disease.	Proc Natl Acad Sci U S A. 2018 Jun 19;115(25):E5815-E5823.	Original Article
217	Riederer P, Takahashi R, Hattori N, et al.	神経学	anappreciation.	J Neural Transm (Vienna). 2018 Jan;125(1):1-2.	Original Article
218	Sato S, Hattori N.	神経学	Dopaminergic Neuron-Specific Autophagy-Deficient Mice.	Methods Mol Biol. 2018;1759:173-175.	Original Article
219	Sato S, Uchihara T, Fukuda T, et al.	神経学	Loss of autophagy in dopaminergic neurons causes Lewy pathology and motor dysfunction in aged mice.	Sci Rep. 2018 Feb 12;8(1):2813.	Original Article
220	Shimada Y, Shimura H, Tanaka R, et al.	神経学	Phosphorylated recombinant HSP27 protects the brain and attenuates blood-brain barrier disruption following stroke in mice receiving intravenous tissue-plasminogen activator.	PLoS One. 2018 May 24;13(5):e0198039.	Original Article
221	Suda Y, Kuzumaki N, Sone T, et al.	神経学	Down-regulation of ghrelin receptors on dopaminergic neurons in the substantia nigra contributes to Parkinson's disease-like motor dysfunction.	Mol Brain. 2018 Feb 20;11(1):6.	Original Article
222	Sugo M, Kimura H, Arasaki K, et al.	神経学	Syntaxin 17 regulates the localization and function of PGAM5 in mitochondrial division and mitophagy.	EMBO J. 2018 Nov 2;37(21). pii: e98899.	Original Article
223	Suzuki K, Okuma Y, Uchiyama T, et al.	神経学	The prevalence, course and clinical correlates of migraine in Parkinson's disease: A multicentre case-controlled study.	Cephalalgia. 2018 Aug;38(9):1535-1544.	Original Article
224	Tabata Y, Imaizumi Y, Sugawara M, et al.	神経学	T-type Calcium Channels Determine the Vulnerability of Dopaminergic Neurons to Mitochondrial Stress in Familial Parkinson Disease.	Stem Cell Reports. 2018 Nov 13;11(5):1171-1184.	Original Article

225	Takanashi M, Funayama M, Matsuura E, et al.	神経学	Isolated nigral degeneration without pathological protein aggregation in autopsied brains with LRRK2 p.R1441H homozygous and heterozygous mutations.	Acta Neuropathol Commun. 2018 Oct 17;6(1):105.	Original Article
226	Takeshige H, Nakayama S, Nishioka K, et al.	神経学	Marked Reduction in the Striatal Dopamine Transporter Uptake During the Early Stage of Motor Symptoms in Patients with the MAPT N279K Mutation.	Intern Med. 2018 Oct15;57(20):3015-3019.	Original Article
227	Tanaka R, Shimo Y, Yamashiro K, et al.	神経学	Association between abnormal nocturnal blood pressure profile and dementia in Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord. 2018 Jan;46:24-29.	Original Article
228	Taniguchi D, Hatano T, Kamagata K, et al.	神経学	Neuromelanin imaging and midbrain volumetry in progressive supranuclear palsy and Parkinson's disease.	Mov Disord. 2018 Sep;33(9):1488-1492.	Original Article
229	Tohnai G, Nakamura R, Sone J, et al.	神経学	Frequency and characteristics of the TBK1 gene variants in Japanese patients with sporadic amyotrophic lateralsclerosis.	Neurobiol Aging. 2018 Apr;64:158.e15-158.e19.	Original Article
230	Tokushige SI, Matsuda SI, Oyama G, et al.	神経学	Effect of subthalamic nucleus deep brain stimulation on visual scanning.	Clin Neurophysiol. 2018 Nov;129(11):2421-2432.	Original Article
231	Yamashita Y, Nakada S, Yoshihara T, Nara T, et al.	神経学	Perlecan, a heparan sulfate proteoglycan, regulates systemic metabolism with dynamic changes in adipose tissue and skeletal muscle.	Sci Rep. 2018 May 17;8(1):7766.	Original Article
232	Yoritaka A, Ohtsuka C, Maeda T, et al.	神経学	Randomized, double-blind, multicenter trial of hydrogen water for Parkinson's disease.	Mov Disord. 2018 Sep;33(9):1505-1507.	Original Article
233	Yoshino H, Nishioka K, Li Y, et al.	神経学	GCH1 mutations in dopa-responsive dystonia and Parkinson's disease.	J Neurol. 2018 Aug;265(8):1860-1870.	Original Article
234	Ueno SI, Saiki S, Fujimaki M, et al.	神経学	Zonisamide Administration Improves Fatty Acid $\beta$ -Oxidation in Parkinson's Disease.	Cells. 2018 Dec 29;8(1). pii: E14.	Original Article
235	Yokoyama K, Cossu D, Hoshino Y, et al.	神経学	Anti-Mycobacterial Antibodies in Paired Cerebrospinal Fluid and Serum Samples from Japanese Patients with Multiple Sclerosis or Neuromyelitis Optica Spectrum Disorder,	J Clin Med. 2018 Dec 7;7(12).	Original Article



236	Cossu D, Yokoyama K, Hattori N.	神経学	Bacteria–host interactions in multiple sclerosis.	Frontiers in microbiology, 2018 Dec, 9:2966	Original Article
237	Takase H, Liang AC, Miyamoto N, et al.	神経学	Protective effects of a radical scavenger edaravone on oligodendrocyte precursor cells against oxidative stress.	Neurosci Lett. 2018 Mar 6;668:120–125	Original Article
238	Furuya N, Kakuta S, Sumiyoshi K, et al.	神経学	NDP52 interacts with mitochondrial RNA poly(A) polymerase to promote mitophagy.,	EMBO reports., 2018, 19, e46363	Original Article
239	Yokochi F, Kato K, Iwamuro H, et al.	神経学	Resting-State Pallidal–Cortical Oscillatory Couplings in Patients With Predominant Phasic and Tonic Dystonia.	Front Neurol. 2018;9:375.	Original Article
240	Komatsu J, Samuraki M, Nakajima K, et al.	神経学	123I–MIBG myocardial scintigraphy for the diagnosis of DLB: a multicentre 3-year follow-up study.	J Neurol Neurosurg Psychiatry. 2018 Nov;89(11):1167–1173.	Original Article
241	Mizuno Y, Shimoda S, Origasa H.	神経学	Long-term treatment of Parkinson’s disease with levodopa and other adjunctive drugs.	J Neural Transm (Vienna). 2018 Jan;125(1):35–43.	Original Article
242	Akiba C, Nakajima M, Miyajima M, et al.	脳神経外科学	Change of Amyloid- $\beta$ 1–42 Toxic Conformer Ratio After Cerebrospinal Fluid Diversion Predicts Long-Term Cognitive Outcome in Patients with Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus.	J Alzheimers Dis 63(3): 989–1002, 2018. doi: 10.3233/JAD-180059.PMID:29710721	Original Article
243	Akiyama O, Kondo A, Arai H:	脳神経外科学	The Rhomboid Lip: Anatomy, Pathology, and Clinical Consideration in Neurosurgery.	World Neurosurgery pii: S1878–8750(18)32707–4, Nov. 26, 2018 doi: 10.1016/j.wneu.2018.11.148. [Epub ahead of print]	Original Article
244	Andica C, Hori M, Kamiya K, et al.	脳神経外科学	Spatial Restriction within Intracranial Epidermoid Cysts Observed Using Short Diffusion-time Diffusion-weighted Imaging.	Magn Reson Med Sci 17(3): 269–272, July 10, 2018. doi: 10.2463/mrms.cr.2017–0111. Epub Nov. 13, 2017	Original Article
245	Chougar L, Hagiwara A, Maekawa T, et al.	脳神経外科学	Limitation of neurite orientation dispersion and density imaging for the detection of focal cortical dysplasia with a “transmantle sign”.	Phys Med 52:183–184, Aug. 2018	Original Article
246	Daida K, Tanaka R, Yamashiro K, et al.	脳神経外科学	The presence of cerebral microbleeds is associated with cognitive impairment in Parkinson’s disease.	J Neurol Sci 393: 39–44, 2018	Original Article

247	Fujii T, Oishi H, Teranishi K, et al.	脳神経外科学	Patency of anterior choroidal artery after flow diverter deployment with assessment of magnetic resonance imaging follow-up.	Neuroradiol J 3:1971400918817149, Dec. 2018. doi: 10.1177/1971400918817149.	Original Article
248	Fukuoka K, Kanemura Y, Shofuda T, et al.	脳神経外科学	Japan Pediatric Molecular Neuro-Oncology Group (JPMNG). Significance of molecular classification of ependymomas: C11orf95-RELA fusion-negative supratentorial ependymomas are a heterogeneous group of tumors.	Acta Neuropathol Commun 6(1): 134, Dec. 4, 2018 Doi: 10.1186/s40478-018-0630-1	Original Article
249	Hara T, Nakajima M, Hirose E, et al.	脳神経外科学	Safety of Pregnancy and Breastfeeding during Intrathecal Baclofen Therapy - a Case Study and Review.	Neurol Med Chir 5(3) :65-68. doi: 10.2176/nmccrj.cr.2017-0191. June 25, 2018	Original Article
250	Hara T, Nakajima M, Sugano H, et al.	脳神経外科学	Pregnancy and Breastfeeding during Intrathecal Baclofen Therapy - A Case Study and Review.	NMC Case Rep J 5(3): 65-68, June 25, 2018 doi: 10.2176/nmccrj.cr.2017-0191. eCollection, July 2018. PMID:30023142	Original Article
251	Harada Y, Yamaguchi T, Hu A, et al.	脳神経外科学	Effect of hangekobokuto for amelioration of aggressiveness and social behavior in socially isolated mice.	Traditional and Kampo Medicine 5(2): 75-82, 2018	Original Article
252	Iimura Y, Jones K, Takada L, et al.	脳神経外科学	Strong coupling between slow oscillations and wide fast ripples in children with epileptic spasms; Investigation of Modulation Index and Occurrence Rate.	Epilepsia 59(3): 544-554, 2018	Original Article
253	Kondo A, Akiyama O, Suzuki M, et al.	脳神経外科学	A novel surgical approach for intraorbital optic nerve tumors.	J Clin Neurosci 59: 362-366, Jan. 2019 doi: 10.1016/j.jocn.2018.10.126. Epub, Nov. 6, 2018	Original Article
254	Kondo A, Akiyama O, Suzuki M, et al.	脳神経外科学	Prosthetic material degeneration over time as a possible factor in delayed recurrence of hemifacial spasm after successful microvascular decompression.	Surg Neurol Int. 10; 9:187, Sep. 2018. doi: 10.4103/sni.sni_146_18. eCollection, 2018	Original Article
255	Kondo A, Shimizu Y, Adachi S, et al.	脳神経外科学	A Comprehensive Method for Detecting Fusion Genes in Paediatric Brain Tumours.	Cancer Genomics Proteomics. 15(4): 343-348, July-Aug. 2018. doi: 10.21873/cgp.20093	Original Article
256	Mata-Mbemba D, Iimura Y, Hazrati LN, et al.	脳神経外科学	MRI, Magnetoencephalography, and Surgical Outcome of Oligodendrocytosis versus Focal Cortical Dysplasia Type I.	AJNR Am J Neuroradiol 39(12): 2371-2377, Dec. 2018	Original Article
257	Miyahara R, Tsutsumi S, Adachi S, et al.	脳神経外科学	Communicating hydrocephalus and coexisting non-enhancing tumor: an ominous sign for patients with neurofibromatosis type 1?	Radiol Case Rep 13: 693-6, 2018	Original Article

258	Mori K, Wada K, Otani N, et al.	脳神経外科学	Long-Term Neurological and Radiological Results of Consecutive 63 Unruptured Anterior Communicating Artery Aneurysms Clipped via Lateral Supraorbital Keyhole Minicraniotomy.	Oper Neurosurg (Hagerstown) 14(2): 95-102. doi: 10.1093/ons/oxp244. PMID: 29228382. Feb. 1, 2018	Original Article
259	Murakami Y, Matsumoto Y, Hoshi K, et al.	脳神経外科学	Rapid increase of "brain-type" transferrin in cerebrospinal fluid after shunt surgery for idiopathic normal pressure hydrocephalus: a prognosis marker for cognitive recovery.	J Biochem. Apr. 25, 2018. doi: 10.1093/jb/mvy043. [Epub ahead of print] PMID:29701803, 164(3):205-213, SEP. 2018	Original Article
260	Murakami Y, Takahashi K, Hoshi K, et al.	脳神経外科学	Spontaneous intracranial hypotension is diagnosed by a combination of lipocalin-type prostaglandin D synthase and brain-type transferrin in cerebrospinal fluid.	Biochim Biophys Acta Gen Subj. 1862(8): 1835-1842, Aug. 2018. doi: 10.1016/j.bbagen.2018.03.027. Epub Apr. 2, 2018. PMID:29621631	Original Article
261	Nakajima A, Shimo Y, Sekimoto S, et al.	脳神経外科学	Dopamine transporter imaging predicts motor responsiveness to levodopa challenge in patients with Parkinson's disease: A pilot study of DATSCAN for subthalamic deep brain stimulation.	J Neurol Sci 385: 134-139, 2018	Original Article
262	Nakajima M, Miyajima M, Akiba C, et al.	脳神経外科学	Lumboperitoneal Shunts for the Treatment of Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus: A Comparison of Small-Lumen Abdominal Catheters to Gravitational Add-On Valves in a Single Center.	Oper Neurosurg (Hagerstown) 1;15(6): 634-642. doi: 10.1093/ons/opy044. PMID: 29688482. Dec. 1, 2018. [Epub ahead of print] Apr. 23, 2018	Original Article
263	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, et al.	脳神経外科学	Early stage phosphorylated tau measurement of cerebrospinal fluid can predict cognitive function 3 years after shunt surgery in patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus.	J Alzheimers Dis 66 319-331, 2018. doi: 10.3233/JAD-180557.	Original Article
264	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, et al.	脳神経外科学	Preoperative Phosphorylated Tau Concentration in the Cerebrospinal Fluid Can Predict Cognitive Function Three Years after Shunt Surgery in Patients with Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus.	J Alzheimers Dis , 2018, 66(1): 319-331. doi: 10.3233/JAD-180557.	Original Article
265	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, et al.	脳神経外科学	Shunt Intervention for Possible Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus Improves Patient Outcomes: A Nationwide Hospital-Based Survey in Japan.	Front Neurol 9:421. doi: 10.3389/fneur.2018.00421. eCollection 2018. PMID: 29942280. June 7, 2018	Original Article
266	Nakajima M, Miyajima M, Ogino I, et al.	脳神経外科学	Nationwide epidemiological features and treatment of patients with idiopathic normal pressure hydrocephalus in Japan.	Frontiers in Neurology doi: org/10.3389/fneur.2018.00421.	Original Article
267	Nonaka S, Oishi H, Tsutsumi S, et al.	脳神経外科学	Posterior fossa arteriovenous malformation with multiple pedicle aneurysms and recruitment of meningeal supply: case report.	Asian J Neurosurg 13(4): 1250-1, 2018	Original Article

268	Nonaka S, Oishi H, Tsutsumi S, et al.	脳神経外科学	Spinal Dural Arteriovenous Fistula Assumed to be Symptomatic After Placement of Lumbar Cerebrospinal Fluid Drain.	J Stroke Cerebrovasc Dis 27(8): e177-9, 2018	Original Article
269	Ohara Y, Hara T, Orias AAE, et al.	脳神経外科学	In Vitro Biomechanical Evaluation of a Monocoque Plate-Spacer Construct fo Cervical Open-Door Laminoplasty.	PLOS ONE, Oct. 18, 2018	Original Article
270	Oishi H, Teranishi K, Yatomi K, et al.	脳神経外科学	Flow Diverter Therapy Using a Pipeline Embolization Device for 100 Unruptured Large and Giant Internal Carotid Artery Aneurysms in a Single Center in a Japanese population.	Neurologia medico-chirurgica (Tokyo) 58: 461-467, 2018	Original Article
271	Oishi H, Teranishi K, Yatomi K, et al.	脳神経外科学	Flow Diverter Therapy of a Giant Fusiform Vertebrobasilar Junction Aneurysm in a Child: Case Report.	NMC Case Rep J 6(1): 25-28. doi: 10.2176/nmccrj.cr.2018-0166. Dec. 18, 2018	Original Article
272	Otani N, Mori K, Wada K, et al.	脳神経外科学	Multistaged, multidirectional strategy for safe removal of large meningioma in the pineal region.	Neurosurg Focus 44(4): E13, 2018	Original Article
273	Otani N, Toyooka T, Fujii K, et al.	脳神経外科学	“Birdlime” technique using TachoSil tissue sealing sheet soaked with fibrin glue for sutureless vessel transposition in microvascular decompression: operative technique and nuances.	J Neurosurg 128(5): 1522-1529, 2018	Original Article
274	Otani N, Toyooka T, Takeuchi S, et al.	脳神経外科学	Modified Extradural Temporopolar Approach for Paraclinoid Aneurysms: Operative Nuance and Surgical Result.	Acta Neurochir Suppl 129: 33-37, 2018	Original Article
275	Otani N, Toyooka T, Takeuchi S, et al.	脳神経外科学	Less invasive modified extradural temporopolar approach for paraclinoid lesions: Operative technique and surgical results in 80 consecutive patients.	J Neurol Surg B Skull Base 79 (Suppl 4): S347-S355, 2018	Original Article
276	Otani N, Toyooka T, Takeuchi S, et al.	脳神経外科学	Novel technical variations and increased adhesive strength in the “Birdlime” transposition technique for microvascular decompression.	World Neurosurg 116: E460-468, 2018	Original Article
277	Otani N, Wada K, Toyooka T, et al.	脳神経外科学	Suction Decompression during Anterior Clinoidectomy for Direct Clipping of Paraclinoid Aneurysm Involving the Anterior Clinoid Process.	Asian J Neurosurg 13(2):482-484, Apr. - Jun, 2018	Original Article
278	Otani N, Wada K, Toyooka T, et al.	脳神経外科学	Occipital interhemispheric approach for surgical removal of the middle third falx meningioma: Two cases reports.	Asian J Neurosurg 13(3):789-791, 2018	Original Article

279	Otani N, Wada K, Toyooka T, et al.	脳神経外科学	Surgical strategy for ruptured complex aneurysms using skull base technique and revascularization surgeries.	Asian J Neurosurg 13(4): 1165-1170, 2018	Original Article
280	Sakamoto K, Tsutsumi S, Nonaka S, et al.	脳神経外科学	Ossified extradural en-plaque meningioma of the cervical spine.	J Clin Neurosci 50(4): 124-6, 2018	Original Article
281	Sekihara K, Saitoh K, Yang H, et al.	脳神経外科学	Low-dose ionizing radiation exposure represses the cell cycle and protein synthesis pathways in in vitro human primary keratinocytes and U937 cell lines.	PLoS One 18;13(6): e0199117. Jun 2018. doi: 10.1371/journal.pone.0199117. eCollection 2018. PMID:29912936	Original Article
282	Takahashi R, Ishii K, Tokuda T, et al.	脳神経外科学	Regional Dissociation between Cerebral Blood Flow and Grey Matter Density Alterations in Idiopathic Normal Pressure Hydrocephalus: Results from SINPHONI-2 study.	Neuroradiology doi.org/10.1007/s00234-018-2106-1 (SNIP 1.132, SJR 1.032), 2018	Original Article
283	Tanaka R, Shimo Y, Yamashiro K, et al.	脳神経外科学	Association between abnormal nocturnal blood pressure profile and dementia in Parkinson's disease.	Parkinsonism Relat Disord 46: 24-29, 2018	Original Article
284	Terada A, Komiyama M, Ishiguro T, et al.	脳神経外科学	Nationwide survey of pediatric intracranial arteriovenous shunts in Japan.	Journal of Neurosurgery Pediatrics 22: 550-558, Nov. 2018. doi: org/10.3171/2018.5.PEDS18123	Original Article
285	Teramoto S, Tsunoda A, Kawamura K, et al.	脳神経外科学	Malignant Subdural Hematoma Associated with High-Grade Meningioma.	The Surgery Journal 4(2): e91-e95, New York, Apr. 2018	Original Article
286	Teranishi K, Yatomi K, Mitome-Mishima Y, et al.	脳神経外科学	Delayed Hydrocephalus after Combined Treatment with Pipeline Embolization Device and Platinum Coil for Large Unruptured Intracranial Aneurysm: A Report of 2 Cases.	Journal of Neuroendovascular Therapy 12: 148-152, 2018	Original Article
287	Tokushige S, Matsuda S, Oyama G, et al.	脳神経外科学	Effect of subthalamic nucleus deep brain stimulation on visual scanning.	Clin Neurophysiol 129: 2421-2432, 2018	Original Article
288	Toyooka T, Otani N, Wada K, et al.	脳神経外科学	Head-up display may facilitate safe keyhole surgery for cerebral aneurysm clipping.	J Neurosurg 129(4): 883-889, 2018	Original Article
289	Tsutsumi S, Adachi S, Ishii H, et al.	脳神経外科学	Atypical epidural haemangiopericytoma presenting with visual disturbance.	Surg Neurol Int 9: 69, 2018	Original Article

290	Tsutsumi S, Fernandez-Miranda JC, Ishii H, et al.	脳神経外科学	Dorsal extensions of the fastigium cerebelli: an anatomical study using magnetic resonance imaging.	Surg Radiol Anat 40(7): 829-34, 2018	Original Article
291	Tsutsumi S, Ishii H, Ono H, et al.	脳神経外科学	The third ventricle roof: An anatomical study using constructive interference in steady-state magnetic resonance imaging.	Surg Radiol Anat 40(2): 123-8, 2018	Original Article
292	Tsutsumi S, Ishii H, Ono H, et al.	脳神経外科学	Visualization of the cavum Septi pellucidi, cavum Verge, and cavum veli interpositi using magnetic resonance imaging.	Surg Radiol Anat 40(2): 159-64, 2018	Original Article
293	Tsutsumi S, Ono H, Ishii H, et al.	脳神経外科学	Visualization of the periventricular Virchow-Robin spaces with ependymal openings.	Childs Nerv Syst 34(8): 1529-33, 2018	Original Article
294	Tsutsumi S, Ono H, Ishii H, et al.	脳神経外科学	Visualization of the vidian canal and nerve using magnetic resonance imaging.	Surg Radiol Anat 40(12): 1391-6, 2018	Original Article
295	Tsutsumi S, Ono H, Yasumoto Y, et al.	脳神経外科学	The trigeminal root: an anatomical study using magnetic resonance imaging.	Surg Radiol Anat 40(12): 1397-403, 2018	Original Article
296	Tsutsumi S, Ono H, Yasumoto Y:	脳神経外科学	Cerebrospinal fluid spaces between intracranial venous sinuses and overlying dura mater: MR imaging.	Neuroradiol J 31(2): 177-81, 2018	Original Article
297	Tsutsumi S, Ono H, Yasumoto Y:	脳神経外科学	Cortical bridging venous segment protruding into the inner skull depression: a potential site of hemorrhage at external ventriculostomy.	Surg Radiol Anat 40(2): 139-43, 2018	Original Article
298	Tsutsumi S:	脳神経外科学	Enhanced resection of primary high grade gliomas using a combination of intraoperative magnetic resonance imaging and intraoperative fluorescence (5-aminolevulinic acid): Detecting the presence of glioma cells in ventricular ependymal walls.	Neurol India 66(4): 1212, 2018	Original Article
299	Wada K, Otani N, Toyooka T, et al.	脳神経外科学	Superficial temporal artery to anterior cerebral artery hemibonnet bypass using radial artery graft for prevention of complications after surgical treatment of partially thrombosed large/giant anterior cerebral artery aneurysms.	J Stroke Cerebrovascular Diseases 27(12): 3505-3510, 2018	Original Article
300	Yamamoto Y, Sasaki N, Kumagai K, et al.	脳神経外科学	Involvement of intracellular cholesterol in temozolomide-induced glioblastoma cell death.	Neurol Med Chir 58(7): 296-302, Tokyo, 2018	Original Article

301	Yamashiro K, Tanaka R, Shimo Y, et al.	脳神経外科学	Cerebral microbleeds and cardiovascular autonomic dysfunction in patients with D37:F65 Parkinson's disease.	eNeurologicalSci 10: 5-11, 2018	Original Article
302	Akazawa Y, Hayashi T, Yanai Y, et al.	人体病理病態学	TP53 inactivation and expression of methylation-associated proteins in gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation.	Virchows Arch. 2018 Dec 15. doi: 10.1007/s00428-018-2508-9. [Epub ahead of print]	Original Article
303	Kato S, Hayashi T, Suehara Y, et al.	人体病理病態学	Multicenter experience with large panel next-generation sequencing in patients with advanced solid cancers in Japan.	Jpn J Clin Oncol. 2018 Dec 12. doi: 10.1093/jjco/hyy173. [Epub ahead of print]	Original Article
304	Hattori A, Hirayama S, Matsunaga T, et al.	人体病理病態学	Distinct clinicopathological characteristics and prognosis based on the presence of ground glass opacity component in clinical-stage IA lung adenocarcinoma.	J Thorac Oncol. 2018 Oct 24. pii: S1556-0864(18)33178-2. doi: 10.1016/j.jtho.2018.09.026. [Epub ahead of print]	Original Article
305	Asahina M, Fukumura Y, Mamat O, et al.	人体病理病態学	Case of combined small cell lung carcinoma with unique morphology: Investigation of tumorigenesis.	Pathol Int. 2018 Oct 12. doi: 10.1111/pin.12726. [Epub ahead of print]	Original Article
306	Asahina M, Saito T, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Clinicopathological effect of PLAG1 fusion genes in pleomorphic adenoma and carcinoma ex pleomorphic adenoma with special emphasis on histological features.	Histopathology. 2018 Oct 11. doi: 10.1111/his.13759. [Epub ahead of print]	Original Article
307	Suehara Y, Akaike K, Mukaiharu K, et al.	人体病理病態学	KCTD12 is negatively regulated by Kit in gastrointestinal stromal tumors.	Oncotarget. 2018 Jun 5;9(43):27016-27026.	Original Article
308	Akaike K, Suehara Y, Kohsaka S, et al.	人体病理病態学	PPP2R1A regulated by PAX3/FOXO1 fusion contributes to the acquisition of aggressive behavior in PAX3/FOXO1-positive alveolar rhabdomyosarcoma.	Oncotarget. 2018 May 18;9(38):25206-25215.	Original Article
309	Watanabe J, Togo S, Sumiyoshi I, et al.	人体病理病態学	Clinical features of squamous cell lung cancer with anaplastic lymphoma kinase (ALK)-rearrangement: a retrospective analysis and review.	Oncotarget. 2018 May 8;9(35):24000-24013.	Original Article
310	Akazawa Y, Saito T, Hayashi T, et al.	人体病理病態学	Next-generation sequencing analysis for gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation: emphasis on the relationship with hepatoid adenocarcinoma.	Hum Pathol. 2018 Aug;78:79-88	Original Article
311	Naito T, Saito T, Higuchi T, et al.	人体病理病態学	Dedifferentiated retroperitoneal liposarcoma spontaneously occurring in an aged SD rat.	J Toxicol Pathol. 2018 Apr;31(2):141-146	Original Article

312	Tanabe Y, Suehara Y, Kohsaka S, et al.	人体病理病態学	IRE1 $\alpha$ -XBPI inhibitors exerted anti-tumor activities in Ewing's sarcoma.	Oncotarget. 2018 Feb 12;9(18):14428-14443.	Original Article
313	Hayashi T, Desmeules P, Smith RS, et al.	人体病理病態学	RASA1 and NF1 are preferentially co-mutated and define a distinct genetic subset of smoking-associated non-small cell lung carcinomas sensitive to MEK inhibition.	Clin Cancer Res. 2018 Mar 15;24(6):1436-1447	Original Article
314	Ebana H, Hayashi T, Mitani K, et al.	人体病理病態学	Oxidized regenerated cellulose induces pleural thickening in patients with pneumothorax: possible involvement of the mesothelial-mesenchymal transition.	Surg Today. 2018 Apr;48(4):462-472	Original Article
315	Azami S, Aoki Y, Iino M, et al.	人体病理病態学	Useful aspects of diagnosis of imprint cytology in intraoperative consultation of ovarian tumors: comparison between imprint cytology and frozen sections.	Diagn Cytopathol .2018;46:28-34	Original Article
316	Nakaguro M, Urano M, Suzuki H, et al.	人体病理病態学	Low-grade intraductal carcinoma of the salivary gland with prominent oncocyctic change: A newly described variant.	Histopathology .2018; 73:314-320	Original Article
317	Akazawa Y, Ueyama H, Yao T, et al.	人体病理病態学	Usefulness of Demarcation of Differentiated-Type Early Gastric Cancers after Helicobacter pylori Eradication by Magnifying Endoscopy with Narrow-Band Imaging.	Digestion. 2018 ;98(3):175-184.	Original Article
318	Hayashi T, Takamochi K, Yanai Y, et al.	人体病理病態学	Non-small cell lung carcinoma with diffuse co-expression of thyroid transcription factor-1 and $\Delta$ Np63/p40.	Hum Pathol. 2018 Feb 1. pii: S0046-8177(18)30037-6.	Original Article
319	He C, Fukumura Y, Toriyama A, et al.	人体病理病態学	Pyloric Gland Adenoma (PGA) of the Gallbladder: A Unique and Distinct Tumor from PGAs of the Stomach, Duodenum, and Pancreas.	Am J Surg Pathol. 2018 Sep;42(9):1237-1245.	Original Article
320	Kodama M, Kobayashi D, Iihara K, et al.	人体病理病態学	Adenocarcinoma within anorectal fistulae: different clinicopathological characteristics between Crohn's disease-associated type and the usual type.	Mod Pathol. 2018 Sep 11. doi: 10.1038/s41379-018-0105-8. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 30206406.	Original Article
321	Kohsaka S, Saito T, Akaike K, et al.	人体病理病態学	Pediatric soft tissue tumor of the upper arm with LMNA-NTRK1 fusion.	Hum Pathol. 2018 Feb;72:167-173.	Original Article
322	Murakami T, Mitomi H, Yao T, et al.	人体病理病態学	Distinct histopathological characteristics in colorectal submucosal invasive carcinoma arising in sessile serrated adenoma/polyp and conventional tubular adenoma.	Virchows Arch. 2018 Mar;472(3):383-393.	Original Article



323	Murakami T, Akazawa Y, Yatagai N, et al.	人体病理病態学	Molecular characterization of sessile serrated adenoma/polyps with dysplasia/carcinoma based on immunohistochemistry, next-generation sequencing, and microsatellite instability testing: a case series study.	Diag Pathol. 2018 Nov 20;13(1):88.	Original Article
324	Naito T, Saito T, Higuchi T, et al.	人体病理病態学	Dedifferentiated retroperitoneal liposarcoma spontaneously occurring in an aged SD rat.	J Toxicol Pathol. 2018;31(2):141-146. doi: 10.1293/tox.2017-0055. Epub 2018 Jan 6. PubMed PMID:29750003; PubMed Central PMCID: PMC5938215.	Original Article
325	Raposo TP, Comes MS, Idowu A, et al.	人体病理病態学	CD10 inhibits cell motility but expression is associated with advanced stage disease in colorectal cancer.	Exp Mol Pathol. 2018 Jun;104(3):190-198.	Original Article
326	Takeda T, Matsumoto K, Nagahara A, et al.	人体病理病態学	Effect of Esophageal Endoscopic Submucosal Dissection on Motility and Symptoms: A Prospective Study.	Gastroenterol Res Pract. 2018 Jun 3;2018:3735473. doi:10.1155/2018/3735473. eCollection 2018. PubMed PMID: 29967638; PubMed Central PMCID: PMC6008697.	Original Article
327	Uemura N, Kinoshita Y, Haruma K, et al.	人体病理病態学	Rationale and design of the VISION study: a randomized, open-label study to evaluate the long-term safety of vonoprazan as maintenance treatment in patients with erosive esophagitis.	Clin Exp Gastroenterol. 2018;11:51-56. doi: 10.2147/CEG.S144149. eCollection 2018. PubMed PMID: 29416369; PubMed Central PMCID: PMC5789071.	Original Article
328	Yatagai N, Saito T, Akazawa Y, et al.	人体病理病態学	TP53 inactivation and expression of methylation-associated proteins in gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation.	Virchows Arch. 2018 Dec 15. doi: 10.1007/s00428-018-2508-9. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 30554333.	Original Article
329	Akazawa Y, Ueyama H, Yao T, et al.	消化器内科	Host response genes associated with nodular gastritis in Helicobacter pylori infection.	Digestion, 2018; 98: 175-184.	Original Article
330	Takeda T, Nagahara A, Ishizuka K, et al.	消化器内科	Usefulness of Demarcation of Differentiated-Type Early Gastric Cancers after Helicobacter pylori Eradication by Magnifying Endoscopy with Narrow-Band Imaging.	Digestion, 2018; 97: 183-194.	Original Article
331	Ikuse T, Ohtsuka Y, Obayashi N, et al.	消化器内科	Host response genes associated with nodular gastritis in Helicobacter pylori infection.	Pediatr Int 2018; 60: 446-454.	Original Article
332	Takeda T, Matsumoto K, Nagahara A, et al.	消化器内科	Effect of Esophageal Endoscopic Submucosal Dissection on Motility and Symptoms: A Prospective Study.	Gastroenterol Res Pract. 2018;2018: 3735473.	Original Article
333	Ishikawa D*, Sasaki T, Takahashi M, et al.	消化器内科	The Microbial Composition of Bacteroidetes Species in Ulcerative Colitis is Effectively Improved by Combination Therapy with Fecal Microbial Transplantation and Antibiotics.	Inflamm Bowel Dis. 2018 Nov 29;24(12):2590-2598.	Original Article

334	Shibuya T, Haga K, Kamei M, et al.	消化器内科	Successful remission of ulcerative colitis flare-up during pregnancy with adsorptive granulomonocytapheresis plus tacrolimus.	Intest Res. 2018 Jul;16(3):484-488.	Original Article
335	Kamei M, Shibuya T, Takahashi M, et al.	消化器内科	Efficacy and Acceptability of 1 Liter of Polyethylene Glycol with Ascorbic Acid vs. 2 Liters of Polyethylene Glycol Plus Mosapride and Sennoside for Colonoscopy Preparation.	Med Sci Monit. 2018 Jan 26;24:523-530.	Original Article
336	Nomura O, Osada T, Shibuya T, et al.	消化器内科	Efficacy of cytapheresis for remission induction and dermatological manifestations of ulcerative colitis.	J Clin Apher. 2018 Feb;33(1):21-28.	Original Article
337	Murakami T, Mitomi H, Yao T, et al.	消化器内科	Distinct histopathological characteristics in colorectal submucosal invasive carcinoma arising in sessile serrated adenoma/polyp and conventional tubular adenoma.	Virchows Arch. 2018;Mar;472(3):383-393.	Original Article
338	Tomiki Y, Kawai M, Kawano S, et al.	消化器内科	Endoscopic Submucosal Dissection Decreases Additional Colorectal Resection for T1 Colorectal Cancer.	Med Sci Monit 2018; 24:6910-6917	Original Article
339	Takahashi M, Ishikawa D, Sasaki T, et al.	消化器内科	Fecal Freezing Preservation Period Influences Colonization Ability for Fecal Microbiota Transplantation.	J Appl Microbiol. 2018 Nov 29.;doi: 10.1111/jam.14167.	Original Article
340	Sorin Y, Ikeda K, Kawamura Y, et al.	消化器内科	Effectiveness of Particle Radiotherapy in Various Stages of Hepatocellular Carcinoma: A Pilot Study.	Liver Cancer. 2018 Oct;7(4):323-334.	Original Article
341	Hiramoto T, Murakami T, Akazawa Y, et al.	消化器内科	Immunohistochemical and genetic characteristics of a colorectal mucin-rich variant of traditional serrated adenoma.	Histopathology. 2018; 73: 444-453.	Original Article
342	Fukushima H1, Yamashina S1, Arakawa A2, et al.	消化器内科	Formation of p62-positive inclusion body is associated with macrophage polarization in non-alcoholic fatty liver disease.	HEPATOLOGY RESEARCH ,2018; 卷: 48 号: 9 ページ: 757-767	Original Article
343	Takamori A, Izawa K, Kaitani A, et al.	消化器内科	Identification of inhibitory mechanisms in pseudo-allergy involving Mrgprb2/MRGPRX2-mediated mast cell activation.	The Journal allergy and clinical immunology, 2018 Nov 9;6749	Original Article
344	kaitani A, Izawa K, Maehara A, et al.	消化器内科	Leukocyte mono-immunoglobulin-like receptor 8(LMIR8)/CLM-6 is an FcR $\gamma$ -coupled receptor selectively expressed in mouse tissue plasmacytoid dendritic cells.	scientific report, 2018 May 29;8(1) 8259	Original Article

345	Isobe M, Izawa K, Sugiuchi M, et al.	消化器内科	The CD300e molecule in mice is an immune-activating receptor.	The Journal of biological chemistry, 2018 March 9; 293(10) 3793-3805	Original Article
346	Maehara A, Kaitani A, Izawa K, et al.	消化器内科	Role of the Ceramide-CD300f interaction in Gram-Negative Bacterial skin infections.	The Journal of investigative dermatology, 2018 May; 138(5) 1221-1224	Original Article
347	Rina Tsutsui1, Hiroaki Nagamatsu2, Osamu Itano3, et al.	消化器内科	Neoadjuvant hepatic arterial infusion chemotherapy for resectable hepatocellular carcinomas.	Hepatoma Research 2018; 4:13. DOI: 10.20517/2394-5079.2018.20	Original Article
348	Ikeda M, Kudo M, Aikata H, et al.	消化器内科	Miriplatin TACE Study Group. Transarterial chemoembolization with miriplatin vs. epirubicin for unresectable hepatocellular carcinoma: a phase III randomized trial.	J Gastroenterol (2018) 53:281-290 <a href="https://doi.org/10.1007/s00535-017-1374-6">https://doi.org/10.1007/s00535-017-1374-6</a>	Original Article
349	Murakami T, Akazawa Y, Yatagai N, et al.	消化器内科	Molecular characterization of sessile serrated adenoma/polyps with dysplasia/carcinoma based on immunohistochemistry, next-generation sequencing, and microsatellite instability testing: a case series study.	Diagn Pathol. 2018 Nov 20; 13(1):88. doi: 10.1186/s13000-018-0771-3. PubMed PMID: 30458818; PubMed Central PMCID: PMC6247685.	Original Article
350	Suzuki K, Endo R, Takikawa Y, et al.	消化器内科	Efficacy and safety of rifaximin in Japanese patients with hepatic encephalopathy: A phase II/III, multicenter, randomized, evaluator-blinded, active-controlled trial and a phase III, multicenter, open trial.	Hepatol Res. 2018; 48(6):411-423.	Original Article
351	Asahina Y, Itoh Y, Ueno Y, et al.	消化器内科	Ledipasvir-Sofosbuvir for Treating Japanese Patients With Chronic Hepatitis C Virus Genotype 2 Infection.	Liver Int. 2018; 38(9):1552-1561.	Original Article
352	Nakayama N, Uemura H, Uchida Y, et al.	消化器内科	A multicenter pilot survey to clarify the clinical features of patients with acute-on-chronic liver failure in Japan.	Hepatol Res. 2018; 48(4):303-312.	Original Article
353	Mochida S, Nakayama N, Ido A, et al.	消化器内科	Proposed diagnostic criteria for acute-on-chronic liver failure in Japan.	Hepatol Res. 2018; 48(4): 219-224.	Original Article
354	Nakao M, Nakayama N, Uchida Y, et al.	消化器内科	Nationwide survey for acute liver failure and late-onset hepatic failure in Japan.	J Gastroenterol. 2018; 53(6):752-769.	Original Article
355	Tomishima K, Sato S, Amano N, et al.	消化器内科	A case of ischemic gastroduodenal disease in a patient who was receiving hemodialysis treatment that was managed by conservative treatment.	Clin J Gastroenterol. 2018 Oct; 11(5):386-390.	Original Article

356	Murakami T, Sakamoto N, Nagahara A.	消化器内科	Endoscopic diagnosis of sessile serrated adenoma/polyp with and without dysplasia/carcinoma.	World J Gastroenterol. 2018 Aug 7;24(29):3250-3259. doi: 10.3748/wjg.v24.i29.3250. Review. PubMed PMID:30090005; PubMed Central PMCID:	Original Article
357	Akazawa Y, Saito T, Hayashi T, et al.	消化器内科	Next-generation sequencing analysis for gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation: emphasis on the relationship with hepatoid adenocarcinoma.	Hum Pathol. 2018 Aug;78:79-88. doi: 10.1016/j.humpath.2018.04.022. Epub 2018 May 8. PubMed PMID: 29751042.	Original Article
358	Hojo M, Asahara T, Nagahara A, et al.	消化器内科	Gut Microbiota Composition Before and After Use of Proton Pump Inhibitors.	Dig Dis Sci. 2018 Nov;63(11):2940-2949. doi: 10.1007/s10620-018-5122-4. Epub 2018 May 24. PubMed PMID: 29796911. PubMed	Original Article
359	Watanabe S, Kon K, Ikejima K.	消化器内科	Progress in research of NASH.	Nihon Shokakibyō Gakkai Zasshi. 2018;115(1):1-9. doi: Japanese. PubMed PMID: 29353844.	Original Article
360	Fukushima H, Yamashina S, Taniguchi G, et al.	消化器内科	The formation of p62-positive inclusion body is associated with macrophage polarization in non-alcoholic fatty liver disease.	Hepatology. Epub 2018 Feb 26. PMID:29480939.	Original Article
361	Okubo H, Ando H, Sorin Y, et al.	消化器内科	Gadoxetic acid-enhanced magnetic resonance imaging to predict paritaprevir-induced hyperbilirubinemia during treatment of hepatitis C.	PLoS One. 2018 Apr 30;13(4)	Original Article
362	Toyoda H, Atsukawa M, Takaguchi K, et al.	消化器内科	Real-world virological efficacy and safety of elbasvir and grazoprevir in patients with chronic hepatitis C virus genotype 1 infection in Japan.	J Gastroenterol. 2018;53(12):1276-1284.	Original Article
363	Sato Y, Nishiofuku H, Yasumoto T, et al.	消化器内科	Multicenter Phase II Clinical Trial of Sorafenib Combined with Transarterial Chemoembolization for Advanced Stage Hepatocellular Carcinomas (Barcelona Clinic Liver Cancer Stage C): STAB Study.	J Vasc Interv Radiol. 2018; 29:1061-1067.	Original Article
364	Sugo H, Sekine Y, Miyano S, et al.	消化器内科	Hepatic Sclerosing Hemangioma with Predominance of the Sclerosed Area Mimicking a Biliary Cystadenocarcinoma.	Case Reports Hepatol. 2018 Oct 4;2018:7353170. doi: 10.1155/2018/7353170. eCollection 2018.	Original Article
365	Nakai Y, Yamamoto R, Matsuyama M, et al.	消化器内科	Multicenter study of endoscopic preoperative biliary drainage for malignant hilar biliary obstruction: E-POD hilar study.	J Gastroenterol Hepatol. 33 5 1146-1153 29156495 2018 Feb 21	Original Article
366	Nakai Y, Kogure H, Yamada A, et al.	消化器内科	Endoscopic management of bile duct stones in patients with surgically altered anatomy.	Dig Endosc. 30 Suppl 67-74 29658650 2018 Apr	Original Article

367	Hakuta R. Hamada T. Nakai Y. et al.	消化器内科	No Association of Timing of Endoscopic Biliary Drainage with Clinical Outcomes in Patients with Non-severe Acute Cholangitis.	Dig Dis Sci. 67 3 1937-1945 29663264 2018 Apr 16	Original Article
368	Saito K. Isayama H. Sakamoto Y. et al.	消化器内科	A phase II trial of gemcitabine, S-1 and LV combination (GSL) neoadjuvant chemotherapy for patients with borderline resectable and locally advanced pancreatic cancer.	Med Oncol. 35 7 100 29846849 2018 May 30	Original Article
369	Sato T. Kogure H. Nakai Y. et al.	消化器内科	Electrohydraulic lithotripsy under double-balloon endoscope-assisted direct cholangioscopy for treatment of choledocholithiasis in a patient with Roux-en-Y gastrectomy.	Med Oncol. 35 7 100 29846849 2018 May 30	Original Article
370	Isayama H. Tazuma S. Kokudo N. et al.	消化器内科	Clinical guidelines for primary sclerosing cholangitis 2017.	J Gastroenterol. 53 9 1006-1034 29951926 2018 Jun 27	Original Article
371	Hakuta R. Hamada T. Nakai Y. et al.	消化器内科	Early pancreatic stent placement in wire-guided biliary cannulation: A multicenter retrospective study.	J Gastroenterol Hepatol. 30152138 2018 Aug 27	Original Article
372	Takahara N. Nakai Y. Isayama H. et al.	消化器内科	Second-line chemotherapy in patients with advanced or recurrent biliary tract cancer: a single center, retrospective analysis of 294 cases.	Invest New Drugs. 2018 Dec;36(6):1093-1102. doi: 10.1007/s10637-018-0670-1. Epub 2018 Oct 15. 36 6 1093-1102 30324343 2018 Oct 15	Original Article
373	Nakai Y. Kogure H. Isayama H. et al.	消化器内科	Endoscopic Ultrasound-Guided Biliary Drainage for Unresectable Hilar Malignant Biliary Obstruction.	Clin Endosc 30472818 2018 Nov29	Original Article
374	Chantarojanasiri T. Yamamoto N. Nakai Y. et al.	消化器内科	Comparison of early and delayed EUS-guided drainage of pancreatic fluid collection.	Endosc Int Open. 6 12 E1398-E1405 30505932 2018 Dec	Original Article
375	Hakuta R. Kogure H. Nakai Y. et al.	消化器内科	Endoscopic papillary large balloon dilation without sphincterotomy for users of antithrombotic agents: a multicenter retrospective study.	Dig Endosc. 30586206 2018 Dec 26.	Original Article
376	Togawa O. Isayama H. Kawakami H. et al.	消化器内科	Preoperative biliary drainage using a fully covered self-expandable metallic stent for pancreatic head cancer: A prospective feasibility study.	Saudi J Gastroenterol. 24 3 151-156 29652026 2018 May-Jun	Original Article
377	Mizuno S. Nakai Y. Isayama H. et al.	消化器内科	EUS-FNA of gastric cancer metastatic to the head of pancreas using a forward oblique viewing echoendoscope in a case with Roux-en-Y anatomy.	Endosc Ultrasound. 7 6 420-421 29536952 2018 Nov-Dec	Original Article

378	Nishitani-Yokoyama M, Miyauchi K, Shimada K, et al.	循環器内科学	Impact of Physical Activity on Coronary Plaque Volume and Components in Acute Coronary Syndrome Patients After Early Phase II Cardiac Rehabilitation.	Circ J. 2018 Nov 8	Original Article
379	Itoh H, Komuro I, Takeuchi M, et al.	循環器内科学	EMPATHY Investigators. Achieving LDL-C target levels less than 70 mg/dL may provide extra cardiovascular protection in high-risk patients: exploratory analysis of the Standard Versus Intensive Statin Therapy for Patients With Hypercholesterolemia and Diabetic Retinopathy Study.	Diabetes Obes Metab. 2018 Nov 4	Original Article
380	Wada H, Dohi T, Kasai T, et al.	循環器内科学	Culprit Plaque Characteristics in Patients With Sleep-Disordered Breathing Undergoing Percutaneous Coronary Intervention: An Intravascular Ultrasound Study.	J Am Heart Assoc. 2018 Oct 2;7(19):e009826	Original Article
381	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Mean platelet volume and long-term cardiovascular outcomes in patients with stable coronary artery disease.	Atherosclerosis. 2018 Oct;277:108-112	Original Article
382	Dohi T, Kasai T, Endo H, et al.	循環器内科学	CPAP effects on atherosclerotic plaques in patients with sleep-disordered breathing and coronary artery disease: The ENTERPRISE trial.	J Cardiol. 2018 Aug 31. pii: S0914-5087(18)30219-3	Original Article
383	Fukamachi D, Hirayama A, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Corrigendum to "Antithrombotic therapy trends in non-valvular atrial fibrillation patients undergoing percutaneous coronary stent implantation: Results from a survey among fellows at the Japanese College of Cardiology"	[J. Cardiol. 72 (2) (2018) 113-119] J Cardiol. 2018 Nov;72(5):444	Original Article
384	Naito R, Miyauchi K, Nojiri S, et al.	循環器内科学	PACIFIC Investigators and the EVEREST Investigators. Differences in Clinical Features in Patients with Acute Coronary Syndrome and Stroke: Japanese Multicenter Registry Results.	Intern Med. 2018 Nov 15;57(22):3233-3240	Original Article
385	Taguchi I, Iimuro S, Iwata H, et al.	循環器内科学	High-Dose Versus Low-Dose Pitavastatin in Japanese Patients With Stable Coronary Artery Disease (REAL-CAD): A Randomized Superiority Trial.	Circulation. 2018 May 8;137(19):1997-2009	Original Article
386	Doi S, Iwata H, Wada H, et al.	循環器内科学	A novel and simply calculated nutritional index serves as a useful prognostic indicator in patients with coronary artery disease.	Int J Cardiol. 2018 Jul 1;262:92-98	Original Article
387	Itoh H, Komuro I, Takeuchi M, et al.	循環器内科学	EMPATHY Investigators. Intensive Treat-to-Target Statin Therapy in High-Risk Japanese Patients With Hypercholesterolemia and Diabetic Retinopathy: Report of a Randomized Study.	Diabetes Care. 2018 Jun;41(6):1275-128	Original Article

388	Yatsu S, Naito R, Kasai T, et al.	循環器内科学	Influence of sleep-disordered breathing assessed by pulse oximetry on long-term clinical outcomes in patients who underwent percutaneous coronary intervention.	Clin Res Cardiol. 2018 Aug;107(8):711-718	Original Article
389	Fukamachi D, Hirayama A, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Antithrombotic therapy trends in non-valvular atrial fibrillation patients undergoing percutaneous coronary stent implantation: Results from a survey among fellows at the Japanese College of Cardiology.	J Cardiol. 2018 Aug;72(2):113-119	Original Article
390	Fujimoto S, Giannopoulos AA, Kumamaru KK, et al.	循環器内科学	The transluminal attenuation gradient in coronary CT angiography for the detection of hemodynamically significant disease: can all arteries be treated equally?	Br J Radiol. 2018 Jul;91(1087):20180043	Original Article
391	Ogita M, Suwa S, Sonoda T, et al.	循環器内科学	Successful Rotational Atherectomy for an Angulated Calcified Lesion in an Anomalous Right Coronary Artery Using the "Mother-and-Child" Technique.	Case Rep Cardiol. 2018 Jan 14;2018:5927161	Original Article
392	Endo H, Dohi T, Shitara J, et al.	循環器内科学	Impact of body mass index on long-term outcomes in Japanese patients following percutaneous coronary intervention: The Juntendo PCI Registry.	J Cardiol. 2018 Sep;72(3):208-214	Original Article
393	Ohkawa R, Kurano M, Sakai N, et al.	循環器内科学	Measurement of plasma choline in acute coronary syndrome: importance of suitable sampling conditions for this assay.	Sci Rep. 2018 Mar 16;8(1):4725	Original Article
394	Miyauchi K, Kimura T, Shimokawa H, et al.	循環器内科学	REAL-CAD Trial Investigators. Rationale and Design of Randomized Evaluation of Aggressive or Moderate Lipid Lowering Therapy with Pitavastatin in Coronary Artery Disease (REAL-CAD) Trial.	Int Heart J. 2018 Mar 30;59(2):315-320	Original Article
395	Miyazaki S, Miyauchi K, Hayashi H, et al.	循環器内科学	Registry of Japanese patients with atrial fibrillation focused on anticoagulant therapy in the new era: The RAFFINE registry study design and baseline characteristics.	J Cardiol. 2018 Jun;71(6):590-596	Original Article
396	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Relationship between the prognostic nutritional index and long-term clinical outcomes in patients with stable coronary artery disease.	J Cardiol. 2018 Aug;72(2):155-161	Original Article
397	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Long-term clinical impact of serum albumin in coronary artery disease patients with preserved renal function.	Nutr Metab Cardiovasc Dis. 2018 Mar;28(3):285-290	Original Article
398	Okai I, Dohi T, Okazaki S, et al.	循環器内科学	Clinical Characteristics and Long-Term Outcomes of Rotational Atherectomy - J2T Multicenter Registry.	Circ J. 2018 Jan 25;82(2):369-375	Original Article

399	Hiki M, Iwata H, Kawaguchi Y, et al.	循環器内科学	Chest X-Ray Revealed a Slowly Progressive Giant Right Coronary Artery Aneurysm in an Asymptomatic Patient.	Cardiology. 2018;139(4):231-233	Original Article
400	Fujimoto S, Kawasaki T, Kumamaru KK, et al.	循環器内科学	Diagnostic performance of on-site computed CT-fractional flow reserve based on fluid structure interactions: comparison with invasive fractional flow reserve and instantaneous wave-free ratio.	Eur Heart J Cardiovasc Imaging. 2018 Aug 10	Original Article
401	Sugita Y, Miyazaki T, Shimada K, et al.	循環器内科学	Correlation of Nutritional Indices on Admission to the Coronary Intensive Care Unit with the Development of Delirium.	Nutrients. 2018 Nov 8;10(11). 1712	Original Article
402	Isoda K, Akita K, Kitamura K, et al.	循環器内科学	Inhibition of interleukin-1 suppresses angiotensin II-induced aortic inflammation and aneurysm formation.	Int J Cardiol. 2018 Nov 1;270:221-227	Original Article
403	Kadoguchi T, Shimada K, Koide H, et al.	循環器内科学	Possible Role of NADPH Oxidase 4 in Angiotensin II-Induced Muscle Wasting in Mice.	Front Physiol. 2018 Apr 5;9:340	Original Article
404	Kana Kurokawa, Eiryu Sai, Eri Hayashi, et al.	循環器内科学	Usefulness of Cardiac Magnetic Resonance in the Diagnosis of Löffler Endocarditis Secondary to Eosinophilic Granulomatosis with Polyangiitis.	Intern Med. 2018 Aug 24	Original Article
405	Lee LH, Halu A, Morgan S, et al.	循環器内科学	XINA: A Workflow for the Integration of Multiplexed Proteomics Kinetics Data with Network Analysis.	J Proteome Res. 2018 Oct 29	Original Article
406	Halu A, Wang JG, Iwata H, et al.	循環器内科学	Context-enriched interactome powered by proteomics helps the identification of novel regulators of macrophage activation.	Elife. 2018 Oct 10;7	Original Article
407	Sano Y, Iwata A, Wanaka H, et al.	循環器内科学	An easy and safe training method for trunk function improves mobility in total knee arthroplasty patients: A quasi-randomized controlled trial.	PLoS One. 2018 Oct 4;13(10):e0204884	Original Article
408	Watanabe H, Ozasa N, Morimoto T, et al.	循環器内科学	Long-term use of carvedilol in patients with ST-segment elevation myocardial infarction treated with primary percutaneous coronary intervention.	PLoS one. 2018	Original Article
409	Iso T, Yanagawa Y, Takeuchi I, et al.	循環器内科学	Concomitance Acute Cerebral Infarction and Remote Intra-Cerebral Hemorrhaging on Arrival.	Journal of emergencies, trauma, and shock. 2018 Apr-Jun	Original Article



410	Suda S, Kasai T, Matsumoto H, et al.	循環器内科学	Prevalence and Clinical Correlates of Sleep-Disordered Breathing in Patients Hospitalized With Acute Decompensated Heart Failure.	Can J Cardiol. 2018 Jun;34(6):784-790.	Original Article
411	Murata A, Kasai T, Matsue Y, et al.	循環器内科学	Relationship between blood urea nitrogen-to-creatinine ratio at hospital admission and long-term mortality in patients with acute decompensated heart failure.	Heart Vessels. 2018 Aug;33(8):877-885.	Original Article
412	Matsumoto H, Kasai T, Suda S, et al.	循環器内科学	Randomized controlled trial of an oral appliance (SomnoDent) for sleep-disordered breathing and cardiac function in patients with heart failure.	Clin Cardiol. 2018 Aug;41(8):1009-1012.	Original Article
413	Yukiko Matsumura-Nakano, Satoshi Shizuta, Akihiro Komasa, et al.	循環器内科学	An Open-Label Randomized Trial Comparing Oral Anticoagulation with and without Single Antiplatelet Therapy in Patients with Artery Disease Beyond One Year after Coronary Stent Implantation: The OAC-ALONE Study	Circulation.2018;Sep 24 2018 Originally published	Original Article
414	Hashimoto T, Ako J, Nakano K, et al.	循環器内科学	Pre-Procedural Thrombolysis in Myocardial Infarction Flow in Patients with ST-Segment Elevation Myocardial Infarction.	International heart journal. 2018 Sep 26	Original Article
415	Hiki M, Kasai T, Yatsu S, et al.	循環器内科学	Relationship Between Serum Sodium Level Within the Low-Normal Range on Admission and Long-Term Clinical Outcomes in Patients with Acute Decompensated Heart Failure.	Int Heart J. 2018 Sep 26;59(5):1052-1058.	Original Article
416	Okura H, Saito Y, Soeda T, et al.	循環器内科学	Frequency and prognostic impact of intravascular imaging-guided urgent percutaneous coronary intervention in patients with acute myocardial infarction: results from J-MINUET.	Heart and vessels. 2018 Nov 02	Original Article
417	Wada H, Dohi T, Miyauchi K, et al.	循環器内科学	Combined effect of nutritional status on long-term outcomes in patients with coronary artery disease undergoing percutaneous coronary intervention.	Heart Vessels. 2018 Dec.;33(12):1445-1452	Original Article
418	Miyauchi H, Hashimoto C, Ikeda Y, et al.	循環器内科学	Diagnostic Criteria and Severity Score for Triglyceride Deposit Cardiomyovascularopathy.	Ann Nucl Cardiol 2018; 4 (1): 94-100.	Original Article
419	Shioya-Yamada M, Shimada K, Nishitani-Yokoyama M, et al.	循環器内科学	Association Between Visceral Fat Accumulation and Exercise Tolerance in Non-Obese Subjects Without Diabetes.	J Clin Med Res 2018; 10: 630-635.	Original Article
420	Shitara J, Ogita M, Wada H, et al.	循環器内科学	Clinical impact of high-sensitivity C-reactive protein during follow-up on long-term adverse clinical outcomes in patients with coronary artery disease treated with percutaneous coronary intervention.	J Cardiol. 2018 Jul 9. pii: S0914-5087(18)30165-5	Original Article

421	Wada T, Ando K, Naito A, et al.	循環器内科学	Sunitinib does not acutely alter left ventricular systolic function, but induces diastolic dysfunction.	Cancer Chemotherapy and Pharmacology, 2018, 82(1):65-75, <a href="https://doi.org/10.1007/s00280-018-3593-9">https://doi.org/10.1007/s00280-018-3593-9</a>	Original Article
422	Kimura Y, Sumiyoshi M, Inoue K, et al.	循環器内科学	Stability of intrinsic rhythm in pacemaker-dependent patients during pacemaker replacement: Can we predict the need for temporary pacing?	J Arrhythmia. 2018;00:1-5. <a href="https://doi.org/10.1002/joa3.12072">https://doi.org/10.1002/joa3.12072</a>	Original Article
423	Ozaki D, Naito R, Tsuboi S, et al.	循環器内科学	Temporal Trends in Patient's Characteristics and Clinical Outcomes in the Elderly Following Percutaneous Coronary Intervention.	Juntendo Medical Journal 2018;64:379-385.	Original Article
424	Kamiya K, Hamazaki N, Matsue Y, et al.	循環器内科学	Gait speed has comparable prognostic capability to six-minute walk distance in older patients with cardiovascular disease.	Eur J Prev Cardiol. 2018 Jan;25(2):212-219.	Original Article
425	Iwatsuka R, Matsue Y, Yonetsu T, et al.	循環器内科学	Arterial inflammation measured by 18F-FDG-PET-CT to predict coronary events in older subjects.	Atherosclerosis. 2018 Jan;268:49-54	Original Article
426	Suzuki M, Matsue Y, Izumi S, et al.	循環器内科学	Pharmacist-led intervention in the multidisciplinary team approach optimizes heart failure medication.	Heart Vessels. 2018 Jun;33(6):615-622.	Original Article
427	Yamaguchi T, Kitai T, Miyamoto T, et al.	循環器内科学	Effect of Optimizing Guideline-Directed Medical Therapy Before Discharge on Mortality and Heart Failure Readmission in Patients Hospitalized With Heart Failure With Reduced Ejection Fraction.	Am J Cardiol. 2018 Apr 15;121(8):969-974.	Original Article
428	Abe Y, Ugai T, Fujisawa M, et al.	循環器内科学	Prognostic implication of appendicular skeleton bone marrow abnormalities detected using low-dose multidetector computed tomography in patients with myelodysplastic syndrome.	Leukemia. 2018 Sep;32(9):2069-2073.	Original Article
429	Matsue K, Kobayashi H, Matsue Y, et al.	循環器内科学	Prognostic significance of bone marrow abnormalities in the appendicular skeleton of patients with multiple myeloma.	Blood Adv. 2018 May 8;2(9):1032-1039.	Original Article
430	Kitai T, Tang WHW, Xanthopoulos A, et al.	循環器内科学	Impact of early treatment with intravenous vasodilators and blood pressure reduction in acute heart failure.	Open Heart. 2018 Jul 11;5(2):e000845.	Original Article
431	Shiraishi Y, Kohsaka S, Sato N, et al.	循環器内科学	9-Year Trend in the Management of Acute Heart Failure in Japan: A Report From the National Consortium of Acute Heart Failure Registries.	J Am Heart Assoc. 2018 Sep 18;7(18):e008687.	Original Article

432	Kondo T, Okumura T, Matsue Y, et al.	循環器内科学	Specialty-Related Differences in the Acute-Phase Treatment and Prognosis in Patients With Acute Heart Failure - Insights From REALITY-AHF.	Circ J. 2018 Dec 25; 83:(1):174-181.	Original Article
433	Takamura K, Fujimoto S, Kawaguchi Y, et al.	循環器内科学	The usefulness of low radiation dose subtraction coronary computed tomography angiography for patients with calcification using 320-row area detector CT.	J Cardiol. 2018 Jun 21.	Original Article
434	Ri K, Kumamaru KK, Fujimoto S, et al.	循環器内科学	Noninvasive Computed Tomography-Derived Fractional Flow Reserve Based on Structural and Fluid Analysis: Reproducibility of On-site Determination by Unexperienced Observers.	J Comput Assist Tomogr. 2018;42:256-262	Original Article
435	Kawaguchi Y, Fujimoto S, Takamura K, et al.	循環器内科学	Submillisievert imaging protocol using full reconstruction and advanced patient motion correction in 320-row area detector coronary CT angiography.	Int J Cardiovasc Imaging. 2018;34:465-474	Original Article
436	Kato E, Fujimoto S, Takamura K, et al.	循環器内科学	Clinical significance of transluminal attenuation gradient in 320-row area detector coronary CT angiography.	Heart and Vessels. 2018;33:462-469 2018	Original Article
437	Shoichiro Yatsu · Ryo Naito · Takatoshi Kasai et al.	循環器内科学	Influence of sleep-disordered breathing assessed by pulse oximetry on longterm clinical outcomes in patients who underwent percutaneous coronary intervention	Clin Res Cardiol. 2018 Aug;107(8):711-718.	Original Article
438	Nohara A, Ohmura H, Okazaki H, et al.	循環器内科学	Japan Atherosclerosis Society Working Group on Statement for Appropriate Use of PCSK9 Inhibitors.Statement for Appropriate Clinical Use of PCSK9 Inhibitors	J Atheroscler Thromb. 2018 Aug 1; 25(8): 747-750	Original Article
439	The PREDICT study Yamamoto H, Kihara Y, Kitagawa T, et al.	循環器内科学	PREDICT Investigators. Coronary plaque characteristics in computed tomography and 2-year outcomes:	J Cardiovasc Comput Tomogr. 2018;12:436-443	Original Article
440	Sato H, Fujimoto S, Kogure Y, et al.	循環器内科学	Feasibility of Macrophage Plaque Imaging Using Novel Ultrasmall Superparamagnetic Iron Oxide in Dual Energy CTEur	J Radiol Open. 2018;5:87-91	Original Article
441	Nishizaki Y, Shimada K, Tani S, et al.	循環器内科学	Impact of smoking history on the association between eicosapentaenoic acid to arachidonic acid ratio and acute coronaries: a multicenter cross-sectional study.	Tob Induc Dis. 2018; 16: 8	Original Article
442	Ueno Y, Tanaka R, Yamashiro K, et al.	循環器内科学	Age stratification and impact of eicosapentaenoic and docosahexaenoic to arachidonic acid ratios in ischemic stroke patients.	J Atheroscler Thromb. 2018; 25: 593-605	Original Article

443	Komano Y, Shimada K, Naito H, et al.	循環器内科学	Efficacy of heat-killed <i>Lactococcus lactis</i> JCM 5805 on immunity and fatigue during consecutive high intensity exercise in male athletes: a randomized, placebo-controlled, double-blinded trial.	J Int Soc Sports Nutr. 2018; 15: 39	Original Article
444	Yokoyama M, Miyachi K, Shimada K, et al.	循環器内科学	Impact of physical activity on coronary plaque volume and components in patients with acute coronary syndrome after early-phase II cardiac rehabilitation.	Circ J. 2018; 83: 101-109	Original Article
445	Endo H, Dohi T, Funamizu T, et al.	循環器内科学	Long-term predictive value of high-sensitivity C-reactive protein for cancer mortality in patients undergoing percutaneous coronary intervention.	Circ J. 2018. in press	Original Article
446	Kunimoto M, Shimada K, Yokoyama M, et al.	循環器内科学	The relationship between the Kihon Checklist and the clinical parameters in patients who participated in cardiac rehabilitation.	Geriatr Gerontol Int. 2018. in press	Original Article
447	Ueno Y, Tanaka R, Yamashiro K, et al.	循環器内科学	Age stratification and impact of eicosapentaenoic and docosahexaenoic to arachidonic acid ratios in ischemic stroke patients.	J Atheroscler Thromb. 2018; 25: 593-605	Original Article
448	Gando Y, Sawada S, Kawakami R, et al.	循環器内科学	Combined association of cardiorespiratory fitness and family history of hypertension on the incidence of hypertension: A long-term cohort study of Japanese males.	Hyperten Res. 2018; 41: 1063-1069	Original Article
449	Watanabe N, Sawada SS, Shimada S, et al.	循環器内科学	Relationship between Cardiorespiratory Fitness and Non-High-Density Lipoprotein Cholesterol: A Cohort Study.	J Atheroscler Thromb. 2018; 25: 1196-1205	Original Article
450	Yasuda M, Harada N, Harada S, et al.	呼吸器内科学	Characterization of tenascin-C as a novel biomarker for asthma: utility of tenascin-C in combination with periostin or immunoglobulin E.	Allergy Asthma Clin Immunol 2018; 14: 72.	Original Article
451	Kanemaru R, Takahashi F, Kato M, et al.	呼吸器内科学	Dasatinib Suppresses TGFbeta-Mediated Epithelial-Mesenchymal Transition in Alveolar Epithelial Cells and Inhibits Pulmonary Fibrosis.	Lung 2018;196(5):531-541.	Original Article
452	Glowacka WK, Jain H, Okura M, et al.	呼吸器内科学	5-Hydroxymethylcytosine preferentially targets genes upregulated in isocitrate dehydrogenase 1 mutant high-grade glioma.	Acta Neuropathol. 2018 Apr;135(4):617-634.	Original Article
453	Horimoto Y, Tokuda E, Murakami F, et al.	呼吸器内科学	Analysis of circulating tumour cell and the epithelial mesenchymal transition (EMT) status during eribulin-based treatment in 22 patients with metastatic breast cancer: a pilot study.	J Transl Med. 2018 Oct 20;16(1):287. doi: 10.1186/s12967-018-1663-8.	Original Article

454	Miharu Kato, Yumiko Kanehiro, Kaku Yoshimi, et al.	呼吸器内科学	COPD assessment test as a possible tool for evaluating health-related quality of life in lymphangioleiomyomatosis	Respiratory Investigation, 2018;56;480-488.	Original Article
455	Miharu Kato, Mitsuki Sekiya, Yohei Suzuki, et al.	呼吸器内科学	Evaluation of Physical Activity in Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease Using an Accelerometer with Tapestry-Style Display Capability.	Juntendo Medical Journal 2018;64: (4): 286-294.	Original Article
456	Kato M, Sasaki S, Kurokawa K, et al.	呼吸器内科学	Usual Interstitial Pneumonia Pattern in the Lower Lung Lobes as a Prognostic Factor in Idiopathic Pleuroparenchymal Fibroelastosis.	Respiration. 2018 Dec 6;1-10. doi: 10.1159/000494061.	Original Article
457	Takahashi K, Ueda S, Kobayashi T, et al.	呼吸器内科学	Chronic intermittent hypoxia-mediated renal sympathetic nerve activation in hypertension and cardiovascular disease.	Sci Rep. 2018 Dec 18;8(1):17926. doi: 10.1038/s41598-018-36159-9.	Original Article
458	Mikawa R, Suzuki Y, Baskoro H, et al.	呼吸器内科学	Elimination of p19ARF-expressing cells protects against pulmonary emphysema in mice.	Aging Cell, 2018;17(5):e12827.	Original Article
459	Kato M, Sekiya M, Suzuki Y, et al.	呼吸器内科学	Evaluation of Physical Activity in Patients with Chronic Obstructive Pulmonary Disease Using an Accelerometer with Tapestry-Style Display Capability.	Juntendo Medical Journal, 2018;64(4):286-294.	Original Article
460	Kato M, Kanehiro Y, Yoshimi K, et al.	呼吸器内科学	COPD assessment test as a possible tool for evaluating health-related quality of life in lymphangioleiomyomatosis.	Respir Investig. 2018 Nov;56(6):480-488.	Original Article
461	Kobayashi K, Miki Y, Saito R, et al.	呼吸器内科学	Roles of human epidermal growth factor receptor family in pulmonary lymphangioleiomyomatosis.	Hum Pathol. 2018 Nov;81:121-130.	Original Article
462	Oishi H, Watanabe T, Matsuda Y, et al.	呼吸器内科学	Single lung transplantation for lymphangioleiomyomatosis: a single-center experience in Japan.	Surg Today. 2018 Oct;48(10):944-950.	Original Article
463	Callea F, Giovannoni I, Francalanci P, et al.	呼吸器内科学	Mineralization of alpha-1-antitrypsin inclusion bodies in Mmalton alpha-1-antitrypsin deficiency.	Orphanet J Rare Dis. 2018 May 16;13(1):79.	Original Article
464	Mizobuchi T, Kurihara M, Ebana H, et al.	呼吸器内科学	A total pleural covering of absorbable cellulose mesh prevents pneumothorax recurrence in patients with Birt-Hogg-Dubé syndrome.	Orphanet J Rare Dis. 2018 May 15;13(1):78.	Original Article

465	Iwabuchi C, Ebana H, Ishiko A, et al.	呼吸器内科学	Skin lesions of Birt-Hogg-Dubé syndrome: Clinical and histopathological findings in 31 Japanese patients who presented with pneumothorax and/or multiple lung cysts.,	J Dermatol Sci. 2018 Jan;89(1):77-84.	Original Article
466	Mina Y, Norihiro H.	呼吸器内科学	Characterization of tenascin-C as a novel biomarker for asthma: Utility of tenascin-C in combination with periostin or immunoglobulin E.	Allergy Asthma Clin Immunol. 2018;14:72.	Original Article
467	Watanabe M, Kenmotsu H, Ko R, et al.	呼吸器内科学	Isolation and molecular analysis of circulating tumor cells from lung cancer patients using a microfluidic chip type cell sorter.	Cancer Sci. 2018; 109(8): 2539-2548.	Original Article
468	Kamei R, Yoshimura K, Yoshino S, et al.	呼吸器内科学	Expression levels of UL16 binding protein 1 and natural killer group 2 member D affect overall survival in patients with gastric cancer following gastrectomy.	Oncol Lett 2018; 15(1): 747-754.	Original Article
469	Otani H, Takahashi A, Kato K, et al.	呼吸器内科学	Aim and future perspectives of the tropical medicine association of Juntendo University through the activity of the 53rd south east asia research group.	Juntendo Medical Journal, 2018; 64(1): 59-63	Original Article
470	Ebana H, Mizobuchi T, Kurihara M, et al.	呼吸器内科学	Novel clinical scoring system to identify patients with pneumothorax with suspicion for Birt-Hogg-Dubé syndrome.	Respirology, 2018; 23(4):414-418	Original Article
471	Ebana H, Hayashi T, Mitani K, et al.	呼吸器内科学	Oxidized regenerated cellulose induces pleural thickening in patients with pneumothorax: possible involvement of the mesothelial-mesenchymal transition.	Surg Today, 2018; 48(4):462-472	Original Article
472	Ihara H, Harada N, Shimada N, et al.	呼吸器内科学	A Case of Malignant Pleural Mesothelioma with Bone Marrow Metastases.	Intern Med, 2018; 57(17):2541-2545	Original Article
473	Ko R, Shukuya T, Okuma Y, et al.	呼吸器内科学	Prognostic Factors and Efficacy of First-Line Chemotherapy in Patients with Advanced Thymic Carcinoma: A Retrospective Analysis of 286 Patients from NEJ023 Study.	Oncologist, 2018; 23(10):1210-1217	Original Article
474	Kato M, Sekiya M, Suzuki Y, et al.	呼吸器内科学	Evaluation of physical activity in patients with chronic obstructive pulmonary disease using an accelerometer with tapestry-style display capability.	Juntendo Medical Journal, 2018; 64(4):286-294	Original Article
475	Iwakami N, Iwakami SI, Hara M, et al.	呼吸器内科学	The diagnostic yield using ultrasound-guided needle-aspiration for subpleural primary lung cancer is not affected by the radiological properties of the lesions resulting from computed tomography.	Respir Investig. 2018; 56(3):238-242	Original Article

476	Watanabe J, Togo S, Sumiyoshi I, et al.	呼吸器内科学	Clinical features of squamous cell lung cancer with anaplastic lymphoma kinase (ALK)-rearrangement: a retrospective analysis and review.	Oncotarget. 2018; 9(35):24000-24013	Original Article
477	Homma S, Bando M, Azuma A, et al.	呼吸器内科学	Ministry of Health, Labour and Welfare, the Study Group on Diffuse Pulmonary Disorders, Scientific Research/Research on Intractable Diseases, and Japanese Respiratory Society. Japanese guideline for the treatment of idiopathic pulmonary fibrosis.	Respir Investig. 2018; 56(4):268-291	Original Article
478	Yamada T, Iwakami SI, Hara SAM, et al.	呼吸器内科学	Disseminated non-tuberculous mycobacterial infection caused by anti-interferon- $\gamma$ autoantibodies in a patient of very advanced age.	Geriatr Gerontol Int. 2018; 18(7):1132-1133	Original Article
479	Baskoro H, Sato T, Karasutani K, et al.	呼吸器内科学	Regional heterogeneity in response of airway epithelial cells to cigarette smoke.	BMC Pulm Med. 2018; 4;18(1):148	Original Article
480	Matsuno K, Harada N, Harada S, et al.	呼吸器内科学	Combination of TWEAK and TGF- $\beta$ 1 induces the production of TSLP, RANTES, and TARC in BEAS-2B human bronchial epithelial cells during epithelial-mesenchymal transition.	Exp Lung Res. 2018; 44(7):332-343	Original Article
481	Komura M, Yagishita S, Nakamura K, et al.	呼吸器内科学	A Case of a Pregnant Woman Diagnosed as Having ALK-rearranged Lung Adenocarcinoma.	In Vivo. 2018; 32(5):1205-1209	Original Article
482	Kato M, Kanehiro Y, Yoshimi K, et al.	呼吸器内科学	Multicenter Lymphangioliomyomatosis Sirolimus Trial for Safety Study Group. COPD assessment test as a possible tool for evaluating health-related quality of life in lymphangioliomyomatosis.	Respir Investig. 2018; 56(6):480-488	Original Article
483	Kanemaru R, Takahashi F, Kato M, et al.	呼吸器内科学	Dasatinib Suppresses TGF $\beta$ - Mediated Epithelial-Mesenchymal Transition in Alveolar Epithelial Cells and Inhibits Pulmonary Fibrosis.	Lung. 2018; 196(5):531-541	Original Article
484	Hara M, Iwakami SI, Sumiyoshi I, et al.	呼吸器内科学	Hydrocarbon pneumonitis caused by the inhalation of wood preservative.	Respirol Case Rep. 2018; 26;6(9):e00379	Original Article
485	Yasuda M, Harada N, Harada S, et al.	呼吸器内科学	Characterization of tenascin-C as a novel biomarker for asthma: utility of tenascin-C in combination with periostin or immunoglobulin E.	Allergy Asthma Clin Immunol. 2018; 19;14:72	Original Article
486	Nanjo Y, Newstead MW, Aoyagi T, et al.	呼吸器内科学	Overlapping Roles for Interleukin-36 Cytokines in Protective Host Defense against Murine Legionella pneumophila Pneumonia.	Infect Immun. 2018; 19;87(1)	Original Article

487	Suina K, Tsuchihashi K, Yamasaki J, et al.	呼吸器内科学	Epidermal growth factor receptor promotes glioma progression by regulating xCT and GluN2B-containing N-methyl-d-aspartate-sensitive glutamate receptor signaling.	Cancer Sci. 2018; 109(12):3874-3882	Original Article
488	Yamada, Y., Terauchi, Y., Watada, H., et al.	代謝内分泌内科学	Efficacy and Safety of GPR119 Agonist DS-8500a in Japanese Patients with Type 2 Diabetes: a Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled, 12-Week Study.	Adv Ther, 2018, 35(3): 367-381	Original Article
489	Chinzei, K., Shimizu, A., Mori, K., et al.	代謝内分泌内科学	Regulatory Science on AI-based Medical Devices and Systems.	Advanced Biomedical Engineering, 2018, 7: 118-123	Original Article
490	Osonoi, Y., Mita, T., Azuma, K., et al.	代謝内分泌内科学	Defective autophagy in vascular smooth muscle cells enhances cell death and atherosclerosis.	Autophagy, 2018, 14(11): 1991-2006	Original Article
491	Kamitani, M., Miyatsuka, T., Miura, M., et al.	代謝内分泌内科学	Heterogeneity of autophagic status in pancreatic $\beta$ cells under metabolic stress.	Biochem Biophys Res Commun, 2018, 496(2): 328-334	Original Article
492	Masuyama, A., Mita, T., Azuma, K., et al.	代謝内分泌内科学	Defective autophagy in vascular smooth muscle cells enhances atherosclerotic plaque instability.	Biochem Biophys Res Commun, 2018, 505(4): 1141-1147	Original Article
493	Katakami, N., Mita, T., Irie, Y., et al.	代謝内分泌内科学	Effect of sitagliptin on tissue characteristics of the carotid wall in patients with type 2 diabetes: a post hoc sub-analysis of the sitagliptin preventive study of intima-media thickness evaluation (SPIKE).	Cardiovasc Diabetol, 2018, 17(1): 24	Original Article
494	Araki, E., Yamashita, S., Arai, H., et al.	代謝内分泌内科学	Effects of Pemafibrate, a Novel Selective PPAR $\alpha$ Modulator, on Lipid and Glucose Metabolism in Patients With Type 2 Diabetes and Hypertriglyceridemia: A Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled, Phase 3 Trial.	Diabetes Care, 2018, 41(3): 538-546	Original Article
495	Kaku, K., Yamada, Y., Watada, H., et al.	代謝内分泌内科学	Safety and efficacy of once-weekly semaglutide vs additional oral antidiabetic drugs in Japanese people with inadequately controlled type 2 diabetes: A randomized trial.	Diabetes Obes Metab, 2018, 20(5): 1202-1212	Original Article
496	Kawamori, R., Haneda, M., Suzaki, K., et al.	代謝内分泌内科学	Empagliflozin as add-on to linagliptin in a fixed-dose combination in Japanese patients with type 2 diabetes: Glycaemic efficacy and safety profile in a 52-week, randomized, placebo-controlled trial.	Diabetes Obes Metab, 2018, 20(9): 2200-2209	Original Article



497	Irie, Y., Katakami, N., Mita, T., et al.	代謝内分泌内科学	Evaluation of the Effect of Alogliptin on Tissue Characteristics of the Carotid Wall: Subanalysis of the SPEAD-A Trial.	Diabetes Ther, 2018, 9(1): 317-329	Original Article
498	Mita, T., Hiyoshi, T., Yoshii, H., et al.	代謝内分泌内科学	Study Protocol for the Initial Choice of DPP-4 Inhibitor in Japanese Patients with Type 2 diabetes Mellitus: Effect of Linagliptin on QOL (INTEL-QOL) Trial.	Diabetes Ther, 2018, 9(3): 1403-1412	Original Article
499	Miura, M., Miyatsuka, T., Katahira, T., et al.	代謝内分泌内科学	Suppression of STAT3 signaling promotes cellular reprogramming into insulin-producing cells induced by defined transcription factors.	EBioMedicine, 2018, 36: 358-366	Original Article
500	Goto, H., Mita, T., Fujitani, Y., et al.	代謝内分泌内科学	Effects of linagliptin versus voglibose on treatment-related quality of life in patients with type 2 diabetes: sub-analysis of the L-STEP study.	Endocr J, 2018, 65(6): 657-668	Original Article
501	Kurozumi, A., Okada, Y., Satoh, H., et al.	代謝内分泌内科学	Effects of linagliptin monotherapy compared with voglibose on postprandial lipid profiles in Japanese patients with type 2 diabetes: linagliptin study of effects on postprandial blood glucose (L-STEP) sub-study 1.	Endocr J, 2018, 65(4): 415-425	Original Article
502	Honda, A., Komiya, K., Hara, A., et al.	代謝内分泌内科学	Normal pancreatic $\beta$ -cell function in mice with Rip-Cre-mediated inactivation of p62/SQSTM1.	Endocrine Journal, 2018, 65(1): 83-89	Original Article
503	Tomiyama, H., Ohkuma, T., Ninomiya, T., et al.	代謝内分泌内科学	collaborative group for, J. B.-I. Simultaneously Measured Interarm Blood Pressure Difference and Stroke: An Individual Participants Data Meta-Analysis.	Hypertension, 2018, 71(6): 1030-1038	Original Article
504	Katakami, N., Mita, T., Goshu, M., et al.	代謝内分泌内科学	Clinical Utility of Carotid Ultrasonography in The Prediction of Cardiovascular Events in Patients with Diabetes: A Combined Analysis of Data Obtained in Five Longitudinal Studies.	J Atheroscler Thromb, 2018, 25(10): 1053-1066	Original Article
505	Shioya-Yamada, M., Shimada, K., Nishitani-Yokoyama, M., et al.	代謝内分泌内科学	Association Between Visceral Fat Accumulation and Exercise Tolerance in Non-Obese Subjects Without Diabetes.	J Clin Med Res, 2018, 10(8): 630-635	Original Article
506	Sawada, SS., Gando, Y., Kawakami, R., et al.	代謝内分泌内科学	Combined aerobic and resistance training, and incidence of diabetes: A retrospective cohort study in Japanese older women.	J Diabetes Investig, 2018, [Epub ahead of print]	Original Article
507	Terauchi, Y., Yamada, Y., Watada, H., et al.	代謝内分泌内科学	Efficacy and safety of the G protein-coupled receptor 119 agonist DS-8500a in Japanese type 2 diabetes mellitus patients with inadequate glycemic control on sitagliptin: A phase 2 randomized placebo-controlled study.	J Diabetes Investig, 2018, 9(6): 1333-1341	Original Article

508	Furukawa, Y., Tamura, Y., Takeno, K., et al.	代謝内分泌内科学	Impaired peripheral insulin sensitivity in non-obese Japanese patients with type 2 diabetes mellitus and fatty liver.	J Diabetes Investig., 2018, 9(3): 529-535	Original Article
509	Sagesaka, H., Sato, Y., Someya, Y., et al.	代謝内分泌内科学	Type 2 Diabetes: When Does It Start?	J Endocr Soc, 2018, 2(5): 476-484	Original Article
510	Someya, Y., Tamura, Y., Suzuki, R., et al.	代謝内分泌内科学	Characteristics of Glucose Metabolism in Underweight Japanese Women.	J Endocr Soc, 2018, 2(3): 279-289	Original Article
511	Suzuki, L., Miyatsuka, T., Himuro, M., et al.	代謝内分泌内科学	Everolimus Directly Suppresses Insulin Secretion Independently of Cell Growth Inhibition.	J Endocr Soc, 2018, 2(7): 589-596	Original Article
512	Uesato, T., Ogihara, T., Hara, A., et al.	代謝内分泌内科学	Enhanced Expression of the Key Mitosis Regulator Cyclin B1 Is Mediated by PDZ-Binding Kinase in Islets of Pregnant Mice.	J Endocr Soc, 2018, 2(3): 207-219	Original Article
513	Horikawa, Y., Enya, M., Mabe, H., et al.	代謝内分泌内科学	NEUROD1-deficient diabetes (MODY6): Identification of the first cases in Japanese and the clinical features.	Pediatr Diabetes, 2018, 19(2): 236-242	Original Article
514	Tanaka, R., Masuda, H., Fujimura, S., et al.	代謝内分泌内科学	Quality-Quantity Control Culture Enhances Vasculogenesis and Wound Healing Efficacy of Human Diabetic Peripheral Blood CD34+ Cells.	Stem Cells Transl Med, 2018, 7(5): 428-438	Original Article
515	Ohkuma, T., Ninomiya, T., Tomiyama, H., et al.	代謝内分泌内科学	collaborative group for the Japan Brachial-Ankle pulse wave VELOCITY individual participant data meta-analysis of prospective studies to examine the significance of the Ankle-Brachial Index (J-BAVEL-ABI). Ankle-brachial index measured by oscillometry is predictive for cardiovascular disease and premature death in the Japanese population: An individual participant data meta-analysis.	Atherosclerosis, 2018, 275:141-148	Original Article
516	Kosiborod, M., Gomes, M. B., Nicolucci, A., et al.	代謝内分泌内科学	Vascular complications in patients with type 2 diabetes: prevalence and associated factors in 38 countries (the DISCOVER study program).	Cardiovasc Diabetol, 2018, 17(1):150	Original Article
517	Kanda, E., Kashihara, N., Matsushita, K., et al.	代謝内分泌内科学	Research Working Group for Establishing Guidelines for Clinical Evaluation of Chronic Kidney, D. Guidelines for clinical evaluation of chronic kidney disease : AMED research on regulatory science of pharmaceuticals and medical devices.	Clin Exp Nephrol, 2018, 22(6):1446-1475	Original Article

518	Katakami, N., Mita, T., Takahara, M., et al.	代謝内分泌内科学	Rationale and Design for the J-DISCOVER Study: DISCOVERing the Treatment Reality of Type 2 Diabetes in a Real-World Setting in Japan-A Protocol.	Diabetes Ther, 2018, 9(1):165-175	Original Article
519	Katahira, T., Kanazawa, A., Shinohara, M., et al.	代謝内分泌内科学	Postprandial Plasma Glucagon Kinetics in Type 2 Diabetes Mellitus: Comparison of Immunoassay and Mass Spectrometry.	J Endocr Soc, 2018, 3(1):42-51	Original Article
520	Watada, H., Shiramoto, M., Ueda, S., et al.	代謝内分泌内科学	Pharmacokinetics and pharmacodynamics of dapagliflozin in combination with insulin in Japanese patients with type 1 diabetes.	Diabetes Obes Metab, 2018, Epub ahead of print	Original Article
521	Taira, M., Imamura, M., Takahashi, A., et al.	代謝内分泌内科学	A variant within the FTO confers susceptibility to diabetic nephropathy in Japanese patients with type 2 diabetes.	PLoS One, 2018, 13(12):e0208654	Original Article
522	Shimizu M, Furuichi K, Toyama T, et al.	腎臓内科学	Decline in estimated glomerular filtration rate is associated with risk of end-stage renal disease in type 2 diabetes with macroalbuminuria: an observational study from JDNCS.	Clin Exp Nephrol., 2018 ; 22(2):377-387.	Original Article
523	Suzuki H, Yasutake J, Makita Y, et al.	腎臓内科学	IgA nephropathy and IgA vasculitis with nephritis have a shared feature involving galactose-deficient IgA1-oriented pathogenesis.	Kidney Int., 2018; 93(3): 700-705.	Original Article
524	Ohsawa I, Honda D, Hisada A, et al.	腎臓内科学	Clinical Features of Hereditary and Mast Cell-mediated Angioedema Focusing on the Differential Diagnosis in Japanese Patients.	Intern Med., 2018; 57(3):319-324.	Original Article
525	Hamada C, Nakamoto H, Suzuki Y.	腎臓内科学	Morphologic characteristics of macroscopic peritoneal finding in patients with peritoneal dialysis.	J Artif Organs., 2018; 21(1):102-109.	Original Article
526	Asao R, Seki T, Takagi M, Yamada H, et al.	腎臓内科学	Rac1 in podocytes promotes glomerular repair and limits the formation of sclerosis.	Sci Rep., 2018; 8(1):5061.	Original Article
527	Placzek WJ, Yanagawa H, Makita Y, et al.	腎臓内科学	Serum galactose-deficient-IgA1 and IgG autoantibodies correlate in patients with IgA nephropathy.	PLoS One., 2018; 13(1): e0190967.	Original Article
528	Taguchi K, Yamagishi S, Yokoro M, et al.	腎臓内科学	RAGE-aptamer attenuates deoxycorticosterone acetate/salt-induced renal injury in mice.	Sci Rep., 2018; 8(1) : 2686.	Original Article

529	Yamamoto R, Imai E, Maruyama S, et al.	腎臓内科学	Regional variations in immunosuppressive therapy in patients with primary nephrotic syndrome: the Japan nephrotic syndrome cohort study.	Clin Exp Nephrol., 2018; 22 (6) : 1266 – 1280.	Original Article
530	Gohda T, Nishizaki Y, Murakoshi M, et al.	腎臓内科学	Clinical predictive biomarkers for normoalbuminuric diabetic kidney disease.	Diabetes Res Clin Pract., 2018; 3 (141) :62–68.	Original Article
531	Honda D, Ohsawa I, Shimizu Y, et al.	腎臓内科学	Suffocation due to Acute Airway Edema in a Patient with Hereditary Angioedema Highlighted the Need for Urgent Improvements in Treatment Availability in Japan.	Intern Med., 2018; 57 (21) : 3193 – 3197.	Original Article
532	Kaifu K, Ueda S, Nakamura N, et al.	腎臓内科学	Advanced glycation end products evoke inflammatory reactions in proximal tubular cells via autocrine production of dipeptidyl peptidase-4.	Microvasc Res., 2018; 120 : 90–93.	Original Article
533	Kubo A, Shirato I, Hidaka T, et al.	腎臓内科学	Expression of Cathepsin L and Its Intrinsic Inhibitors in Glomeruli of Rats With Puromycin Aminonucleoside Nephrosis.	J Histochem Cytochem., 2018; 66(12) : 863 – 877.	Original Article
534	Ikeda M, Terawaki H, Kanda E, et al.	腎臓内科学	Interventional nephrology: current status and clinical impact in Japan.	Clin Exp Nephrol., 2018; 22(2):437–447.	Original Article
535	Suzuki H.	腎臓内科学	Can Biomarkers Help in the Diagnosis and Management of IgAN?.	Kidney Dis., 2018; 4:145–194.	Original Article
536	Suzuki Y.	腎臓内科学	B Cells in IgAN and the Rationale for B Cell Directed Therapies in IgAN.	Kidney Dis., 2018; 4:145–194.	Original Article
537	Io H, Suzuki Y.	腎臓内科学	Strategy for Prevention of Left Ventricular Remodeling in Predialysis and Dialysis Patients.	Contrib Nephrol., 2018; 196:13–21.	Original Article
538	Thaha M, Empitu MA, Kadariswantiningsih IN, et al.	腎臓内科学	Anthropometry-based Body Fat Percentage Predicts High hs-CRP in Chronic Kidney Disease Patients.	Indones Biomed J., 2018; 10(2):184–191.	Original Article
539	Kamei N, Yamashita M, Nishizaki Y, et al.	腎臓内科学	Association between circulating tumor necrosis factor-related biomarkers and estimated glomerular filtration rate in type 2 diabetes.	Sci Rep. 2018; 8; (1) : 15302.	Original Article

540	Inoue M, Yamamotoya T, Nakatsu Y, et al.	腎臓内科学	The Xanthine Oxidase Inhibitor Febuxostat Suppresses the Progression of IgA Nephropathy, Possibly via Its Anti-Inflammatory and Anti-Fibrotic Effects in the gddY Mouse Model.	Int J Mol Sci., 2018;19(12). pii: E3967.	Original Article
541	Suzuki H, Suzuki Y.	腎臓内科学	Murine Models of Human IgA Nephropathy.	Semin Nephrol., 2018; 38 (5) : 513-520.	Original Article
542	Takahashi K, Ueda K, Kobayashi T, et al.	腎臓内科学	Chronic intermittent hypoxia-mediated renal sympathetic nerve activation in hypertension and cardiovascular disease.	Sci Rep., 2018; 8(1):17926.	Original Article
543	Yamasaki K, Suzuki H, Yasutake J, et al.	腎臓内科学	Galactose-Deficient IgA1-Specific Antibody Recognizes GalNAc-Modified Unique Epitope on Hinge Region of IgA1.	Monoclon Antib Immunodiagn Immunother., 2018; 37(6):252-256.	Original Article
544	Okumura T, Muronosono E, Tsubuku M, et al.	産婦人科学	Anaplastic carcinoma in ovarian seromucinous cystic tumor of borderline malignancy.	J Ovarian Res. 2018 Sep 3;11(1):77.	Original Article
545	Aoki Y, Kanao H, Kikuchi I, et al.	産婦人科学	Comparison of the Technical Feasibility and Safety of Three Contained Morcellation Techniques: A Pilot Study in an Animal Model□	J Minim Invasive Gynecol. 2018 Dec 16. pii: S1553-4650(18)31412-2. doi: 10.1016/j.jmig.2018.	Original Article
546	Kikuchi I., Kagawa N., Shiroasaki Y., et al.	産婦人科学	A Preliminary Study of the First Publically Funded Oocyte Cryopreservation Program Established to Make Future Pregnancy Possible: Which Women Will Find It Useful?□	Hum Fertil (Camb). 2018 Apr 19:1-7. doi: 10.1080/14647273.2018.1464215	Original Article
547	Masaya Takahashi, Jun Takeda, Yoshihisa Ono, et al.	産婦人科学	Safety and reliability of forceps delivery based on a 3-dimensional fetal head evaluation: a retrospective study□	Hypertension Research in Pregnancy, 2018; DOI:10.14390/jssh.p.HRP 2017-016	Original Article
548	Okada H, Kuroda Y, Amano K, et al.	産婦人科学	Recurrent spontaneous cervical epidural hematoma in a parturient 11 hours after vaginal delivery without labor epidural analgesia. □	Int J Obstet Anesth. 2018 Aug;35:108-109. doi: 10.1016/j.ijoa.2018.03.006. Epub 2018 Mar 17.	Original Article
549	Uesato T, Ogihara T, Hara A, et al.	産婦人科学	Enhanced Expression of the Key Mitosis Regulator Cyclin B1 Is Mediated by PDZ-Binding Kinase in Islets of Pregnant Mice.□	March 2018 · Journal of the Endocrine Society 2(3):207-219 DOI · 10.1210/js.2017-00338	Original Article
550	Ikemoto Y, Kuroda K, Nakagawa K, et al.	産婦人科学	Vitamin D regulates maternal T-helper cytokine production in infertile women□	Nutrients 2018;10(7):902 DOI: 10.3390/nu10070902	Original Article

551	Ikemoto Y, Kuroda K, Ochiai A, et al.	産婦人科学	Prevalence and risk factors of zygotic splitting after 937 848 single embryo transfer cycles.□	Hum Reprod. 2018 Oct 8. doi: 10.1093/humrep/dey294.	Original Article
552	Soshi Kusunoki, Yasuhisa Terao, Takashi Hirayama, et al.	産婦人科学	Safety and efficacy of neoadjuvant chemotherapy with bevacizumab in advanced-stage peritoneal/ovarian cancer patients□	Taiwanese Journal of Obstetrics & Gynecology 56:508-513, 2018	Original Article
553	Kengo Horie, Kiyoshi Inoue, Shingo Suzuki, et al.	産婦人科学	Oxytocin receptor knockout prairie voles generated by CRISPR/Cas9 editing show reduced preference for social novelty and exaggerated repetitive behaviors□	Hormone & Behavior, in press, 2018	Original Article
554	Watanabe K, Matsubara K, Nakamoto O, et al.	産婦人科学	Outline of the new definition and classification of “Hypertensive Disorders of Pregnancy (HDP)”; a revised JSSHP statement of 2005.□	Hypertens Res Pregnancy. 2018 (in press)	Original Article
555	Hirashima C, Takahashi K, Saito S, et al.	産婦人科学	Pregnancy outcomes in Japanese pregnant women with either chronic hypertension or white coat hypertension (JP-WCH): protocol for a prospective multicenter cohort study.□	Hypertens Res Pregnancy. 6: 1-4, 2018	Original Article
556	Harada A, Miyashita S, Nagai R, et al.	産婦人科学	Prenatal Sonographic Findings and Prognosis of Craniosynostosis Diagnosed during the Fetal and Neonatal Periods.□	Congenital Anomalies 2018 in press	Original Article
557	Inoue R, Sumikura H, Kumagai A, et al.	産婦人科学	Successful management of obstetric disseminated intravascular coagulation using a portable fibrinogen-measuring device.□	J Obstet Gynaecol Res. 44:788-791, 2018	Original Article
558	Murakami K, Yamamoto Y, Fukunaga H, et al.	産婦人科学	Predictive markers and prenatal management of isolated fetal complete atrioventricular block: A retrospective review at a single institution.□	J Obstet Gynaecol Res. 44: 228-233, 2018	Original Article
559	Toshifumi Suzuki, Mahdiyeh Behnam, Firooze Ronasian, et al.	産婦人科学	A homozygous NOP14 variant is likely to cause recurrent pregnancy loss□	Journal of Human Genetics (63, pages425-430, 2018)	Original Article
560	Atsushi Takata, Noriko Miyake, Yoshinori Tsurusaki, et al.	産婦人科学	Integrative analyses of de novo mutations provide deeper biological insights in autism spectrum disorder□	Cell Reports (January 2018 22(3):734-747)	Original Article
561	Masako Kuroda, Keiji Kuroda, Tomoya Segawa, et al.	産婦人科学	Levothyroxine supplementation improves serum anti-Müllerian hormone levels in infertile patients with Hashimoto’s thyroiditis□	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 3 JAN 2018, DOI: 10.1111/jog.13554	Original Article
562	Yoshihisa Ono, Yoshihiko Murayama, Sumiko Era, et al.	産婦人科学	Study of the utility and problems of common iliac artery balloon occlusion for placenta previa with accrete□	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 3 JAN 2018, DOI: 10.1111/jog.13550	Original Article

563	Yasuko Sano, Chihiro Hirai, Shintaro Makino, et al.	産婦人科学	Incidence and risk factors of severe lacerations during forceps delivery in a single teaching hospital where simulation training is held annually	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 5 JAN 2018, DOI: 10.1111/jog.13558	Original Article
564	Junichi Hasegawa, Tomoaki Ikeda, Satoshi Toyokawa, et al.	産婦人科学	on behalf of the Prevention Recurrence Committee, Japan Obstetric Compensation System for Cerebral Palsy Relevant obstetric factors associated with fetal heart rate monitoring for cerebral palsy in pregnant women with hypertensive disorder of pregnancy,	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 23 January 2018 DOI: 10.1111/jog.13555	Original Article
565	Jun Takeda, Kengo Hiranuma, Takashi Hirayama, et al.	産婦人科学	The use of medial, wider vertical compression sutures to reduce uterine blood flow for effaced uterine isthmus: a case report□	J Obstet Gynaecol 12 Feb 2018 10.1080/01443615.2017.1387522	Original Article
566	Keiji Kuroda, Kenji Ezo, Keiichi Kato, et al.	産婦人科学	Infertility treatment strategy involving combined freeze-all embryos and single vitrified-warmed embryo transfer during hormonal replacement cycle for in vitro fertilization of women with hypogonadotropic hypogonadism□	Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 2018DOI: 10.1111/jog.13597 Published: 13 February □	Original Article
567	Kazushi Watanabe1, Keiichi Matsubara2, Osamu Nakamoto3, et al.	産婦人科学	New definition and classification of “Hypertensive Disorders of Pregnancy (HDP)”	March 8, 2018DOI:10.14390 / jsshp.Hypertension Research in Pregnancy 2017	Original Article
568	Jun Takeda, Hitomi Ando, Shintaro Makino, et al.	産婦人科学	Fallible pitfalls for novice obstetrician on application of Naegele forceps□ideo	J Clin Res 2018;1:100001VAM08JT2 018. Mar 27 2018	Original Article
569	Yuko Matsuda, Otomi Cho, Takashi Sugita, et al.	産婦人科学	Culture Supernatants of Lactobacillus gasseri and L. Crispatus Inhibit Candida albicans Biofilm Formation and Adhesion to HeLa Cells □	Mycopathologia 2018; 10.1007/s11046-018-0259-4	Original Article
570	Takeda J, Makino S, Hirai C, et al.	産婦人科学	Long-term uterine balloon tamponade for treatment and obliteration of ruptured uterine pseudoaneurysm.□	Taiwanese Journal of Obstetrics & Gynecology 2018;57: 329-331	Original Article
571	Takeda J, Makino S, Matsumura Y, et al.	産婦人科学	Enclosing sutures technique for control of local bleeding in a case of placenta increta □	J. Obstet. Gynaecol. Res. 2018, doi:10.1111/jog.13670	Original Article
572	Kusunoki S, Fujino K, Hirayama T, et al.	産婦人科学	Primary Vaginal Small-Cell Carcinoma Treated with Concurrent Chemoradiotherapy and Interstitial Irradiation: A Case Report and Review of the Literature□	Journal of Gynecologic Surgery 2018 DOI: 10.1089/gyn.2018.0038	Original Article

573	Shiozawa M, Chang CH, Huang YC, et al.	産婦人科学	Pharmacologically upregulated carcinoembryonic antigen-expression enhances the cytolytic activity of genetically-modified chimeric antigen receptor NK-92MI against colorectal cancer cells.□	BMC Immunol. 2018 Aug 3;19(1):27. doi:10.1186/s12865-018-0262-z.	Original Article
574	Tanaka A, Suzuki K, Nagayoshi M, et al.	産婦人科学	Ninety babies born after round spermatid injection into oocytes: survey of their development from fertilization to 2 years of age.	Fertil Steril. 2018 Aug;110(3):443-451. doi: 10.1016/j.fertnstert.2018.04.033.	Original Article
575	Katoh N, Kuroda K, Tomikawa J, et al.	産婦人科学	Reciprocal changes of H3K27ac and H3K27me3 at the promoter regions of the critical genes for endometrial decidualization.□	Epigenomics. 2018 Sep;10(9):1243-1257. doi: 10.2217/epi-2018-0006. Epub 2018 Sep 13.	Original Article
576	Nagai S, Ikeda K, Horie-Inoue K, et al.	産婦人科学	Estrogen signaling increases nuclear receptor subfamily 4 group A member 1 expression and energy production in skeletal muscle cells.□	Endocr J. 2018 Oct 17. doi: 10.1507/endocrj.EJ17-0548.	Original Article
577	Yorifuji T, Takeda J, Makino S, et al.	産婦人科学	Evaluation of the effectiveness of metreurynters for balloon tamponade□	Hypertens Res in Pregnancy. July 2018 DOI: 10.14390/jssh.p.HRP2018-001	Original Article
578	Takeda S□	産婦人科学	Education and training approaches for reducing maternal deaths in Japan Hypertens Res in Pregnancy.	September 2018 DOI: 10.14390/jssh.p.HRP2018-007	Original Article
579	Suzuki S, Takeda S a, Okano T, et al.	産婦人科学	Recent strategies in perinatal mental health care in Japan□	Hypertens Res in Pregnancy. July 2018 DOI: 10.14390/jssh.p.HRP2018-001	Original Article
580	Kusunoki S, Terao Y, Hirayama T, et al.	産婦人科学	Safety and efficacy of neoadjuvant chemotherapy with bevacizumab in advanced-stage peritoneal/ovarian cancer patients.□	Taiwan J Obstet Gynecol 2018 Oct;57(5):650-653	Original Article
581	Wataru Sato, Kazuhiro Ikeda, Tomohiko Urano, et al.	産婦人科学	Efp promotes in vitro and in vivo growth of endometrial cancer cells along with the activation of nuclear factor- $\kappa$ B signaling□	PLOS ONE December 2018; 13(12):e0208351 DOI: 10.1371/journal.pone.0208351	Original Article
582	Kawasaki K, Kondoh E, Chigusa Y, et al.	産婦人科学	Metabolomic Profiles of Placenta in Preeclampsia.	Hypertension. 2018 Dec 31:HYPERTENSIONAHA1812389. doi10.1161/HYPERTENSIONAHA.118.12389.	Original Article
583	Satoru Takeda	産婦人科学	The 43rd Annual Congress of Japanese College of Surgeons: A Report,	Juntendo Medical Journal 2018;64: 418-421	Original Article



584	Watanabe N, Takaku T, Takeda K, et al.	血液内科学	Dasatinib-induced anti-leukemia cellular immunity through a novel subset of CD57 positive helper/cytotoxic CD4 T cells in chronic myelogenous leukemia patients.	Int J Hematol. 2018;108(6):588-97.	Original Article
585	Watanabe N, Kitahara H, Iwao N, et al.	血液内科学	Retroperitoneal relapse in an older patient with multiple myeloma during pomalidomide and dexamethasone treatment.	Geriatr Gerontol Int. 2018;18(6):977-9.	Original Article
586	Tsuchiya K, Tabe Y, Ai T, et al.	血液内科学	Eprobe mediated RT-qPCR for the detection of leukemia-associated fusion genes.	PLoS One. 2018;13(10):e0202429.	Original Article
587	Tokuhira M, Kimura Y, Sugimoto K, et al.	血液内科学	Efficacy and safety of nilotinib therapy in patients with newly diagnosed chronic myeloid leukemia in the chronic phase.	Med Oncol. 2018;35(3):38.	Original Article
588	Takei H, Edahiro Y, Mano S, et al.	血液内科学	Skewed megakaryopoiesis in human induced pluripotent stem cell-derived haematopoietic progenitor cells harbouring calreticulin mutations.	Br J Haematol. 2018;181(6):791-802.	Original Article
589	Takaku T, Iriyama N, Mitsumori T, et al.	血液内科学	Clinical Efficacy and Safety of First-Line Dasatinib Therapy and the Relevance of Velocity of BCR-ABL1 Transcript Decline for Achievement of Molecular Responses in Newly Diagnosed Chronic-Phase Chronic Myeloid Leukemia: Report from the Juntendo Yamanashi Cooperative Study Group.	Oncology. 2018;94(2):85-91.	Original Article
590	Shingai N, Harada Y, Iizuka H, et al.	血液内科学	Impact of splicing factor mutations on clinical features in patients with myelodysplastic syndromes.	Int J Hematol. 2018;108(6):598-606.	Original Article
591	Sato E, Iriyama N, Tokuhira M, et al.	血液内科学	Introduction of second-generation tyrosine kinase inhibitors may reduce the prognostic impact of high-risk patients, according to the European treatment and outcome study (EUTOS) score.	Leuk Lymphoma. 2018;59(5):1105-12.	Original Article
592	Ishibashi M, Soeda S, Sasaki M, et al.	血液内科学	Clinical impact of serum soluble SLAMF7 in multiple myeloma.	Oncotarget. 2018;9(78):34784-93.	Original Article
593	Iriyama N, Sugimoto K, Sato E, et al.	血液内科学	Comparison of the clinical outcomes of nilotinib and dasatinib therapies in newly diagnosed patients in the chronic phase of chronic myeloid leukemia: a retrospective analysis.	Med Oncol. 2018;35(11):142.	Original Article

594	Inokuchi K, Nakayama K, Tauchi T, et al.	血液内科学	Therapeutic effects of tyrosine kinase inhibitors and subtypes of BCR-ABL1 transcripts in Japanese chronic myeloid leukemia patients with three-way chromosomal translocations.	Leuk Res. 2018;65:74-9.	Original Article
595	Oritani K, Ohishi K, Okamoto S, et al.	血液内科学	Effect of ruxolitinib therapy on the quality-of-life of Japanese patients with myelofibrosis.	Curr Med Res Opin. 2018;34(3):531-7.	Original Article
596	Ochiai T, Yasuda H, Araki M, et al.	血液内科学	The 2014 BCSH criteria and the 2016 WHO criteria for essential thrombocythemia: A comparison in a large-scale cohort.	Eur J Haematol. 2018;100(6):544-9.	Original Article
597	Nitta H, Gotoh A, Tanaka M, et al.	血液内科学	Pleural effusion at diagnosis predicts extremely poor outcomes in patients with diffuse large B-cell lymphoma harbouring MYC rearrangement.	Br J Haematol. 2018.	Original Article
598	Nakazato T, Iriyama N, Tokuhira M, et al.	血液内科学	Incidence and outcome of second malignancies in patients with chronic myeloid leukemia during treatment with tyrosine kinase inhibitors.	Med Oncol. 2018;35(7):99.	Original Article
599	Nakamura A, Misawa S, Chonan M, et al.	血液内科学	Efficacy of PCR-based open reading frame typing assay for outbreak investigation of metallo-beta-lactamase-producing <i>Pseudomonas aeruginosa</i> in hematology unit.	J Infect Chemother. 2018;24(12):1020-3.	Original Article
600	Mori T, Watanabe N, Kitahara H, et al.	血液内科学	Acquired Factor VIII Inhibitor in a Patient of Rheumatoid Arthritis on Tumor Necrosis Factor Inhibitor Therapy.	Indian J Hematol Blood Transfus 2018.	Original Article
601	Misawa K, Yasuda H, Araki M, et al.	血液内科学	Mutational subtypes of JAK2 and CALR correlate with different clinical features in Japanese patients with myeloproliferative neoplasms.	Int J Hematol. 2018;107(6):673-80.	Original Article
602	Kirito K, Okamoto S, Ohishi K, et al.	血液内科学	Evaluation of the dose and efficacy of ruxolitinib in Japanese patients with myelofibrosis.	Int J Hematol. 2018;107(1):92-7.	Original Article
603	Ishibashi M, Soeda S, Sasaki M, et al.	血液内科学	Features of vascular adverse events in Japanese patients with chronic myeloid leukemia treated with tyrosine kinase inhibitors: a retrospective study of the CML Cooperative Study Group database.	Ann Hematol. 2018;97(11):2081-8.	Original Article
604	Asakura K, Azechi T, Sasano H, et al.	血液内科学	Rapid and easy detection of low-level resistance to vancomycin in methicillin-resistant <i>Staphylococcus aureus</i> by matrix-assisted laser desorption ionization time-of-flight mass spectrometry.	PLoS One. 2018;13(3):e0194212.	Original Article

605	Sakamoto K, Katayama R, Asaka R, et al.	血液内科学	Recurrent 8q24 rearrangement in blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasm: association with immunoblastoid cytomorphology, MYC expression, and drug response.	Leukemia. 2018.	Original Article
606	Noguchi S, Nakaseko C, Nishiwaki K, et al.	血液内科学	Switching to nilotinib is associated with deeper molecular responses in chronic myeloid leukemia chronic phase with major molecular responses to imatinib: STAT1 trial in Japan.	Int J Hematol. 2018.	Original Article
607	Guarino A, Lo Vecchio A, Dias JA, et al.	小児思春期発達・病態学	Universal recommendations for the management of acute diarrhea in nonmalnourished children.	J Pediatr Gastroenterol Nutr 67:586-593. 2018	Original Article
608	Maehara A, Kaitani A, Izawa K, et al.	小児思春期発達・病態学	Role of the ceramide-CD300f interaction in gram-negative bacterial skin infections.	J Invest Dermatol 138:1221-1224. 2018	Original Article
609	Masamune A, Kikuta K, Hamada S, et al.	小児思春期発達・病態学	Nationwide survey of hereditary pancreatitis in Japan.	J Gastroenterol 53:152-160. 2018	Original Article
610	Okumura A, Ida S, Mori M, et al.	小児思春期発達・病態学	On behalf for Committee on Pediatric Nutrition of The Japan Pediatric Society. Attitudes of pediatricians toward Children's consumption of ionic beverages.	BMC Pediatr 25;18:17. 2018	Original Article
611	Okumura A, Ida S, Mori M, et al.	小児思春期発達・病態学	Committee on Pediatric Nutrition of the Child Health Consortium of Japan. Vitamin B1 Deficiency Related to Excessive Soft Drink Consumption in Japan.	J Pediatr Gastroenterol Nut 66:838-842. 2018	Original Article
612	Imoto N, Obinata K, Nakazawa T, et al.	小児思春期発達・病態学	Validation of PCR-Based testing for surveillance of drug resistant Acinetobacter baumannii(ISAbal/blaOXA-51-Like) in pediatric ward.	Juntendo Medical Journal 64:461-467. 2018	Original Article
613	Baba S, Kobayashi A, Yokoyama H, et al.	小児思春期発達・病態学	Slowly progressive leukodystrophy in an adolescent male with phosphoglycerate kinase deficiency.	Brain Dev 40:150-154. 2018	Original Article
614	Ohtomo Y.	小児思春期発達・病態学	Pathophysiology and treatment of enuresis: Focus on sleep.	Pediatr Int 60: 997. 2018	Original Article
615	Kantake M, Ohkawa N, Iwasaki T, et al.	小児思春期発達・病態学	Postnatal relative adrenal insufficiency results in methylation of the glucocorticoid receptor gene in preterm infants: a retrospective cohort study.	Clin Epigenetics 10:66. 2018	Original Article

616	Kantake M.	小児思春期発達・病態学	The Origin of CD45+CD71- Cells Enriched by MACS Technology.	Biomed J Sci & Tech Res 8:1648. 2018	Original Article
617	Kantake M.	小児思春期発達・病態学	Simple, rapid and effective separation of nuclear red blood cells from peripheral blood of pregnant women: A preliminary study.	Biomed J Sci & Tech Res 3:907. 2018	Original Article
618	Dellon ES, Liacouras CA, Molina-Infante J, et al.	小児思春期発達・病態学	Updated international consensus diagnostic criteria for eosinophilic esophagitis: Proceedings of the AGREE conference.	Gastroenterology 155:1022-1033. 2018	Original Article
619	Kamei H, Yoneyama Y, Hakuno F, Sawada R, et al.	小児思春期発達・病態学	Catch-up growth in zebrafish embryo requires neural crest cells sustained by Irs1 signaling.	Endocrinology 159:1547-1560. 2018	Original Article
620	Stephanie M, Irie R, Sasaki K, et al.	小児思春期発達・病態学	Histological changes of the intestinal mucosa in complications following a living donor liver transplantation for progressive familial intrahepatic cholestasis type 1.	Pathol Int 68:536-537. 2018	Original Article
621	Kubota T, Nakayama H, Kitaoka T, et al.	小児思春期発達・病態学	Incidence rate and characteristics of symptomatic vitamin D deficiency in children: a nationwide survey in Japan.	Endocr J 65:593-599. 2018	Original Article
622	Muto M, Matsufuji H, Taguchi T, et al.	小児思春期発達・病態学	Japanese clinical practice guidelines for allied disorders of Hirschsprung's disease, 2017.	Pediatr Int 60:400-410. 2018	Original Article
623	Shoji H, Ikeda N, Kitamura T, et al.	小児思春期発達・病態学	Urinary prostaglandin D2 metabolite excretion during the first six months of life was significantly lower in breast-fed than formula-fed infants.	Acta Paediatr 107:95-100. 2018	Original Article
624	Shoji H, Taka H, Kaga N, et al.	小児思春期発達・病態学	Choline-related metabolites influenced by feeding patterns in preterm and term infants.	J Matern Fetal Neonatal Med 10:1-131. 2018	Original Article
625	Fujinaga S, Nishino T.	小児思春期発達・病態学	Favorable renal outcome of Japanese children with severe IgA nephropathy with nephrotic syndrome	Indian Pediatr 15;55:605-607. 2018	Original Article
626	Fujinaga S, Nishino T.	小児思春期発達・病態学	Is cytokine-release syndrome the cause of rituximab treatment-related infusion reactions in children with nephrotic syndrome? Impact of anti-rituximab antibodies.	Pediatr Nephrol 33:1097-1098. 2018	Original Article

627	Fujinaga S, Sakuraya K.	小児思春期発達・病態学	Should mycophenolate mofetil be administered prior to cyclosporine A as a steroid-sparing agent to children with steroid-dependent nephrotic syndrome?.	Pediatr Nephrol 33:2389-2390. 2018	Original Article
628	Fujinaga S, Sakuraya K.	小児思春期発達・病態学	Initial prednisolone dosing for the first relapse of steroid-sensitive nephrotic syndrome in Japanese children.	Pediatr Nephrol 33:2205-2206. 2018	Original Article
629	Horinouchi T, Nozu K, Yamamura T, et al.	小児思春期発達・病態学	Detection of splicing abnormalities and genotype-phenotype correlation in X-linked alport syndrome.	J Am Soc Nephrol 29:2244-2254. 2018	Original Article
630	Yamada A, Fujinaga S, Sakuraya K, et al.	小児思春期発達・病態学	Initial treatment with pulse methylprednisolone followed by short-term prednisolone and tonsillectomy for childhood IgA nephropathy.	Clin Exp Nephrol 22:1143-1149. 2018	Original Article
631	Shima H, Hayashi M, Tachibana T, et al.	小児思春期発達・病態学	MIRAGE syndrome is a rare cause of 46,XY DSD born SGA without adrenal insufficiency.	PLoS One 13:e0206184. 2018	Original Article
632	Suzuki M, Minowa K, Tajiri H.	小児思春期発達・病態学	Interferon-based Simeprevir Therapy for Pediatric Patients with Chronic Hepatitis C Viral Infection.	Ann Hepatol 17:756-758. 2018	Original Article
633	Mizuochi T, Takano T, Yanagi T, et al.	小児思春期発達・病態学	Epidemiologic features of 348 children with hepatitis C virus infection over a 30-year period: a nationwide survey in Japan.	J Gastroenterol. 53: 419-426. 2018	Original Article
634	Okumura A, Ida S, Ito S, et al.	小児思春期発達・病態学	Parental awareness of young children's pattern of ionic beverage consumption.	Pediatr Int 60:969-973. 2018	Original Article
635	Sakamoto Y, Ishijima M, Kinoshita M, et al.	小児思春期発達・病態学	Association between leg bowing and serum alkaline phosphatase level regardless of the presence of a radiographic growth plate abnormality in pediatric patients with genu varum.	J Bone Miner Metab 36:447-453. 2018	Original Article
636	Wakano Y, Sugiura T, Endo T, et al.	小児思春期発達・病態学	Antiviral therapy for hepatitis B virus during second pregnancies.	J Obstet Gynaecol Res 44: 566-569. 2018	Original Article
637	Suganuma H, Ikeda N, Ohkawa N, et al.	小児思春期発達・病態学	Influence of i.v. lipid emulsion on lipoprotein subclass in preterm infants.	Pediatr Int 60:839-843. 2018	Original Article

638	Miller J, Tonkin E, Damarell RA, et al.	小児思春期発達・病態学	A systematic review and meta-analysis of human milk feeding and morbidity in very low birth weight infants.	Nutrients 31;10:707. 2018	Original Article
639	Murakami K, Yamamoto Y, Fukunaga H, et al.	小児思春期発達・病態学	Predictive markers and prenatal management of isolated fetal complete atrioventricular block: A retrospective review at a single institution.	J Obstet Gynaecol Res 44:228-233. 2018	Original Article
640	Ikuse T, Kudo T, Arai K, et al.	小児思春期発達・病態学	Shwachman-diamond syndrome: A nationwide survey and a systematic review in Japan.	Pediatr Int 60:719-726. 2018	Original Article
641	Ikuse T, Ohtsuka Y, Obayashi N, et al.	小児思春期発達・病態学	Host response genes associated with nodular gastritis in H. pylori infection.	Pediatr Int 60:446-454. 2018	Original Article
642	Murano Y, Shoji H, Hara T, et al.	小児思春期発達・病態学	Long-term renal tubular damage in intrauterine growth-restricted rats.	Pediatr Int 60:565-568. 2018	Original Article
643	Igarashi A, Sakuma H, Hayashi M, et al.	小児思春期発達・病態学	Cytokine-induced differentiation of hematopoietic cells into microglia-like cells in vitro. Clinical and Experimental	Neuroimmunology 9:139-149. 2018	Original Article
644	Kurahashi H, Azuma Y, Masuda A, et al.	小児思春期発達・病態学	MYRF is associated with encephalopathy with reversible myelin vacuolization.	Ann Neurol 83:98-106. 2018	Original Article
645	Mitomo S, Hosozawa M, Yoshikawa N, et al.	小児思春期発達・病態学	Correlation between the Bayley scales of infant and toddler development, third edition and subsequent cognitive function at age 6 years in very-low-birthweight children.	Juntendo Medical Journal 64:454-460. 2018	Original Article
646	Kamei H, Yoneyama Y, Hakuno F, et al.	小児思春期発達・病態学	Catch-up growth in zebrafish embryo requires neural crest cells sustained by Irs1 signaling.	Endocrinology 159:1547-1560. 2018	Original Article
647	Sakaguchi K, Koyanagi A, Kamachi F, et al.	小児思春期発達・病態学	Breastfeeding regulates development of immune system through TGF- $\beta$ in mice pups.	Pediatr Int 60:224-231. 2018	Original Article
648	Shima T, Sakuma H, Suzuki T, et al.	小児思春期発達・病態学	Effects of antiepileptic drugs on microglial properties.	Epilepsy & Seizure 10:22-32. 2018	Original Article

649	Nakano S, Suzuki M, Minowa K, et al.	小児思春期発達・病態学	Current vitamin D status in healthy Japanese infants and young children.	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo) 64:99-105. 2018	Original Article
650	Nakano S, Suzuki M, Minowa K, et al.	小児思春期発達・病態学	Vitamin D deficiency in healthy Japanese infants and young children.	J Nutr Sci Vitaminol. 64: 99-105. 2018	Original Article
651	Hayashi H, Naoi S, Togawa T, et al.	小児思春期発達・病態学	Assessment of ATP8B1 deficiency in pediatric patients with cholestasis using peripheral blood monocyte-derived macrophages.	EBioMedicine 27:187-99. 2018	Original Article
652	Yazaki K, Takahashi K, Shigemitsu S, et al.	小児思春期発達・病態学	In-depth insight into the mechanisms of cardiac dysfunction in patients with childhood cancer after anthracycline treatment using layer-specific strain analysis.	Circ J 82:715-723. 2018	Original Article
653	Kaitani A, Izawa K, Maehara A, et al.	小児思春期発達・病態学	Leukocyte mono-immunoglobulin-like receptor 8 (LMIR8)/CLM-6 is an Fc $\gamma$ -coupled receptor selectively expressed in mouse tissue plasmacytoid dendritic cells.	Sci Rep 8:8259. 2018	Original Article
654	Katoh-Fukui Y, Yatsuga S, Shima H, et al.	小児思春期発達・病態学	An unclassified variant of CHD7 activates a cryptic splice site in a patient with CHARGE syndrome.	Hum Genome Var 5:18006. 2018	Original Article
655	Okumura A, Maruyama K, Shibata M, et al.	小児思春期発達・病態学	A patient with a GNAO1 mutation with decreased spontaneous movements, hypotonia, and dystonic features.	Brain Dev 40:926-930. 2018	Original Article
656	Ogura K, Okumura K, Shimizu Y, et al.	小児思春期発達・病態学	Pathogenicity Induced by Invasive Infection of Streptococcus dysgalactiae subsp. equisimilis in a Mouse Model of Diabetes.	Frontiers in Microbiology 9: 2128. 2018	Original Article
657	Mototani Y, Okamura T, Goto M, et al.	小児思春期発達・病態学	Role of G protein-regulated inducer of neurite outgrowth 3 (GRIN3) in beta-arrestin 2-akt signaling and dopaminergic behaviors. Pflugers Arch -	European Journal of Physiology 470:937-947. 2018	Original Article
658	Rie Inoue, Hiroyuki Sumikura, Asako Kumagai, et al.	麻酔科学	Successful management of obstetric disseminated intravascular coagulation using a portable fibrinogen measuring device.	THE JOURNAL of Obstetrics Gynaecology Resarch., 2018; 44: (4): 788-791.	Original Article
659	Yukako Tsutsui, Ju Mizuno, Katsuhisa Sunada.	麻酔科学	Does the aroma of a patient's preferred dental topical anaesthetic affect anxiety, fear, and autonomic nervous system activity prior to dental local anaesthesia? A randomized trial.	Flavour and Fragrance Journal. 2018. DOI:10.1002/ffj.3467	Original Article

660	Takenori Inomata, Ju Mizuno, Masao Iwagami, et al.	麻醉科学	The impact of Joint Commission International accreditation on time periods in the operating room: A retrospective observational study.	PLoS One. 2018 Sep 21;13(9):e0204301.	Original Article
661	Aoki Y, Nishizawa D, Yoshida K, et al.	麻醉科学	Association between the rs7583431 single nucleotide polymorphism close to the activating transcription factor 2 gene and the analgesic effect of fentanyl in the cold pain test.	Neuropsychopharmacol Rep. 2018;38(2):86-91.	Original Article
662	Yamamoto M, Hayashida M, Kakemizu-Watanabe M, et al.	麻醉科学	B-Type Natriuretic Peptide and Hemoglobin are Two Major Factors Significantly Associated With Baseline Cerebral Oxygen Saturation Measured Using the INVOS Oximeter in Patients Undergoing Off-Pump Coronary Artery Bypass Graft Surgery.	J Cardiothorac Vasc Anesth. 2018;32(1):187-196.	Original Article
663	Okada H, Kuroda Y, Amano K, et al.	麻醉科学	Recurrent spontaneous cervical epidural hematoma in a parturient 11 hours after vaginal delivery without labor epidural analgesia.	International journal of Obstetric Anesthesia 35: 108-9, 2018	Original Article
664	Sakuraba S, Omae T, Kawagoe I, et al.	麻醉科学	Respiratory failure caused by impending tension pneumothorax after extrapleural pneumonectomy: a case report,	JA Clinical Reports 4:45, 2018.	Original Article
665	Kawagoe I, Hayashida M, Satoh D, et al.	麻醉科学	Ventilation failure after lateral jackknife positioning for robot-assisted lung cancer surgery in a patient after lingula-sparing left upper lobectomy.	JA Clinical Reports 4:51, 2018.	Original Article
666	Fukui M, Suzuki M, Kawagoe I, et al.	麻醉科学	Case report of cardiac herniation after sleeve pneumonectomy with superior vena cava reconstruction.	Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2018 Sep 8. doi: 10.1007/s11748-018-1008-9. [Epub ahead of print]	Original Article
667	Sugiyama Y, Iida H, Amaya F, et al.	麻醉科学	Prevalence of chronic postsurgical pain after thoracotomy and total knee arthroplasty: a retrospective multicenter study in Japan (Japanese Study Group of Subacute Postoperative Pain).	J Anesth.2018.; 32(2) 434-438	Original Article
668	Ishikawa R, Iseki M, Koga R, et al.	麻醉科学	Investigation of the Correlation between Postherpetic Itch and Neuropathic Pain over Time.	Pain Res Manag. 2018.https://doi.org/10.1155/2018/9305126.	Original Article
669	Satoh D, Toda N, Yamamoto I.	麻醉科学	Effects of intraoperative nutrients administration on energy expenditure during general anesthesia.	Nutrition. 2018; (1): 37-4-: 45	Original Article
670	Mitaka C, Odoh M, Satoh D, et al.	麻醉科学	High-flow oxygen via tracheostomy facilitates weaning from prolonged mechanical ventilation in patients with restrictive pulmonary dysfunction: two case reports.	J Med Case Rep. 2018 Oct 12;12(1):292. doi: 10.1186/s13256-018-1832-7.	Original Article



671	Saito T, Sakai Y, Saito A, et al.	麻醉科学	The usability of desflurane for laparoscopic adrenalectomy in pregnancy with Cushing's syndrome: a case report.	M E J Anesth 2018; 25(1):113-6	Original Article
672	Inomata T, Mizuno J, Iwagami M, et al.	麻醉科学	The impact of Joint Commission International accreditation on time periods in the operating room: A retrospective observational study.	PLoS One.2018 Sep 21;13(9):e0204301. doi: 10.1371/journal.pone.0204301. eCollection 2018. PubMed PMID: 30240416	Original Article
673	Tabe Y, Saitoh K, Yang H, et al.	臨床病態検査医学	Inhibition of FAO in AML co-cultured with BM adipocytes: mechanisms of survival and chemosensitization to cytarabine.	Sci. Rep., 2018;8(1): 16837.	Original Article
674	Isshiki M, Hirayama S, Ueno T, et al.	臨床病態検査医学	Apolipoproteins C-II and C-III as nutritional markers unaffected by inflammation.	Clin. Chim. Acta, 2018;481: 225-230.	Original Article
675	Sekihara K, Saitoh K, Yang H, et al.	臨床病態検査医学	Low-dose ionizing radiation exposure represses the cell cycle and protein synthesis pathways in in vitro human primary keratinocytes and U937 cell lines.	PLoS One, 2018;13(6): e0199117.	Original Article
676	Yamashita Y, Nakada S, Yoshihara T, et al.	臨床病態検査医学	Perlecan, a heparan sulfate proteoglycan, regulates systemic metabolism with dynamic changes in adipose tissue and skeletal muscle.	Sci. Rep., 2018;8(1): 7766.	Original Article
677	Hirayama S, Nagasaka H, Honda A, et al.	臨床病態検査医学	Cholesterol metabolism is enhanced in the liver and brain of children with citrin deficiency.	J. Clin. Endocrinol. Metab., 2018;103(7): 2488-2497.	Original Article
678	Nagasaka H, Hirano KI, Yorifuji T, et al.	臨床病態検査医学	Treatment with medium chain fatty acids milk of CD36-deficient preschool children.	Nutrition, 2018;50: 45-48.	Original Article
679	Nagasaka H, Morioka I, Takuwa M, et al.	臨床病態検査医学	Blood asymmetric dimethylarginine and nitrite/nitrate concentrations in short-stature children born small for gestational age with and without growth hormone therapy.	J. Int. Med. Res., 2018;46(2): 761-772.	Original Article
680	Fujisawa S, Ueda Y, Usuki K, et al.	臨床病態検査医学	Feasibility of the imatinib stop study in the Japanese clinical setting: delightedly overcome CML expert stop TKI trial (DOMEST Trial).	Int J Clin Oncol. 2018 Nov 12. doi: 10.1007/s10147-018-1368-2.	Original Article
681	Tsuchiya K, Tabe Y, Ai T, et al.	臨床病態検査医学	Eprobe mediated RT-qPCR for the detection of leukemia-associated fusion genes.	PLoS One. 2018 Oct 3;13(10):e0202429.	Original Article

682	Takemura H, Ai T, Kimura K, et al.	臨床病態検査医学	Evaluation of cell count and classification capabilities in body fluids using a fully automated Sysmex XN equipped with high-sensitive Analysis (hsA) mode and DI-60 hematology analyzer system.	PLoS One. 2018 Apr 26;13(4):e0195923.	Original Article
683	Molina JR, Sun Y, Protopopova M, et al.	臨床病態検査医学	Oxidative phosphorylation inhibitor exploits cancer vulnerability.	Nat Med. 2018 Jul;24(7):1036-1046.	Original Article
684	Zhang Q, Shi C, Han L, et al.	臨床病態検査医学	Inhibition of mTORC1/C2 signaling improves anti-leukemia efficacy of JAK/STAT blockade in CRLF2 rearranged and/or JAK driven Philadelphia chromosome-like acute B-cell lymphoblastic leukemia.	Oncotarget. 2018 Jan 17;9(8):8027-8041.	Original Article
685	Ai T, Tabe Y, Takemura H, et al.	臨床病態検査医学	Novel flowcytometry-based approach of malignant cell detection in body fluids using an automated hematology analyzer.	PLoS One. 2018 Feb 9;13(2):e0190886.	Original Article
686	Shishido Y, Tomoike F, Kuwata K, et al.	臨床病態検査医学	A Covalent Inhibitor for Glutathione S-Transferase Pi (GSTP1-1) in Human Cells,	ChemBioChem, 2018, Dec 7 (epub)	Original Article
687	Okubo M, Nishida E, Watanabe A, et al.	臨床病態検査医学	Marked thrombocytopenia in a neonate is associated with anti-HPA-5b, anti-HLA-A31, and anti-HLA-B55 antibodies.	Pediatr Blood Cancer. 2019 Mar;66(3): e27555. Epub 2018 Nov 28.	Original Article
688	Murayama R, Kimura M, Yanasaki-Kato Y, et al.	臨床病態検査医学	Phosphorylation of the RSRSP stretch is critical for splicing regulation by RNA-binding motif protein 20 (RBM20) through nuclear localizatopn.	Sci Rep. 2018;8(1): 8970.	Original Article
689	Olaopa M, Spoonamore K, Bhakta D, et al.	臨床病態検査医学	Lamin-A/C variant Found in Patients with Cardiac Conduction Disease Reduces Peak Sodium Current.	Cardiogenetics 2018;8: 7127	Original Article
690	Megumi S, Ryunosuke O, Hann L, et al.	臨床病態検査医学	Serum amyloid A does not affect high-density lipoprotein cholesterol measurement by a homogeneous assay.	Clin Biochem., 2018;63: 97-101.	Original Article
691	Yuna H, Ryunosuke O, Lai SJ, et al.	臨床病態検査医学	Characterization of the cholesterol efflux of apolipoprotein E-containing high-density lipoprotein in THP-1 cells.	Biol Chem., 2018;400(2): 209-218.	Original Article
692	Yuna H, Lai SJ, Azusa Y, et al.	臨床病態検査医学	Validation and application of a novel cholesterol efflux assay using immobilized liposomes as a substitute for cultured cells.	Biosci Rep., 2018;38(2)	Original Article

693	Masakazu Ohuchi · Masaki Fukunaga · Kunihiko Nagakari · et al.	下部消化管外科学	Surgical technique and outcomes of transabdominal preperitoneal inguinal hernia repair after radical prostatectomy: dissection between the transversalis fascia and superficial layers of preperitoneal fascia.	Hernia, published online, 25 July 2018	Original Article
694	Sakuyama, N. Kojima, M. Kawano, S. et al.	下部消化管外科学	Area of residual tumor is a robust prognostic marker for patients with rectal cancer undergoing preoperative therapy.	Cancer Sci, 2018; 109(3): 871-878	Original Article
695	Yu Okazawa, Kosuke Mizukoshi, Yu Koyama, et al.	下部消化管外科学	High-sensitivity Detection of Micrometastases Generated by GFP Lentivirus-transduced Organoids Cultured from a Patient-derived Colon Tumor.	Journal of visualized experiments. 2018; (136), e57374	Original Article
696	Shinya Munakata, Kiichi Sugimoto, Kumpei Honjo, et al.	下部消化管外科学	Neutrophil-Lymphocyte Ratio as a Prognostic Factor in Incurable Stage IV Colorectal Cancer.	Open Journal of Gastroenterology, 2018; 8(2): 12	Original Article
697	Shinya Munakata, Kazuhiro Sakamoto, Kumpei Honjo, et al.	下部消化管外科学	Impact of Chylous Ascites on Colon Cancer in Laparoscopic Sugery.	Open Journal of Gastroenterology, 2018; 8, 269-274 ISSN Print: 2163-9450	Original Article
698	Hisashi Ro, Shinya Munakata, Takae Ueyama, et al.	下部消化管外科学	Pharmacological Targeting of Neutrophil Serine Proteases Prevents Lethality in Dextran Sulfate Sodium (DSS)-Induced Colitis in Mice.	Journal of Gastrointestinal & Digestive System. 2018; 8(1)	Original Article
699	Munakata S, Murai Y, Koizumi A, et al.	下部消化管外科学	Mixed Neuroendocrine Carcinoma and Squamous Cell Carcinoma of the Colon: Case Report and Literature Review.	Case Reports in Gastroenterology: 2018 240-246	Original Article
700	Munakata S, Murai Y, Koizumi A, et al.	下部消化管外科学	Abdominoperineal Resection for Unexpected Distal Intramural Spreading of Rectal Cancer.	Case Reports in Gastroenterology: 2018 297-302	Original Article
701	Kato H, Munakata S, Sakamoto K, et al.	下部消化管外科学	Impact of Left Colonic Artery Preservation on Anastomotic Leakage in Laparoscopic Sigmoid Resection and Anterior Resection for Sigmoid and Rectosigmoid Colon Cancer.	J Gastrointest Cancer. J Gastrointest Cancer. 2018	Original Article
702	Munakata S, Murai Y, Koizumi A, et al.	下部消化管外科学	Long-term outcomes of colorectal cancer patients with and without malignant large-bowel obstruction.	Colorectal cancer. 2018	Original Article
703	Tomiki Y, Kawai M, Kawano S, et al.	下部消化管外科学	Endoscopic Submucosal Dissection Decreases Additional Colorectal Resection for T1 Colorectal Cancer.	Medical Science Monitor. 24: 6910-6917. 2018	Original Article

704	Makoto Takahashi Hiroaki Niitsu Kazuhiro Sakamoto et al.	下部消化管外科学	Survival benefit of lymph node dissection in surgery for colon cancer in elderly patients: A multicenter propensity score-matched study in Japan.	Asian Journal of Endoscopic Surgery,2018, Volume 11, Issue 4, <a href="https://doi.org/10.1111/ases.12474">https://doi.org/10.1111/ases.12474</a>	Original Article
705	Kumpei H, Kazumasa K, Hisashi R, et al.	下部消化管外科学	Rectal neuroendocrine tumors (NETs) treated by ESD with myectomy - video vignette.	Colorectal Disease., 2018;20:(11)	Original Article
706	Gyoda, Y., H. Imamura, H. Ichida, J. et al.	肝胆膵外科	Significance of hypovascular lesions on dynamic computed tomography and/or gadolinium ethoxybenzyl diethylenetriamine pentaacetic acid-enhanced magnetic resonance imaging in patients with hepatocellular carcinoma.	Journal of Gastroenterology and Hepatology, 2018 Oct 21, Epub	Original Article
707	Oguro S, Yoshimoto J, Imamura H, et al.	肝胆膵外科	Clinical significance of macroscopic no-margin hepatectomy for hepatocellular carcinoma.	HPB (Oxford). 2018;20(9):872-880.	Original Article
708	Yuji Ishibashi · Tetsu Fukunaga · Shinya Mikami · et al.	消化器・低侵襲外科学	Triple-stapled quadrilateral ana.stomosis: a new technique for creation of an esophagogastric anastomosis:	Esophagus <a href="https://doi.org/10.1007/s10388-017-0599-z">https://doi.org/10.1007/s10388-017-0599-z</a> , April 2018; 15:(2):88-94.	Original Article
709	Nakamura Y, Yamanaka T, Chin K, et al.	消化器・低侵襲外科学	Survival Outcomes of Two Phase 2 Studies of Adjuvant Chemotherapy with S-1 Plus Oxaliplatin or Capecitabine Plus Oxaliplatin for Patients with Gastric Cancer After D2 Gastrectomy.:	Ann Surg Oncol. doi: 10.1245/s10434-018-7063-8. Epub 2018 Nov 19.	Original Article
710	Fukunaga T, Ishibashi Y, Oka S, et al.	消化器・低侵襲外科学	Augmented rectangle technique for Billroth I anastomosis in totally laparoscopic distal gastrectomy for gastric cancer.:	Surg Endosc. 2018 Jun 18. doi: 10.1007/s00464-018-6266-1. [Epub ahead of print]	Original Article
711	Wu JZ, Fukunaga T, Oka S, et al.	消化器・低侵襲外科学	Comparative study of outcomes of Roux-en-Y reconstruction and Billroth I reconstruction performed after radical distal gastrectomy.:	Asian J Surg. 2019 Jan;42(1):379-385. doi: 10.1016/j.asjsur.2018.04.011. Epub 2018 May 24.	Original Article
712	Yoshida N, Inaki N, Doyama H. et al.	消化器・低侵襲外科学	Laparoscopic endoscopic cooperative surgery for gastric cancer with severe fibrosis.	2018 Apr;30 Suppl 1:32-33. doi: 10.1111/den.12996. No abstract available.	Original Article
713	Kitamura H, Kurokawa M, Inaki N, et al.	消化器・低侵襲外科学	Gallbladder Metastasis from Renal Cell Carcinoma.:	Indian J Surg. 2018 Jun;80(3):278-280.	Original Article
714	Zhang Shun, Du Tao, Yan Dongyi, et al.	消化器・低侵襲外科学	A modified uncut roux-en-y anastomosis in laparoscopic-assisted distal gastrectomy:	Balance of the cost and minimally invasion. Transl Surg 2018;3:1-5	Original Article

715	Zhang Shun, Yang Yao, Yan Ddongyi, et al.	消化器・低侵襲外科学	Internet videos and colorectal cancer in mainland China:	a content analysis. 2018;18:129	Original Article
716	Takanori Watanabe, Hiroshi Yagata, Mitsue Saito, et al.	乳腺腫瘍学	A multicenter survey of temporal changes in chemotherapy-induced hair loss in breast cancer patients.	PLOS ONE, 14(1):e0208118,2018	Original Article
717	Ryoko Taguchi, Yukako Okude, and Mitsue Saito :	乳腺腫瘍学	What causes patients with breast cancer to change employment?: evidence from the health insurance data in a medical facility.	Industrial Health, 57, 29-39, 2019 received 13 March, 2018 and accepted 9 August , 2018 Published online in J-STAGE 11August ,2018	Original Article
718	Nakai K, Xia W, Liao HW, Saito M, et al.	乳腺腫瘍学	The role of PRMT1 in EGFR methylation and signaling in MDA-MB-468 triple-negative breast cancer cells.	Breast Cancer. 25(1):74-80, 2018	Original Article
719	Hirohito Yamaguchi, Yi Du, Katsuya Nakai, et al.	乳腺腫瘍学	EZH2 contributes to the response to PARP inhibitors through its PARP-mediated poly-ADP ribosylation in breast cancer.	Oncogene. 37(2): 208-217, 2018	Original Article
720	Yoshiya Horimoto, Emi Tokuda, Fumi Murakami, et al.	乳腺腫瘍学	Analysis of circulating tumour cell and the epithelial mesenchymal transition (EMT) status during eribulin-based treatment in 22 patients with metastatic breast cancer: a pilot study.	Journal of Translational Medicine 16:287, 2018	Original Article
721	Yoshiya Horimoto, Masahiko Tanabe, Saiko Kazuno, et al.	乳腺腫瘍学	Elucidation of inhibitory effects on metastatic sentinel lymph nodes of breast cancer during One-Step Nucleic Acid Amplification.	Scientific Reports 8:7563, 2018	Original Article
722	Misato Okazaki, Yoshiya Horimoto, Masahiko Tanabe, et al.	乳腺腫瘍学	Predictive markers for efficacy of everolimus plus exemestane in patients with luminal HER2-negative metastatic breast cancer.	Medical Oncology 35:48, 2018	Original Article
723	Yoshiya Horimoto, Tetsuro Hirashima, Atsushi Arakawa, et al.	乳腺腫瘍学	Metastatic colonic and gastric polyps from breast cancer resembling hyperplastic polyps.	Surgical Case Reports 4:23, 2018	Original Article
724	Ritsuko Sasaki, Yoshiya Horimoto, Ju Mizuno, et al.	乳腺腫瘍学	Administration of plasma-derived coagulation factor VIII during the perioperative period of mastectomy for breast cancer with acquired von Willebrand syndrome.	Surgical Case Reports 4:118, 2018	Original Article
725	Yuko Yoshida-Ichikawa, Masahiko Tanabe, Emi Tokuda, et al.	乳腺腫瘍学	Overcoming the Adverse Effects of Everolimus to Achieve Maximum Efficacy in the Treatment of Inoperable Breast Cancer: A Review of 11 Cases at Our Hospital.	Case Reports in Oncology 11:511-520, 2018	Original Article

726	Hiroshi Mukaida, Satoshi Matsushita, Atushi Nakamura, et al.	心臟血管外科学	Continuous renal replacement therapy with a polymethyl methacrylate membrane hemofilter suppresses inflammation in patients after open-heart surgery with cardiopulmonary bypass	Journal of Artificial Organs, 2018; 21(2):188-195	Original Article
727	Bahatyrevich N, Yang Q, Cavarocchi NC, et al.	心臟血管外科学	Is hemodynamic transesophageal echocardiography needed for patients with left ventricular assist device?	J Thorac Cardiovasc Surg, 2018; 155(3): 1071-1077	Original Article
728	Goldhammer JE, Dashiell JM, Davis S, et al.	心臟血管外科学	Use of provider debriefing to improve fast-track extubation rates following cardiac surgery at an academic medical center.	Am J Med Quality, 2018; 33(2): 172-176.	Original Article
729	Devasagayaraj R, Cavarocchi NC, Hirose H.	心臟血管外科学	Does acute kidney injury affect survival in adults with acute respiratory distress syndrome requiring extracorporeal membrane oxygenation?	Perfusion 2018; 33(5): 375-382	Original Article
730	Huang D, Cavarocchi N, Hirose H.	心臟血管外科学	Management of cardiac standstill on veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation using a high flow strategy.	AME Med J 2018; 3:110	Original Article
731	Tanaka D, Shimada S, Mullin M, et al.	心臟血管外科学	What is the optimal blood pressure on veno-arterial extracorporeal membrane oxygenation? Impact of mean arterial pressure on survival.	ASAIO J. 2018 May 11. [Epub ahead of print].	Original Article
732	Miyazaki S, Kuwaki K, Kajimoto K, et al.	心臟血管外科学	Independent Effect of Low Flow on Outcomes in Patients Undergoing Aortic Valve Replacement for Severe Aortic Stenosis.	Circulation journal, 2018; 82(8): 2199-2205	Original Article
733	Mukaida H, Matsushita S, Kuwaki K, et al.	心臟血管外科学	Time-dose response of oxygen delivery during cardiopulmonary bypass predicts acute kidney injury.	J Thorac Cardiovasc Surg, 2018 Nov 16.	Original Article
734	Niho Seiji, Ikeda Norihiko, Michimae Hiroshi, et al.	呼吸器外科学	Overall Survival Results of the Feasibility Study of Adjuvant Chemotherapy With Docetaxel Plus Cisplatin Followed by Long-term Single-agent Administration of S-1 in Patients With Completely Resected Non-Small Cell Lung Cancer Thoracic Oncology Research Group (TORG) 0809.	AMERICAN JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY-CANCER CLINICAL TRIALS, Nov 2018;41(11):1113-1117	Original Article
735	Asahina Miki, Fukumura Yuki, Mamat Osman, et al.	呼吸器外科学	A case of combined small cell lung carcinoma with unique morphology: Investigation of tumorigenesis.	PATHOLOGY INTERNATIONAL, NOV 2018;68(11):618-623	Original Article
736	Hata kazunori, Suzuki kenji, Hattori aritoshi, et al.	呼吸器外科学	How Should Positive Margin for Bronchial Stumps (R1) Be Evaluated in Patients Undergoing Bronchoplasty for Lung Cancer?	JOURNAL OF THORACIC ONCOLOGY, OCT2018;13(10):S857-S857	Original Article

737	Hirayama shunki, Fukui mariko, Hattori aritoshi, et al.	呼吸器外科学	Impact of Diabetes Mellitus on Survival Outcome in Patients with Pathological Stage IA Non-Small Cell Lung Cancer.	JOURNAL OF THORACIC ONCOLOGY,OCT2018;13(10):S1012-S1012	Original Article
738	Matsunaga takeshi, Suzuki kenji, Takamochi kazuya, et al.	呼吸器外科学	Results of Extended Resection in T4 Non-Small Cell Lung Cancer.	JOURNAL OF THORACIC ONCOLOGY,OCT2018;13(10):S894-S895	Original Article
739	Nakamura hiroshi, Ichikawa tomohiro, Nakasone S, et al.	呼吸器外科学	Abundant Tumor Promoting Stromal Cells in Lung Adenocarcinoma with Hypoxic Regions.	JOURNAL OF THORACIC ONCOLOGY,OCT2018;13(10):S770-S770	Original Article
740	Watanabe I, Hattori A, Takamochi K, et al.	呼吸器外科学	Prognostic Nutritional Index for Predicting Postoperative Complications After Surgery Thoracic Tumor Involving the Neighboring Structures.	JOURNAL OF THORACIC ONCOLOGY,OCT2018;13(10):S1001-S1001	Original Article
741	Watanabe Y, Fukui M, Matsunaga T, et al.	呼吸器外科学	Is Collagen Vascular Disease-Associated Interstitial Lung Disease a High Risk for Lung Cancer Surgery?	JOURNAL OF THORACIC ONCOLOGY,OCT2018;13(10):S864-S864	Original Article
742	Hattori Aritoshi, Matsunaga Takeshi, Takamochi Kazuya, et al.	呼吸器外科学	Significance of Lymphadenectomy in Part-Solid Lung Adenocarcinoma: Propensity Score Matched Analysis.	ANNALS OF THORACIC SURGERY,;OCT2018;106(4):989-997	Original Article
743	Hayashi Takuo, Takamochi Kazuya, Yanai Yuka, et al.	呼吸器外科学	Non-small cell lung carcinoma with diffuse coexpression of thyroid transcription factor-1 and Delta Np63/p40.	HUMAN PATHOLOGY,Aug2018;78:177-181	Original Article
744	Suzuki K.	呼吸器外科学	Extended Sleeve Resection for Lung Cancer.	THORACIC SURGERY CLINICS,Aug2018;28(3):291	Original Article
745	Kawagoe Izumi, Hayashida Masakazu, Satoh Daizoh, et al.	呼吸器外科学	Ventilation failure after lateral jackknife positioning for robot-assisted lung cancer surgery in a patient after lingula-sparing left upper lobectomy.	JA CLINICAL REPORTS,Jun21 2018;4	Original Article
746	Ueda Takuya, Aokage Keiju, Nishikawa Hiroyoshi, et al.	呼吸器外科学	Immunosuppressive tumor microenvironment of usual interstitial pneumonia-associated squamous cell carcinoma of the lung.	JOURNAL OF CANCER RESEARCH AND CLINICAL ONCOLOGY,May2018;144(5):835-844	Original Article
747	Komori Kazuyuki, Hattori Aritoshi, Matsunaga Takeshi, et al.	呼吸器外科学	Feasibility of surgery for pulmonary aspergilloma: analysis of the operative modes.	GENERAL THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY,May2018;66(5):276-283	Original Article
748	Hattori Aritoshi, Suzuki Kenji.	呼吸器外科学	NEW ERA DEFINING A NOVEL CLINICAL T STAGING IN NON-SMALL CELL LUNG CANCER Reply.	JOURNAL OF THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY,May2018;155(5):2179-2180	Original Article

749	Ichikawa Tomohiro, Aokage Keiju, Sugano Masato, et al.	呼吸器外科学	The ratio of cancer cells to stroma within the invasive area is a histologic prognostic parameter of lung adenocarcinoma.	LUNG CANCER, Apr 2018; 118:30-35	Original Article
750	Takamochi Kazuya, Nojiri Shuko, Oh Shiaki, et al.	呼吸器外科学	Comparison of digital and traditional thoracic drainage systems for postoperative chest tube management after pulmonary resection: A prospective randomized trial.	JOURNAL OF THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY, Apr 2018; 155(4):1834-1840	Original Article
751	Ueda Takuya, Suzuki Kenji, Matsunaga Takeshi, et al.	呼吸器外科学	Postoperative atrial fibrillation is less frequent in pulmonary segmentectomy compared with lobectomy.	GENERAL THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY, Feb 2018; 66(2):95-100	Original Article
752	Ueda Takuya, Suzuki Kenji, Matsunaga Takeshi, et al.	呼吸器外科学	Postoperative atrial fibrillation is less frequent in pulmonary segmentectomy compared with lobectomy	(vol 66, pg 95, 2018). GENERAL THORACIC AND CARDIOVASCULAR SURGERY, Feb 2018; 66(2):101-102	Original Article
753	Nakamura Hiroshi, Ichikawa Tomohiro, Nakasone Shoko, et al.	呼吸器外科学	Abundant tumor promoting stromal cells in lung adenocarcinoma with hypoxic regions.	LUNG CANCER, Jan 2018; 115:56-63	Original Article
754	Yamataka A, Yazaki Y, Koga H, et al.	小児外科学	How best to expose the entire surgical anal canal in the operative field during transanal pull-through for Hirschsprung's disease: a crucial step that determines success.	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
755	Koga H, Nakamura H, Murakami H, et al.	小児外科学	Thoracoscopic pulmonary lobectomy for densely fused pulmonary lobes in children with CPAM:	Technical tips J Laparoendosc Adv Surg Tech A. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
756	Koga H, Chen SY, Murakami H, et al.	小児外科学	Fact or myth? The long shared common wall between the fistula and the urethra in male anorectal malformation with urethral bulbar fistula.	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
757	Murase N, Hinoki A, Shirota C, et al.	小児外科学	Multicenter, retrospective, comparative study of laparoscopic and open Kasai portoenterostomy in children with biliary atresia from Japanese high-volume centers.	J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
758	Miyano G, Yazaki Y, Ochi T, et al.	小児外科学	Duhamel operation for Hirschsprung's disease; laparoscopic modified Duhamel procedure with Z-shaped anastomosis.	Ann Laparosc Endosc Surg. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
759	Miyano G, Nakamura H, Shibuya S, et al.	小児外科学	Scrotal/testicular status after repair of recent severe incarcerated inguinal hernia in male infants younger than 12 months old: Laparoscopic percutaneous extraperitoneal closure versus conventional open repair.	Asian J Endosc Surg. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article



760	Miyano G, Yamoto M, Miyake H, et al.	小児外科学	A comparison of laparoscopic redo funduplications for failed Toupet and Nissen funduplications in children.	J Indian Assoc Pediatr Surg. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
761	Miyano G, Ochi T, Seo S, et al.	小児外科学	Factors affecting non-operative management of uncomplicated appendicitis in children: should laparoscopic appendectomy be immediate, interval, or emergency?	Asian J Endosc Surg, 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
762	Miyano G, Takeda M, Koga H, et al.	小児外科学	Hirschsprung's disease in the laparoscopic transanal pull-through era: implications of age at surgery and technical aspects.	Pediatr Surg Int. 34(2):183-188, 2018	Original Article
763	Miyano G, Yamoto M, Miyake H, et al.	小児外科学	Comparison of laparoscopic Toupet and laparoscopic Nissen funduplications in neurologically normal children.	Asian J Endosc Surg. 11(2):129-132, 2018	Original Article
764	Escolino M, Riccipetitoni Gm Yamataka A, et al.	小児外科学	Retroperitoneoscopic partial nephrectomy in children: a multicentric international comparative study between lateral versus prone approach.	Surg Endosc. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
765	Okawada M, Murakami H, Tanaka N, et al.	小児外科学	Incidence of ureterovesical obstruction and Cohen antireflux surgery after Deflux® treatment for vesicoureteric reflux.	J Pediatr Surg, 53(2):310-312, 2018	Original Article
766	Nakazawa-Tanaka N, Fujiwara N, Miyahara K, et al.	小児外科学	The effect of laminin-1 on enteric neural crest-derived cell migration in the Hirschsprung's disease mouse model.	Pediatr Surg Int. 34(2):143-147, 2018	Original Article
767	Fujiwara N, Miyahara K, Nakazawa-Tanaka N, et al.	小児外科学	Increased expression of Semaphorin 3A in the endothelin receptor-B null mouse model of Hirschsprung disease.	J Pediatr Surg. 53(2):326-329, 2018	Original Article
768	Fujiwara N, Nakazawa-Tanaka N, Miyahara K, et al.	小児外科学	Altered expression of laminin alpha1 in aganglionic colon of endothelin receptor-B null mouse model of Hirschsprung's disease.	Pediatr Surg Int. 34(2):137-141, 2018	Original Article
769	Takahashi T, Friedmacher F, Zimmer J, et al.	小児外科学	Ephrin-B1, -B2, and -B4 Expression is Decreased in Developing Diaphragms and Lungs of Fetal Rats with Nitrofen-Induced Congenital Diaphragmatic Hernia.	Eur J Pediatr Surg. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
770	Takahashi T, Friedmacher F, Zimmer J, et al.	小児外科学	Expression of dispatched RND transporter family member 1 is decreased in the diaphragmatic and pulmonary mesenchyme of nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia.	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article

771	Takahashi T, Friedmacher F, Zimmer J, et al.	小児外科学	Gata-6 expression is decreased in diaphragmatic and pulmonary mesenchyme of fetal rats with nitrofen-induced congenital diaphragmatic hernia	Pediatr Surg Int. 34(3):315-321, 2018	Original Article
772	Takahashi T, Friedmacher F, Zimmer J, et al.	小児外科学	Decreased expression of Integrin subunits $\alpha 3$ , $\alpha 6$ and $\alpha 8$ in the branching airway mesenchyme of nitrofen-induced hypoplastic lungs	Eur J Pediatr Surg. 28(1):109-114, 2018	Original Article
773	Sekioka A, Takahashi T, Yamoto M, et al.	小児外科学	The fetal lung-to liver signal intensity ratio on magnetic resonance imaging as a predictor of outcomes from isolated congenital diaphragmatic hernia	J Laparoendosc Adv Surg Tech A. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
774	Zimmer J, Takahashi T, Hofmann AD, et al.	小児外科学	Downregulated elastine microfibril interface 1 expression in the pulmonary vasculature of experimental congenital diaphragmatic hernia.	Eur J Pediatr Surg. 28(1):115-119, 2018	Original Article
775	Urushihara N, Fukumoto K, Yamoto M, et al.	小児外科学	Characteristics, management, and outcomes of congenital biliary dilatation in neonates and early infants: a 20-year, single-institution study.	J Hepatobiliary Pancreat Sci. 25(12):544-549, 2018	Original Article
776	Yamoto M, Nomura A, Fukumoto K, et al.	小児外科学	New prognostic classification and managements in infants with esophageal atresia.	Pediatr Surg Int. 34(10):1019-1026, 2018	Original Article
777	Sekioka A, Fukumoto K, Yamoto M, et al.	小児外科学	Serial intralesional triamcinolone acetonide injections for acquired subglottic stenosis in premature infants.	Pediatr Surg Int. 34(10):1047-1052, 2018	Original Article
778	Yamoto M, Iwazaki T, Takeuchi K, et al.	小児外科学	The fetal lung-to liver signal intensity ratio on magnetic resonance imaging as a predictor of outcomes from isolated congenital diaphragmatic hernia	Pediatr Surg Int. 34(2):161-168, 2018	Original Article
779	Nakamura H, O'Donnell AM, Marayati NF, et al.	小児外科学	Altered expression of inflammasomes in Hirschsprung's disease.	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
780	Nakamura H, O'Donnell AM, Puri P.	小児外科学	Consanguinity and its relevance for the incidence of megacystis microcolon intestinal hypoperistalsis syndrome (MMIHS): systematic review	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
781	Nakamura H, Lim T, Puri P.	小児外科学	Probiotics for the prevention of Hirschsprung-associated enterocolitis: a systematic review and meta-analysis.	Pediatr Surg Int. 34(2):189-193, 2018	Original Article
782	Nakamura H, Zimmer J, Lim T, et al.	小児外科学	Increased CaSR and TRPC6 pulmonary vascular expression in the nitrofen-induced model of congenital diaphragmatic hernia	Pediatr Surg Int. 34(2):211-215, 2018	Original Article

783	Nakamura H, Lim T, Puri P.	小児外科学	Inflammatory bowel disease in patients with Hirschsprung's disease: a systematic review and meta-analysis	Pediatr Surg Int. 34(2):149-154, 2018	Original Article
784	Nakamura H, Zimmer J, Puri P.	小児外科学	Decreased Rac1 cardiac expression in nitrofen-induced diaphragmatic hernia.	Eur J Pediatr Surg. 28(1):120-124, 2018	Original Article
785	O'Donnell AM, Nakamura H, Tomuschat C, et al.	小児外科学	Altered expression of KCNG3 and KCNG4 in Hirschsprung's disease	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
786	O'Donnell AM, Nakamura H, Tomuschat C, et al.	小児外科学	Abnormal Scn1b and Fxyd1 gene expression in the pulled-through ganglionic colon may influence functional outcome in patients with Hirschsprung's disease.	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
787	Nakamura H, Tomuschat C, Coyle D, et al.	小児外科学	Altered goblet cell function in Hirschsprung's disease	Pediatr Surg Int. 34(2):121-128, 2018	Original Article
788	Varela P, Torre M, Schweiger C, et al.	小児外科学	Congenital tracheal malformations	Pediatr Surg Int. 34(7):701-713, 2018	Original Article
789	Nakamura H, Yamataka A.	小児外科学	Non-invasive and accurate diagnostic system for biliary atresia	EBioMedicine. 36:16-17, 2018	Original Article
790	Ochi T, Nakamura H, Wada M, et al.	小児外科学	Liver transplantation for deterioration in native liver function after portoenterostomy for biliary atresia in Japan: Short- versus long-term survivors.	J Pediatr Surg. 53(2):277-280, 2018	Original Article
791	Shibuya S, Miyake Y, Takamizawa S, et al.	小児外科学	Safety and efficacy of noncardiac surgical procedures in the management of patients with trisomy 13: A single institution-based detailed clinical observation.	Am J Med Genet A. 176(5):1137-1144, 2018	Original Article
792	Shibuya S, Miyazaki E, Miyano G, et al.	小児外科学	Comparison of laparoscopic percutaneous extraperitoneal closure versus conventional herniotomy in extremely low birth weight infants.	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article
793	Takeda M, Seo S, Sueyoshi R, et al.	小児外科学	Reconstructive surgery for recurrent penile curvature.	Pediatr Surg Int. 34(2):245-248, 2018	Original Article
794	Kosaka S, Takeda M, Ochi T, et al.	小児外科学	Compromised vitality of spermatozoa after contact with colonic mucosa in mice: implications for fertility in colon vaginoplasty patients	Pediatr Surg Int. 2018 [Epub ahead of print]	Original Article

795	Sato Y, Hasegawa C, Tajima A, et al.	泌尿器外科学	Association of TUSC1 and DPP3 gene polymorphisms with male infertility.	J Assist Reprod Genet 35: 257-263, 2018	Original Article
796	Yumura Y, Tsujimura A, Okada H, et al.	泌尿器外科学	Current status of sperm banking for young cancer patients in Japanese nationwide survey.	Asian J Androl 20: 336-341, 2018	Original Article
797	Takazawa N, Fujisaki A, Yoshimura Y, et al.	泌尿器外科学	Short-term outcomes of the transvaginal minimal mesh procedure for pelvic organ prolapse.	Investig Clin Urol 59: 133-140, 2018	Original Article
798	Shirai M, Hiramatsu I, Aoki Y, et al.	泌尿器外科学	Oral L-citrulline and Transresveratrol Supplementation Improves Erectile Function in Men with Phosphodiesterase 5 Inhibitors: a Randomized, Double-blind, Placebo-controlled Crossover Pilot Study.	Sexual Med 6: 291-296, 2018	Original Article
799	Murakami G, Hojo Y, Kato A, et al.	泌尿器外科学	Rapid nongenomic modulation by neurosteroids of dendritic spines in the hippocampus: Androgen, oestrogen and corticosteroid.	2018, J Neuroendocrinol.	Original Article
800	Horie S, Oya M, Nangaku M, et al.	泌尿器外科学	Guidelines for treatment of renal injury during cancer chemotherapy 2016.	Clin Exp Nephrol. 2018 Feb;22(1):210-244.	Original Article
801	Higashihara E, Horie S, Kinoshita M, et al.	泌尿器外科学	A potentially crucial role of the PKD1 C-terminal tail in renal prognosis.	Clin Exp Nephrol. 2018 Apr;22(2):395-404.	Original Article
802	Muto S, Kawano H, Isotani S, et al.	泌尿器外科学	Novel semi-automated kidney volume measurements in autosomal dominant polycystic kidney disease.	Clin Exp Nephrol. 2018 Jun;22(3):583-590.	Original Article
803	Fink JE, Hackney AC, Matsumoto M, et al.	泌尿器外科学	Mobility and Biomechanical Functions in the Aging Male: Testosterone and the Locomotive Syndrome.	Aging Male. 2018 Sep 29:1-8.	Original Article
804	Nagaya N, Horie S.	泌尿器外科学	Endocrine therapy for prostate cancer.	Clin Calcium. 2018;28(11):1527-1533.	Original Article
805	Ozono S, Tsukamoto T, Naito S, et al.	泌尿器外科学	Efficacy and safety of 3-month dosing regimen of degarelix in Japanese subjects with prostate cancer: A phase III study.	Cancer Sci. 2018;109(6):1920-1929.	Original Article

806	Ide H, Lu Y, Noguchi T, et al.	泌尿器外科学	Modulation of AKR1C2 by curcumin decreases testosterone production in prostate cancer.	Cancer Sci., 2018 Apr;109(4):1230-1238.	Original Article
807	Takazawa N, Fujisaki A, Yoshimura Y, et al.	泌尿器外科学	Short-term outcomes of the transvaginal minimal mesh procedure for pelvic organ prolapse.	Investig Clin Urol., 2018 Mar;59(2):133-140.	Original Article
808	Ide H, Lu Y, Ono M, et al.	泌尿器外科学	Intra-adrenal corticotropin in bilateral macronodular adrenal hyperplasia: Report of two Japanese cases.	Int J Urol., 2018 Mar;25(3):307-308.	Original Article
809	Kanayama M, Nakao K, Horie S, et al.	泌尿器外科学	Generation of transgenic mouse line with prostate-specific expression of codon-improved Cre recombinase.	Prostate Int., 2018 Sep;6(3):99-103.	Original Article
810	Aoki Y, Tsujimura A, Nagashima Y, et al.	泌尿器外科学	Effect of <i>Lepidium meyenii</i> on in vitro fertilization via improvement in acrosome reaction and motility of mouse and human sperm.	Reprod Med Biol., 2018 Oct 24;18(1):57-64.	Original Article
811	Lin CC, Kurashige M, Liu Y, et al.	泌尿器外科学	A cleavage product of Polycystin-1 is a mitochondrial matrix protein that affects mitochondria morphology and function when heterologously expressed.	Sci Rep., 2018 Feb 9;8(1):2743.	Original Article
812	Inoue Y, Nakamura K, Kuwahara Y, et al.	泌尿器外科学	Efficacy of Testosterone Treatment in Hemodialysis Patients as Assessed by Aging Males' Symptoms Scores: A Pilot Study.	Am J Mens Health., 2018 Sep;12(5):1541-1547.	Original Article
813	Tanaka K, Teishima J, Takenaka A, et al.	泌尿器外科学	Prospective study of robotic partial nephrectomy for renal cancer in Japan: Comparison with a historical control undergoing laparoscopic partial nephrectomy.	Int J Urol., 2018 May;25(5):472-478.	Original Article
814	Kojima T, Nishiyama H, Ozono S, et al.	泌尿器外科学	Clinical evaluation of two consecutive UroVysion fluorescence in situ hybridization tests to detect intravesical recurrence of bladder cancer: a prospective blinded comparative study in Japan.	Int J Clin Oncol., 2018 Dec;23(6):1140-1147.	Original Article
815	Hou Q, Bing ZT, Hu C, et al.	泌尿器外科学	RankProd Combined with Genetic Algorithm Optimized Artificial Neural Network Establishes a Diagnostic and Prognostic Prediction Model that Revealed C1QTNF3 as a Biomarker for Prostate Cancer.	EBioMedicine., 2018 Jun;32:234-244.	Original Article
816	Nagaya N, Kanayama M, Nagata M, et al.	泌尿器外科学	The Surge in the Number of Circulating Tumor Cells Following Treatment with Sunitinib for Metastatic Renal Cell Carcinoma.	Intern Med. 2018 Sep 15;57(18):2695-2700.	Original Article

817	Shirai M, Hiramatsu I, Aoki Y, et al.	泌尿器外科学	Oral L-citrulline and Transresveratrol Supplementation Improves Erectile Function in Men With Phosphodiesterase 5 Inhibitors: A Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Crossover Pilot Study.	Sex Med. 2018;6(4):291-6.	Original Article
818	Kitamura, K., China, T., Kanayama, M., et al.	泌尿器外科学	Significant association between urethral length measured by magnetic resonance imaging and urinary continence recovery after robot-assisted radical prostatectomy.	Prostate Int. 86. 2018	Original Article
819	Ai T, Tabe Y, Takemura H, Kimura K, et al.	輸血・幹細胞制御学	Novel flowcytometry-based approach of malignant cell detection in body fluids using an automated hematology analyzer.	PLoS One. 2018;13(2):e0190886.	Original Article
820	Kakimoto A, Otsubo K, Saito H, et al.	輸血・幹細胞制御学	Successful identification of complex rearrangements involving multiple chromosomes in Burkitt-type/mature B-cell acute lymphoblastic leukemia: further emphasis on spectral karyotyping.	MOJ Proteomics Bioinform. 2018;7(1):00216.	Original Article
821	Watanabe N, Gotoh A, Shirane S, et al.	輸血・幹細胞制御学	Breakthrough Exophiala dermatitidis infection during prophylactic administration of micafungin during second umbilical cord blood transplantation after graft failure.	Transpl Infect Dis. 2018;20(2):e12833.	Original Article
822	Ochiai T, Yasuda H, Araki M, et al.	輸血・幹細胞制御学	The 2014 BCSH criteria and the 2016 WHO criteria for essential thrombocythemia: A comparison in a large-scale cohort.	Eur J Haematol. 2018;100(6):544-549.	Original Article
823	Misawa K, Yasuda H, Araki M, et al.	輸血・幹細胞制御学	Mutational subtypes of JAK2 and CALR correlate with different clinical features in Japanese patients with myeloproliferative neoplasms.	Int J Hematol. 2018;107(6):673-680.	Original Article
824	Takemura H, Ai T, Kimura K, et al.	輸血・幹細胞制御学	Evaluation of cell count and classification capabilities in body fluids using a fully automated Sysmex XN equipped with high-sensitive Analysis (hsA) mode and DI-60 hematology analyzer system.	PLoS One. 2018;13(4):e0195923.	Original Article
825	Takei H, Edahiro Y, Mano S, et al.	輸血・幹細胞制御学	Skewed megakaryopoiesis in human induced pluripotent stem cell-derived haematopoietic progenitor cells harbouring calreticulin mutations.	Br J Haematol. 2018;181(6):791-802.	Original Article
826	Furuta Y, Nakamura Y, Tokida M, et al.	輸血・幹細胞制御学	Pre-operative autologous blood donation and transfusion-related adverse reactions: A 14-year experience at a university hospital.	Transfus Apher Sci. 2018;57(5):651-655.	Original Article

827	Tsuchiya K, Tabe Y, Ai T, et al.	輸血・幹細胞制御学	Eprobe mediated RT-qPCR for the detection of leukemia-associated fusion genes.	PLoS One. 2018;13(10):e0202429.	Original Article
828	Nakamura A, Misawa S, Chonan M, et al.	輸血・幹細胞制御学	Efficacy of PCR-based open reading frame typing assay for outbreak investigation of metallo-β-lactamase-producing Pseudomonas aeruginosa in hematology unit.	J Infect Chemother. 2018;24(12):1020-1023.	Original Article
829	Araki M, Yang Y, Imai M, et al.	輸血・幹細胞制御学	Homomultimerization of mutant calreticulin is a prerequisite for MPL binding and activation.	Leukemia. 2019 Jan;33(1):122-131. Epub 2018 Jun 26.	Original Article
830	Kitajima S, Lee KL, Fujioka M, et al.	輸血・幹細胞制御学	Hypoxia-inducible factor-2 alpha up-regulates CD70 under hypoxia and enhances anchorage-independent growth and aggressiveness in cancer cells.	Oncotarget. 2018 Apr 10;9(27):19123-19135.	Original Article
831	Takahashi Y, Fujiwara T, Yamaguchi T, et al.	リハビリテーション医学	Voluntary contraction enhances spinal reciprocal inhibition induced by patterned electrical stimulation in patients with stroke.	Restorative Neurology and Neuroscience 36: 99-105, 2018.	Original Article
832	Nishimoto A, Kawakami M, Fujiwara T, et al.	リハビリテーション医学	Feasibility of task-specific brain-machine interface training for upper extremity paralysis in patients with chronic hemiparetic stroke.	J Rehabil Med 50: 52-58, 2018.	Original Article
833	Okuyama K, Kawakami M, Hiramoto M, et al.	リハビリテーション医学	Relationships between spasticity and spinal neural circuits in patients with chronic hemiparetic stroke.	Exp Brain Res 236: 207-213, 2018.	Original Article
834	Kawakami M, Okutama K, Takahashi Y, et al.	リハビリテーション医学	Change in reciprocal inhibition of the forearm with motor imagery among patients with chronic stroke.	Neural Plasticity 2018: 39463679-.10115520183946367, 2018.	Original Article
835	Yamaguchi T, Fujiwara T, Lin SC, et al.	リハビリテーション医学	Priming with intermittent theta burst transcranial magnetic stimulation promotes spinal plasticity induced by peripheral patterned electrical stimulation.	Frontiers in Neuroscience : 10.3389/201800508, 2018.	Original Article
836	Kitahara E, Shimo Y, Mori H, et al.	リハビリテーション医学	Preservation of explicit learning of visuomotor sequences during Parkinson's disease progression.	Scientific Reports (2018) 8:10337   DOI:10.1038/s41598-018-28640-2	Original Article
837	Motosi Gomi, Katsuhiko Maezawa, Masahiko Nozawa, et al.	リハビリテーション医学	Early clinical evaluation of total hip arthroplasty by three-dimensional gait analysis and muscle strength testing.	Gait & Posture 66(2018)214-220	Original Article

838	Mizuno K, Abe T, Ushiba J, et al.	リハビリテーション医学	Evaluating the effectiveness and safety of the electroencephalogram-based Brain-Machine interface rehabilitation system for patients with severe hemiparetic stroke: Protocol for a randomized controlled trial (BEST-BRAIN Trial).	JMIR Res Protocol 7: 12339, 2018.	Original Article
839	Inoshita A, Kasai T, Matsuoka R, et al.	耳鼻咽喉科学	Age-stratified sex differences in polysomnographic findings and pharyngeal morphology among children with obstructive sleep apnea.	Journal of Thoracic Disease, 2018 Dec;10(12):6702-6710.	Original Article
840	Kusunoki T, Kamiya K, Okada H, et al.	耳鼻咽喉科学	Possible Association between Middle Ear Cholesteatoma and A Single Nucleotide Polymorphism 538G>A in ABCC11, A Human Earwax Type Determinant.	J Mol Genet Med 2018;12(3) :362	Original Article
841	Kusunoki T, Homma H, Kidokoro Y, et al.	耳鼻咽喉科学	A Large Vocal Fold Polyp Causing Dyspnea.	J Otol Rhinol 2018;7:5	Original Article
842	Motegi R, Ito S, Homma H, et al.	耳鼻咽喉科学	Complications of Short-Course Oral Corticosteroids for Eosinophilic Chronic Rhinosinusitis during Long-Term Follow-Up.	Sinusitis 2018;3(2) :5	Original Article
843	Ohba S, Fujimaki M, Kojima M, et al.	耳鼻咽喉科学	A Novel Method of Preventing Pharyngocutaneous Fistula following Salvage Laryngectomy.	ARC Journal of Surgery 2018;4(1) :15-19	Original Article
844	Sata N, Tsunoda A, Ono A, et al.	耳鼻咽喉科学	A case of soft palate schwannoma that developed with obstructive sleep apnea syndrome (OSAS).	Otolaryngology Case Reports 2018;9:34-36	Original Article
845	Tajima S, Yamauchi K, Higo R, et al.	耳鼻咽喉科学	A case of ectopic salivary gland of the larynx.	Auris Nasus Larynx 2018; 45(3) :633-636	Original Article
846	Tajima S, Anzai T, Matsuoka R, et al.	耳鼻咽喉科学	Parapharyngeal Abscesses Caused by Group G Streptococcus.	Case Rep Otolaryngol 2018:7307290	Original Article
847	Toriihara A, Nakadate M, Fujioka T, et al.	耳鼻咽喉科学	Clinical Usefulness of 18F-FDG PET/CT for Staging Cancer of the External Auditory Canal.	Otol Neurotol 2018;39(5) :e370-e375	Original Article
848	Tanaka K, Yano T, Homma T, et al.	耳鼻咽喉科学	A new method for selecting auricle positions in skull base reconstruction for temporal bone cancer.	Laryngoscope 2018 Mar 25. doi: 10.1002/lary.27170	Original Article



849	Tsunoda K, Kobayashi R, Kada A, et al.	耳鼻咽喉科学	An oral pharyngeal scope for objective oropharyngeal examination: a new device for oropharyngeal study.	Acta Otolaryngol 2018; 138(5):487-491	Original Article
850	Nakagawa H, Toyoda Y, Albrecht T, et al.	耳鼻咽喉科学	Are human ATP-binding cassette transporter C11 and earwax associated with the incidence of cholesteatoma?	Med Hypotheses 2018; 114:19-22	Original Article
851	Tsunoda K, Kobayashi R, Kada A, et al.	耳鼻咽喉科学	Development of an Oropharyngeal Scope with an Integrated Tongue Depressor: NTOP2013 Study.	Acta Med Okayama.2018 Dec;72(6):611-614	Original Article
852	Kusunoki T.	耳鼻咽喉科学	A simple voice training method for vocal fold polyps that emphasizes abdominal respiration.	J Otol Rhinol 2018, 7;6	Original Article
853	Akaike K, Suehara Y, Kohsaka S, et al.	整形外科科学	PPP2R1A regulated by PAX3/FOXO3 fusion contributes to the acquisition of aggressive behavior in PAX3/FOXO1-positive alveolar rhabdomyosarcoma,	Oncotarget, 2018; 9(38): 25206-25215.	Original Article
854	Akazawa Y, Saito T, Hayashi T, et al.	整形外科科学	Next-generation sequencing analysis for gastric adenocarcinoma with enteroblastic differentiation: emphasis on the relationship with hepatoid adenocarcinoma,	Human pathology, 2018; 78: 79-88.	Original Article
855	Baba T, Kaneko K, Homma Y, et al.	整形外科科学	The Baba classification focused on implant designs is useful in setting the therapeutic strategy for interprosthetic femoral fracture,	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2018; 28(2): 247-254.	Original Article
856	Barthel L, Hidalgo Diaz JJ, Vernet P, et al.	整形外科科学	Results of the treatment of first carpometacarpal joint osteoarthritis: trapeziectomy alone versus trapeziectomy associated with suspensionplasty,	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2018; 28(8): 1555-1561	Original Article
857	Bruyere A, Vernet P, Botero SS, et al.	整形外科科学	Conservative treatment of distal fractures after the age of 65: a review of literature,	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2018; 28(8): 1469-1475.	Original Article
858	Chan LWM, Imanishi J, Grinsell DG, et al.	整形外科科学	Preoperative Radiotherapy and Wide Resection for Soft Tissue Sarcomas: Achieving a Low Rate of Major Wound Complications with the Use of Flaps, Results of a Single Surgical Team,	Front Surg, 2018; Jan 22; 4: 79. doi: 10.3389/fsurg.2017.00079	Original Article
859	Doi T, Inoue H, Arai Y, et al.	整形外科科学	Reliability and validity of a novel quality of life questionnaire for female patients with adolescent idiopathic scoliosis: Scoliosis Japanese Questionnaire-27: a multicenter, cross-sectional study.	BMC Musculoskelet Disord, 2018; 19(1):99. doi: 10.1186/s12891-018-2025-7.	Original Article

860	Duprat A, Diaz JJH, Vernet P, et al.	整形外科科学	Volar Locking Plate Fixation of Distal Radius Fractures: Splint versus Immediate Mobilization,	J Wrist Surg, 2018; 7(3): 237-242.	Original Article
861	Dyrna F, Imhoff FB, Haller B, et al.	整形外科科学	Beitzel K Primary Stability of an Acromioclavicular Joint Repair Is Affected by the Type of Additional Reconstruction of the Acromioclavicular Capsule,	Am J Sports Med, 2018; 46: 3471-3479.	Original Article
862	Dyrna FGE, Imhoff FB, Voss A, et al.	整形外科科学	The Integrity of the Acromioclavicular Capsule Ensures Physiological Centering of the Acromioclavicular Joint Under Rotational Loading,	Am J Sports Med, 2018; 46: 1432-1440.	Original Article
863	Endo A, Baer HJ, Nagao M, et al.	整形外科科学	Prediction model of in-hospital mortality after hip fracture surgery,	J Orthop Trauma, 2018; 32(1): 34-38.	Original Article
864	Futamura K, Baba T, Mogami A, et al.	整形外科科学	"Within ring"-based sacroiliac rod fixation may overcome the weakness of spinopelvic fixation for unstable pelvic ring injuries: technical notes and clinical outcomes,	Int Orthop, 2018; 42(6): 1405-1411.	Original Article
865	Futamura K, Baba T, Mogami A, et al.	整形外科科学	A biomechanical study of sacroiliac rod fixation for unstable pelvic ring injuries: verification of the "within ring" concept,	Int Orthop, 2018; 42(4): 909-914.	Original Article
866	Gomi M, Maezawa K, Nozawa M, et al.	整形外科科学	Early clinical evaluation of total hip arthroplasty by three-dimensional gait analysis and muscle strength testing,	Gait & Posture, 2018; 66: 214-220.	Original Article
867	Goto K, Naito K, Sugiyama Y, et al.	整形外科科学	Evaluation of the pulley function of the hamulus of the hamate for the flexor tendons,	Surg Radiol Anat, 2018; 40(9): 1013-1017.	Original Article
868	Grobnicu O, Vinée F, Igeta Y, et al.	整形外科科学	Tactile sensitivity thresholds for the radial hemi-pulp of the index: A comparison between the Semmes-Weinstein and Cochet-Bonnet tests in 25 healthy subjects,	Hand Surg Rehabil, 2018; 37(5): 295-299.	Original Article
869	Hayashi T, Takamochi K, Yanai Y, et al.	整形外科科学	Non-small cell lung carcinoma with diffuse co-expression of thyroid transcription factor-1 and $\Delta$ Np63/p40,	Human Pathology, 2018; 78, 177-181.	Original Article
870	Hernigou P, Dubory A, Homma Y, et al.	整形外科科学	Single-stage treatment of infected tibial non-unions and osteomyelitis with bone marrow granulocytes precursors protecting bone graft,	Int Orthop, 2018; 42(10): 2443-2450.	Original Article

871	Hernigou P, Dubory A, Homma Y, et al.	整形外科科学	Cell therapy versus simultaneous contralateral decompression in symptomatic corticosteroid osteonecrosis: a thirty-year follow-up prospective, randomized study of one hundred and twenty five adult patients,	Int Orthop, 2018; 42(7): 1639-1649.	Original Article
872	Hernigou P, Thiebaut B, Housset V, et al.	整形外科科学	Stem cell therapy in bilateral osteonecrosis: computer-assisted surgery versus conventional fluoroscopic technique on the contralateral side,	Int Orthop, 2018; 42(7): 1593-1598.	Original Article
873	Huttin C, Diaz JJH, Vernet P, et al.	整形外科科学	Relevance of intraoperative ultrasound imaging for detecting foreign bodies in the hand: A series of 19 cases,	Hand Surg Rehabil, 2018;37(6):363-367.	Original Article
874	Igeta Y, Vernet P, Facca S, et al.	整形外科科学	The minimally invasive flexor carpi radialis approach: a new perspective for distal radius fractures,	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2018; 28(8): 1515-1522.	Original Article
875	Imhoff FB, Beitzel K, Zakko P, et al.	整形外科科学	Derotational Osteotomy of the Distal Femur for the Treatment of Patellofemoral Instability Simultaneously Leads to the Correction of Frontal Alignment: A Laboratory Cadaveric Study,	Orthop J Sports Med, 2018; 6:2325967118775664.	Original Article
876	Ishii M, Suehara Y, Kohsaka S, et al.	整形外科科学	Proteomic signatures corresponding to the SS18/SSX fusion gene,	Oncotarget, 2018; 9(101): 37509-37519.	Original Article
877	Itoigawa Y, Maruyama Y, Kawasaki T, et al.	整形外科科学	Shear Wave Elastography Can Predict Passive Stiffness of Supraspinatus Musculotendinous Unit During Arthroscopic Rotator Cuff Repair for Presurgical Planning,	Arthroscopy, 2018; 34(8): 2276-2284.	Original Article
878	Itoigawa Y, Takazawa Y, Maruyama Y, et al.	整形外科科学	A new technique of surgical planning for anterior cruciate ligament reconstruction: Feasibility Assessment of Shear Wave Elastography to Tendon of Semitendinosus Muscle,	Clin Anat, 2018; 31(3): 404-408.	Original Article
879	Kanazawa H, Hara A, Maruyama Y, et al.	整形外科科学	Surgery for Multicentric Reticulohistiocytosis Associated with Arthritis Mutilans: A Case Report with 26-Years' Follow-up	Clin Surg, 2018; 3: 2133	Original Article
880	Kawasaki T, Hasegawa N, Kaketa T, et al.	整形外科科学	Mid-term clinical results in rugby players treated with the Bristow procedure,	Am J Sports Med 2018; 46: 656-662.	Original Article
881	Kawasaki T, Tanabe Y, Tanaka H, et al.	整形外科科学	The kinematics of rugby tackling: a pilot study using 3D motion analysis,	Am J Sports Med 2018; 46: 2514-2520.	Original Article

882	Kinoshita M, Ishijima M, Kaneko H, et al.	整形外科科学	The increase in bone mineral density by bisphosphonate with active vitamin D analog is associated with the serum calcium level within the reference interval in postmenopausal osteoporosis,	Mod Rheumatol, 2018; 29(1): 157-164	Original Article
883	Kohno Y, Mizuno M, Ozeki N, et al.	整形外科科学	Comparison of mesenchymal stem cells obtained by suspended culture of synovium from patients with rheumatoid arthritis and osteoarthritis,	BMC Musculoskelet Disord, 2018; 19(1):78.	Original Article
884	Kohsaka S, Saito T, Akaike K, et al.	整形外科科学	Pediatric soft tissue tumor of the upper arm with LMNA-NTRK1 fusion,	Human Pathology, 2018; 72, 167-173.	Original Article
885	Koike M, Nojiri H, Kanazawa H, et al.	整形外科科学	Superoxide dismutase activity in hip osteoarthritic cartilage significantly decreases in an age-independent manner,	PLoS One, 2018; 13(9): e0203944	Original Article
886	Komatsu J, Muta T, Nagura N, et al.	整形外科科学	Tubular surgery with the assistance of endoscopic surgery via a paramedian or midline approach for lumbar spinal canal stenosis at the L4/5 level,	J Orthop Surg (Hong Kong), 2018; 26(2): 2309499018782546.	Original Article
887	Komatsu J, Nagura N, Iwase H, et al.	整形外科科学	Effect of intermittent administration of teriparatide on the mechanical and histological changes in bone grafted with $\beta$ -tricalcium phosphate using a rabbit bone defect model,	Exp Ther Med, 2018; 15(1): 19-30.	Original Article
888	Kono Y, Gen H, Sakuma Y, et al.	整形外科科学	Comparison of Clinical and Radiologic Results of Mini-Open Transforaminal Lumbar Interbody Fusion and Extreme Lateral Interbody, Fusion Indirect Decompression for Degenerative Lumbar Spondylolisthesis,	Asian Spine J, 2018; 12(2): 356-364. doi: 10.4184/asj.2018.12.2.356.	Original Article
889	Kubota M, Ishijima M, Ikeda H, et al.	整形外科科学	Mid and long term outcomes after fixation of osteochondritis dissecans,	J Orthopaedics, 2018; 15: 536-539	Original Article
890	Kubota M, Ohno R, Sato T, et al.	整形外科科学	Pitfalls of the ToggleLoc with ZipLoop for anterior cruciate ligament reconstruction,	Arthrosc Tech, 2018; 23;7(8): e863-e867	Original Article
891	Kubota M, Ohno R, Sato T, et al.	整形外科科学	The medial proximal tibial angle accurately corrects the limb alignment in open-wedge high tibial osteotomy,	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc, 2018; DOI: 10.1007	Original Article
892	Kubota T, Nakayama H, Kitaoka T, et al.	整形外科科学	Incidence rate and characteristics of symptomatic vitamin D deficiency in children: a nationwide survey in Japan,	Endocr J, 2018; 27; 65(6): 593-599	Original Article

893	Maeda H, Iwase H, Kanda A, et al.	整形外科科学	A Study of Blood Flow Restriction of a Tourniquet System to Facilitate Development of a System That Can Prevent Musculoskeletal	Complications American Journal of Disaster Medicine, 2018; 12: 139-145.	Original Article
894	Maezawa K, Nozawa M, Yuasa T, et al.	整形外科科学	Postoperative hemoglobin and recovery of hip muscle strength after total hip arthroplasty,	J Orthopaedics, 2018; 15(3): 886-888.	Original Article
895	Maezawa K, Nozawa M, Yuasa T, et al.	整形外科科学	Early clinical results of total hip arthroplasty assessed with the 25-question Geriatric Locomotive Function Scale and muscle strength testing,	J Orthop Sci, 2018; 23(3): 538-541.	Original Article
896	Maezawa K, Nozawa M, Yuasa T, et al.	整形外科科学	Changes in serum chromium over 12 years after Metasul metal-on-metal total hip arthroplasty,	J Orthopaedics, 2018; 15(1): 201-204.	Original Article
897	Masuda I, Koike M, Nakashima S, et al.	整形外科科学	Apple procyanidins promote mitochondrial biogenesis and proteoglycan biosynthesis in chondrocytes,	Sci Rep, 2018; 8(1): 7229.	Original Article
898	Matsuki K, Sugaya H, Takahashi N, et al.	整形外科科学	Degradation of Cylindrical Poly-Lactic Co-Glycolide/Beta-Tricalcium Phosphate Biocomposite Anchors After Arthroscopic Bankart Repair: A Prospective Study,	Orthopedics. 2018; 41: e348-e353.	Original Article
899	Mochizuki S, Shimoda M, Abe H, et al.	整形外科科学	Selective inhibition of ADAM28 suppresses lung carcinoma cell growth and metastasis,	Mol Cancer Ther, 2018; 17(11): 2427-2438.	Original Article
900	Morikawa D, Johnson JD, Cote MP, et al.	整形外科科学	Arthroscopic Tenotomy of the Long Head of the Biceps Tendon,	Operative Techniques in Sports Medicine, 2018; 26:82-85.	Original Article
901	Morikawa D, Nojiri H, Itoigawa Y, et al.	整形外科科学	Antioxidant treatment with vitamin C attenuated rotator cuff degeneration caused by oxidative stress in Sod1-deficient mice,	JSES Open Access, 2018; 13; 2(1): 91-96.	Original Article
902	Nakano S, Suzuki M, Minowa K, et al.	整形外科科学	Current vitamin D status in healthy Japanese infants and young children,	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 2018; 64(2): 99-105.	Original Article
903	Obayashi O, Obata H, Naito K, et al.	整形外科科学	Recurrence of acute myelogenous leukemia with granulocytic sarcoma-associated tarsal tunnel syndrome in an elderly patient,	J Orthop Sci, 2018; 23: 596-599.	Original Article

904	Ozaki Y, Baba T, Homma Y, et al.	整形外科科学	Posterior versus direct anterior approach in total hip arthroplasty: difference in patient-reported outcomes measured with the Forgotten Joint Score-12,	SICOT-J, 2018; 4: 54: doi: 10.1051/sicotj/2018051	Original Article
905	Ozaki Y, Baba T, Homma Y, et al.	整形外科科学	Preoperative ultrasound to identify distribution of the lateral femoral cutaneous nerve in total hip arthroplasty using the direct anterior approach,	SICOT-J, 2018; 4: 42: doi: 10.1051/sicotj/2018037	Original Article
906	Rizk P, Morikawa D, Coyner K,	整形外科科学	Combined Button and Screw Technique for Distal Biceps Ruptures,	Operative Techniques in Sports Medicine; 2018, 26:120-125.	Original Article
907	Saita Y, Nagao M, Kawasaki T, et al.	整形外科科学	Range limitation in hip internal rotation and fifth metatarsal stress fractures (Jones fracture) in professional football players,	Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc, 2018; 26(7): 1943-1949.	Original Article
908	Sakamoto Y, Ishijima M, Kinoshita M, et al.	整形外科科学	Association between leg bowing and serum alkaline phosphatase level regardless of the presence of a radiographic growth plate abnormality in pediatric patients with genu varum,	J Bone Miner Metab, 2018; 36(4): 447-453.	Original Article
909	Salazar Botero S, Igeta Y, et al.	整形外科科学	Surgical technique: about a new total and isoelastic wrist implant (Prosthelast®),	Eur J Orthop Surg Traumatol, 2018; 28(8): 1525-1530.	Original Article
910	Sano K, Suehara Y, Tanabe Y, et al.	整形外科科学	The first study on locomotive syndrome in lower amputees,	J Adv Med Med Res, 2018; 27(5): 1-10.	Original Article
911	Sapa MC, Igeta Y, Gouzou S, et al.	整形外科科学	Arthroscopic scapholunate dorsal capsulodesis: A 30-patient case series comparing postoperative splint immobilization versus immobilization and connected K-wiring,	Hand Surg Rehabil, 2018; 37(6): 352-357.	Original Article
912	Sasaki A, Abe H, Mochizuki S, et al.	整形外科科学	SOX4 transactivates ADAM28 gene expression and co-localizes with ADAM28 at the invasion front of human breast and lung carcinomas,	Pathol Int, 2018; 68(5): 449-458.	Original Article
913	Scheiderer B, Imhoff FB, Johnson JD, et al.	整形外科科学	Higher Critical Shoulder Angle and Acromion Index Are Associated With Increased Retear Risk After Isolated Supraspinatus Tendon Repair at Short-Term Follow Up,	Arthroscopy, 2018; 34: 2748-2754	Original Article
914	Scheiderer B, Imhoff FB, Morikawa D, et al.	整形外科科学	The V-Shaped Distal Triceps Tendon Repair: A Comparative Biomechanical Analysis,	Am J Sports Med, 2018; 46: 1952-1958.	Original Article

915	Shimizu H, Shimoda M, Mochizuki S, et al.	整形外科科学	Hyaluronan-binding protein involved in hyaluronan depolymerization is up-regulated and involved in hyaluronan degradation in human osteoarthritic cartilage,	Am J Pathol, 2018; 188(9): 2109-2119.	Original Article
916	Sobue S, Kawasaki T, Hasegawa Y, et al.	整形外科科学	Tackler's head position relative to the ball carrier is highly correlated with head and neck injuries in rugby,	Br J Sports Med, 2018;52(6): 353-358.	Original Article
917	Suehara Y, Akaike K, Mukaihara K, et al.	整形外科科学	KCTD12 is negatively regulated by Kit in gastrointestinal stromal tumors,	Oncotarget. 2018; 9(43): 27016-27026.	Original Article
918	Sugiyama Y, Naito K, Obata H, et al.	整形外科科学	Does pisiform subluxation affect the postoperative outcomes in a cohort of patients with distal radius fractures?,	Ann Med Surg (Lond), 2018 Sep 25; 35: 73-75.	Original Article
919	Sumiyoshi N, Torigoe T, Maezawa K, et al.	整形外科科学	Femoral neck fracture and central migration of the artificial femoral head after carbon ion radiotherapy for chondrosarcoma in the pelvis,	J Orthop Sci, 2018; 23(2) March: 424-429.	Original Article
920	Tanabe Y, Suehara Y, Kim Y, et al.	整形外科科学	An The development of the short-form "25-question Geriatric Locomotive Function Scale",	J Adv Med Med Res, 2018; 25(10): 1-13.	Original Article
921	Tanabe Y, Suehara Y, Kohsaka S, et al.	整形外科科学	IRE1 $\alpha$ -XBP1 inhibitors exerted anti-tumor activities in Ewing's sarcoma,	Oncotarget. 2018; 9(18): 14428-14443.	Original Article
922	Ueno M, Shiomi T, Mochizuki S, et al.	整形外科科学	ADAM9 is over-expressed in human clear cell carcinomas and suppresses cisplatin-induced cell death,	Cancer Sci, 2018; 109(2): 471-482.	Original Article
923	Urakawa H, Yonemoto T, Matsumoto S, et al.	整形外科科学	Clinical outcome of primary giant cell tumor of bone after curettage with or without perioperative denosumab in Japan: From a questionnaire for JCOG 1610 study,	World J Surg Oncol, 2018; 16(1): 160.	Original Article
924	Yamamoto Y, Ichihara S, Hara A, et al.	整形外科科学	The Utility of the Knotless Suture Fixation for Bilateral Second Toe Transplantation in Traumatic Multiple-Digit Amputation,	Case reports in orthopedics, 2018, 18;2018:5194918. doi: 10.1155/2018/5194918	Original Article
925	Yoshida H, Komiya A, Ohtsuki R, et al.	整形外科科学	Relationship of hyaluronan and HYBID (KIAA1199) expression with roughness parameters of photoaged skin and Caucasian women,	Skin Res Technol, 2018; 24(4): 562-569.	Original Article

926	Yoshida H, Nagaoka A, Komiya A, et al.	整形外科科学	Reduction of hyaluronan and increased expression of HYBID (KIAA1199) correlate with clinical symptoms in photoaged skin,	Br J Dermatol, 2018; 179 (1): 136-144.	Original Article
927	Yoshihara T, Ozaki H, Nakagata T, et al.	整形外科科学	Effects of progressive walking program on the improvement of locomotive syndrome in elderly Japanese people,	J Phys Ther Sci. 2018; 30(9): 1180-1186.	Original Article
928	Yoshino Y, Shimazawa M, Nakamura S, et al.	整形外科科学	Targeted deletion of HYBID (hyaluronan binding protein involved in hyaluronan depolymerization/ KIAA1199/CEMIP) decreases dendritic spine density in the dentate gyrus through hyaluronan accumulation,	Biochem Biophys Res Commun, 2018; 503 (3): 1934-1940.	Original Article
929	Yuasa T, Maezawa K, Sato H, et al.	整形外科科学	Safely transitioning to the Direct anterior from posterior approach for total hip arthroplasty,	J Orthopaedics, 2018;15: 420-423.	Original Article
930	Zemirline A, Taleb C, Naito K, et al.	整形外科科学	Distal radius fracture fixation with a volar locking plate and endoscopic carpal tunnel release using a single 15 mm approach: Feasibility study,	Hand Surg Rehabil, 2018; 37(4): 231-237.	Original Article
931	Orgun D and Hayashi A,	形成外科学	Medial canthal reconstruction with malar advancement flap combined with cutaneous island flap created using "conventionally discarded" tissue.	Dermatol Surg, 2018; 44:1220-1223	Original Article
932	Tanaka R, Masuda H, Fujimura S, et al.	形成外科学	Quality-quantity control culture enhances vasculogenesis and wound healing efficacy of human diabetic peripheral blood CD 34+ cells.	Stem Cells Transl Med 2018; 7: 428-438	Original Article
933	Kado M, Tanaka R, Arita K, et al.	形成外科学	Human peripheral blood mononuclear cells enriched in endothelial progenitor cells via quality and quantity controlled culture accelerate vascularization and wound healing in a porcine wound model.	Cell Transplant, 2018; 27: 1068-1079	Original Article
934	Hagiwara H, Higashibata A, Ogawa S, et al.	形成外科学	Effectiveness of endothelial progenitor cell culture under microgravity for improved angiogenic potential.	Sci Rep, 2018; 8 (1): 14239, doi: 10.1038/s41598-018-32073-2	Original Article
935	Irie R, Kamagata K, Kerever A, et al.	形成外科学	The relationship between neurite density measured with confocal microscopy in a cleared mouse brain and metrics obtained from diffusion tensor and diffusion kurtosis imaging.	Magn Reson Med Sci, 2018; 17(2):138-144	Original Article



936	Ohtake T, Kobayashi S, Mochida Y, et al.	形成外科学	Human peripheral blood mononuclear cells incubated in vasculogenic conditioning medium dramatically improve ischemia/reperfusion acute kidney injury in mice.	Cell Transplantation, 2018; 27(3) 520-530	Original Article
937	Takamura T, Hori M, Kamagata K, et al.	放射線診断学	Slice-accelerated gradient-echo echo planar imaging dynamic susceptibility contrast-enhanced MRI with blipped CAIPI: effect of increasing temporal resolution.	Jpn J Radiol. 2018; 36(1): 40-50.	Original Article
938	Goto M, Yamashita F, Kawaguchi A, et al.	放射線診断学	Japanese Alzheimer's Disease Neuroimaging Initiative. The effect of single-scan and scan-pair intensity inhomogeneity correction methods on repeatability of voxel-based morphometry with multiple MR scanners.	J Comput Assist Tomogr. 2018; 42(1): 111-116.	Original Article
939	Nakajima A, Shimo Y, Sekimoto S, et al.	放射線診断学	Dopamine transporter imaging predicts motor responsiveness to levodopa challenge in patients with Parkinson's disease: A pilot study of DATSCAN for subthalamic deep brain stimulation.	J Neurol Sci. 2018; 385: 134-139.	Original Article
940	Okita G, Ohba T, Takamura T, et al.	放射線診断学	Application of neurite orientation dispersion and density imaging or diffusion tensor imaging to quantify the severity of cervical spondylotic myelopathy and to assess postoperative neurologic recovery.	Spine J. 2018; 18(2): 268-275.	Original Article
941	Katagiri N, Pantelis C, Nemoto T, et al.	放射線診断学	Symptom recovery and relationship to structure of corpus callosum in individuals with an 'at risk mental state'.	Psychiatry Res Neuroimaging. 2018; 272: 1-6.	Original Article
942	Goto M, Kamagata K, Hatano T, et al.	放射線診断学	Depressive Symptoms in Parkinson's Disease are Related to Decreased Left Hippocampal Volume: Correlation with the 15-item Shortened Version of the Geriatric Depression Scale.	Acta Radiol. 2018; 59(3): 341-345.	Original Article
943	Hori M, Hagiwara A, Fukunaga I, et al.	放射線診断学	Application of Quantitative Microstructural MR Imaging with Atlas-based Analysis for the Spinal Cord in Cervical Spondylotic Myelopathy.	Sci Rep. 2018; 8(1): 5213.	Original Article
944	Ri K, Kumamaru KK, Fujimoto S, et al.	放射線診断学	Noninvasive Computed Tomography-Derived Fractional Flow Reserve Based on Structural and Fluid Analysis: Reproducibility of On-site Determination by Unexperienced Observers.	Comput Assist Tomogr. 2018; 42(2): 256-262.	Original Article
945	Kumamaru KK, Sano Y, Kumamaru H, et al.	放射線診断学	Radiologist involvement is associated with reduced use of MRI in the acute period of low back pain in a non-elderly population.	Eur Radiol. 2018; 28(4): 1600-1608.	Original Article

946	Irie R, Kamagata K, Kerever A, et al.	放射線診断学	The Relationship between Neurite Density Measured with Confocal Microscopy in a Cleared Mouse Brain and Metrics Obtained from Diffusion Tensor and Diffusion Kurtosis Imaging.	Magn Reson Med Sci. 2018; 17(2): 138-144.	Original Article
947	Kurokawa R, Hagiwara A, Niijima Y, et al.	放射線診断学	Computed tomography imaging findings in erythrodermic psoriasis treated with infliximab: A case report.	Radiology Case Reports 2018; 13(2): 460-463.	Original Article
948	Chougar L, Hagiwara A, Andica C, et al.	放射線診断学	Synthetic MRI of the knee: new perspectives in musculoskeletal imaging and possible applications for the assessment of bone marrow disorders.	Br J Radiol. 2018; 91(1085): 20170886.	Original Article
949	Kumamaru KK, Machitori A, Koba R, et al.	放射線診断学	Global and Japanese regional variations in radiologist potential workload for computed tomography and magnetic resonance imaging examinations.	Jpn J Radiol. 2018; 36(4): 282-284.	Original Article
950	Taniguchi D, Hatano T, Kamagata K, et al.	放射線診断学	Neuromelanin imaging and midbrain volumetry in progressive supranuclear palsy and Parkinson's disease.	Mov Disord. 2018; 33(9): 1488-1492.	Original Article
951	Andica C, Hagiwara A, Hori M, et al.	放射線診断学	Automated brain tissue and myelin volumetry based on quantitative MR imaging with various in-plane resolutions.	J Neuroradiol. 2018; 45(3): 164-168.	Original Article
952	Andica C, Kamagata K, Hatano T, et al.	放射線診断学	Neurite orientation dispersion and density imaging of the nigrostriatal pathway in Parkinson's disease: Retrograde degeneration observed by tract-profile analysis.	Parkinsonism Relat Disord. 2018; 51: 55-60.	Original Article
953	Ogawa A, Osada T, Tanaka M, et al.	放射線診断学	Striatal subdivisions that coherently interact with multiple cerebrocortical networks.	Hum Brain Mapp. 2018; 39(11): 4349-4359.	Original Article
954	Kirino E, Tanaka S, Fukuta M, et al.	放射線診断学	Functional Connectivity of the Caudate in Schizophrenia Evaluated with Simultaneous Resting-State Functional MRI and Electroencephalography Recordings.	Neuropsychobiology. 2018; 26: 1-11.	Original Article
955	Hagiwara A, Hori M, Kamagata K, et al.	放射線診断学	Myelin Measurement: Comparison Between Simultaneous Tissue Relaxometry, Magnetization Transfer Saturation Index, and T1w/T2w Ratio Methods.	Sci Rep. 2018; 8(1): 10554.	Original Article
956	Chougar L, Hagiwara A, Maekawa T, et al.	放射線診断学	Limitation of neurite orientation dispersion and density imaging for the detection of focal cortical dysplasia with a "transmantle sign".	Phys Med. 2018; 52: 183-184.	Original Article

957	Kamiya K, Okada N, Sawada K, et al.	放射線診断学	Diffusional kurtosis imaging and white matter microstructure modeling in a clinical study of major depressive disorder.	NMR Biomed. 2018; 31(7): e3938.	Original Article
958	Maekawa T, Hori M, Murata K, et al.	放射線診断学	Changes in the ADC of diffusion-weighted MRI with the oscillating gradient spin-echo (OGSE) sequence due to differences in substrate viscosities.	Jpn J Radiol. 2018; 36(7): 415-420.	Original Article
959	Tatekawa H, Sakamoto S, Hori M, et al.	放射線診断学	Imaging Differences between Neuromyelitis Optica Spectrum Disorders and Multiple Sclerosis: A Multi-Institutional Study in Japan.	AJNR Am J Neuroradiol. 2018; 39(7): 1239-1247	Original Article
960	Fujimoto S, Giannopoulos AA, Kumamaru KK, et al.	放射線診断学	The transluminal attenuation gradient in coronary CT angiography for the detection of hemodynamically significant disease: can all arteries be treated equally?	Br J Radiol. 2018; 91(1087): 20180043.	Original Article
961	Andica C, Hori M, Kamiya K, et al.	放射線診断学	Spatial Restriction within Intracranial Epidermoid Cysts Observed Using Short Diffusion-time Diffusion-weighted Imaging.	Magn Reson Med Sci. 2018; 17(3): 269-272.	Original Article
962	Fujimoto S, Kawasaki T, Kumamaru KK, et al.	放射線診断学	Diagnostic performance of on-site computed CT-fractional flow reserve based on fluid structure interactions: comparison with invasive fractional flow reserve and instantaneous wave-free ratio.	Eur Heart J Cardiovasc Imaging. 2018; 0: 1-10	Original Article
963	Boonrod A, Hagiwara A, Hori M, et al.	放射線診断学	Reduced visualization of cerebral infarction on diffusion-weighted images with short diffusion times.	Neuroradiology. 2018; 60(9): 979-982.	Original Article
964	Tomizawa N, Chou S, Fujino Y, et al.	放射線診断学	Feasibility of dynamic myocardial CT perfusion using single-source 64-row CT.	J Cardiovasc Comput Tomogr. 2018; pii: S1934-5925(18)30406-4	Original Article
965	Tanaka H, Kondo K, Chen X, et al.	放射線診断学	The intellectual disability gene PQBP1 rescues Alzheimer's disease pathology.	Mol Psychiatry. 2018; 23(10): 2090-2110.	Original Article
966	Hara S, Hori M, Murata S, et al.	放射線診断学	Microstructural Damage in Normal-Appearing Brain Parenchyma and Neurocognitive Dysfunction in Adult Moyamoya Disease.	Stroke. 2018; 49: 2504-2507	Original Article
967	Wallaert L, Hagiwara A, Andica C, et al.	放射線診断学	The Advantage of Synthetic MRI for the Visualization of Anterior Temporal Pole Lesions on Double Inversion Recovery (DIR), Phase-sensitive Inversion Recovery (PSIR), and Myelin Images in a Patient with CADASIL.	Magn Reson Med Sci. 2018; 17(4): 275-276.	Original Article

968	Goto M, Abe O, Aoki S, et al.	放射線診断学	Combining Segmented Grey and White Matter Images Improves Voxel-based Morphometry for the Case of Dilated Lateral Ventricles.	Magn Reson Med Sc. 2018; 17(4): 293-300.	Original Article
969	Kadota Y, Hirai T, Azuma M, et al.	放射線診断学	Differentiation between glioblastoma and solitary brain metastasis using neurite orientation dispersion and density imaging.	J Neuroradiol. 2018; 768: 1-6	Original Article
970	Tomizawa N, Chou S, Fujino Y, et al.	放射線診断学	Data for comparison of computed tomography angiography and dynamic myocardial perfusion to detect significant stenosis by coronary angiography.	Data Brief. 2018 Dec; 21: 953-955.	Original Article
971	Hara S, Hori M, Inaji M, et al.	放射線診断学	Regression of White Matter Hyperintensity after Indirect Bypass Surgery in a Patient with Moyamoya Disease.	Magn Reson Med Sci. 2018; 0088: 1-2	Original Article
972	Haneda J, Hagiwara A, Hori M, et al.	放射線診断学	A Comparison of Techniques for Correcting Eddy-current and Motion-induced Distortions in Diffusion-weighted Echo-planar Images.	Magn Reson Med Sci. 2018; 0095: 1-4	Original Article
973	Wada A, Tsuruta K, Irie R, et al.	放射線診断学	Differentiating Alzheimer's Disease from Dementia with Lewy Bodies Using a Deep Learning Technique Based on Structural Brain Connectivity.	Magn Reson Med Sci. 2018; 0091:1-6	Original Article
974	Maekawa T, Hagiwara A, Hori M, et al.	放射線診断学	Effect of Gadolinium on the Estimation of Myelin and Brain Tissue Volumes Based on Quantitative Synthetic MRI.	AJNR Am J Neuroradiol. 2018; A5921: 1-7	Original Article
975	Maekawa T, Hori M, Murata K, et al.	放射線診断学	Choroid plexus cysts analyzed using diffusion-weighted imaging with short diffusion-time.	Magn Reson Imaging. 2018; 57: 323-327.	Original Article
976	Nishioka K, Suzuki M, Satoh K, et al.	放射線診断学	Crossed cerebellar diaschisis in Creutzfeldt-Jakob disease evaluated through single photon emission computed tomography.	J Neurol Sci. 2018 ; 395:88-90.	Original Article
977	Kato H, Kuwatsuru R, Inoue T, et al.	放射線診断学	Superselective transcatheter arterial embolization for large unruptured renal angiomylipoma in lymphangiomyomatosis.	J Vasc Interv Radiol, 2018 Jul;29(7):958-965	Original Article
978	Zhang X, Kuwatsuru R, Toei H, et al.	放射線診断学	Postembolization intratumoral chronic bleeding, without the classic CT feature of active extravasation, in tuberous sclerosis complex-related renal angiomylipoma: two case reports.	Case Rep Nephrol Dial, 2018; 8:112-119	Original Article

979	Yamashiro Y, Kuwabara H, Kuwatsuru R:	放射線診断学	Trends in radiology-related medical lawsuits identified by a legal database search.	Open Journal of Radiology, 2018; 8:65-73	Original Article
980	Gyoda Y, Imamura H, Ichida H, et al.	放射線診断学	Significance of hypovascular lesions on dynamic computed tomography and/or gadolinium ethoxybenzyl diethylenetriamine pentaacetic acid-enhanced magnetic resonance imaging in patients with hepatocellular carcinoma.	J Gastroenterol Hepatol, 2018; Oct 21. doi: 10.1111/jgh.14510. [Epub ahead of print]	Original Article
981	Wake T, Tabuchi H, Funaki K, et al.	放射線診断学	The psychological impact of disclosing amyloid status to Japanese elderly: a preliminary study on asymptomatic patients with subjective cognitive decline.	Int Psychogeriatr. 2018 May;30(5):635-639. doi: 10.1017/S1041610217002204. Epub 2017 Nov 2.	Original Article
982	Shibayama O, Yoshiuchi K, Inagaki M, et al.	放射線診断学	Long-term influence of adjuvant breast radiotherapy on cognitive function in breast cancer patients treated with conservation therapy.	Int J Clin Oncol. 2019 Jan;24(1):68-77. doi: 10.1007/s10147-018-1330-3. Epub 2018 Aug 30.	Original Article
983	Usui K, Sasai K, Ogawa K.	放射線治療学	Effect of region extraction and assigned mass density values on the accuracy of dose calculation with magnetic resonance-based volumetric arc therapy planning.	Radiological Physics and Technology., 2018;11:(2): 174-183.	Original Article
984	Usui K, Isobe A, Hara N, et al.	放射線治療学	Appropriate treatment planning method for field joint dose in total body irradiation using helical tomotherapy.	Med Dosim., 2018; In Press.	Original Article
985	Usui, K., Takatsu, J., Ogawa, K., et al.	放射線治療学	Dosimetric and Radiobiological Evaluation of Delivered Dose Distribution with Intra-Fractional Motion in Prostate Stereotactic Radiation Therapy Treatments Using VMAT and Helical Tomotherapy.	International Journal of Radiation Oncology-Biology-Physics, 2018;102(3): e559.	Original Article
986	Y Naoi, K Yamada, C Kurokawa, et al.	放射線治療学	Late rectal bleeding after volumetric-modulated arc therapy for localised prostatic cancer.	Journal of Radiotherapy in Practice, 2018: 1-4.	Original Article
987	K Fukata, S Sugimoto, C Kurokawa, et al.	放射線治療学	Output factor determination based on Monte Carlo simulation for small cone field in 10-MV photon beam.	Radiol. Phys. Technol., 2018: 11: (2): 192-201.	Original Article
988	Nakamura K, Konishi K, Komatsu T, et al.	放射線治療学	Patterns of radiotherapy infrastructure in Japan and in other countries with well-developed radiotherapy infrastructures.	Jpn J Clin Oncol 2018;1-4, 476-479	Original Article

989	Kodaira T, Kagami Y, Shibata T, et al.	放射線治療学	for the Radiation Therapy Study Group of the Japan Clinical Oncology. Results of a multi-institutional, randomized, non-inferiority, phase 3 trial of accelerated fractionation versus standard fractionation in radiation therapy for T1-2N0M0 glottic cancer: Japan Clinical Oncology Group study (JCOG0701). Group.	Ann Oncol: 2018;29:992-997.	Original Article
990	Miyazawa K, Shikama N, Okazaki S, et al.	放射線治療学	Predicting prognosis of short survival time after palliative whole-brain radiotherapy.	J Radiat Res 2018;59:46-49	Original Article
991	Natsume T, Ozaki H, Saito AI, et al.	放射線治療学	Neuromuscular electrical stimulation with blood flow restriction.	Gazzetta Medica Italiana Archivio per le Scienze Mediche ,2018; 177(11):599-605.	Original Article
992	Kawamoto T, Nihei K, Sasai K, et al.	放射線治療学	Clinical outcomes and prognostic factors of chemoradiotherapy for postoperative lymph node recurrence of esophageal cancer.	Jpn J Clin Oncol 48: 259-264, 2018,	Original Article
993	Kawamoto T, Nihei K, Nakajima Y, et al.	放射線治療学	Comparison of xerostomia incidence after three-dimensional conformal radiation therapy and contralateral superficial lobe parotid-sparing intensity-modulated radiotherapy for oropharyngeal and hypopharyngeal cancer.	Auris Nasus Larynx 45: 1073-1079, 2018,	Original Article
994	Kawamoto T, Nihei K, Sasai K, et al.	放射線治療学	Involved-field chemoradiotherapy for postoperative solitary lymph node recurrence of esophageal cancer.	Esophagus 15: 256-262, 2018,	Original Article
995	Kawamoto T, Nihei K, Sasai K, et al.	放射線治療学	Palliative radiotherapy and chemoradiotherapy in stage IVA/B esophageal cancer patients with dysphagia.	Int J Clin Oncol 23: 1076-1083, 2018	Original Article
996	Naoi Yutaka, Yamada Kana, Kurokawa Chie , et al.	放射線治療学	Late rectal bleeding after Volumetric Modulated arc Therapy (VMAT) for localized prostatic cancer.	<a href="https://doi.org/10.1017/S1460396918000560">https://doi.org/10.1017/S1460396918000560</a> online: 26 October 2018	Original Article
997	Sekihara K, Saitoh K, Yang H, et al.	放射線治療学	Low-dose ionizing radiation exposure represses the cell cycle and protein synthesis pathways in in vitro human primary keratinocytes and U937 cell lines.	PLoS One. 2018 Jun 18;13(6):e0199117. doi: 10.1371/journal.pone.0199117	Original Article
998	Ishibashi N, Soejima T, Kawaguchi H, et al.	放射線治療学	National survey of myeloablative total body irradiation prior to hematopoietic stem cell transplantation in Japan: survey of the Japanese Radiation Oncology Study Group (JROSG).	J Radiat Res. 2018;59(4):477-483.	Original Article

999	Hirowatari H, Ito K, Saito AI, et al.	放射線治療学	Efficacy of Preoperative Chemoradiation Therapy for cT4 Esophageal Cancer: a Retrospective Study.	Juntendo Med J. 2018. 64(1), 53-58	Original Article
1000	Shiina S, Sato K, Tateishi R, et al.	消化器画像診断・治療学	Percutaneous Ablation for Hepatocellular Carcinoma: Comparison of Various Ablation Techniques and Surgery.	Can J Gastroenterol Hepatol. , 2018;4756147	Original Article
1001	Wake T, Tateishi R, Nakagomi R, et al.	消化器画像診断・治療学	Ischemic complications after percutaneous radiofrequency ablation of liver tumors: Liver volume loss and recovery.	Hepatol Res. 2018 dec 20 30570810	Original Article
1002	Uchino K, Tateishi R, Nakagomi R, et al.	消化器画像診断・治療学	Serum levels of ferritin do not affect the prognosis of patients with hepatocellular carcinoma undergoing radiofrequency ablation.	PLoS One. 2018 ; 13(7): e0200943.	Original Article
1003	Iwamoto H, Niizeki T, Nagamatsu H, et al.	消化器画像診断・治療学	Multicenter Retrospective Study of New FP, a Novel Regimens of Hepatic Arterial Infusion Chemotherapy for Advanced Hepatocellular Carcinoma with Major Macrovascular Invasion,	HEPATOLOGY, 2018; 68: 529A-530A	Original Article
1004	Ikeda M, Kudo M, Aikata H, et al.	消化器画像診断・治療学	Transarterial chemoembolization with miriplatin vs. epirubicin for unresectable hepatocellular carcinoma: a phase III randomized trial .	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY, 2018; 53(2):281-290	Original Article
1005	Shimada S, Mogushi K, Akiyama Y, et al.	臨床腫瘍学	Comprehensive molecular and immunological characterization of hepatocellular carcinoma.	EBioMedicine. 2018;S2352-3964(18)30634-0.	Original Article
1006	Sunakawa Y, Mogushi K, Lenz HJ, et al.	臨床腫瘍学	Tumor Sidedness and Enriched Gene Groups for Efficacy of First-line Cetuximab Treatment in Metastatic Colorectal Cancer.	Mol Cancer Ther. 2018;17(12):2788-2795.	Original Article
1007	Yoshino H, Nishioka K, Li Y, et al.	臨床腫瘍学	GCH1 mutations in dopa-responsive dystonia and Parkinson's disease.	J Neurol. 2018;265(8):1860-1870.	Original Article
1008	Horimoto Y, Tanabe M, Kazuno S, et al.	臨床腫瘍学	Elucidation of inhibitory effects on metastatic sentinel lymph nodes of breast cancer during One-Step Nucleic Acid Amplification.	Sci Rep. 2018 ;8(1):7563.	Original Article
1009	Mikasa M, Kanai K, Li Y, et al.	臨床腫瘍学	COQ2 variants in Parkinson's disease and multiple system atrophy.	J Neural Transm (Vienna). 2018;125(6):937-944.	Original Article

1010	Ueda H, Akiyama Y, Shimada S, et al.	臨床腫瘍学	Tumor suppressor functions of DAXX through histone H3.3/H3K9me3 pathway in pancreatic NETs.	Endocr Relat Cancer. 2018;25(6):619-631.	Original Article
1011	Yamaguchi S, Takahashi S, Mogushi K, et al.	臨床腫瘍学	Molecular and clinical features of the TP53 signature gene expression profile in early-stage breast cancer.	Oncotarget. 2018;9(18):14193-14206.	Original Article
1012	Shimada S, Akiyama Y, Mogushi K, et al.	臨床腫瘍学	Identification of selective inhibitors for diffuse-type gastric cancer cells by screening of annotated compounds in preclinical models.	Br J Cancer. 2018;118(7):972-984.	Original Article
1013	Chiyonobu N, Shimada S, Akiyama Y, et al.	臨床腫瘍学	Fatty Acid Binding Protein 4 (FABP4) Overexpression in Intratumoral Hepatic Stellate Cells within Hepatocellular Carcinoma with Metabolic Risk Factors.	Am J Pathol. 2018;188(5):1213-1224.	Original Article
1014	Hayashi T, Takamochi K, Yanai Y, et al.	臨床腫瘍学	Non-small cell lung carcinoma with diffuse coexpression of thyroid transcription factor-1 and $\Delta$ Np63/p40.	Hum Pathol. 2018;78:177-181.	Original Article
1015	Kato S, Hayashi T, Suehara Y, et al.	臨床腫瘍学	Multicenter experience with large panel next-generation sequencing in patients with advanced solid cancers in Japan.	Jpn J Clin Oncol. 2018 Dec 12. doi: 10.1093/jjco/hyy173. [Epub ahead of print]	Original Article
1016	Kageyama SI, Nihei K, Karasawa K, et al.	臨床腫瘍学	Radiotherapy increases plasma levels of tumoral cell-free DNA in non-small cell lung cancer patients.	Oncotarget. 2018 Apr 10;9(27):19368-19378.	Original Article
1017	Kato S, Imai H, Gamoh M, et al.	臨床腫瘍学	Intermittent Withdrawal of Oxaliplatin for Alleviating Neurotoxicity during Oxaliplatin-Based Chemotherapy for Japanese Patients with Inoperable or Metastatic Colorectal Cancer: A Phase 2 Multicenter Study.	Tohoku J Exp Med. 2018;245(1):21-28.	Original Article
1018	Daisuke Watanabe, Akemi Yamashita, Kuniyoshi Miura, et al.	緩和医療学	Effects on sexual function in Japanese patients with benign prostatic hyperplasia upon switching from combination therapy with $\alpha$ 1 blocker and dutasteride to combination therapy with tadalafil and dutasteride,	The Aging Male, 2018 Nov 20:1-6. doi: 10.1080/13685538.2018.1538336. [Epub ahead of print]	Original Article
1019	Watanabe YS, Miura T, Okizaki A, et al.	緩和医療学	Comparison of indicators for achievement of pain control with personalized pain goal in a comprehensive cancer center.	J Pain Symptom Manage. 55: 1159-1164, 2018.	Original Article
1020	Hamano J, Takeuchi A, Yamaguchi T, et al.	緩和医療学	A combination of routine laboratory findings and vital signs can predict survival of advanced cancer patients without physician evaluation: a fractional polynomial model.	Eur J Cancer. 105: 50-60, 2018.	Original Article



1021	Kako J, Kobayashi M, Kanno Y, et al.	緩和医療学	The Optimal Cutoff Point for Expressing Revised Edmonton Symptom Assessment System Scores as Binary Data Indicating the Presence or Absence of Symptoms.	Am J Hosp Palliat Care. 35: 1390-1393, 2018.	Original Article
1022	Tagami K, Okizaki A, Miura T, et al.	緩和医療学	Breakthrough cancer pain influences general activities and pain management: a comparison of patients with and without breakthrough cancer pain.	J Palliat Med. 21: 1636-1640, 2018.	Original Article
1023	Ishiki H, Yamaguchi T, Matsumoto Y, et al.	緩和医療学	Effect of early palliative care: complex intervention and complex results.	Lancet Oncol. 19: e221, 2018.	Original Article
1024	Miura T, Amano K, Shirado A, et al.	緩和医療学	Low transthyretin levels predict poor prognosis in cancer patients in palliative care settings.	Nutr Cancer. 2018 Nov-Dec;70(8):1283-1289.	Original Article
1025	Kawasaki T, Ohba S, Nakatani Y, et al.	歯科口腔外科学	Clinical study of guided bone regeneration with resorbable polylactide-co-glycolide acid membrane.	Odontology2018 Volume 106, Issue 3, 1 July 2018, Pages 334-339	Original Article
1026	Okuyama K, Yanamoto S, Naruse T, et al.	歯科口腔外科学	Clinical complications in the application of polyglycolic acid sheets with fibrin glue after resection of mucosal lesions in oral cavity.	Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology and Oral Radiology Volume 125, Issue 6, June 2018, Pages 541-546	Original Article
1027	Ohba S, Ozaki H, Miura K-I, et al.	歯科口腔外科学	Physiological positioning strategy alters condylar position after mandibular ramus sagittal split osteotomies for mandibular prognathism.	Cranio - Journal of Craniomandibular Practice Volume 36, Issue 3, 4 May 2018, Pages 181-188	Original Article
1028	Ikeda H, Ohba S, Egashira K, et al.	歯科口腔外科学	The effect of photodynamic therapy with talaporfin sodium, a second-generation photosensitizer, on oral squamous cell carcinoma: A series of eight cases.	Photodiagnosis and Photodynamic Therapy Volume 21, March 2018, Pages 176-180	Original Article
1029	Umebayashi M, Ohba S, Miura K-I, et al.	歯科口腔外科学	Dissectomy for malocclusion with anterior open bite due to posterior disc displacement without reduction.	Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology Volume 30, Issue 2, March 2018, Pages 142-145	Original Article
1030	Noda S, Sumita Y, Ohba S, et al.	歯科口腔外科学	Soft tissue engineering with micronized-gingival connective tissues.	Journal of Cellular Physiology Volume 233, Issue 1, January 2018, Pages 249-258	Original Article
1031	Egashira K, Sumita Y, Zhong W, et al.	歯科口腔外科学	Bone marrow concentrate promotes bone regeneration with a suboptimal-dose of rhBMP-2,	PLoS ONE Volume 13, Issue 1, January 2018, Article number e0191099	Original Article

1032	namizato T, Koga T, I T, et al.	歯科口腔外科学	Clinical application of autogenous partially demineralized dentin matrix prepared immediately after extraction for alveolar bone regeneration in implant dentistry: a pilot study	International Journal of Oral and Maxillofacial Surgery Volume 47, Issue 1, January 2018, Pages 125-132	Original Article
1033	Matsumoto H, Kasai T, Suda S, et al.	歯科口腔外科学	Randomized controlled trial of an oral appliance (SomnoDent) for sleep-disordered breathing and cardiac function in patients with heart failure.	Clinical Cardiology. 1-4. 2018	Original Article
1034	Takayuki Mashimo, Yukio Sato, Daisuke Akita, et al.	歯科口腔外科学	Bone marrow-derived mesenchymal stem cells enhance bone marrow regeneration in dental extraction sockets,	journal of oral science (in press)(2018)	Original Article

計1034件

- (注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。
- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名. 出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること  
(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。  
記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)
- 6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report、Review、Letter、Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の特定機能病院における所属	題名	雑誌名・出版年月等	論文種別
1	膠原病・リウマチ内科学	野崎舞、板倉正典、仲野総一郎、et al.	IgG4関連疾患による胸部大動脈瘤を認め手術を要した一例	関東リウマチ、2018;51:93-96	Original Article
2	膠原病・リウマチ内科学	根本卓也、石部祐介、杉崎良親、et al.	輸血関連急性肺障害を来したと考えられた皮膚筋炎の1例	日本アフェレシス学会雑誌、2018;37(3):226-229	Original Article
3	膠原病・リウマチ内科学	豊城舞子、土橋人士、加賀麻弥、et al.	乾癬治療の達人を目指すゴリムマブ投与により乾癬様皮疹を生じた掌蹠膿疱症性関節炎の1例。	皮膚科の臨床、2018;60(10):1587-1591	Original Article
4	膠原病・リウマチ内科学	水野貴文、波田野琢、佐々木芙蓉子、et al.	症例報告 Anti-Neutrophil Cytoplasmic Antibody関連血管炎性中耳炎によりGarcin症候群を合併した1例	神経治療学、2018;35(1):27-32	Original Article
5	膠原病・リウマチ内科学	小林茂人、多田久里守、田村直人、et al.	脊椎関節炎の診断と治療-Update- 脊椎関節炎(強直性脊椎炎と乾癬性関節炎)の治療	日本整形外科学会雑誌、2018;92(2):S455	Original Article
6	皮膚科学	岩永温子 加賀麻弥 平澤祐輔 et al.	顔面の再発性Wells症候群が強く考えられた1例	皮膚科の臨床 2018、60(5);724-725	Original Article

7	皮膚科学	呉輝雄、木村有太子、根木治、et al.	新生児期から8年間の経過を観察した道化師様魚鱗癬の1例	第32回角化症研究会 記録集 2018、38-43	Original Article
8	皮膚科学	永幡皓子、木村有太子、根木治、et al.	全頭脱毛を主訴に来院したネザートン症候群の1例	第32回角化症研究会 記録集 2018、44-49	Original Article
9	皮膚科学	濱野優、深井達夫、神谷由紀、et al.	Punctate palmoplantar keratoderma の1例	第32回角化症研究会 記録集 2018、121-124	Original Article
10	皮膚科学	濱野優、平澤祐輔、池田志孝	順天堂大学皮膚科における転移性皮膚癌30症例の検討	臨床皮膚科 2018、72(4);361-364	Original Article
11	皮膚科学	福田泰子、加賀麻弥、池田志孝	免疫抑制中のリウマチ性多発筋痛症患者に生じた汗孔角化症の1例	皮膚科の臨床 2018、60(4);578-579	Original Article
12	皮膚科学	山下 淳史、平澤 祐輔、吉原 渚、et al.	指趾末端に生じた肺扁平上皮癌皮膚転移	皮膚病診療 2018、40(4);413-416	Original Article
13	皮膚科学	笹野博子、吉原渚、込山悦子、et al.	BCG接種後に生じた丘疹状結核疹の1例	日小児皮会誌 2018、37(2);87-91	Original Article
14	皮膚科学	一宮紀子、秋山和子、根木治、et al.	ランゲルハンス細胞組織球症(Letterer-Siwe病)の1例	日小児皮会誌 2018、37(2);98-102	Original Article
15	皮膚科学	越智啓乃、土橋人士、平澤祐輔、et al.	尋常性狼瘡と鑑別を要した乾酪壊死を伴うサルコイドーシスの1例	皮膚臨床 2018、60(9);1417-1420	Original Article
16	皮膚科学	並里まさ子、藤原剛	ジアフェニルスルフォン、リファンピシン、ニューキノロンの3剤に耐性変異を持つハンセン病の2例	日本ハンセン病学会雑誌 2018、86(3);181-187	Original Article
17	皮膚科学	豊城舞子、土橋人士、池田志孝	アダリムマブ投与で間質性肺炎を生じ、その後セクキヌマブ治療が有効であった膿疱性乾癬の1例	皮膚科の臨床 2018、60(10);1577-1581	Original Article
18	皮膚科学	豊城舞子、土橋人士、加賀麻弥、et al.	ゴリムマブ投与により乾癬様皮疹を生じた掌蹠膿疱症性関節炎の1例	皮膚科の臨床 2018、60(10);1587-1591	Original Article
19	皮膚科学	一宮紀子、木村有太子、木下綾子、et al.	間質性肺炎を合併した持久性隆起性紅斑の1例	皮膚科の臨床 2018、60(10);1617-1621	Original Article

20	皮膚科学	浅岡優美、加賀麻弥、小川祐美、et al.	非定型な臨床像とKOH所見を呈した <i>Microsporum canis</i> による体部白癬の1例	皮膚科の臨床 2018、60(10);1662-1663	Original Article
21	皮膚科学	金宗訓、吉池高志、土橋人土、et al.	陰茎部に生じた線状基底細胞癌	皮膚病診療 2018、40(10);1047-1050	Original Article
22	皮膚科学	塚本清香、加賀麻弥、平澤祐輔、et al.	肺結核を伴った臀部皮膚結核の1例	臨床皮膚科 (0021-4973)72巻8号 Page635-639(2018.07)	Original Article
23	皮膚科学	和田映里子、平澤祐輔、池田志孝	多発性対称性脂肪腫症の1例	皮膚科の臨床 (0018-1404)60巻8号 Page1283-1286(2018.07)	Original Article
24	総合診療科学	青木のぞみ、田島翼、海渡翔、et al.	両肩関節痛に続いて手関節痛、下腿浮腫も出現し診断に難渋した高齢男性の1例(会議録/症例報告)	日本病院総合診療医学会雑誌 2018;14巻6号:606	Original Article
25	総合診療科学	佐藤達哉、米澤郁穂、井上久、et al.	日本人強直性脊椎炎の全脊柱アライメントの特性と臨床成績評価法との関係.	Journal of Spine Research (1884-7137)9巻2号 Page151-156(2018.02)	Original Article
26	臨床薬理学	大洋津、信濃裕美、松岡浄、et al.	国際基準から見た臨床研究法の特徴と多施設共同試験の運用 - GCPコンパライソン法による重篤な有害事象報告に関する検討	臨床評価. 2018; 46(2): 303-320.	Original Article
27	精神・行動科学	渡部衣美、根本清貴、小畠真奈、et al.	精神疾患合併妊婦の周産期における病状悪化リスクの検討	精神医学,2018;60(10):1145-1153.	Original Article
28	病院管理学	村田英理、平井由児、海渡翔、et al.	わが国における健康食品による健康被害状況	日本病院総合診療医学会雑誌 2018; 14: 130-135	Original Article
29	救急・災害医学	岡本 健、長瀬貫隆	医療機関におけるBCP	救急医学、2018;42(13):1760-1765	Original Article
30	救急・災害医学	石原唯史	こども救急センター開設後の小児外傷診療体制の構築 新しい小児外傷診療モデルの可能性	日本小児救急医学会雑誌、2018;17(3)	Original Article
31	救急・災害医学	熊川靖章、田中裕	熱傷	小児科、2018;59(1):9-15	Original Article
32	救急・災害医学	大城智哉、小松孝行、井上照大、et al.	人工呼吸器関連肺炎予防における気管チューブカフインフレーションによる有用性の検討	日集中医誌、2018; 25: 45-6.	Original Article

33	眼科学	海老原伸行	眼薬理研究のための眼科臨床難治性アレルギー性結膜疾患の治療戦略(次世代シークエンサー解析からわかること)	眼薬理, 2018; 32(1): 59-62	Original Article
34	眼科学	松田彰	アレルギー性結膜炎における基礎研究	アレルギー・免疫, 2018; 25(7): 880-885	Original Article
35	眼科学	土至田宏, 太田俊彦, 須藤史子, et al.	副交感神経除神経家兎ドライアイモデルにおけるレチノールパルミチン酸エステル点眼液の治療効果	眼薬理, 2018; 32(1): 28-32	Original Article
36	眼科学	武居敦英, 横山利幸	強膜内固定術と毛様溝縫着術の比較	眼科, 2018; 60(7): 733-741	Original Article
37	眼科学	本田理峰, 春日俊光, 村上晶, et al.	増殖糖尿病網膜症に合併した血管新生緑内障に対するバルベルトインプラントの手術成績	眼科, 2018; 60(9): 957-962	Original Article
38	眼科学	伊藤陽介, 木村至, 玉城和範, et al.	ドライアイ合併緑内障患者におけるレバミピド点眼液の有用性の検討	眼科, 2018; 60(2): 175-180	Original Article
39	眼科学	宮川由起子, 岩竹彰, 大山祐佳里, et al.	TS-1(5-FU系経口抗瘍薬)内服加療中に角膜上皮障害を認めた2症例	眼臨紀, 2018; 11(3): 176-180	Original Article
40	眼科学	長谷川瞳, 舟木俊成, 山口昌大, et al.	オルソケラトロジーレンズ装用中に角膜感染症をきたした未成年患者の2例	眼臨紀, 2018; 11(5): 339-343	Original Article
41	眼科学	大野瑞, 舟木俊成, 山口昌大, et al.	白内障術後に角膜穿孔を来した3症例	日眼会誌, 2018; 122(4): 300-305	Original Article
42	眼科学	平形寿彬, 李賢喆, 大場麻生, et al.	アレルギー性結膜炎に対するオメガ3脂肪酸の効果の検証	脂質生化学研究, 2018, 60: 34-36	Original Article
43	眼科学	大谷洋揮, 土至田宏, 柏木広哉, et al.	虹彩腫瘍の角膜後面接触による水疱性角膜症に対し角膜内皮移植術が有効であった1例	臨眼, 2018; 72(3): 359-362	Original Article
44	眼科学	村上恵美, 根岸貴志, 濱畑徹也, et al.	色素失調症における血管閉塞の進行と網膜光凝固	眼臨紀, 2018; 11(5): 372-376	Original Article
45	眼科学	南千智, 武居敦英, 横山利幸, et al.	黄斑前膜に対する25G, 27G硝子体手術の比較	臨眼, 2018; 72(10): 1373-1377	Original Article

46	眼科学	玉城麻夏, 大内亜由美, 坂西良仁, et al.	治療開始後に肺結核への罹患が判明した糖尿病網膜症3例	臨眼, 2018; 72(8): 1161-1167	Original Article
47	眼科学	大山祐佳里, 春日俊光, 本田理峰, et al.	当院におけるEx-PRESS挿入術の術後成績	眼科手術, 2018; 31(4): 603-606	Original Article
48	眼科学	巢山亜紀子, 平塚義宗, 村上晶	網膜色素変性の経時的評価におけるFunctional Vision Scoreの有用性について	眼科, 2018; 60(11): 1393-1400	Original Article
49	眼科学	佐藤美保, 加藤光広, 田島敏広, et al.	中隔視神経異形成症の眼科診療に関する研究	眼臨紀, 2018; 11(5): 395-400	Original Article
50	眼科学	太刀川貴子, 武井正人, 清田眞理子, et al.	超低出生体重児における未熟児網膜症 東京都多施設研究	日眼会誌, 2018; 122(2): 103-113	Original Article
51	眼科学	姜正信, 箕輪有子, 稲垣圭司, et al.	網膜静脈分枝閉塞症の黄斑浮腫に対する血管内皮増殖因子阻害薬硝子体注射療法と低侵襲黄斑光凝固術の併用療法の検討	臨眼, 2018; 72(10): 1413-1419	Original Article
52	眼科学	徳永義郎, 西村栄一, 三井千旦, et al.	強膜L-ポケット切開法により眼内レンズの摘出、毛様溝縫着術を施行した二例	IOL&RS, 2018; 32(1): 79-84	Original Article
53	神経学	頼高朝子, 布施木景子	統合失調症に合併したパーキンソン病症例の臨床的特徴 前方向的観察 初年度報告	平成28年度順天堂精神医学研究所紀要 2018年 67-70.	Original Article
54	脳神経外科学	大谷直樹, 森 健太郎	外傷性頭蓋内占拠性病変に対する手術適応と手術方法	脳神経外科 46(9): 823-838, 2018	Original Article
55	脳神経外科学	戸村 哲, 関根康雅, 吉村有矢, et al.	テロによる多数傷病者発生事案における脳神経外科医の役割	Neurosurg Emerg 23: 121-126, 2018	Original Article
56	脳神経外科学	中島 円, 宮嶋雅一, 秋葉ちひろ, et al.	高齢者INPHの診療エビデンス, 診療統計	Geriatric Neurosurgery 30, 2018	Original Article
57	脳神経外科学	原 毅, 岩室宏一, 下地一彰, et al.	脊髄係留症候群による腰下肢痛	別冊整形外科 74: 136-140, 2018	Original Article
58	脳神経外科学	宮嶋雅一, 萬代秀樹, 伊藤敬孝, et al.	正常圧水頭症: 治療法の現状と今後の課題	脳神経外科速報 28(7): 662-667, 2018	Original Article

59	脳神経外科学	山本拓史	内視鏡血腫除去術における surgical anatomyと基本手技	脳神経外科 46(2): 95-106, 2018	Original Article
60	脳神経外科学	和田孝次郎, 大谷直樹, 豊岡輝繁, et al.	内頸動脈瘤クリッピング術における頸部内頸動脈確保のための整容に配慮した安全確実な剥離方法	Neurosurg Emerg 23: 49-53, 2018	Original Article
61	消化器内科	上山浩也, 八尾隆史, 松本健史, et al.	胃過形成性ポリープの癌化例	胃と腸, 2018, 53: 1522-1528.	Original Article
62	消化器内科	上山浩也, 八尾隆史, 永原章仁	【早期胃癌2018】特殊な組織型を呈する早期胃癌 胃底腺型胃癌	胃と腸 (0536-2180)53巻5号 Page753-767(2018.05)	Original Article
63	消化器内科	佐藤俊輔, 村田礼人, 甘楽裕徳, et al.	臨床研究 当科における肝硬変合併門脈血栓症に対する抗凝固療法の治療成績	日本門脈圧亢進症学会雑誌 2018;24:231-236	Original Article
64	消化器内科	森本崇, 川邊正人, 佐藤寿史, et al.	PPI内服下での上部消化管出血症例の臨床学的特徴	潰瘍 2018;45:75-79.	Original Article
65	消化器内科	福生有華, 川邊正人, 森本崇, et al.	当院における潰瘍性大腸炎の抗TNF $\alpha$ 療法の有効性の検討	潰瘍 2018;45:94-97.	Original Article
66	消化器内科	八尾隆史, 津山翔, 上山浩也	【変わりゆく早期胃癌のスペクトラム-H.pylori未感染・現感染・除菌後は違う!】胃底腺型胃癌と胃底腺粘膜型胃癌(解説/特集)	消化器内視鏡 (0915-3217)30巻1号 Page69-72(2018.01)	Original Article
67	消化器内科	上山浩也, 八尾隆史, 松本健史, et al.	『早期胃癌2018』9. 特殊な組織型を呈する早期胃癌 4)胃底腺型胃癌 胃と腸	2018; 53 (5): 753-767.	Original Article
68	循環器内科学	小田切史徳, 中里祐二, 秋山泰利, et al.	皮下植込み型除細動器(SICD)の初期使用経験	心電図 38:165-175、2018.	Original Article
69	循環器内科学	大村寛敏, 代田浩之	特集●動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017:8.薬物療法の適応・各種薬剤の特徴と選択基準	The Lipid. 2018; 29(1): 69-75	Original Article
70	呼吸器内科学	佐藤匡, 荒野直子	成人看護学 第4章呼吸器の疾患と診療 I呼吸器系感染症 D肺炎	呼吸器、メヂカルフレンド社、2018、176-185.	Original Article
71	呼吸器内科学	佐藤匡	成人看護学 第4章呼吸器の疾患と診療 II気道疾患 A肺気腫 B慢性閉塞性肺疾患(COPD)	呼吸器、メヂカルフレンド社、2018、203-213.	Original Article

72	呼吸器内科学	雨宮徳直、岩神真一郎	遷延性咳嗽にて一般診療所を受診したPT-IgG抗体価高値成人百日咳の臨床的特徴	日本呼吸器学会雑誌 2018; 7: 125-130	Original Article
73	呼吸器内科学	金田 眞理, 水口 雅, 波多野 孝史, et al.	「結節性硬化症の診断基準及び治療ガイドライン」改訂委員会, 日本皮膚科学会, 日本結節性硬化症学会, 難治性疾患等政策研究事業:「神経皮膚症候群に関する診療科横断的検討による科学的根拠に基づいた診療指針の確立」班	日本皮膚科学会ガイドライン「結節性硬化症の診断基準及び治療ガイドライン」改訂版, 日本皮膚科学会雑誌2018; 128: 1-16	Original Article
74	呼吸器内科学	朝尾哲彦, 宿谷威仁	8 治療各論:薬物療法 29. 腎機能障害のある症例における化学療法の注意点を教えてください	肺癌診療Q&A 第2版 中外医学社 2013;326-433	Original Article
75	代謝内分泌内科学	田村好史, 加藤晴香, 黄章徳, et al.	「日本の2型糖尿病患者におけるメトホルミンとDPP-4阻害薬の処方実態-医療情報データベースを用いた年次推移の検討-」	THERAPEUTIC RESEARCH LIFE SCIENCE PUBLISHING, 2018, 39(1): 67-75, 2018.1.20	Original Article
76	代謝内分泌内科学	遅野井雄介, 三田智也	「薬物療法:注射薬による治療②GLP-1製剤」	Hospitalist, 2018, 6(2):371-379	Original Article
77	代謝内分泌内科学	佐藤淳子	腸内細菌と2型糖尿病 生物の科学	遺伝 2018, 72(131-138, 2018.3	Original Article
78	腎臓内科学	鈴木仁、鈴木祐介	Tonsil indeuced autoimmune/inflammatory syndrome(TIAS)としてのIgA腎症	アレルギー・免疫 Allergology & Immunology, 2018; 25(6) : 76-83.	Original Article
79	腎臓内科学	濱田 千江子, 野原 奈緒, 中田 純一郎, et al.	リストバンド型加速度センサー付ライフログレコーダを使った透析患者の身体活動の評価	日本透析医会雑誌, 2018; 33(1) : 157-162.	Original Article
80	腎臓内科学	井尾浩章、中田純一郎、青山留未、et al.	血液透析患者の内シャント狭窄予防における遠赤外線照射治療の有用性	日本透析医会雑誌, 2018;33(2) : 321-324.	Original Article
81	腎臓内科学	狩野俊樹、鈴木祐介	【腸内細菌叢と腎泌尿器疾患】腎におよぼす腸管免疫の作用	腎臓内科・泌尿器科, 2018; 7 (6):533-538.	Original Article
82	腎臓内科学	狩野俊樹、鈴木祐介	扁桃活性化機序からみたIgA腎症	医学のあゆみ, 2018;267(3):236-238.	Original Article
83	産婦人科学	小熊響子 平山貴士 山口舞子 et al.	婦人科癌における予後予測因子の検討	関東連合産科婦人科学会雑誌 2018年 in press	Original Article
84	産婦人科学	石黒共人、須賀新、青木志保、et al.	当院における早期子宮頸癌に対する腹腔鏡下広汎子宮全摘術の導入の試み	埼玉産科婦人科学会雑誌 2018.48(2):77-81	Original Article



85	産婦人科学	青木志保、須賀新、森裕介、 et al.	当院でのElevate型TVMと Uphold型TVMの検討	日本女性骨盤底医学会 誌, 2018; 15(1): 15-19	Original Article
86	産婦人科学	青木志保 須賀新 森裕介 et al.	腹腔鏡下仙骨子宮靱帯固定術 3例の臨床成績	埼玉県産科婦人科学科雑 誌, 2018; 48(2): 1-5	Original Article
87	産婦人科学	糸賀知子 千葉浩輝 高橋 浩子 et al.	肝鬱気滞の漢方治療が走行し た不妊患者7症例	日本東洋医学雑誌 2018; 69(3): 300-304	Original Article
88	産婦人科学	菊地 盤, 香川 則子, 野島 美知夫, et al.	【精子・卵子保存法の現在-「産 む」選択肢をあきらめないため に】配偶子保存の臨床 悪性腫 瘍以外の理由による卵子凍結	臨床婦人科産科 (0386- 9865)72巻5号 2018年5月 Page450-456	Original Article
89	産婦人科学	藤浦 陽子、島貫 洋太, 石 井 純麗, et al.	妊娠14週に診断され急速に進 行した肝内胆管癌・多発肝転 移、盲腸癌の1例	東京産科婦人科学会誌 67巻2号, 2018, Page205- 208	Original Article
90	産婦人科学	松岡 正造	【産婦人科新時代-近未来の産 婦人科医療を展望する-】婦人 科内視鏡手術の今後 SPRMの 登場	東京産婦人科医会誌50 号,2018 , Page59-60	Original Article
91	産婦人科学	熊谷 麻子、杉森 弥生, 藤 浦 陽子, et al.	酢酸メドロキシプロゲステロンに よる治療後に妊娠し生児を得た atypical polypoid adenomyoma の一例	関東連合産科婦人科学会 誌,2018	Original Article
92	産婦人科学	竹田省, 竹田純, 牧野真太 郎	骨盤誘導軸に基づく児頭下降 度の評価法 無痛分娩下におけ る安全・確実な器械分娩のため に.	分娩と麻酔 100: 45-49, 2018	Original Article
93	産婦人科学	牧野真太郎, 板倉敦夫, 竹 田純, et al.	周産期におけるフィブリノゲン製 剤使用の現状	日本産婦人科・新生児血 液学会誌 27: 57-61, 2018	Original Article
94	産婦人科学	牧野真太郎	危機的大量出血:フィブリノゲン をどう使う 周産期におけるフィ ブリノゲン製剤使用の現状	日本産婦人科・新生児血 液学会誌27: 7-13, 2018	Original Article
95	血液内科学	枝廣陽子, 小松則夫	骨髄増殖性腫瘍の臨床経過と JAK2変異アリル定量	血液内科 科学評論社. 2018;76(5):620-5.	Original Article
96	血液内科学	桐戸敬大, 小池道明, 野口 雅章, et al.	骨髄増殖性腫瘍症例および健 常者を対象にした 新規 JAK2 V617F 変異量測定キットの臨床 性能試験	臨床血液. 2018;59(6):669-74.	Original Article
97	小児思春期発達・病態学	石原唯史, 村田健介, 杉中 美和, et al.	こども救急センター開設後の小 児外傷診療耐性の構築~新し い小児外傷診療モデルの可能 性	日本小児救急医学会雑誌 17:413-418. 2018	Original Article

98	小児思春期発達・病態学	大山昇一, 小林敏宏, 小林憲昭, et al.	2016年秋のMRワクチン供給不足についての考察	日本小児科学会雑誌 122:1064-1069. 2018	Original Article
99	小児思春期発達・病態学	大友義之	新たな難治性夜尿症の治療薬の選択肢としてのClonidineの有用性	練馬医学会誌 24:71-74. 2018	Original Article
100	小児思春期発達・病態学	中澤友幸, 深江俊愛, 細井賢二, et al.	豊島病院小児科における新規てんかん患者の診療状況	板橋区医師会医学会誌 22:258-9. 2018	Original Article
101	小児思春期発達・病態学	齊藤順平, 河合利尚, 赤羽三貴, et al.	小児慢性肉芽腫症腸炎に対するサリドマイド懸濁剤の実用化に資する運用方法の検討	日本小児臨床薬理学会雑誌 30:63-68. 2018	Original Article
102	小児思春期発達・病態学	成相諒子, 亀井宏一, 余谷暢之, et al.	生体腎移植後末期腎不全に陥ったが腎代替療法を行わなかった結節性硬化症の一例	日本小児腎不全学会 38:242-244. 2018	Original Article
103	小児思春期発達・病態学	永田雅子, 田中恭子, 船戸正久, et al.	小児医療領域における大学の倫理的教育の現状と課題	日本小児科学会雑誌 122:967-972. 2018	Original Article
104	小児思春期発達・病態学	北條麻理子, 工藤孝広, 永原章仁, et al.	胃炎の京都分類”に基づく小児及び若年成人のHelicobacter pylori感染胃炎の内視鏡的特長と年齢別推移	日本ヘリコバクター学会雑誌 19:81-83. 2018	Original Article
105	小児思春期発達・病態学	熊谷秀規, 秋山卓士, 虻川大樹, et al.	成人移行期小児炎症性腸疾患患者の自立支援のための手引書 成人診療科へのスムーズな移行のために	日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 32:15-27. 2018	Original Article
106	小児思春期発達・病態学	鈴木健, 金城 僚, 鈴木光幸, et al.	尿中硫酸抱合型胆汁酸測定による胆道閉鎖症早期スクリーニング 沖縄県におけるパイロットスタディー	日本マスカリーニング学会誌 28: 83-91. 2018	Original Article
107	小児思春期発達・病態学	田尻仁, 高野智子, 藤井洋輔, et al.	小児B型・C型慢性肝炎の治療指針(平成29年度版)	日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 32:9-14. 2018	Original Article
108	小児思春期発達・病態学	馬場洋介, 大塚宜一, 寒竹正人, et al.	「アレルギー素因の最新の考え方」に寄せる 小児アレルギー疾患におけるIL-33/ST2の測定の意義	アレルギーの臨床 38:192-195. 2018	Original Article
109	小児思春期発達・病態学	櫻谷浩志, 平野大志, 西野智彦, et al.	小児期ステロイド感受性ネフローゼ症候群における初回再発時のプレドニゾン投与量の予後への影響	日本小児腎臓病学会雑誌 31:146-150. 2018	Original Article
110	小児思春期発達・病態学	櫻谷浩志, 掛川大輔, 櫻井俊輔, et al.	難治性ネフローゼ症候群における免疫抑制薬投与時熱性感染症 再発と入院の危険因子の検討.	日本小児腎臓病学会雑誌 31:25-29. 2018	Original Article

111	小児思春期発達・病態学	掛川大輔, 西野智彦, 富井祐治, et al.	シクロスポリンを投与されたネフローゼ発症紫斑病製腎炎の長期予後	日本小児腎不全学会雑誌 38:239-241. 2018	Original Article
112	小児思春期発達・病態学	岩崎卓朗, 有井直人, 馬場洋介, et al.	小児患者に対するドクターヘリの利用状況	日本小児科学会雑誌 122:1700-1707. 2018	Original Article
113	小児思春期発達・病態学	草場香菜子, 齋藤真人, 西野智彦, et al.	初発特発性ネフローゼ症候群の診断時における急性腎障害合併の予後への影響	日本小児腎不全学会雑誌 38:110-113. 2018	Original Article
114	小児思春期発達・病態学	権田裕亮, 西野智彦, 富井祐治, et al.	無症候性の初発ネフローゼ症候群患児における臨床像の特徴	日本小児腎臓病学会雑誌 31:151-154. 2018	Original Article
115	小児思春期発達・病態学	西山樹, 馬場洋介, 宮林和紀, et al.	重症食物アレルギーにおけるIL33/ST2応答の検討	アレルギーの臨床 38:905-909. 2018	Original Article
116	小児思春期発達・病態学	赤平百絵, 岡村匡史, 清水有紀子, et al.	シスチノーシス(シスチン蓄積症):システアミン酒石酸塩、システアミン点眼薬	小児内科 50:1585-1590. 2018	Original Article
117	麻酔科学	工藤治, 中村萌, 勝田陽介, et al.	タンパク漏出性胃腸症による著明な低アルブミン血症を伴った早期胃癌患者に対する麻酔経験	麻酔、2018;67(8):836-839	Original Article
118	麻酔科学	井上 理恵, 松田 祐典, 長嶋 小百合, et al.	帝王切開後慢性痛の発生頻度とリスク因子の検討 ー前向きコホート研究ー	麻酔, 2018; 67: (8). 800-808	Original Article
119	麻酔科学	菊池暢子, 井関雅子, 千葉聡子, et al.	脊髄終止線維脂肪腫に起因すると考えられた足趾のしびれと疼痛の1症例	日本臨床麻酔学会 誌,2018;38(7):744-747	Original Article
120	麻酔科学	天野功二郎, 権藤栄蔵, 宮崎里佳, et al.	直線偏光近赤外線照射前後の皮膚温変化と効果との関連	日本レーザー治療学会 誌、2018;17:6-8	Original Article
121	麻酔科学	田邊豊, 天野功二郎, 権藤栄蔵, et al.	疼痛治療におけるLLLTL (Low level Laser therapy) の評価をどうするか?	日本レーザー治療学会 誌、2018;17:43-45	Original Article
122	麻酔科学	井関雅子, 川越いづみ, 原厚子	遷延性術後痛の疫学とリスクファクター	麻酔2018;67: 235-241.	Original Article
123	麻酔科学	米村雄士, 松本雅則, 稲田英一, et al.	科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン(改訂第2版)	日本輸血細胞治療学会誌 2018;64(6): 688-99	Original Article

124	上部消化管外科学	富田 夏実, 梶山 美明, 鶴丸 昌彦, et al.	【あたらしい外科局所解剖全図-ランドマークとその出し方】上部消化管 食道癌に対する頸部郭清に必要な局所解剖	臨床外科 (0386-9857)73 卷11号 Page8-18(2018.10)	Original Article
125	消化器・低侵襲外科学	森 理, 石橋 雄次, 神田 聡, et al.	多発胃癌と胃びまん性大細胞型B細胞リンパ腫併存の1例	日本臨床外科学会雑誌 (1345-2843)79巻8号 Page1694-1700(2018.08)	Original Article
126	消化器・低侵襲外科学	夕部 由規謙, 石橋 雄次, 松尾 祐太, et al.	腹腔鏡下胃全摘術を施行した胃癌合併胃限局性若年性ポリポーシスの1例	日本臨床外科学会雑誌 (1345-2843)79巻8号 Page1683-1687(2018.08)	Original Article
127	消化器・低侵襲外科学	丹羽 浩一郎, 本庄 薫平, 宗像 慎也, et al.	腹腔鏡下手術を施行した開腹歴のない大網癒着による絞扼性イレウスの1例	日本外科系連合学会誌 (0385-7883)43巻1号 Page67-71(2018.02)	Original Article
128	消化器・低侵襲外科学	松井 亮太, 稲木 紀幸, 辻 敏克, et al.	実験的研究 市中病院における低予算定期反復的内視鏡下縫合結紮・競争性トレーニングの効果	外科 (0016-593X)80巻12号 Page1244-1247(2018.11)	Original Article
129	消化器・低侵襲外科学	辻 敏克, 稲木 紀幸, 齋藤 浩志, et al.	大腸癌化学療法中に狭窄を伴う食道炎を発症し、その後食道癌が発生した1例	石川県立中央病院医学誌 (0287-1777)40巻 Page27-29(2018.09)	Original Article
130	消化器・低侵襲外科学	大政 皓聖, 山本 大輔, 齋藤 浩志, et al.	クローン病に合併した小腸癌の1例	石川県立中央病院医学誌 (0287-1777)40巻 Page23-26(2018.09)	Original Article
131	消化器・低侵襲外科学	佐藤 礼子, 北村 祥貴, 山本 大輔, et al.	索状物による絞扼で生じた急性胆嚢炎の1例	臨床外科 (0386-9857)73 卷10号 Page1280-1283(2018.10)	Original Article
132	消化器・低侵襲外科学	松井 亮太, 稲木 紀幸, 能登 恵理, et al.	周術期歩行数が短期的・長期的な臨床結果に及ぼす影響	外科と代謝・栄養 (0389-5564)52巻2号 Page131-139(2018.04)	Original Article
133	消化器・低侵襲外科学	鈴木 勇人, 道傳 研太, 北村 祥貴, et al.	術前CTにて確認できたpress through packageの小腸穿孔・腹膜炎に対し腹腔鏡手術が有効であった1例	外科 (0016-593X)80巻8号 Page875-877(2018.07)	Original Article
134	消化器・低侵襲外科学	松井 亮太, 稲木 紀幸, 辻 敏克, et al.	上部消化管穿孔に対する腹腔鏡下手術の安全性・臨床的有用性の検討	日本内視鏡外科学会雑誌 (1344-6703)23巻4号 Page513-518(2018.07)	Original Article
135	消化器・低侵襲外科学	松井 亮太, 稲木 紀幸, 金子 真美, et al.	胃癌術後の合併症に関わる因子の検討 身体栄養評価の重要性	日本静脈経腸栄養学会雑誌 (2189-0161)33巻2号 Page747-752(2018.05)	Original Article
136	消化器・低侵襲外科学	松井 亮太, 稲木 紀幸, 竹村 健一, et al.	食道癌術後の縫合不全に対しカバー付き食道ステント留置が有効であった2例	Gastroenterological Endoscopy (0387-1207)60 巻2号 Page138-144(2018.02)	Original Article

137	乳腺腫瘍学	齊藤光江	特別企画(7)【女性外科医のキャリアパス】7.これからの外科医育成—多様なgender differenceを考慮した、大学での実践例	日本外科学会雑誌第120巻, 2018、第1号: page126-128	Original Article
138	乳腺腫瘍学	齊藤光江	【外科医を育てる!】自施設の教育プログラムから	臨床雑誌「外科」第80巻, 2018、第11号:page1157-1160	Original Article
139	心臓血管外科学	山本 平、遠藤 大介、梶本 完、et al.	大動脈基部拡張症に対する外科治療 大動脈基部および大動脈弁の特徴と長期経過からみた手術術式の妥当性	胸部外科,2018; 71(1): 4-9	Original Article
140	呼吸器外科学	奥野 愛香, 樋上 敦, 鈴木 健司	【足趾の皮膚病】〈臨床例〉左第III趾顆粒細胞腫(原著論文/症例報告/特集)	皮膚病診療 (0387-7531)40巻4号 Page377-380(2018.04)	Original Article
141	小児外科学	岡崎任晴, 岡和田学, 山高 篤行	横隔膜ヘルニアに対する胸腔鏡下手術の現状と課題	日本周産期新生児学会誌, 53(5):1358-1361, 2018	Original Article
142	小児外科学	石原唯史, 村田健介, 杉中 見和, et al.	こども救急センター開設後の小児外傷診療体制の構築 ~新しい小児外傷診療モデルの可能性~	日本小児救急医学会雑誌, 17:413-417, 2018	Original Article
143	泌尿器外科学	武藤 智, 櫻井雅也, 岸 和正, et al.	常染色体優性多発性嚢胞腎に対するトルバプタン治療の長期成績と生涯自己負担額の推計	腎と透析. 2018;84: 469-76.	Original Article
144	泌尿器外科学	青木悠介、永島優生、平松一平、et al.	PSAグレーゾーンにおける前立腺検診群、非検診群の検討	泌尿器外科, 31: 1359-1365, 2018	Original Article
145	泌尿器外科学	子安 洋輝,堀江 重郎	男性更年期 加齢男性性腺機能低下症候群(LOH症候群)(特集 不定愁訴)、	アニムス = Animus:最新医療情報誌 2018;23(1):11-15	Original Article
146	泌尿器外科学	北村 香介,堀江 重郎	前立腺がんの診断~治療の選択(大特集 最前線がわかる・プロセスがわかる がん腫別 治療とケアの"流れがわかる"ガイド) —(治療の成り行きがわかる編)、	月刊ナーシング = Nursing、2018-02; 38(2): 56-61	Original Article
147	泌尿器外科学	堀江 重郎, 武藤 智, 井手 久満, et al.	座談会 前立腺癌研究の最前線(第2回)QOL向上を目指す低侵襲治療(特集 前立腺癌のバイオマーカー)	2018-04 ;Prostate journal 5(1): 61-64	Original Article
148	泌尿器外科学	堀江 重郎, 諏訪部 栄	理事長・堀江重郎の「百寿者に訊け!長寿のヒケツ」地域と家族のために生きる 100歳(1918年4月1日生まれ) 諏訪部栄(すわべさかえ)先生	Anti-aging medicine、2018-06 ; 14(3): 314-317	Original Article
149	泌尿器外科学	青木 裕章, 堀江 重郎	泌尿器疾患の在宅医療(特集 在宅医療と泌尿器疾患)	腎臓内科・泌尿器科 = Nephrology & urology、2018-07; 8(1):71-75	Original Article

150	泌尿器外科学	青木 裕章, 堀江 重郎	泌尿器疾患(特集 医師・薬剤師協働による患者中心のポリファーマシー対策) -- (専門領域別にみた処方適正化のアプローチ)	月刊薬事 = The pharmaceuticals monthly, 2018-08 ;60(11): 2067-2071	Original Article
151	泌尿器外科学	井手 久満, 堀江 重郎	更年期男性に向けた機能性素材の提案と研究(特集 男性応援素材でよみがえる)	Food style 21, 2018-09; 22(9): 38-40	Original Article
152	泌尿器外科学	渡部 芳徳, 堀江 重郎, 土井 直人, 本郷 誠司	男性更年期障害とうつ病(特集 精神療法とセックス)	精神療法, 2018-10; 44(5):617-623	Original Article
153	泌尿器外科学	呉 彰眞, 藤田 和彦, 白井 雅人, et al.	症例 根治的切除が行われた精索平滑筋肉腫	臨床泌尿器科 = Japanese journal of clinical urology, 2018-10;72(11): 927-931	Original Article
154	泌尿器外科学	堀江 重郎, 和久本 芳彰, 永田 政義, et al.	座談会 前立腺癌研究の最前線(第3回)診断における最新の知見と今後の展望	Prostate journal, 2018-10;5(2):205-209	Original Article
155	泌尿器外科学	北村 香介, 堀江 重郎	がん薬物療法時の腎障害診療ガイドライン2016(特集 エビデンスに基づく新しい腎臓病診療) -- (CKD患者の妊娠,がんマネージメント)	最新医学 = The medical frontline, 2018-12; 73(12):1600-1605	Original Article
156	泌尿器外科学	平松 一平, 青木 悠介, 下山 博史, et al.	BCG膀胱内注入療法後に生じたReiter症候群に対しサラゾスルフアピリジンが著効した1例	泌尿器外科. 2018;31(7):1075-7.	Original Article
157	泌尿器外科学	青木 悠介, 永島 優生, 平松 一平, et al.	副腎癌との鑑別が術前困難な副腎black adenomaによるCushing症候群の1例	泌尿器外科. 2018;31(6):955-9.	Original Article
158	リハビリテーション医学	錢臻, 長岡正範, 林 康子, et al.	パーキンソン症候群患者への運動療法の効果 ビデオカメラ画像の解析から	運動障害28(1): 21-27, 2018	Original Article
159	リハビリテーション医学	宮原 由佳, Murallitharan Munisamy, Surasa Khongprasert, et al.	握力評価から考察されるパーキンソン病における上肢筋力低下症状に対するタイ古式マッサージの効果の検討:ランダムマイズスタディ	日本運動障害研究会機関誌 Vol.28, No.1 1-8, 2018	Original Article
160	耳鼻咽喉科学	池田勝久	「花粉-食物アレルギー症候群の病態と治療」に寄せるアレルギー性鼻炎・好酸球性副鼻腔炎の修飾因子 治療への応用	アレルギーの臨床 2018, 0285-6379)38巻3号244-249	Original Article
161	耳鼻咽喉科学	佐田直子, 肥後隆三郎, 横井尚子, et al.	診断に苦慮した右梨状陥凹瘻例	耳鼻咽喉科臨床 2018, (0032-6313)111巻1号51-56	Original Article
162	耳鼻咽喉科学	松岡理奈, 日比谷怜美, 板倉敦夫, et al.	胎児聴性誘発電位と心拍数変化に基づく胎児聴力検査の試み	耳鼻咽喉科ニューロサイエンス 2018, 32巻35-37	Original Article

163	耳鼻咽喉科学	神谷和作	蝸牛ギャップ結合を標的とした遺伝性難聴の創薬と治療法の開発	Otology Japan,2018,(0917-2025)28巻 ;2号;Page229-231	Original Article
164	整形外科科学	池上隆司, 高橋健剛, 奥田貴俊, et al.	コネクターを用いた骨粗鬆症性圧迫骨折に対する手術の有用性	骨折, 2018; 40(1): 117-120	Original Article
165	整形外科科学	岩瀬嘉志, 名倉奈々, 内藤聖人, et al.	手指変形性関節症における運動療法の有用性	日手会誌, 2018; 35(3):466-469	Original Article
166	整形外科科学	岩瀬弘明, 千野孔三, 佐久間陸友, et al.	小畑宏介膀胱瘻が造設された骨版骨折に対する観血的骨接合	骨折, 2018; 40(1): 121-123	Original Article
167	整形外科科学	岩瀬弘明, 千野孔三, 佐久間陸友, et al.	当院にて治療を行った四肢開放骨折についての検討	山梨医学, 2018; 45: 67-69	Original Article
168	整形外科科学	岩瀬嘉志,名倉奈々,内藤聖人,et al.	手指変形性関節症における運動療法の有効性についての検討	日手会誌, 2018; 35(3):466-469	Original Article
169	整形外科科学	遠藤達矢, 伊藤俊一, 小俣純一, et al.	成人脊柱変形患者のQOLに関連する脊柱骨盤配列と体幹および股関節機能	Journal of Spine Research, 2018; 9(5): 965-970	Original Article
170	整形外科科学	小畑宏介, 杉山陽一, 山本康弘, et al.	掌側ロッキングプレートにおける遠位ロッキングスクリューの背側突出と伸筋腱との干渉およびSkyline viewの有用性	日手会誌, 2018; 35(2):66-69	Original Article
171	整形外科科学	金澤博明, 丸山祐一郎, 大沢亜紀, et al.	Image-free navigation TKA でのimplant 設置前後における術中kinematicsの評価—CR vs PS型での比較—	日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌, 2018; 43:370-371	Original Article
172	整形外科科学	後藤賢司, 原章, 山本康弘, et al.	外傷後20年以上経過し発症した小指深指屈筋腱皮下断裂の1例	東日本整災会誌, 2018, 30, 196-200	Original Article
173	整形外科科学	五味基央, 前澤克彦, 湯浅崇仁, et al.	一般人と人工股関節全置換術術後患者との運動器障害(ロコモ度)の比較	日本人工関節学会誌 2018; 48: 199-200	Original Article
174	整形外科科学	古屋直人, 佐久間陸友, 千野孔三, et al.	CR(PCK温存)型とPS(PCL切除)型人工膝関節置換術(TKA)の周術期合併症と術後早期の可動域の検討	山梨医学, 2018; 45: 124-125	Original Article
175	整形外科科学	佐藤達哉, 米澤 郁穂, 嶋村之利, et al.	側弯症の早期発見を可能とする新しいスクリーニングシステムの開発と実用化 — 3D カメラ内臓ハンプ計測システム「デジタルモアレ」を用いて—	Journal of Spine Research, 2018; 9(11): 1593-1597	Original Article

176	整形外科	佐藤達哉, 米澤郁穂, 井上久, et al.	日本人強直性脊椎炎の全脊柱アライメントの特性と臨床成績評価法との関係	Journal of Spine Research, 2018; 9(2): 151-156	Original Article
177	整形外科	志村有永, 湯浅崇仁, 五味基央, et al.	高度可動域制限を有する変形性股関節症に対してDirect anterior approach THAを行った1例	日本人工股関節学会誌, 2018; 48: 307-308	Original Article
178	整形外科	庄徐, 馬場智規, 越智宏徳, et al.	脱臼高リスク患者の大腿骨頸部骨折に対して前方進入法によるデュアルモビリティカップを用いた人工股関節全置換術	整形外科, 2018; 69(11): 1114-1116	Original Article
179	整形外科	鈴木恒, 櫻庭景植, 梶原一, et al.	成長期サッカー選手におけるストレッチング実施タイミングが大腿前面の柔軟性改善に与える影響	日本臨床スポーツ医学会誌, 2018, 26, 33-38	Original Article
180	整形外科	高野弘充, 米澤郁穂, 遠田慎吾, et al.	Shprintzen-Goldberg症候群に合併した脊柱側弯変形の1例	関東整災誌, 2018, 49, 35-39	Original Article
181	整形外科	内藤聖人, 杉山陽一, 長濱靖, et al.	各手関節肢位(中間位・屈曲位・伸展位)における手根管内圧測定-手関節装具の有用性についての考察	日手会誌, 2018; 35(3): 395-397	Original Article
182	整形外科	名倉奈々, 小畑宏介, 杉山陽一, et al.	橈骨遠位端骨折における術後評価としてのQ-DASH scoreとMayo wrist scoreとの関連性	日手会誌, 2018; 35(3): 273-275	Original Article
183	整形外科	羽田晋之介	初期変形性膝関節症における内側半月板逸脱幅はT2 mapping MRIで検出する脛骨内側骨棘幅と関連する	整形外科, 2018, 69(8): 867-872	Original Article
184	整形外科	馬場智規, 越智宏徳, 尾崎友, et al.	Interprosthetic femoral fractureに対してインプラントデザインに注目したBaba分類の応用	日本人工関節学会誌, 2018; 48: 379-380	Original Article
185	整形外科	馬場智規, 越智宏徳, 金子和夫	大腿骨頸部骨折に対するdirect anterior approach(DAA)によるdual mobility cup THA	整形外科 Surgical Technique, 2018; 2(8): 406-415	Original Article
186	整形外科	幡野佐己依, 馬場智規, 越智宏徳, et al.	股関節疾患と神経障害性疼痛の関連性	Hip Joint, 2018; 44(1): 179-182	Original Article
187	整形外科	前澤克彦, 湯浅崇仁, 佐藤伸博, et al.	JHEQとロコモ25による人工股関節全置換術後評価の比較	Hip Joint, 2018; 44: 284-288	Original Article
188	整形外科	前澤克彦, 湯浅崇仁, 五味基央, et al.	人工股関節全置換術を行った股関節症患者の歩容と股関節周囲筋力の変化	日本人工関節学会誌, 2018; 48: 97-98	Original Article



189	整形外科学	前田浩行, 大林治, 金子和夫, et al.	EHD現象を用いた新しいターニケットの開発	臨床バイオメカニクス学会雑誌, 2018, 389-392	Original Article
190	整形外科学	松田匠生, 福林徹, 立石智彦, et al.	Jones骨折発生を予測する超音波画像の特徴 大学サッカー選手132名の1年間追跡調査	日本臨床スポーツ医学会誌, 2018; 26(3): 348-354	Original Article
191	整形外科学	諸橋達, 亀田壮, 松尾智次, et al.	関節リウマチに伴う前足部変形および外反母趾の矯正骨切り後皮膚障害と固定デバイスの関連	日本足の外科学会誌, 2018; 39(1):121-124	Original Article
192	整形外科学	山本康弘, 内藤聖人, 岩瀬嘉志, et al.	橈骨遠位端骨折における掌側ロッキングプレート尺側設置限界について-非スクリュー挿入での検討-	日手会誌, 2018;35(2):70-72	Original Article
193	整形外科学	山本康弘, 梶原 一, 森本宏一, et al.	掌側転位型橈骨遠位端関節内骨折に対する掌側ロッキングプレートの治療成績-プレートバンド角の検討-	東日本震災会誌, 2018,30, 18-21	Original Article
194	整形外科学	山本康弘, 内藤聖人, 岩瀬嘉志, et al.	橈骨遠位端骨折における掌側ロッキングプレート尺側設置の限界について	日手会誌, 2018, 35, 70-72	Original Article
195	整形外科学	山本康弘, 市原理司, 原章, et al.	骨性マレット指に対する保存加療と手術加療の治療成績	日手会誌, 2018; 34(6): 918-921	Original Article
196	整形外科学	湯浅崇仁, 前澤克彦, 佐藤博伸, et al.	前方アプローチと後方アプローチによるTHAインプラント設置位置の検討	Hip Joint, 2018; 44 363-365	Original Article
197	放射線診断学	神谷昂平, 入江隆介, 堀正明, et al.	拡散MRIの白質モデル解析: NODDIって何?から今後の展望まで	日本磁気共鳴医学会雑誌, 2018年; 38(2): 30-9	Original Article
198	緩和医療学	野里洵子, 垂見明子, 松本禎久, et al.	緩和ケアの研修、自己研鑽に関する若手医師の考え: 質問紙調査の自由記述の質的分析	Palliat Care Res. 13: 175-79, 2018.	Original Article
199	緩和医療学	内田恵, 奥山徹, 明智龍男, et al.	がん患者の苦痛に関するスクリーニング・トリアージを普及するためのワークショップの有用性の検討	Palliat Care Res 13: 273-279, 2018.	Original Article
200	緩和医療学	野里洵子, 宮本信吾, 森雅紀, et al.	緩和ケアを専門としようとしている若手医師の研修、自己研鑽に対するニーズには何が影響するか	Palliat Care Res 13: 297-303, 2018.	Original Article
201	歯科口腔外科学	檜原峻, 大場誠悟, 川崎貴子, et al.	経上顎洞的に摘出した巨大な複雑性歯牙腫の1例	日本口腔診断学会雑誌 31:53-57, 2018.	Original Article

202	歯科口腔外科学	大場誠悟、野田さわこ、住田吉慶、et al.	微細切歯髄組織の骨再生への応用	別冊Bio Clinica 7:104-106, 2018.	Original Article
203	歯科口腔外科学	梅林真由美、大場誠悟、古賀喬充、et al.	舌癌切除後の再建皮弁に発生した扁平上皮癌の1例	日本口腔外科学会雑誌 64:502-506, 2018.8	Original Article

計203件

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

(様式第3)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1) 倫理審査委員会の開催状況

① 倫理審査委員会の設置状況	有・無
② 倫理審査委員会の手順書の整備状況	有・無
・ 手順書の主な内容 目的、用語の定義、委員会の構成、事務局業務の内容、研究者の審査申請の手順、研究実施中の審査申請の手順、教育・研修の責務等。	
③ 倫理審査委員会の開催状況	年11回

(注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に「有」に○印を付けること。  
2 前年度の実績を記載すること。

(2) 利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の設置状況	有・無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有・無
・ 規定の主な内容 目的、用語の定義、対象者、対象事象、委員会の構成・業務内容、申告・異議申立て、啓発活動と公表等	
③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員会の開催状況	年37回

(注) 前年度の実績を記載すること。

(3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年7回
・ 研修の主な内容 ①2018年4月27日開催「臨床研究法講習会」テーマ：臨床研究法 ②2018年6月5日開催「臨床研究研修会」テーマ：臨床研究法における認定臨床研究審査委員会で	

の審査について」

③2018年6月6日開催「臨床研究研修会」テーマ：臨床研究法の概要とその対応

④2018年7月2日開催「臨床研究研修会」テーマ：再生医療の審査～研究対象者・患者保護の視点から～

⑤2018年9月10日開催「臨床研究研修会」テーマ：研究倫理の歴史と政策動向

⑥2018年10月23日開催「臨床研究研修会」テーマ：医学研究の審査のあり方について

⑦2019年3月2日開催「臨床研究講習会」テーマ①：倫理委員会の役割分担と申請書類の書き方

②：臨床研究法

③：生命倫理とゲノム医療の普及

(注) 前年度の実績を記載すること。

(様式第 4)

高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

1 研修の内容

個人のキャリア形式に合わせ、様々な進路（下記参照）がある。 ① 学位 ② 学位、専門医 ③ 学位、専門医、指導医 ④ 学位、専門医、指導医、留学・その他
--

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師に対する専門的な研修について記載すること。

2 研修の実績

上記研修を受けた医師数	135
-------------	-----

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

3 研修統括者

研修統括者氏名	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
田村 直人	内科	教授	31年	
清水 俊明	小児科	教授	36年	
池田 志孝	皮膚科	教授	37年	
大沼 徹	メンタルクリニック	先任准教授	29年	教授事務取扱代行
坂本 一博	外科	教授	38年	
金子 和夫	整形外科	教授	40年	
板倉 敦夫	産科婦人科	教授	33年	
村上 晶	眼科	教授	38年	
池田 勝久	耳鼻咽喉・頭頸科	教授	38年	
堀江 重郎	泌尿器科	教授	34年	
新井 一	脳神経外科	教授	40年	
桑鶴 良平	放射線科	教授	35年	
稲田 英一	麻酔科・ペインクリニック	教授	39年	
八尾 隆史	病理診断科	教授	33年	
三井田 孝	臨床検査医学科	教授	36年	
橋口 尚幸	救急科	教授	29年	
水野 博司	形成外科	教授	29年	
藤原 俊之	リハビリテーション科	教授	26年	
内藤 俊夫	総合診療科	教授	25年	

(注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている診療科については、必ず記載すること。

(注) 2 内科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

(注) 3 外科について、サブスペシャリティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャリティ領域について研修統括者を記載すること。

## (様式第5)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2). 現状
管理責任者氏名	高橋 和久
管理担当者氏名	各部署責任者(川崎, 堀, 久保, 大江, 米澤, 藤本, 荒川, 中村, 河畑)

		保管場所	管理方法	
診療に関する諸記録	規則第二十二條の三第二項に掲げる事項	病院日誌	管理課	
		各科診療日誌	各部署	
		処方せん	薬剤部	
		手術記録	診療録管理室(平成21年5月以降は電子カルテシステム内)	
		看護記録		
		検査所見記録		
		エックス線写真		
		紹介状		
		退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		
		病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第二十二條の三第三項に掲げる事項	従業者数を明らかにする帳簿
高度の医療の提供の実績	医事課			
高度の医療技術の開発及び評価の実績	研究戦略推進センター			
高度の医療の研修の実績	医事課			
閲覧実績	研究戦略推進センター			
紹介患者に対する医療提供の実績	地域医療連携室 医事課			
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部			
規則第一條の十一第	医療に係る安全管理のための指針の整備状況		医療安全管理室	付則に基づき、年1回以上医療安全管理委員会の議題として取り上げ、改正を検討 リスクマネジメント委員会、医療安全管理委員会、危機管理・職業倫理委員会、医療機器安全管理委員会 全職員に年2回以上のセーフティ・レクチャーの受講、e-learningの受講を義務
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況		医療安全管理室	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況		医療安全管理室	
	医療機関内における事故報告等	医療安全管理室		

	の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況		としている 昨年度に多く報告されたインシデント事例をリスクマネジメント委員会にて検証 重大事例は医療安全管理委員会にて検討 年1回FMEA分析を行い改善策を検討
--	------------------------------	--	---

		保管場所	管理方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一一条の十一	院内感染対策のための指針の策定状況	感染対策室
	第二項	院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策室
	第一号	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策室
	第三号	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策室
	に掲げる事項	医薬品安全管理責任者の配置状況	薬剤部課長 佐藤邦義
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器安全管理責任者の配置状況	臨床工学室長 稲田英一
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	臨床工学室
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	臨床工学室	
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	臨床工学室	

院内感染対策ガイドライン  
マニュアル、ポケットセーフティーマニュアル、学内HP、医療情報端末IE

順天堂規約集規第平12-6

年次ごとに実施

感染対策委員会にて報告、  
検討  
血液培養ラウンド、感染症  
ポケットマニュアル発行、  
ICTラウンド、手指衛生遵守率の測定

年次ごとに実施

手順書改定時は医療安全管理委員会にて承認後、各部署へ配布  
業務の実施状況は医薬品安全管理責任者に報告、一覧表を一元管理

学会・企業・行政・院内各部署からの情報を薬剤部において収集・解析・一元管理し、必要な情報を発信

年次ごとに実施

年次ごとに計画、実施記録を機器ごとに分類し保管

製造販売業者、厚生労働省、PMDA、JCQHC等から情報を収集分析し、通知文で周知

		保管場所	管理方法	
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第九条の二十の二第二項第一号から第十三号まで及び第十五条の四各号に掲げる事項	医療安全管理責任者の配置状況	医療安全管理室	医療安全管理指針に記載
		専任の院内感染対策を行う者の配置状況	院内感染対策ガイドラインマニュアル、ポケットセーフティマニュアル、の指針に記載	マニュアルを各部署に配布
		医薬品安全管理責任者の業務実施状況	薬剤部	
		医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	医療安全管理室	コメディックス掲載
		診療録等の管理に関する責任者の選任状況	診療録管理室	
		医療安全管理部門の設置状況	医療安全管理室	医療安全管理指針に記載
		高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室	
		未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況	高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室	
		監査委員会の設置状況	医療安全管理室	
		入院患者が死亡した場合等の医療安全管理部門への報告状況	医療安全管理室	医療安全管理指針に医療安全管理室の役割を明記
		他の特定機能病院の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況	医療安全管理室 感染対策室	一般社団法人日本私立医科大学協会と相互ラウンドを実施
		当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	サービス課	
		医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付けるための窓口の状況	人事課 安全衛生管理室	
		職員研修の実施状況	医療安全管理室	講習会及びe-learningにて実施
		管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況	医療安全管理室	定期的に研修を受講し、受講証を提出
管理者が有する権限に関する状況	医療安全管理室			
管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況	内部監事室			
開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の整備状況	企画調査室			

(注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載すること。



(様式第 6)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画	②. 現状	
閲覧責任者氏名	高橋 和久		
閲覧担当者氏名	各部署責任者 (川崎, 堀, 久保, 大江, 米澤, 藤本, 荒川, 中村, 河畑)		
閲覧の求めに応じる場所	診療録管理室内の閲覧室 ※状況により会議室、応接室等		
閲覧の手続の概要	診療録は「順天堂大学医学部附属の医療機関における診療情報提供に関する指針」「順天堂大学医学部附属順天堂医院における診療録管理規定」に基づき対応		

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に○印を付けること。

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	4件
閲覧者別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 1件
	地 方 公 共 団 体	延 1件

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

規則第1条の11第1項各号に掲げる医療に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>1. 総則 2. 組織体制 3. 安全管理のための職員研修の実施</p> <p>4. 医療の安全確保を目的とした改善のための方策 5. 医療事故発生時の対応方法 6. 医療従事者と患者およびその家族間との情報の共有 7. 患者相談窓口（当院では、「患者さん相談コーナー」という）の設置</p> <p>8. 安全な医療を提供するための院内規則・手順 9. 付則</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況	
<p>・ 設置の有無（有・無）</p> <p>・ 開催状況：年 12 回</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <p>【原因究明のための調査・分析】</p> <p><input type="checkbox"/> 全死亡事例および3b以上事例に関する検討</p> <p><input type="checkbox"/> 委員および医療安全管理室員による現場調査</p> <p>※ 委員会規程 第2条（目的）に以下を明記</p> <p>(7) 全死亡事例および3b以上事例報告に関する事項</p> <p>【分析結果を活用した改善方策の立案・実施・周知】</p> <p><input type="checkbox"/> 医療事故防止対策の手順立案</p> <p><input type="checkbox"/> 以下での職員への周知</p> <p>－ 診療委員会、医局長会、RM全体委員会、手術部運営・業務改善委員会など 関連諸委員会での報告</p> <p>－ セーフティーレクチャーなどの職員研修での講義</p> <p>※ 委員会規程 第2条（目的）に以下を明記</p> <p>(4) 医療事故等発生時に係る対応及び再発防止策の検討立案に関する事項</p> <p>(5) 医療事故防止対策の実施及び職員への周知に関する事項</p> <p>【方策の実施状況の調査、方策の見直し（同様の事故等の発生状況の確認、委員による関係部署の巡回等）】</p> <p><input type="checkbox"/> 委員会議題の報告事項「委員会で得られた課題についての進捗・改善状況</p>	

報告について」での報告および再評価

- 医療安全管理委員会構成員による定期巡回調査および報告
- 医療安全ラウンドの実施
- ※ 委員会規程 第2条（目的）に以下を明記
  - (6) 再発防止策の実施状況の調査、必要に応じた方策の見直しに関する事項
  - (9) 委員会構成員による方策の実施状況の調査、方策の見直しに関する事項
- 【その他の業務（重要な検討内容について、患者への対応状況を含め管理者へ報告することを含む。）】
- 医療安全管理指針の改訂
- JCI（国際病院評価機構）のポリシーの改訂
- 各関連委員会内規の改訂
- 医療安全症例検討会、SE対策委員会報告
- RM全体委員会報告
- 医薬品安全管理委員会、医療機器安全管理委員会報告
- 感染対策室報告
- 医療安全に関する内部通報報告
- 医療事故に関わる医療費の減免状況報告
- 係争関連事案の現状報告
- 画像読影レポート確認システムの実施状況報告
- 薬剤部アクシデント・インシデントの発生状況報告
- ※ 委員会規程 第2条（目的）に以下を明記
  - (1) 医療安全管理指針の策定・見直し・改正に関する事項
  - (2) 医療安全管理マニュアルの策定・見直し・改正に関する事項
  - (3) 医療安全管理指針の職員への周知及び医療安全管理に関する職員研修の企画・立案に関する事項
  - (8) 医療安全に関する順天堂医院長からの諮問事項
  - (10) その他医療安全の推進のために患者への対応状況を含めた必要な事項

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年 29 回

・ 研修の内容（すべて）：

1. e-learning研修として「医療安全の推進」、「医療関連感染対策の方針」、「職員の健康管理」を実施

2. 講義形式の研修として

「順天堂医院医置ける医療安全」、「順天堂の感染対策」、「春季健康診断」、「医療機器の安全管理」、「医薬品の安全管理」、「医療法施行規則に関する事項」、「監査委員会からの意見に関する事項」、「盗難発生の抑止」、「MRI室における医療事故防止」、「放射線被曝・線量管理」、「接遇マナーのすすめ」、「個人情報保護」、「サイバー攻撃の実態」、「PCウイルス・セキュリティ対策」、「誤接続防止コネクタの使用法」、「輸血療法における安全性向上とその意義」、「輸血検査用検体の採血手順」、「診療録の重要性と記載の質向上」、「チームステップスによる感染対策への取り組み」、「インフルエンザの予防」、「転倒対策」、「疼痛評価」、「インフォームド・コンセント」、「病院機能評価の受診にあたって」、「JCI（国際的な医療機能評価）更新審査にあたって」、「睡眠剤の管理」、「高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等医療技術」、「患者識別」、「終末期医療」、「医療事故調査制度」、「インシデント事例から得られた再発防止策」を実施

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施状況

・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  ・ 無 )

・ その他の改善のための方策の主な内容：

1. 標準化・規則化等の推進
2. 日常的な院内の巡回等を利用した内部評価活動
3. 外部評価の活用
4. 高難度新規医療技術等・未承認新規医薬品等を用いた医療提供のための体制整備
5. 全臨床系教授による医療安全管理委員会/リスクマネジメント全体委員会の議事録確認業務

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医療関連感染対策に関する基本的な考え方</li> <li>2. 感染対策委員会の組織に関する基本事項</li> <li>3. 専任の医療関連感染対策を行うものあるいは院内感染管理者の配置</li> <li>4. 医療関連感染対策のための職員に対する研修に関する基本指針</li> <li>5. 感染症の発生状況の報告に関する基本指針</li> <li>6. 医療関連感染発生時の対応に関する基本方針</li> <li>7. 患者等に対する当院の医療関連感染対策指針の閲覧に関する基本指針</li> <li>8. その他医療関連感染対策の推進のために必要な基本方針</li> </ol>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 院内で発生した感染症の分布とその対応について、ガイドライン・マニュアルに従い感染対策室からの現場指導を受けながら有効性の確認や検証を実施</li> <li>2) MRSA院内伝播数に応じ感染対策の実施と徹底を主体的に促すシステムを運営（MRSAレベルゼロシステム）、感染対策の実施状況の報告やアウトブレイク発生対応の報告</li> <li>3) 針刺し切創について、院内の届出の集計結果を基に改善策を検討</li> <li>4) 滅菌室から、滅菌機・洗浄機の稼働状況の報告、トラブル発生状況と原因、対策の報告を受け必要時、改善策の検討を実施</li> <li>5) ICTラウンドの実施状況の報告および改善策の検討</li> <li>6) 医療関連感染サーベイランスの報告および改善策検討</li> <li>7) 感染対策小委員会（抗菌薬委員会・リンクメンバー全体会）の活動状況報告</li> <li>8) 栄養部、売店関係の温度管理・管理点検について適切に運用されているかの報告</li> </ol>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年19回
<p>・ 研修の内容（すべて）：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基礎レクチャー「当院における感染対策の基本」</li> <li>・ 感染対策講習会（年2回）「手指衛生・標準予防策」「消毒薬・消毒剤のコンタクトタイム」「感染経路別予防策」「冬の感染症について（胃腸炎・インフルエンザ）スピルキットについて」</li> <li>・ 就任時オリエンテーションにて感染対策の基本動作</li> <li>・ コメディカルに対し、各々の職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（防護装備・鋭利物品の取扱い、手指衛生）</li> <li>・ 委託業者に対し、各々の職種の業務内容に合わせた基本的な感染対策（手指衛生、環境整備、スピルキットの使用法）</li> <li>・ 実習生向けの感染対策の基本講習</li> </ul>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備（有・無）</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 選択的MRSA保菌者のスクリーニング検査実施</li> <li>2) 現場主導型のMRSA感染対策活動（レベルゼロシステム）</li> <li>3) 手指衛生順守率向上に向けた取り組み</li> <li>4) MDROサーベイランスとアウトブレイク対応</li> <li>5) 医療関連感染サーベイランス（BSI・SSI・VAP・UTI）と改善の取り組み</li> <li>6) 抗菌薬委員会と連携した抗菌薬処方適正化活動</li> <li>7) ICTラウンド（1回/週）で衛生的な環境の維持とガイドライン・マニュアルに沿った感染対策の実施状況の確認</li> <li>8) リンクメンバー全体会でのリンクメンバー教育およびリンクメンバーによる現場の教育・指導</li> </ol>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品安全管理責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 4 回
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修の主な内容：            医薬品の安全管理について            薬物療法の基礎知識と実際</li> </ul>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手順書の作成 (☑・無)</li> <li>・ 手順書の内訳に基づく業務の主な内容：           <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者への医薬品の使用の確認</li> <li>2. 調剤業務</li> <li>3. 医薬品情報の業務</li> <li>4. 輸血、血液管理の確認</li> <li>5. 製剤業務、検査試薬の使用</li> <li>6. 医薬品の採用、購入管理業務</li> <li>7. 病棟薬剤業務</li> <li>8. 手順書チェック表を用い、部署ごとに月1回前月の医薬品の安全使用を確認 等</li> </ol> </li> </ul>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (☑・無)</li> <li>・ 未承認等の医薬品の具体的な使用事例(あれば)：  <b>SMOF Lipid</b> (申請科：小児外科)            腸管不全関連肝機能障害の改善と体重増加を目的に申請がなされ、2018/12/4の未承認新規医薬品等評価小委員会で審議、承認。            2019/1/8より、0歳の小児に投与開始、2019/2/21に患児の体重増加、肝胆道系酵素上昇はなく経過良好との報告あり。</li> <li>・ その他の改善のための方策の主な内容：           <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医薬品情報の院内通知および学内メールにより情報を発信するとともに必要に応じ、医療情報端末に掲示し、院内へ周知</li> <li>2. 副作用情報を収集し、副作用(有害事象)報告マニュアルに従い記録し、所属長・医薬品安全管理責任者に報告、厚労省への報告の必要性の検討および報告、院内の医療スタッフに対し学内メール、印刷物等により情報伝達し、情報の共有をはかる</li> <li>3. 業務手順書の定期的な見直し・薬剤部関連の各種マニュアルの改訂について、その承認手順を明確とする                医薬品品質管理の手順、医薬品の回収・廃棄手順の変更等、血液浄化部門、外来化学療法部門、放射性医薬品、重大な有害事象の予防・対応、医薬品関連の情報システムの利用の追記</li> </ol> </li> </ul>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器安全管理責任者の配置状況	☑・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 56 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>1.人工心肺装置・補助循環装置 2.人工呼吸器 3.血液浄化装置 4.除細動器 5.閉鎖式保育器 6.高エネルギー放射線装置 7.輸液ポンプ・シリンジポンプ 8.医療機器の安全使用</p> <p>医療機器の有用性・安全性、使用方法、不具合が発生した場合の対応等についての研修を実施</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る計画の策定 (☑・無)</p> <p>・ 機器ごとの保守点検の主な内容：</p> <p>1.人工心肺装置・補助循環装置(4ヶ月毎、自営、委託) 2.人工呼吸器(3ヶ月毎、自営、委託) 3.血液浄化装置(6ヶ月毎、自営、委託) 4.除細動器(6ヶ月毎、自営、委託) 5.閉鎖式保育器(6ヶ月毎、自営、委託) 6.高エネルギー放射線装置(4ヶ月毎、委託) 7.輸液ポンプ・シリンジポンプ(6ヶ月毎、自営) 8.全身麻酔器(12ヶ月毎、委託)</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (☑・無)</p> <p>製造販売業者、厚生労働省、PMDA等からの情報を書面で院内各部署に配信</p> <p>・ 未承認等の医療機器の具体的な使用事例(あれば)：</p> <p>無し</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>医療機器の安全使用についての研修会を、セーフティーレクチャー(年2回、計292名受講)にて開催。中途採用者、復職者を対象に、毎月月初めに研修会を開催。</p>	

(注) 前年度の実績を記入すること。

規則第9条の20の2第1項第1号から第13号に掲げる事項の実施状況

① 医療安全管理責任者の配置状況	有・無
<p>・責任者の資格（<u>医師</u>・歯科医師）</p> <p>・医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況</p> <p>医療安全管理責任者は、医療安全管理委員会（医薬品及び医療機器安全管理責任者出席）及びSE対策委員会へ常時出席し、直接統括指示を行う。</p> <p>医療安全管理室は、医療安全管理責任者へ前週発生したインシデントレベル3b以上の全事例及び死亡事例を週報として提出している。</p> <p>医療安全管理責任者が委員を担う医療安全管理委員会において、以下部門より院内の安全に関する報告を受けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 医療安全管理室</li> <li>✓ 薬品安全管理責任者</li> <li>✓ 医療機器安全管理責任者</li> </ul>	
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有（6名）・無
<p>③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況</p> <p>・医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況</p> <p>医薬品安全管理委員会、医療安全管理委員会ならびに各安全管理者との連携により、医薬品に係る安全管理のための実施体制を確保する。医薬品情報室を軸に院内の医薬品使用状況の確認、医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集、医薬品の安全確保を目的とした改善のための方策の実施状況を薬事委員会、医療安全管理委員会で報告、必要に応じて医薬品安全管理委員会の議事内容を診療委員会へ報告。</p> <p>手順書の作成・研修会の実施・手順書に基づく業務の確認・情報収集、改善のための方策の策定</p> <p>市販データベース、PMDA（添付文書、インタビューフォーム）、PMDA メディナビ、メーカー等からの情報を収集、DI ニュース、順天堂薬報、学内 HP により院内周知を図っている。</p> <p>・未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況</p> <p>2018年度は高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室にある当該部門責任者（医薬品安全管理責任者）により、諮問委員会である未承認新規医薬品等評価委員会に審議を依頼した件数は1件であった。</p>	



<p>申請科：小児外科 医薬品名：SMOF Lipid (0.2g/mL in 100mL、200mL、500mL)</p> <p>申請目的：腸管不全関連肝機能障害の改善と体重増加</p> <p>審議結果：承認</p> <p>・担当者の指名の有無 ( <input checked="" type="radio"/> ・無 )</p> <p>・担当者の所属・職種：</p> <p>(所属：血液内科，職種 医師 ) (所属：心臓血管外科，職種 医師 )</p> <p>(所属：腎・高血圧内科，職種 医師 ) (所属：総合診療科，職種 医師 )</p> <p>(所属：小児科，職種 医師 ) (所属：皮膚科，職種 医師 )</p> <p>(所属：麻酔科，職種 医師 ) (所属：放射線科，職種 医師 )</p> <p>(所属：呼吸器内科，職種 医師 ) (所属：医療安全管理室，職種 医師 )</p> <p>(所属：医療安全管理室，職種 薬剤師 ) (所属：薬剤部，職種 薬剤師 )</p>	
④ 医療を受ける者に対する説明に関する責任者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> ・無
<p>・医療の担い手が説明を行う際の同席者、標準的な説明内容その他説明の実施に必要な方法に関する規程の作成の有無 ( <input checked="" type="radio"/> ・無 )</p> <p>・説明等の実施に必要な方法に関する規程に定められた事項の遵守状況の確認、及び指導の主な内容：カルテ監査および診療録担当医によるピアレビューの結果報告を確認(月1回)し、実施結果を診療へフィードバックしている。</p> <p>インシデントレベル 3b 以上の全事例および全死亡事例について IC の状況を確認(週1回)し、実施状況が不適切な事項について、責任者または医療安全管理室員による指導を行う。</p>	

⑤ 診療録等の管理に関する責任者の選任状況	<input checked="" type="radio"/> ・無
<p>・診療録等の記載内容の確認、及び指導の主な内容：</p> <p>1. 監査方法</p> <p>(1) 入院分 年間約 28,000 人分の退院カルテに対して、量的監査は全件、質的監査は統計学的に算出した抽出率(7%)に基づいて監査対象カルテを無作為抽出し、実施している。</p> <p>(2) 外来分 1ヶ月あたり約 160 件(1科平均 5 件)のカルテを抽出し、質的監査を実施している。</p> <p>2. 指導</p> <p>(1) 監査結果のフィードバック カルテ毎の監査チェックリスト、改善状況などの全体総括(レポート)、記載に関するワンポイント資料を作成し、各診療科の診療録担当医(診療記録の部署責任者)へ毎月配布している。 ※診療録担当医は、レポート、資料を活用し医局内への周知、指導を行う。 改善が進まない場合は、当室より病棟医長、医局長にも支援を要請している。</p> <p>(2) e-Learning による教育 カルテ記載についての職員教育プログラムを開発している。特に記載状況の芳しくない共通項</p>	

目については、項目に特化した e-Learning を作成し、対象職種全員に受講を義務付けており、未受講者は診療 ID の発給が停止される。

(3) 院内周知

診療録管理委員会、QI 委員会等の各種委員会での記載率や改善状況の報告および記載ポイントの説明。また、電子カルテのトップページへの説明資料掲載や院内通知で周知している。

⑥ 医療安全管理部門の設置状況

有・無

・所属職員：専従（6）名、専任（2）名、兼任（7）名

うち医師：専従（1）名、専任（2）名、兼任（4）名

うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名

うち看護師：専従（2）名、専任（ ）名、兼任（ ）名

（注）報告書を提出する年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること

・活動の主な内容：

1) 医療の安全を確保するための改善方策に関すること

- ・ 「インシデントレポート」による情報の収集・分析
- ・ 医療事故予防対策、再発防止策の立案、実施、評価及び見直し
- ・ 安全な医療提供のためのガイドラインやマニュアルの策定に関すること
- ・ 患者・家族からの苦情・要望等の分析および医療安全管理への活用

2) 医療安全管理のための職員への企画・運営および院内広報等の企画・実施

3) 医療事故発生時の対応に関すること

- ・ 診療録・看護記録等への記載状況についての確認・指導
- ・ 患者又はその家族への説明や診療内容等の対応状況についての確認・指導
- ・ 医療事故が発生した原因の究明
- ・ 諸関連機関へ報告するとともに SE 対策委員会等での院内調査の実施

4) 医療安全管理委員会の円滑な運営に関すること

- ・ 医療安全管理委員会に対する議題に提案
- ・ 医療安全管理委員会の資料作成、議事録作成等の庶務

5) 医療安全管理に関する連絡調整

6) 院内の死亡事例報告収集・分析

7) 医療安全に資する診療内容のモニタリング

8) 職員の医療安全への認識の調査・確認

9) その他医療安全管理に関する業務

- ・ 医療安全の適正実施に疑義が生じた場合等の情報に関する匿名での受付窓口

- ・ 高難度新規医療技術等を用いた医療に対する医療倫理小委員会での審議への参加
- ・ 未承認新規医薬品等を用いた医療に対する未承認新規医薬品等評価委員会での審議への参加

※ 診療内容についてのモニタリングの内容

患者識別実施率、術後ケアプラン記載率、入院患者の転倒・転落発生率、予期せぬ再手術に関するインシデントレポート提出率

※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。  
 ※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識についての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。

⑦ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況

- ・ 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数（99件）、及び許可件数（97件）
- ・ 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無（・無）
- ・ 高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（・無）
- ・ 活動の主な内容：  
 高難度新規医療技術を用いた医療を提供するにあたり、診療科からの申請書に基づき評価委員会たる医療倫理小委員会にてその適応、安全性等について審議を行う。
- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無（・無）
- ・ 高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無（・無）

⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況

- 前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数（1件）、及び許可件数（1件）
- ・ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無（・無）
  - ・ 未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無（・無）
  - ・ 活動の主な内容：  
 未承認新規医薬品等を用いた医療の実施について、高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室部門責任者（医薬品安全管理責任者）は諮問委員会である未承認新規医薬品等評価委員会に審

議を依頼し、その答申を踏まえ、院長の決裁を得たうえで申請診療科へ実施の可否について通知を行う。実施を許可された診療科は治療実施後、治療結果を高難度新規医療技術・未承認新規医薬品等管理対策室へ報告する。

- ・ 規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無 (  ・ 無 )
- ・ 未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 (  ・ 無 )

⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況

- ・ 入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況：年 511 (うち死産 29) 件
- ・ 上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の実態及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況：年 186 件
- ・ 上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

死亡事例、インシデントレベル 3b 以上の事例 (管理者が定める基準) は医療安全管理委員会の委員へ委員会開催日の 1 週間前を目安に全件メール配信している。委員より意見があり検討・見直しが必要な事例、または、医療安全管理室全体ミーティングにおいて委員会で検討すべきと判断された事例については委員会で審議を行い、再発防止策を構築し再評価を行う。

⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況

- ・ 他の特定機能病院等への立入り (  (病院名：国立がん研究センター東病院) ・ 無)
- ・ 他の特定機能病院等からの立入り受入れ (  (病院名：聖マリアンナ医科大学病院) ・ 無)
- ・ 技術的助言の実施状況

① 画像レポート見落とし防止対策の構築

⇒ 読影レポート既読管理システムを 2019 年 4 月 23 日より運用開始。

② 現行の病理診断レポート確認システムのさらに見落としのないシステムの構築

⇒ 2019 年 7 月 8 日より以下システムを運用開始

✓ 要確認結果報告システム

診療科からの依頼や診断と乖離のある結果が発生した場合、病理診断科から検査依頼科医師へ直接電話連絡

✓ 最終報告未読対応

最終報告作成後、1 ヶ月以上確認ボタンが押下されないレポートの一覧を病理診断部より診療科担当者へフィードバック

③ Rapid Response System 構築の検討

⇒当院で対応している「J-STAT Call」は心肺停止時のみでなく、急変時にも対応したものである。また、患者の状態変化時には症状に合わせて対応する診療科を決定し、速やかに治療介入するシステムが構築されている。

④ 医療安全管理室へのコメディカルの参加

⇒2019年4月より、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士の3名が室員兼任することとなった。

⑪ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

・体制の確保状況

窓口の名称：患者さん相談コーナー

設置年月日：平成16年 5月 1日

対応する職員：

【部署】サービス課

【職種・任数】看護師2名、事務職員10名（計12名）

⑫ 職員研修の実施状況

・研修の実施状況

[具体的な内容]

- ① 医療安全管理者の配置状況
- ② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況
- ③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況
- ④ 医薬品の安全管理
- ⑤ インフォームド・コンセント
- ⑥ 診療録管理
- ⑦ 医療安全管理部門の業務
- ⑧ 高難度新規医療技術を用いた医療の提供
- ⑨ 未承認新規医薬品等を用いた医療の提供
- ⑩ 医療に係る安全管理の措置
- ⑪ 特定機能病院間の相互ラウンド
- ⑫ 安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保
- ⑬ 外部監査委員会
- ⑭ チーム医療

[実施時期]

- ① 平成31年1月25日
- ② 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ③ 平成31年1月25日
- ④ 平成30年6月20日、平成30年6月28日
- ⑤ 平成31年1月23日

- ⑥ 平成30年10月22日、平成31年2月19日
- ⑦ 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ⑧ 平成31年1月29日
- ⑨ 平成31年1月29日
- ⑩ 平成30年4月1日～平成31年3月31日
- ⑪ 平成31年1月25日
- ⑫ 平成31年1月25日
- ⑬ 平成30年7月4日、平成31年1月25日
- ⑭ 平成30年11月6日

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

⑬ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修の実施状況

・研修の実施状況

特定機能病院管理者研修、医療事故調査制度研修会（東京都医師会主催）、患者安全推進全体フォーラム、各学会で開催される医療安全講習会への出席

(注) 前年度の実績を記載すること (⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)

規則第7条の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

<p>管理者に必要な資質及び能力に関する基準</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準の主な内容           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療安全確保のために必要な資質及び能力として、医療安全管理業務の経験及び医療安全を推進する指導力を有する者</li> <li>(2) 順天堂医院を管理運営する上で必要な資質及び能力を有し、組織管理運営経験を有する者</li> <li>(3) 高度の医療を提供すること、高度の医療技術の開発および評価を行うこと、高度の医療に関する研修を行わせることなど、特定機能病院に求められる役割を十分理解し、その発展にリーダーシップを発揮できる者</li> <li>(4) 関係法令等を十分理解し、法令を遵守した病院運営を担える者</li> <li>(5) 安心・安全な医療の提供と、安定的な収益確保とのバランスを考えた健全で全体最適な病院運営を担える者</li> <li>(6) 病院の社会的使命を十分理解し、その発展に努めることができる者</li> </ol> </li> <li>・ 基準に係る内部規程の公表の有無 ( <input checked="" type="radio"/> ・ 無 )</li> <li>・ 公表の方法 病院ホームページに掲載</li> </ul>
---

規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

前年度における管理者の選考の実施の有無	<input checked="" type="radio"/> ・ 無			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 ( <input checked="" type="radio"/> ・ 無 )</li> <li>・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> )</li> <li>・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 ( 有 ・ <input checked="" type="radio"/> )</li> <li>・ 公表の方法 病院ホームページに掲載予定</li> </ul>				
管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由				
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	特別の関係
山路 健	膠原病・リウマチ内科		規定により前任准教授2名	有・ <input checked="" type="radio"/>
島田 和典	循環器内科		規定により前任准教授2名	有・ <input checked="" type="radio"/>
芳土戸 治義	放射線部		規定により課長補佐以上3名	有・ <input checked="" type="radio"/>
米澤 和彦	事務部	○	規定により課長補佐以上3名	有・ <input checked="" type="radio"/>
岩崎 幸雄	事務部		規定により課長補佐以上3名	有・ <input checked="" type="radio"/>

規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の設置及び運営状況

合議体の設置の有無		有・無	
<p>・合議体の主要な審議内容          病院運営の適正かつ効率的な運用を図るために必要な事項及び院長の提議事項について協議及び報告を行う。</p> <p>・審議の概要の従業者への周知状況          診療委員会、管理会議、医局長会などで周知。また、通知文発行や学内専用HPへ掲載する。</p> <p>・合議体に係る内部規程の公表の有無（有・無）</p> <p>・公表の方法</p> <p>・外部有識者からの意見聴取の有無（有・無）</p>			
合議体の委員名簿			
氏名	委員長 (○を付す)	職種	役職
小川 秀興		医師	理事長
新井 一		医師	学長
服部 信孝		医師	医学部長
高橋 和久	○	医師	院長
金子 和夫		医師	副院長
村上 晶		医師	副院長
坂本 一博		医師	院長補佐
桑鶴 良平		医師	院長補佐
幅下 貞美		看護師	看護部長
荒川 隆太郎		薬剤師	薬剤部事務取扱
細谷 芳三		その他	総務局長
久保 昌也		その他	人事部長
米澤 和彦		その他	事務部長事務取扱
藤本 英雄		その他	管理課 課長補佐



規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無（有・~~無~~）
- ・ 公表の方法

- ・ 規程の主な内容

- ①順天堂組織規則 ②順天堂医院病院運営協議会規程  
③順天堂医院職務権限に関する要領 ④医学部臨床教授選考内規  
⑤順天堂予算実行権限内規 ⑥順天堂事務組織規程

- ・ 管理者をサポートする体制（副院長、院長補佐、企画スタッフ等）及び当該職員の役割

【職名】副院長

【役割】診療機械（外科系）、業務委託、医療安全・感染対策、医療環境

【職名】副院長

【役割】医療材料、医療情報、教育・広報、ゲノム・再生・先進医療

【職名】院長補佐

【役割】病診連携、手術業務

【職名】院長補佐

【役割】診療機械（内科系）、薬事

- ・ 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況

病院運営協議会での副院長、院長補佐業務の報告、担当業務の監督、また、今後病院管理学の大学院生向け（病院運営方法）の講義や医師会主催の講習会に参加予定

規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する状況

監査委員会の設置状況					④・無
<p>・ 監査委員会の開催状況：年2回</p> <p>・ 活動の主な内容：</p> <p>院長の下で医療安全管理者、医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者等の業務が適切に実施されているか等についての確認。</p> <p>・ 監査委員会の業務実施結果の公表の有無（④・無）</p> <p>・ 委員名簿の公表の有無（④・無）</p> <p>・ 委員の選定理由の公表の有無（④・無）</p> <p>・ 監査委員会に係る内部規程の公表の有無（④・無）</p> <p>・ 公表の方法：</p> <p style="padding-left: 20px;">病院ホームページに掲載</p>					
監査委員会の委員名簿及び選定理由（注）					
氏名	所属	委員長 (○を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況
尾崎 治夫	東京都医師会会長	○	現医師会長として厳正な監査が実施できるため	有・ <del>無</del>	医療に係る安全管理に関する識見を有する者
浅田 真弓	(公社)日本精神科病院協会指定弁護士		病院管理学修士修了者であり医療に詳しい弁護士であるため	有・ <del>無</del>	法律に関する識見を有する者
村山 徹	早稲田大学客員教授		東京都医師会の診療情報WGの委員を経験しているため	有・ <del>無</del>	医療を受ける者その他の医療従事者以外の者
				有・無	
				有・無	
				有・無	

(注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1～3のいずれかを記載すること。

1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者（1.に掲げる者を除く。）
3. その他

規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを  
確保するための体制の整備に係る措置

管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

- ・体制の整備状況及び活動内容

業務監査及び会計監査を定期的実施（書面審査及び実施監査）

- ・ 専門部署の設置の有無（・無）
- ・ 内部規程の整備の有無（・無）
- ・ 内部規程の公表の有無（有・）
- ・ 公表の方法

規則第15条の4第1項第3号口に掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に係る措置

開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況</li> </ul> <p>理事会開催の都度、病院運営協議会での協議項等、病院の適正な運用を図るための重要な事項が諮られ、適正に監督がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議体の実施状況（ 年11回 ）</li> <li>・ 会議体への管理者の参画の有無および回数（ <input checked="" type="radio"/>有・無 ）（ 年11回 ）</li> <li>・ 会議体に係る内部規程の公表の有無（ 有・<input checked="" type="radio"/>無 ）</li> <li>・ 公表の方法</li> </ul>			
病院の管理運営状況を監督する会議体の名称：理事会（大学の理事会等とは別に設置していない）			
会議体の委員名簿			
氏名	所属	委員長 (○を付す)	利害関係
			有・無
			有・無
			有・無
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

規則第15条の4第1項第4号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合等の情報提供を受け付ける窓口の状況

窓口の状況
<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無 ( <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 )</li><li>▪ 通報件数 (年2件)</li><li>▪ 窓口を提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 ( <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 )</li><li>▪ 窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 ( <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 )</li><li>▪ 周知の方法 e-learning、ポケットセーフティーマニュアル、医療事故防止(対策)マニュアルへ掲載 医療安全ラウンドにて周知</li></ul>

(様式第 8)

順大発本第 19-292 号  
令和 元年 9 月 30 日

厚生労働大臣

殿

開設者名 小川 秀

医療に係る安全管理のための体制整備に関する計画について

標記について、次のとおり提出します。

記

1. 管理職員研修（医療に係る安全管理のための研修、管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者向け）を実施するための予定措置

・管理者、医療機器安全管理責任者

研修内容：2019 年度特定機能病院管理者研修 [初回] (日本医療機能評価機構)

研修時期：10 月 27 日・10 月 28 日

・医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者

研修内容：2019 年度特定機能病院管理者研修 [2 回目以降] (日本医療機能評価機構)

研修時期：(医薬品安全管理責任者) 10 月 11 日、(医療安全管理責任者) 1 月 7 日

2. 医療安全管理部門の人員体制

・所属職員：専従（6）名、専任（2）名、兼任（7）名

うち医師：専従（1）名、専任（2）名、兼任（4）名

うち薬剤師：専従（1）名、専任（ ）名、兼任（ ）名

うち看護師：専従（2）名、専任（ ）名、兼任（ ）名

その他、専従事務員 2 名、兼任診療放射線技師 1 名、兼任臨床検査技師 1 名、

兼任臨床工学技士 1 名

3. 医療安全管理部門の専従職員を配置するための予定措置

医師、薬剤師、看護師ともに配置済み